SHARP

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形名

LC-13B3 (エル シー ビー)
LC-15B3 (エル シー ビー)
LC-20B3 (エル シー ビー)

AQUOS

はじめに
アンテナの接続
チャンネルの設定
テレビを楽しむ
外部機器の接続
メモリーカードでテレビを楽しむ
その他のお知らせ

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

もくじ

安全上のご注意

ご使用の前に　「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告　人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

 注意　人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

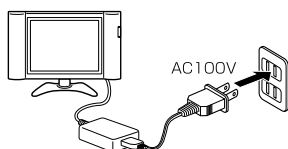
 記号は、気をつける必要があることを表しています。

 記号は、してはいけないことを表しています。

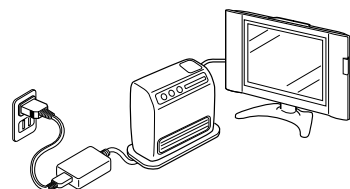
 記号は、しなければならないことを表しています。

警告

交流100ボルト以外の電圧で使用しない

100ボルト以外禁止

火災・感電の原因となります。

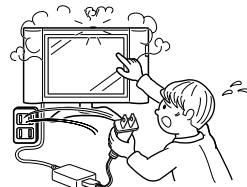
電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしない

禁止

火災・感電の原因となります。

落としたりキャビネットを破損したときは、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く

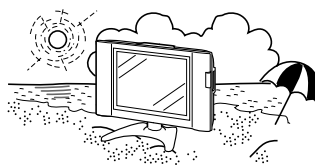
電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

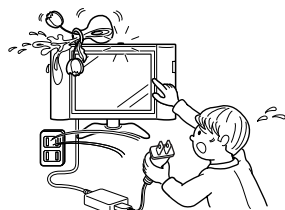
異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。お客様による修理は絶対におやめください。

テレビに水が入ったり、ぬらさない

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

⚠ 警告

内部に水や異物が入ったときは、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く

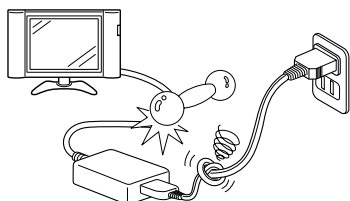
電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災·感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

異物を入れない

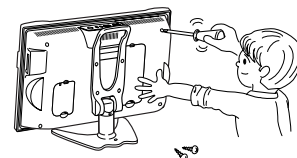
禁止

通風孔(裏ぶたのすき間)などから物を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

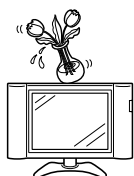
電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱しない

禁止

電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災·感電の原因となります。

テレビの裏ぶたを外したり、改造しない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

テレビの上に花瓶等、水の入った容器を置かない

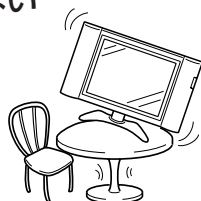
水ぬれ禁止

こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない

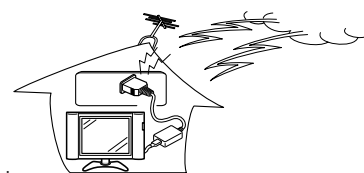
風呂、シャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

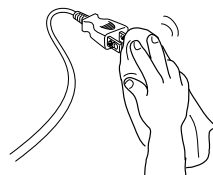
不安定な場所に置かない

禁止

落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない

接触禁止

感電の原因となります。

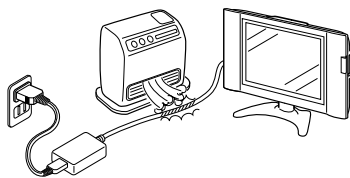
電源プラグの刃や刃の付近にほこりや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く

ほこりを取る

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

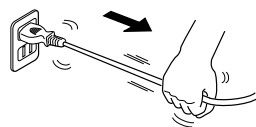
安全上のご注意(つづき)

⚠注意

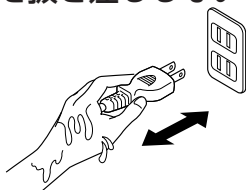
電源コードを熱器具に近づけない

禁止

電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

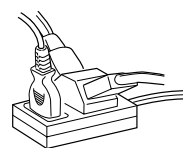
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

禁止

電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

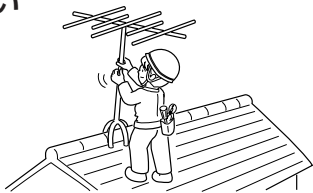
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

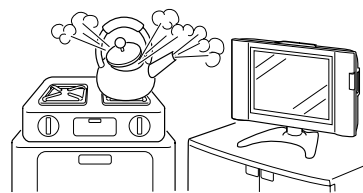
タコ足配線をしない

禁止

火災・感電の原因となることがあります。

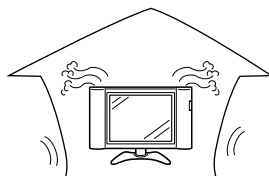
アンテナ工事は技術経験が必要ですので販売店にご相談ください

離して設置

- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS、CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

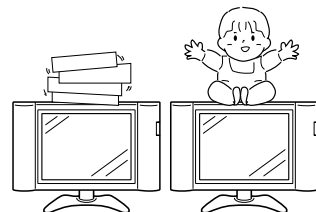
湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たる所に置かない

禁止

調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

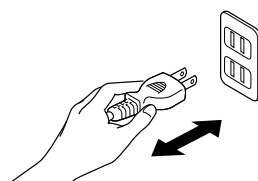
風通しの悪い所に入れない･じゅうたんや布団の上に置かない･布などをかけない

禁止

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない

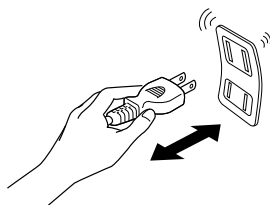
禁止

倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様にはご注意ください。

電源プラグは確実に差し込む

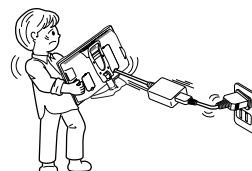
確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

⚠ 注意

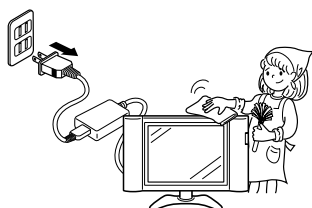
電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

禁止

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

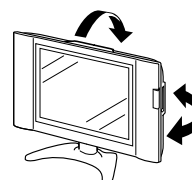
移動させるときは、接続されている線などをすべて外す

接続線を外す

接続線を外さずに移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

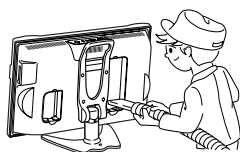
お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

感電や火災の原因となることがあります。

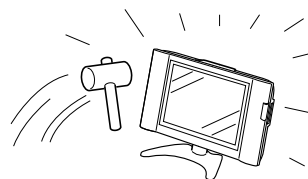
スタンドの角度を調整するときは注意する

注意

手や指をはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となることがあります。

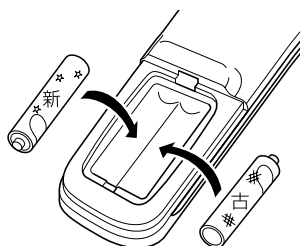
3年に一度くらいは内部の掃除を販売店に依頼する

注意

内部にほこりをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。掃除費用については、販売店にご相談ください。

液晶画面に衝撃をあたえない

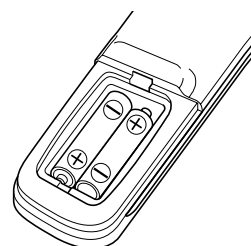
禁止

けがの原因となることがあります。

指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

禁止

破裂や液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を入れるときは極性表示（プラスとマイナス）の向きに注意する

表示どおりに入れる

破れつや液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

• この取扱説明書でテレビと表現している場合は、液晶カラーテレビを表します。

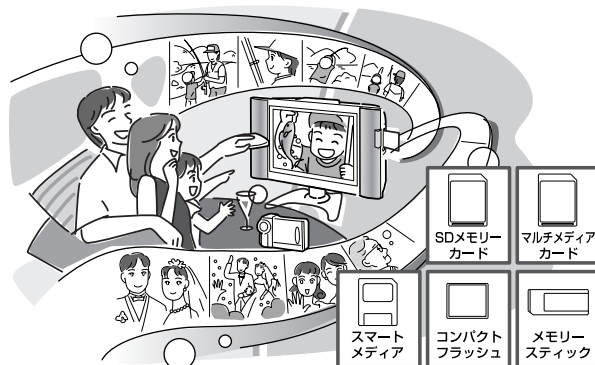
特長

各種メモリーカードに対応するPCカードスロット搭載 動画と静止画像の記録・再生が楽しめるカード記録・再生機能

■PCカードスロット(PCMCIA TYPE II)搭載により、番組をメモリーカードに記録(動画・静止画)できます。

■デジタルカメラなどでメモリーカードに撮影した静止画像(DCF規格※1)を再生できます。

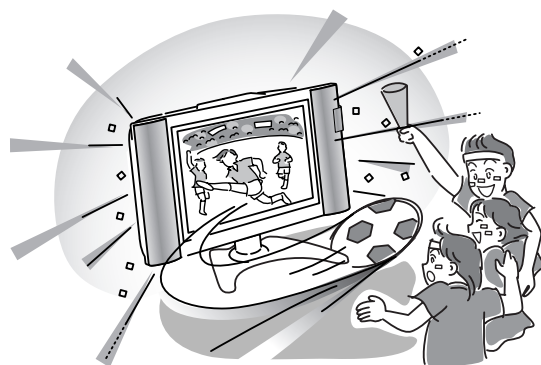
- 動画再生では「早送り」「早戻し」に加え「スロー再生」「リピート再生」が楽しめます。
- 静止画像再生では、9画面のインデックス再生やスライドショー再生など多彩な再生機能を楽しめます。

※1 DCF(Design rule for Camera File system)はデジタルカメラで撮影した画像ファイル形式を標準化した、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)の規格です。

ハイコントラストで鮮明な高画質映像

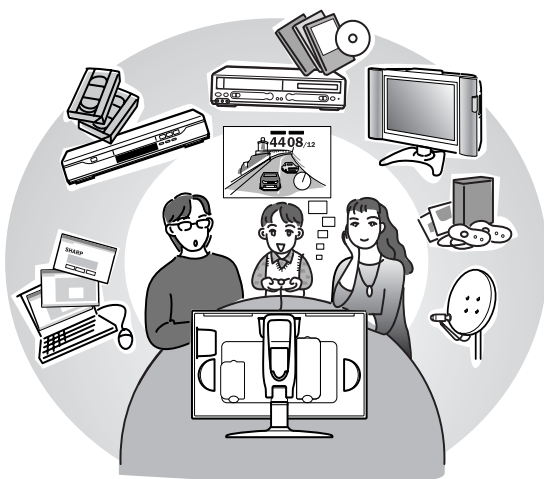
■シャープ独自のASV方式低反射ブラックTFT液晶を採用。明るい部屋でもメリハリのある高コントラストの映像が楽しめます。

■上下左右170°の広視野角を実現しておりますのでグループでもご覧いただけます。

■明るく見やすい画面、高輝度450cd/m^2

■3次元デジタルY/C分離回路を搭載(LC-20B3のみ)チラツキの少ないクリアな映像を再現します。

BSアナログチューナー内蔵

豊富な入出力端子搭載により、多彩なシステムアップが可能

- BSデジタルチューナーが手軽に接続できるD2映像入力端子を装備。
- ビデオ入力は3系統装備し、お手持ちの映像機器が接続できます。
- ビデオ入力1系統はモニター出力に切り換えて使用できます。

21世紀テレビとして、地球環境に配慮した設計 AQUOSならではの低消費電力・長寿命設計

■消費電力は約70Wと、同等画面サイズ21型ブラウン管テレビに比べ約20%以上もの省エネルギー化を実現。

■長寿命バックライトの採用。

■さらに省エネに役立つ三つの機能を備えています。

- 「調光機能」で放送内容や再生ソフトにあわせて適度な画面の明るさに調整し、消費電力をセーブします。
- 「無操作電源オフ」でテレビを操作していない時間が続くと自動的に電源をオフにします。
- 「無信号電源オフ」で放送終了後、自動電源オフで消し忘れを防止します。

タイマー機能で快適でクリエイティブなメディアライフ

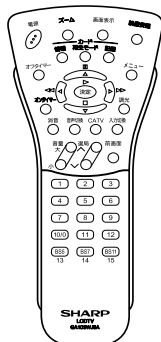
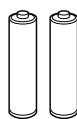
- 「オンタイマー」で指定した時刻に、おこのみのチャンネルと音声設定で本機の電源が入ります。
- 「オフタイマー」で指定した時間後にテレビの電源が自動的に切れます。

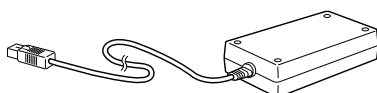
液晶ならではの新しい試聴スタイル

- 前方5°、後方10°、左右各25°回転可能な回転式テーブルスタンドの採用。
- 薄型コンパクト設計ですから置き場所を取らず、別売のAVワイヤレス伝送システム、壁掛け金具／フロアースタンドなどと組みあわせて視聴できます。
- キャリングハンドル採用。
- 上下左右映像反転機能。

付属品・本書の見かた

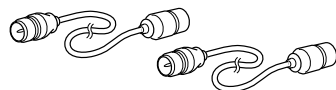
付属品をご確認ください

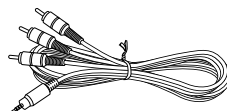
ワイヤレスリモコン(1個)

単4形乾電池
(2個)

(使いかた …… 13ページ)

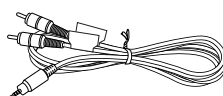
ACアダプター(1個)

(使いかた …… 20ページ)

ACコード(1本)

(使いかた …… 20ページ)

アンテナケーブル(2本)

(使いかた …… 22〜23ページ)

AVコード
(ビデオ2、3入力用…2本)

(使いかた …80,82,86,88ページ)

(WOWOWデコーダー用…1本)

(使いかた …… 88ページ)

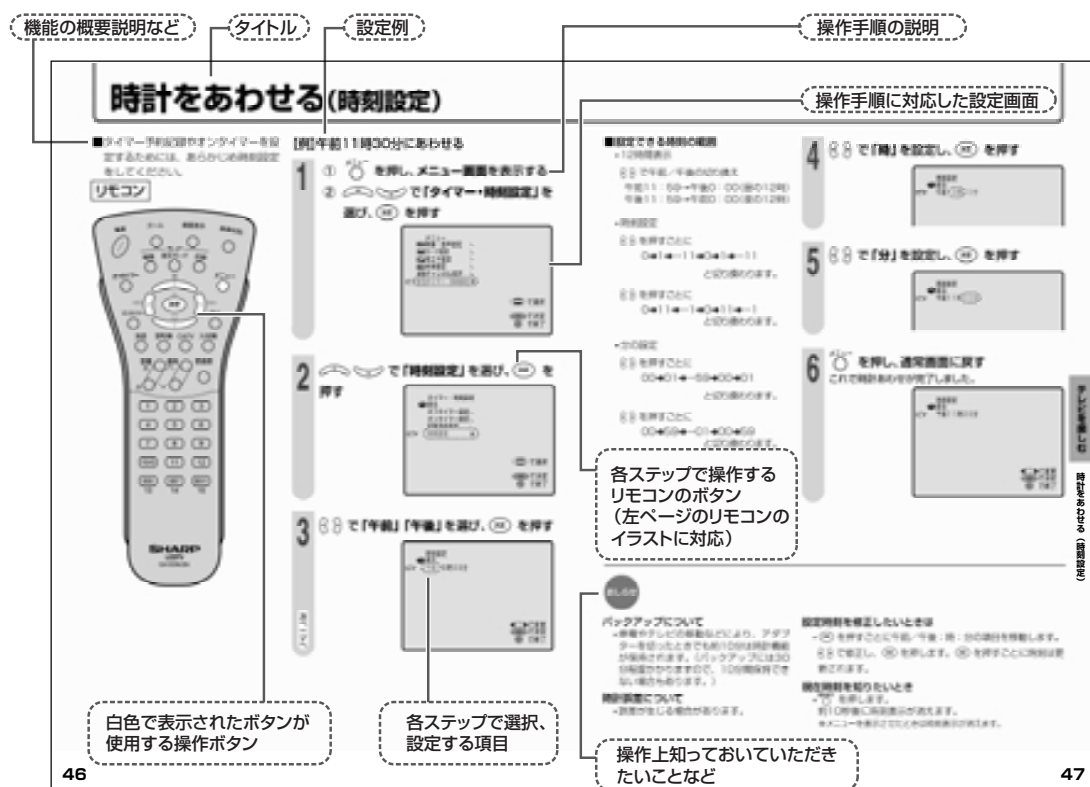
ケーブルクランプ(2個)

(使いかた …… 77ページ)

AVワイヤレス伝送
受光部取付け台(1個)

(使いかた …… 90ページ)

取扱説明書(1冊)
保証書(1部)

本書の見かた

お使いになる前の準備

ご自分で設置される場合は、次の手順で行ってください

1 リモコンに乾電池を入れます

………12ページ

2 アンテナと接続します

………22ページ

3 ビデオ機器と接続するとき

………80ページ

4 電源プラグをコンセントに差し込みます

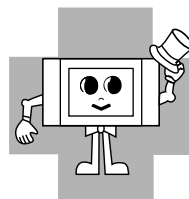
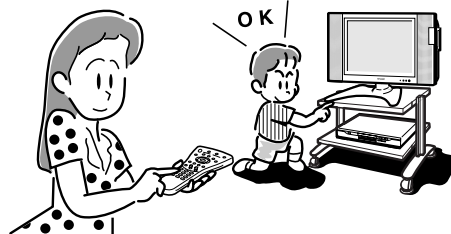
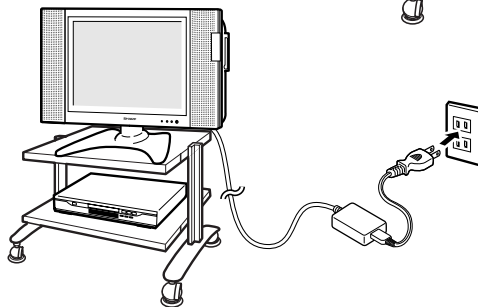
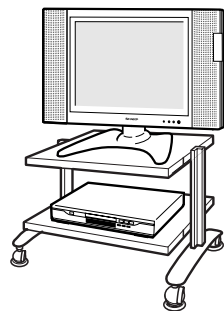
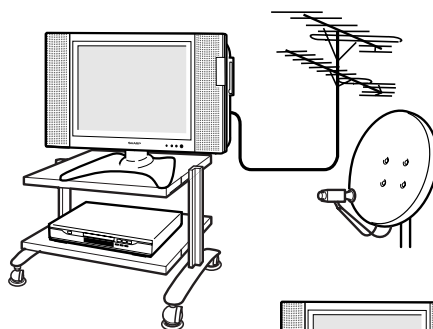
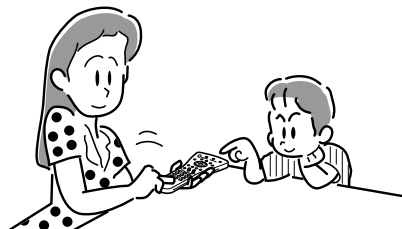
………20ページ

5 受信チャンネルをあわせます

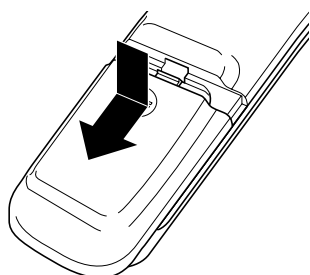
………28ページ

6 時計をあわせます（時刻設定）

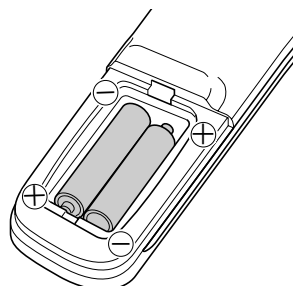
………46ページ

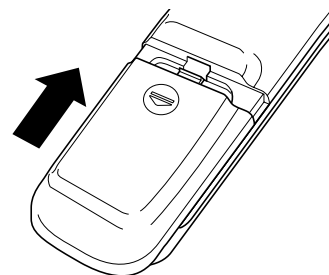
以上で設置と準備は終わりです。

リモコンの準備と使いかた

乾電池の入れかた

1 カバーを開ける

▼部を押しながら、カバーを
スライドさせてください。

2 乾電池を入れる

［付属の単4形乾電池2個］

電池収納部の ⊕ ⊖ の表示
どおりに入れてください。

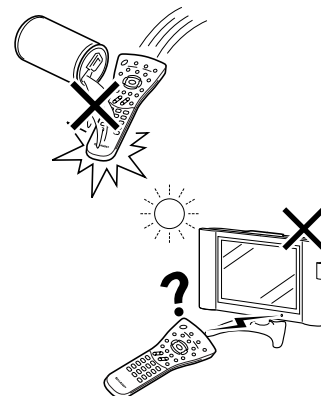
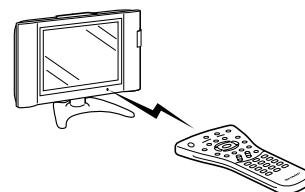
3 カバーを閉める

下側のツメをリモコンにあわ
せて、カバーをセットします。

■リモコンは本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

■リモコンには衝撃を与えないでください。
また、水にぬらしたり温度の高い所には置かないでください。

■リモコンは直射日光の当たる場所に取り付けたり、放置しないでください。
熱により変形することがあります。

■本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン動作がしにくくなります。照明またはテレビの向きを変えるか、リモコン受光部に近づけて操作してください。

■リモコンを操作してもテレビが動作しなくなったら交換時期です。新しい乾電池と交換してください。

⚠注意　乾電池使用上のご注意

乾電池は誤った使いかたをすると液もれや破れつすることがありますので、次の点について特にご注意ください。

- 乾電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ を、表示のとおり正しく入れてください。
- 乾電池は種類によって特性が異なりますので、種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
新しい乾電池の寿命を短くしたり、また、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。
- 乾電池が使えなくなったら、液がもれて故障の原因となるおそれがありますのですぐ取り出してください。
また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布で拭き取るなど十分注意してください。

- 付属の乾電池は、保存状態により短時間で消耗することがありますので、早めに新しい乾電池と交換してください。
- 長時間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。

各部のなまえ(リモコンの操作ボタン)

 内の数字は、本書で説明しているおもなページです。

リモコン

18 **電源ボタン**
電源を入/切する

19 **カード情報ボタン**
メモリーカードに記録できる
残り時間/枚数などを表示する

19 **カード再生モードボタン**
カード再生のしかたを選ぶ

51 **オフタイマーボタン**
電源を指定時間後に切る

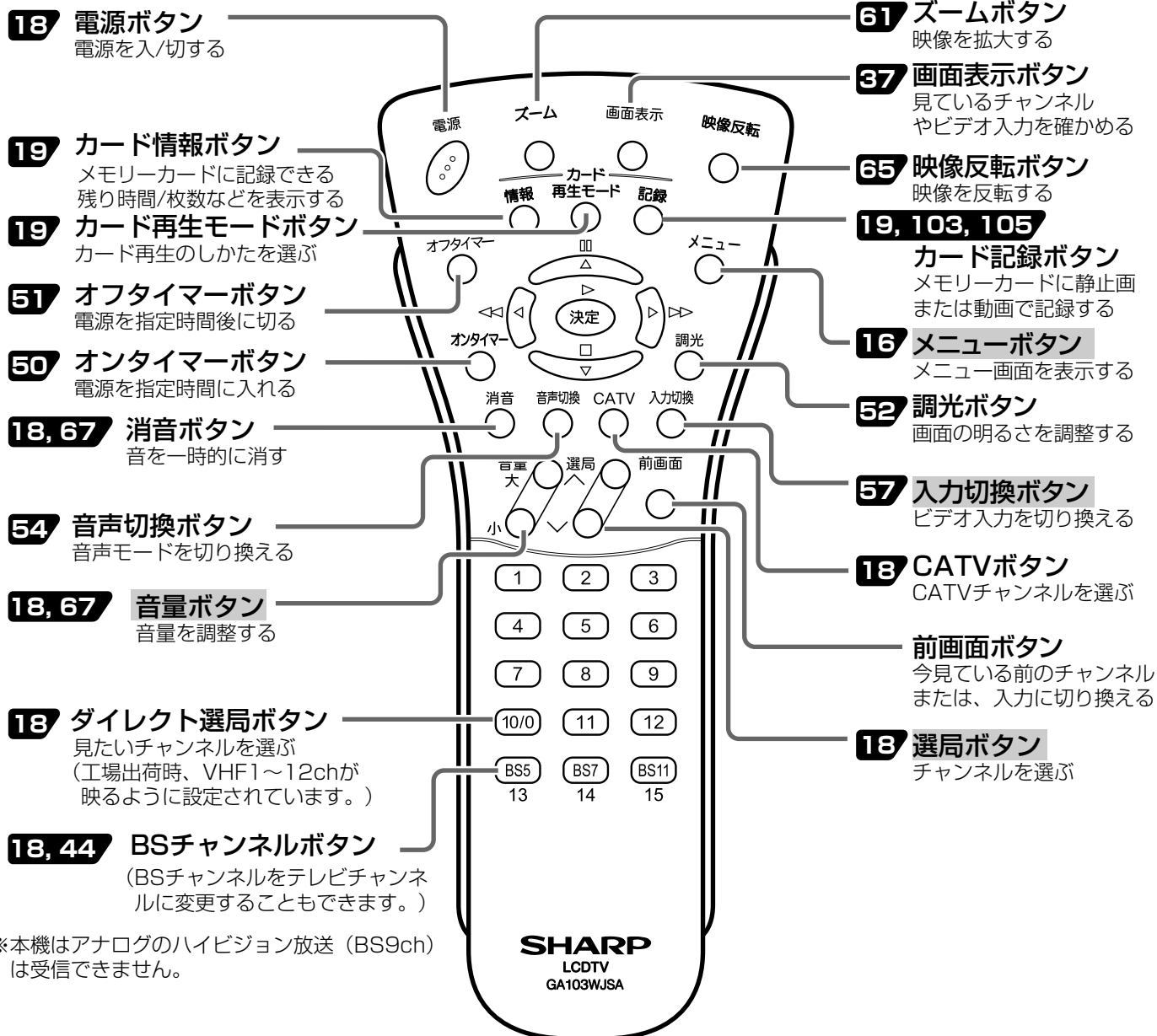
50 **オンタイマーボタン**
電源を指定時間に入れる

18, 67 **消音ボタン**
音を一時的に消す

54 **音声切換ボタン**
音声モードを切り換える

18, 67 **音量ボタン**
音量を調整する

18 **ダイレクト選局ボタン**
見たいチャンネルを選ぶ
(工場出荷時、VHF1〜12chが
映るように設定されています。)

18, 44 **BSチャンネルボタン**
(BSチャンネルをテレビチャンネルに変更することもできます。)

※本機はアナログのハイビジョン放送(BS9ch)は受信できません。

61 **ズームボタン**
映像を拡大する

37 **画面表示ボタン**
見ているチャンネル
やビデオ入力を確かめる

65 **映像反転ボタン**
映像を反転する

19, 103, 105 **カード記録ボタン**
メモリーカードに静止画
または動画で記録する

16 **メニューボタン**
メニュー画面を表示する

52 **調光ボタン**
画面の明るさを調整する

57 **入力切換ボタン**
ビデオ入力を切り換える

18 **CATVボタン**
CATVチャンネルを選ぶ

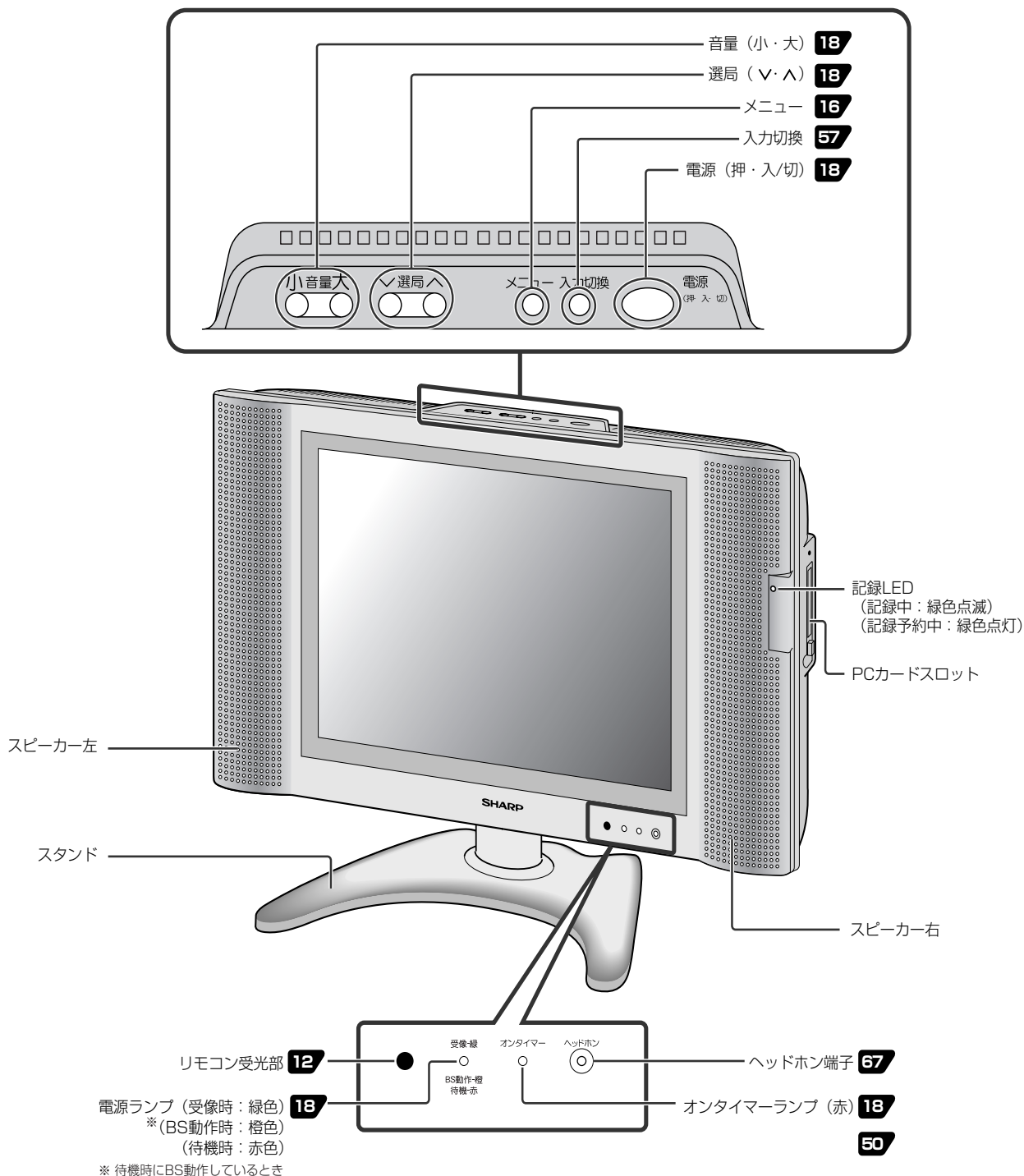
前画面ボタン
今見ている前のチャンネル
または、入力に切り換える

18 **選局ボタン**
チャンネルを選ぶ

電源 ズーム 画面表示 映像反転
カード 情報 再生モード 記録
オフタイマー メニュー
決定
オンタイマー 調光
消音 音声切換 CATV 入力切換
音量 大 小 選局 前画面
1 2 3
4 5 6
7 8 9
10/0 11 12
BS5 BS7 BS11
13 14 15
SHARP
LCDTV
GA103WJSA

■音量ボタン、メニューボタン、入力切換ボタン、選局ボタンは本体でも操作できます。
※この取扱説明書では、おもにリモコンを使った操作方法で説明しています。

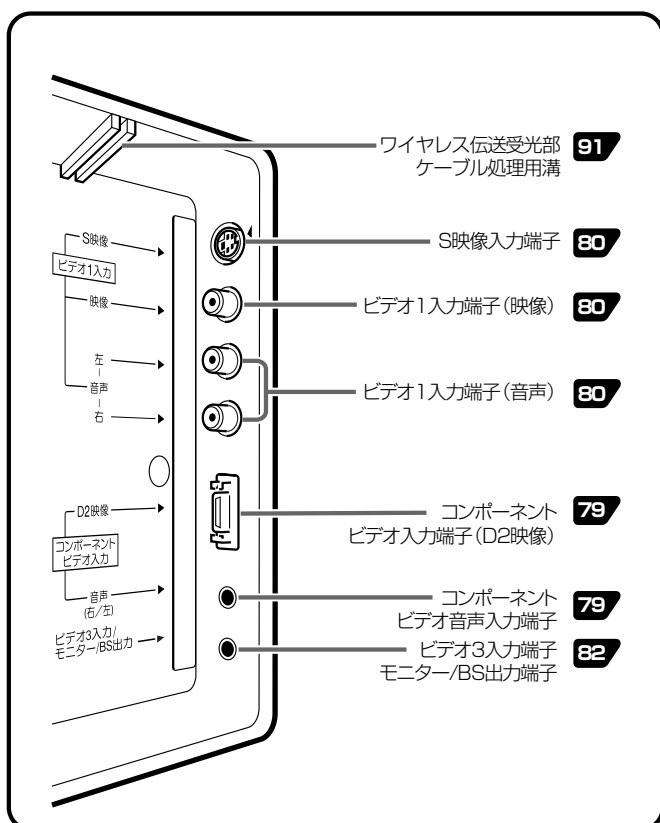
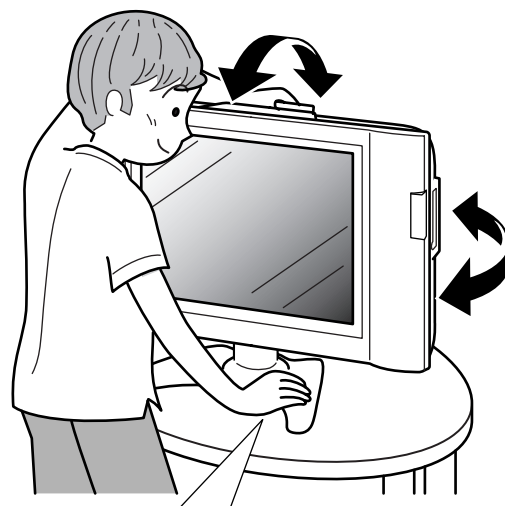
各部のなまえ（本体）

本体操作部（天面）

LC-13B3/LC-15B3/LC-20B3では外形寸法などは異なりますが操作のしかたは同じです。
本書はLC-20B3の例で説明しています。

※この取扱説明書では、おもにリモコンを使った操作方法で説明しています。
メニューボタンを押してメニュー画面を表示している間、本体の選局ボタンは、リモコンのカーソルボタン と、音量ボタンはリモコンのカーソルボタン および 決定 と同じはたらきをします。

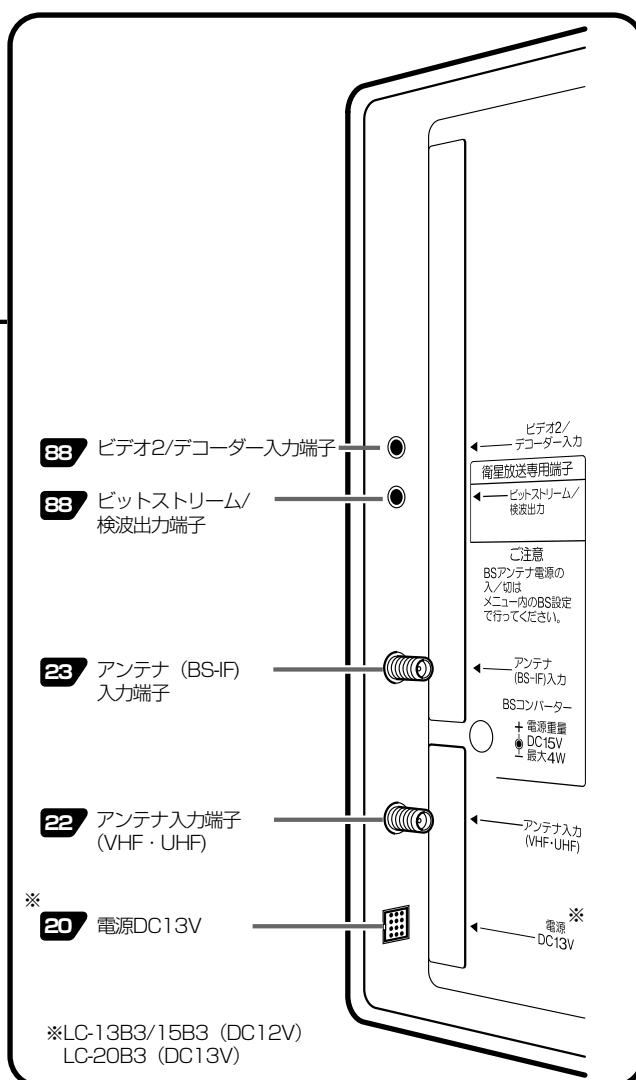
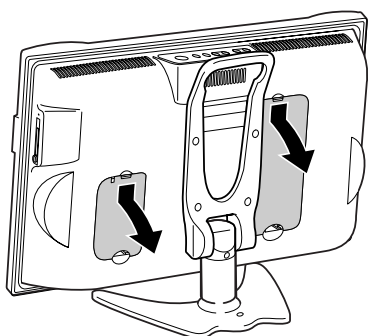
※タイマー設定項目の時刻設定はリモコンのメニューボタンでしか設定できません。

本体(背面)

■ 内の数字は、本書で説明しているおもなページです。

●角度調整のしかた

スタンドを片方の手でしっかりおさえながら、取っ手を持ち本体を傾けます。
前方5°、後方10°、左右各25°の範囲で調整できます。

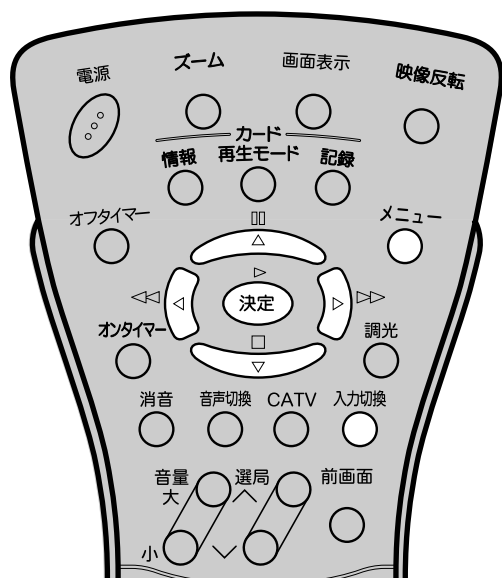
●端子カバーの外しかた

カバー上部のフックを下方に押して外します(下図)。

※LC-13B3/15B3 (DC12V)
LC-20B3 (DC13V)

メニュー画面について

■画質の調整や表示内容の設定は、画面に表示された調整項目や値を見ながら、カーソルボタンで操作します。

■メニューボタンを押すと、メニューが画面に出ます。メニューから調整する項目や設定したい内容を選んでください。操作方法や選びかたについては、各項目の説明ページをご覧ください。

リモコン

おしらせ

- この取扱説明書では、画面表示を部分的に大きく使用して説明していますので、実際の表示と異なることがあります。
- メニュー画面や各調整画面で メニュー を押すと、元の画面に戻ります。60秒間ボタンを押さない場合も元の画面に戻ります。画面が戻る前に変更した調整値や設定はそのまま記憶されています。
- 各設定画面でリセットのある項目では、リセットを選ぶと、工場出荷状態に戻ります。
- 選択できない項目は色がグレー表示になります。

1 入力切換 を押し、**モード**を切り換える

2 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

3 △ ▽ を押して項目を選び、決定 を押す

- △ ▽ を押すと、カーソル（☞）が移動します。
- 調整や設定を行う項目の先頭にカーソルを移動させます。
- 選択された項目は、黄色で表示されます。

◁ ▷ を押して設定する

- これ以降の操作は、項目ごとに異なりますので各項目の説明ページをご覧ください。
- 「戻る」を選択して決定すると、手順**2**の画面に戻ります。

4 メニュー を押して終了する

テレビ **ビデオ1～3** **コンポーネント**

カード再生 カード再生 スライドショー再生 インデックス再生

通常モードメニュー画面

メニュー
映像・音声設定
カード設定
省エネ設定
本体設定
チャンネル設定
タイマー・時刻設定
で選択
で決定
で終了

カード再生モードメニュー画面

映像・音声設定

チャンネル設定

チャンネル設定
戻る
自動 ［しない］
地域番号 ［しない］
個別 ［しない］
実行
で選択
で決定
で終了

動画モード

省エネ設定

タイマー・時刻設定

タイマー・時刻設定
戻る
オフタイマー設定
オンタイマー設定
記録予約設定
時刻設定
で選択
で決定
で終了

静止画モード

本体設定

本体設定
戻る
BS設定
入力表示設定
映像反転 ［し な い］
ゲーム経過時間表示 ［し な い］
ビデオ2／デコーダー入力 ［ビデオ2 ］
ビデオ3入力／モニター出力 ［ビデオ3入力 ］
リモコンボタン設定 ［BS5－BS11］
デモ設定
で選択
で決定
で終了

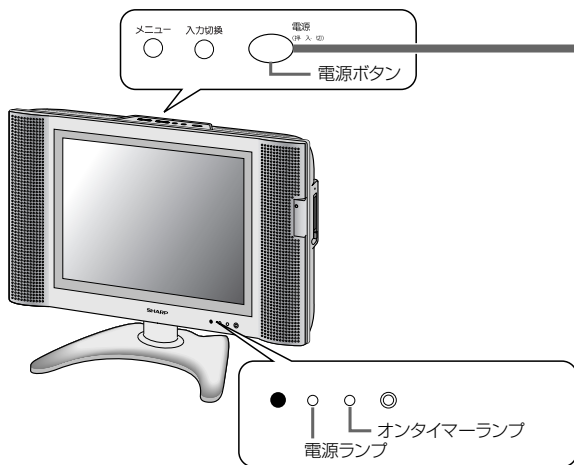
※本体設定の「デモ設定」について

- 店頭デモ用の機能です。
- 店頭デモ用を解除するときは次の手順で行ってください。

1. **メニュー画面の「本体設定」**を選び、(決定)を押す。
2. **「デモ設定」**を選び、(決定)を押す。
3. デモ設定**「しない」**を選び、(決定)を押す。
4. (メニュー)（または終了）で画面表示を消す。

- くわしいメニュー階層図は**152～153**ページに掲載してあります。

ふだんの使いかた(テレビを見る)

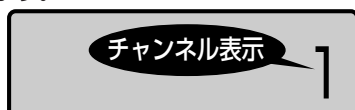
本体(前面)

❶ 電源を入れる

(本体天面の電源ボタン)

- 本体天面の電源ボタンを押して「入」にすると、電源ランプが緑色になります。
- リモコンの電源ボタンを押すごとにテレビをつけたり(電源ランプは緑色)、消すこと(電源ランプは赤色)ができます。※

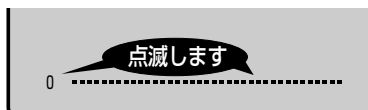
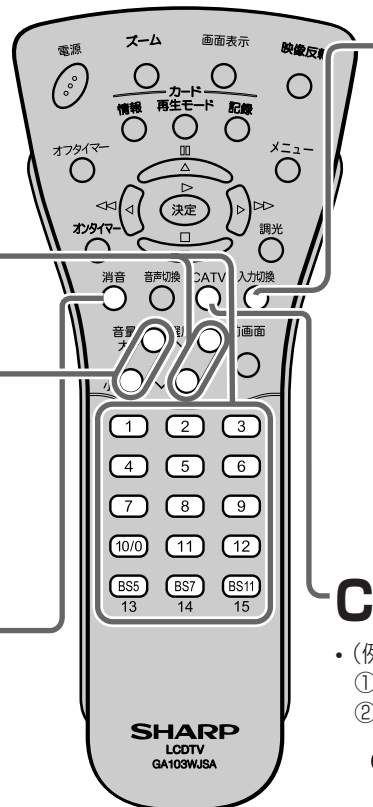
リモコン

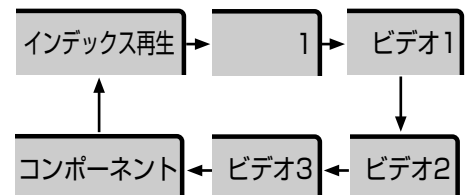
❷ 地上/BSチャンネルを選ぶ

- 選局ボタンまたはダイレクト選局ボタンを使って、見たいチャンネルを選びます。
- ダイレクト選局ボタンは、選局番号に対応しています。

❸ 音量を調整する

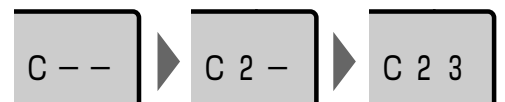
- 数字(最大60)とバーが表示されます。

❹ 音を一時的に消す

- 消音ボタンを押すと音量が0になります。
- もう一度押すと元の音量に戻ります。

ビデオやDVDを見る

- 入力切換ボタンを押す(57ページ参照)
- ビデオ3をモニター出力/BS固定に設定しているとき、ビデオ3は表示されません。(83ページ参照)

- ビデオ2をデコーダー入力に設定しているとき、ビデオ2は表示されません。(89ページ参照)

CATVチャンネルを選ぶ

- (例) C23を選ぶとき
  ① CATVボタンを押します。
  ② ダイレクト選局ボタンでチャンネルを選びます。

おしらせ

有線テレビ(CATV)について

■ CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。

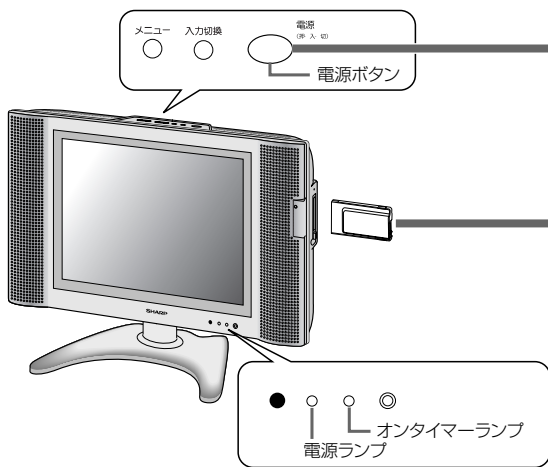
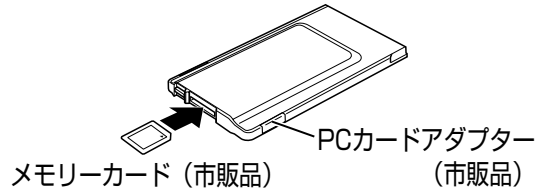
■ CATVを受信するときは使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル(アダプター)が必要になります。くわしくは、CATV会社にご相談ください。

■ 本機のCATVチャンネルは、C13〜C38チャンネルの範囲で選局できます。

※電源ランプについて

■ 本体設定(BS設定)でBS固定を「する」に、またBSアンテナ電源を「入」に設定してある場合は、リモコンでテレビの電源を切っても橙色に点灯し、BSチューナーが動作していることがわかるようになっています。(24、87ページ参照)

ふだんの使いかた(カードモード)

本体(前面)

❶カードを用意する

• ご使用される際は、メモリーカード(市販品)およびPCカードアダプター(市販品)をご購入ください。

❷ 電源を切る（本体天面の電源ボタン）

• 本体天面の電源ボタンを押して「入」にすると、電源ランプが緑色になります。
• リモコンの電源ボタンを押すごとにテレビをつけたり(電源ランプは緑色)、消すこと(電源ランプは赤色)ができます。

❸ カードを差し込む

❹ 電源を入れる(本体天面の電源ボタン)

リモコン

情報を見る

予約内容や録画状態を確認することができます。

電源を入れる（本体前面の電源ランプは緑色点灯）

電源を切る（本体前面の電源ランプは赤色点灯）

カードを再生する

カードに記録する

インデックス画面でファイルを選択する（動画・静止画モード）

▼インデックスメニュー画面

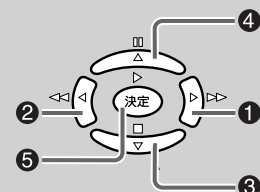
動画

で選択 で選択 で決定

カーソル

ボタン操作でカーソルが移動

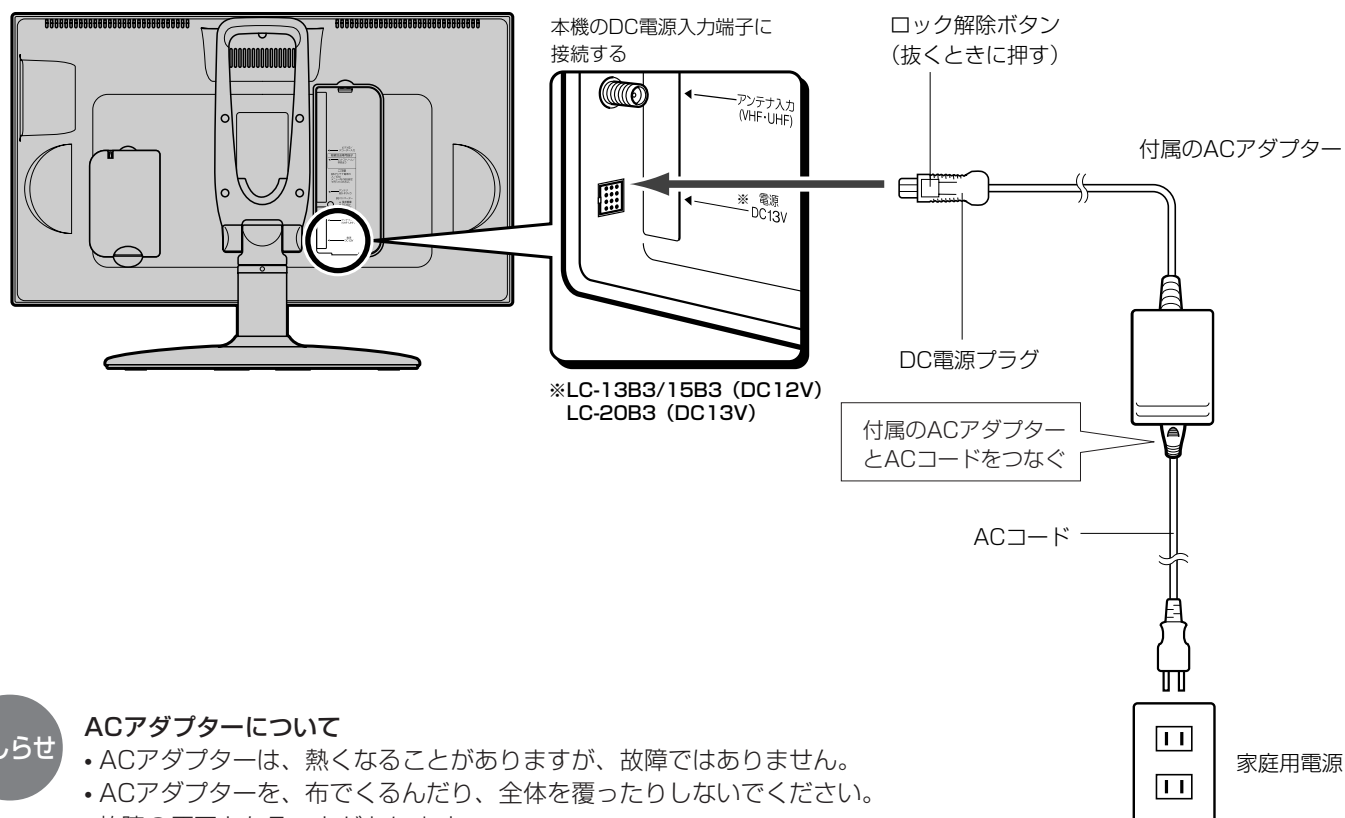
上に移動
左に移動
右に移動
画面選択を確定する
下に移動

ファイルを再生する（動画モード通常再生）

❶ ▷▷ 早送り再生する
❷ ◁◁ 早戻し再生する
❸ □ 停止する
❹ ▯▯ 一時停止する
❺ ▷ 再生する

ACアダプターを接続する

■ACアダプターを本機に接続するときは、本体天面の電源ボタンを「切」にしてから接続してください。

本機裏面

●LC-13B3/LC-15B3/LC-20B3

おしらせ

ACアダプターについて

- ACアダプターは、熱くなることがありますが、故障ではありません。
- ACアダプターを、布でくるんだり、全体を覆ったりしないでください。故障の原因となることがあります。

長時間ご使用にならないときは…

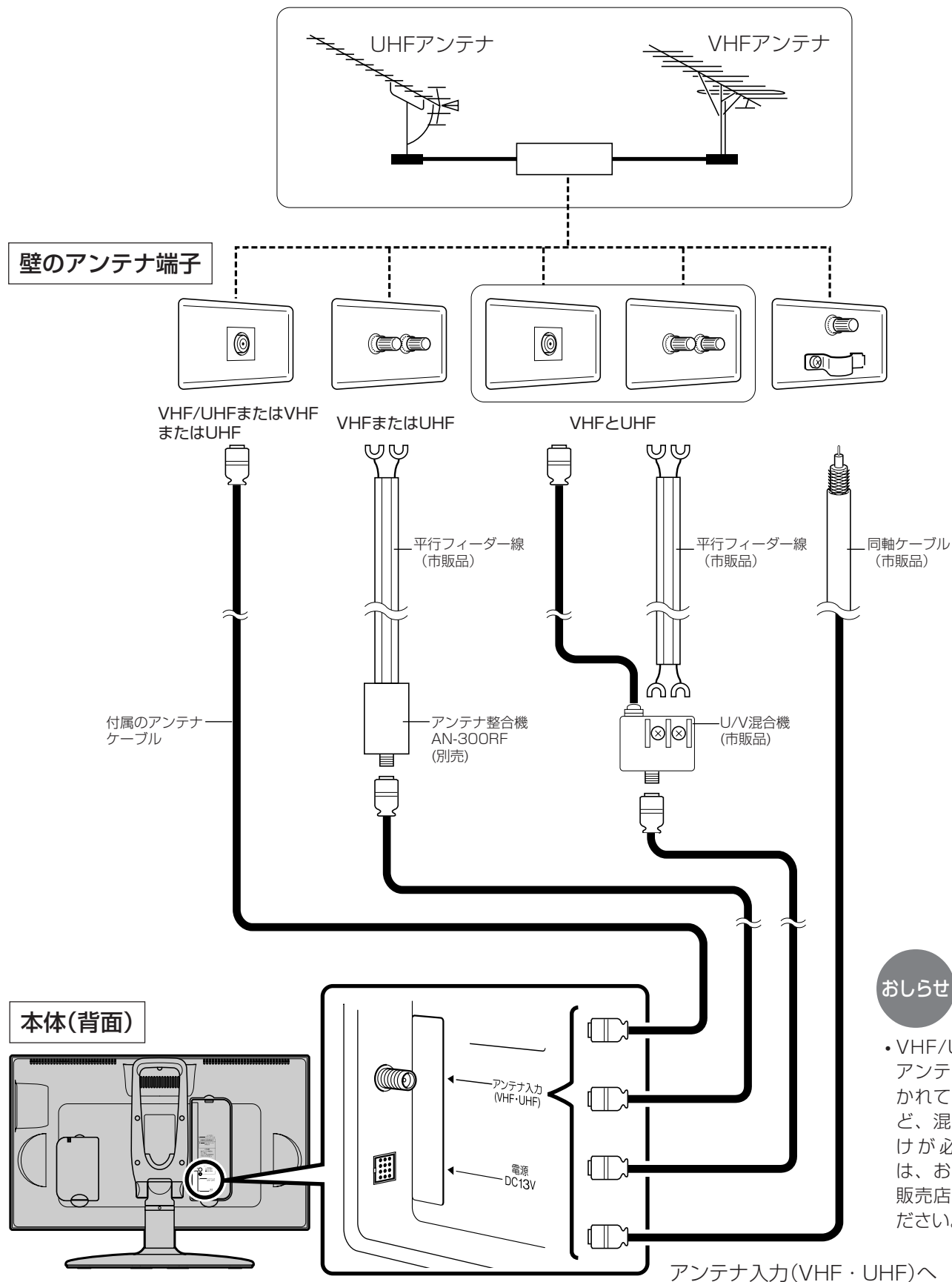
■ 必ずACコードをコンセントから抜いてください。
■ DC電源プラグを抜く場合は、ロック解除ボタンを押しながら抜いてください。

アンテナの接続

VHF/UHFアンテナの接続のしかたの説明、およびBSアンテナの接続とBSアンテナ電源の設定などを行うための説明ページです。

アンテナを接続する

VHF/UHFアンテナ

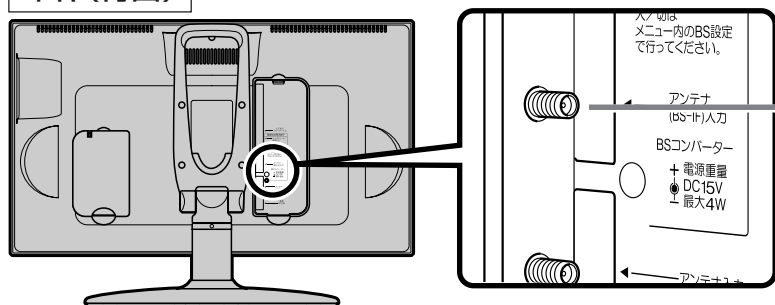
■付属のアンテナケーブル、またはアンテナ整合器AN-300RF(別売)等を、使用するアンテナ線に応じて接続し、本体のアンテナ端子入力に接続してください。
本機には、VHF/UHF用とBS用に同じアンテナケーブルを2本付属しています。

おしらせ

• VHF/UHFの屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取付けが必要なときは、お買いあげの販売店にご相談ください。

BSアンテナを接続する

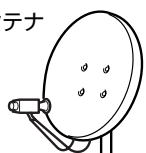
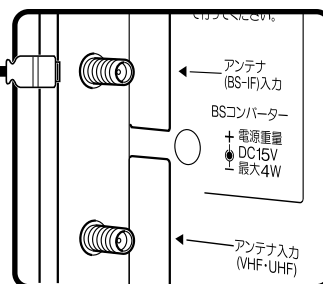
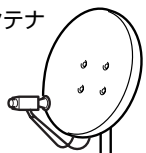
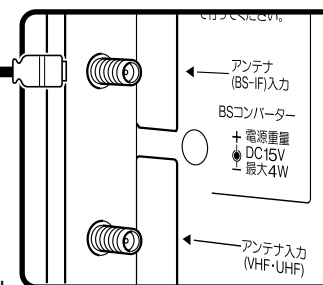
BSアンテナ

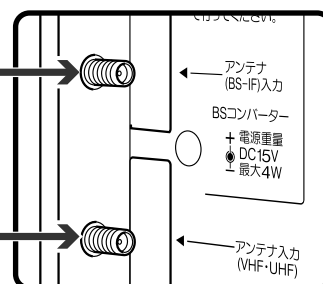
■BS放送用のアンテナ線は、付属のアンテナケーブルをご使用ください。BSアンテナの接続のしかたなど、くわしくはお買いあげの販売店にご相談ください。

本体(背面)

BSアンテナ入力端子(BS-IF)

■BSアンテナからの衛星放送用ケーブル(同軸ケーブル)をつなぎます。この端子は、BSアンテナに取り付けられたBSコンバーター+15Vの電源を供給するはたらきももっています。BSアンテナ電源の設定を「切」にしてから接続してください。(24ページ参照)

BSアンテナを単独で接続するとき

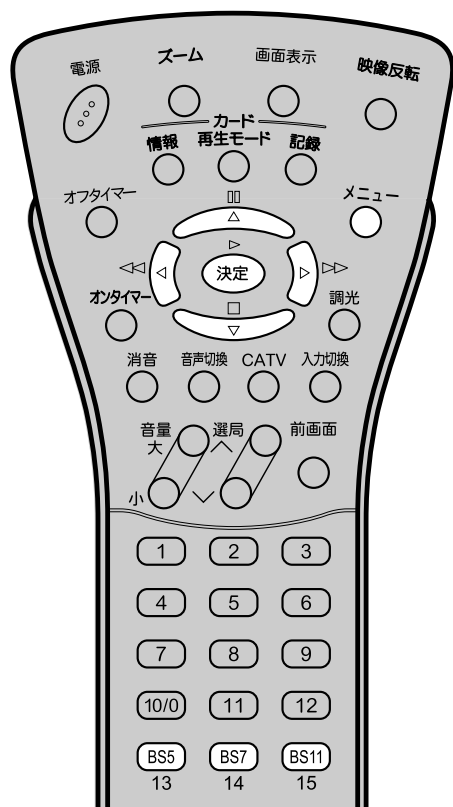
衛星放送用ケーブルをBSアンテナ入力端子に接続します。

本機とBS内蔵ビデオなどを接続するとき

BSとVHF・UHFが混合されているとき(共聴システムの場合)

BS／UV分波器(市販品)を使用して接続します。

つづいて BSアンテナ電源の設定 (24ページ)、BSアンテナレベル表示の調整 (25ページ)をします。

BSアンテナを接続する(つづき)

■BSアンテナ電源の設定について
BS放送を見るために、BSアンテナに電源を供給する方法の設定をします。

切	本体からBSアンテナへの電源の供給を停止します。
入	本体の電源「入」のとき、BSアンテナに電源を供給します。待機状態のときも、BSアンテナに電源を供給します。(ランプ橙色点灯)
連動	BS放送を見ているとき、BSアンテナに電源を供給します。(BS固定に設定しているときは、BS放送を見ていないときも電源を供給します。)

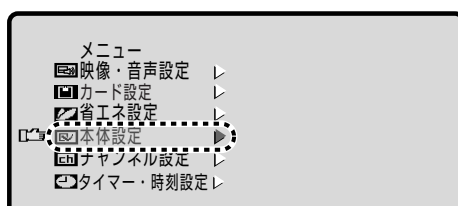
リモコン

おしらせ

分配器を使って2台以上のBS機器を接続する場合のアンテナ電源の供給について
- 全端子通電型分配器のご使用をおすすめします。
- 片端子通電型の分配器をご使用されますと、BSアンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器でBS放送が受信できなくなります。
- BSアンテナ入力端子にアンテナ線を接続するときは、必ずBSアンテナ電源を「切」にしてから接続してください。

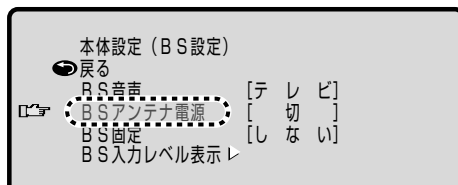
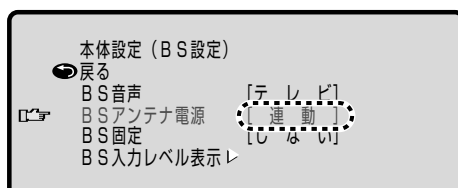
分配器の種類	アンテナへの電源供給
全端子通電型分配器	分配器のすべての出力端子から電源を供給
片端子通電型分配器	分配器の一つの出力端子からのみ電源を供給

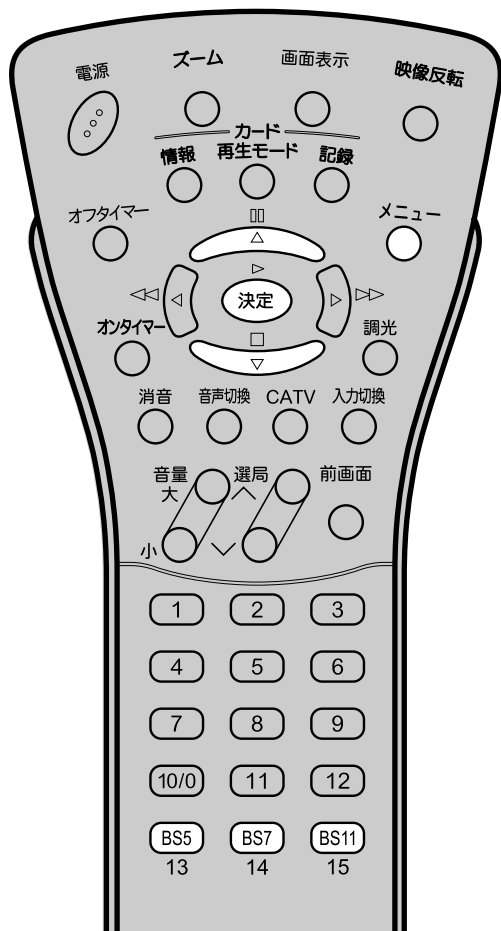
BSアンテナへの電源の供給方法を「連動」に設定する

リモコンのBSチャンネルボタンを押す
BS5 13　BS7 14　BS11 15

1
① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で **「本体設定」** を選び、決定 を押す

2
△ ▽ で **「BS設定」** を選び、決定 を押す

3
△ ▽ で **「BSアンテナ電源」** を選び、決定 を押す

4
◁ ▷ で **「連動」** に設定し、決定 を押す

5
メニュー を押し、**メニュー画面**を消す

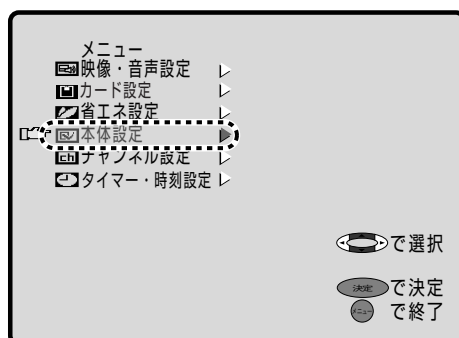
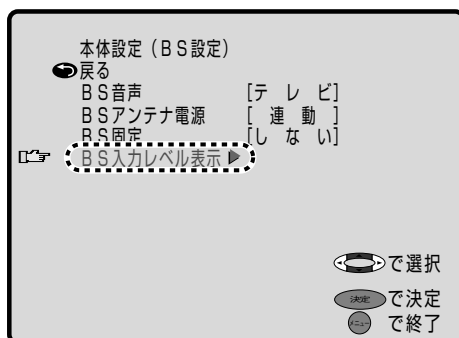
■BSアンテナの入力信号のレベルを画面に表示しながら、角度調整ができます。

BSアンテナの入力信号レベルを表示して角度を調整する

リモコン

リモコンのBSチャンネルボタンを押す
BS5 13　BS7 14　BS11 15

1
① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で**「本体設定」**を選び、決定 を押す

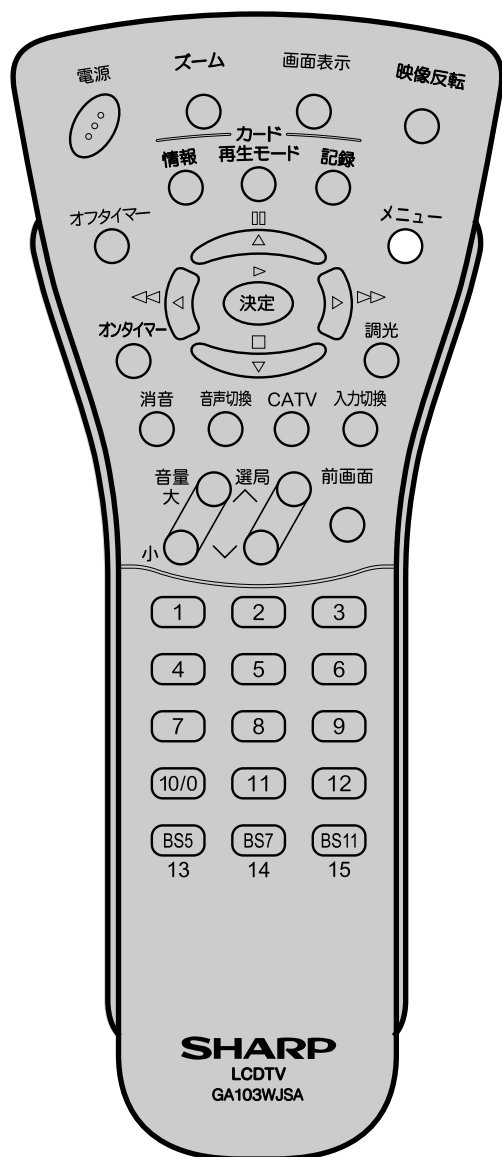
2
△ ▽ で**「BS設定」**を選び、決定 を押す

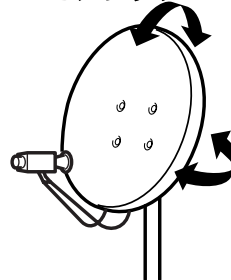
3
△ ▽ で**「BS入力レベル表示」**を選び、決定 を押す

次ページへ

おしらせ

アンテナ入力レベルが小さく映りが悪いときは
- アンテナからの信号を分配した場合などの信号の劣化にはブースターが必要です。また、BSアンテナの設置のしかたなど、くわしくはお買いあげの販売店にご相談ください。

BSアンテナを接続する(つづき)

リモコン

4 画面に表示された数字が最も大きい値で、放送が最良に受信できる角度でアンテナを固定する

(くわしくはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。)

5 メニュー ◯ を押し、画面表示を消す

チャンネルの設定

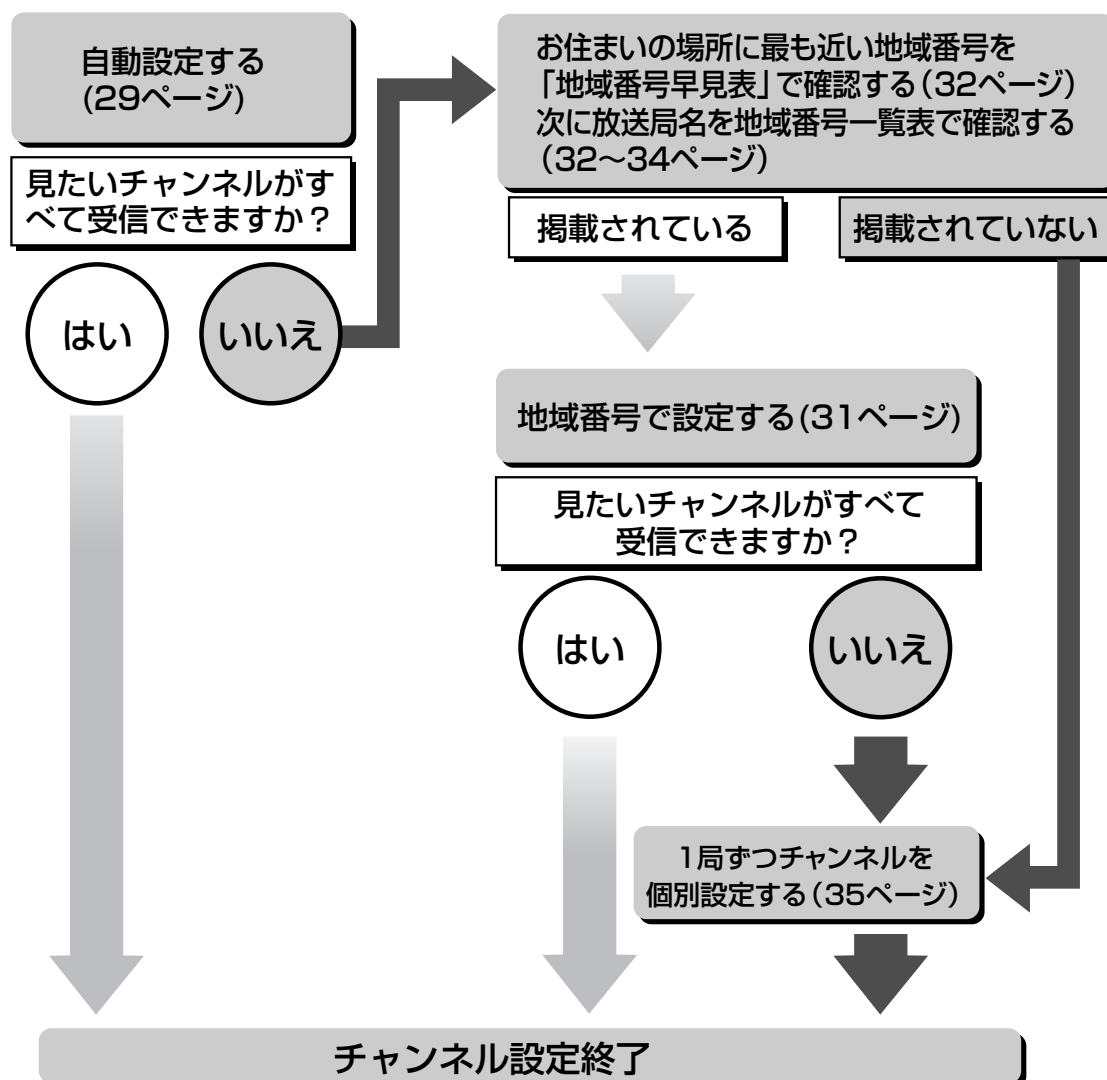
ご自分でチャンネル設定されるときの説明ページです。
自動設定・地域設定をします。個別設定では使いなれた
チャンネルなどにあわせ直すことができます。

チャンネルを設定する

■チャンネル設定は「自動(設定)」と「地域番号(設定)」と「個別(設定)」の三つの方法があります。

1 自動(設定) …… ご使用になる場所で受信できるVHFとUHFの放送電波を自動的にキャッチし、記憶させる方法です。(CATVの放送は記憶されません)

2 地域番号(設定) …… ご使用になる場所に最も近い都市(受信している電波を送信している都市)を32ページに記載の地域番号早見表から選び「地域番号」を入力する方法です。
- その地域にあわせ、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域番号一覧表(32〜34ページ)には放送局名を記載しています。

3 個別(設定) …… 地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後、他のチャンネルを追加するときなど、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。

1 自動でチャンネル設定する(自動設定)

■自動設定を実行するだけで、使用する地域で受信できるVHFとUHFの放送電波(チャンネル)を自動的にキャッチし、記憶させることができます。
■自動設定機能で記憶できるチャンネルは、最大15局です。

リモコン

おしらせ

チャンネル一覧表示について

緑色…電波の強い放送局
黄色…通常の強さの電波の放送局
水色…記憶されたチャンネルが15局に達しないときは、残りはすべて自動的にチャンネルスキップ(飛び越し)に設定されます。
(“しない”表示がチャンネルスキップです。)

• ビデオ1、2、3、コンポーネントモードでチャンネル設定を選択するとテレビモードになります。

ch 受信可能なチャンネルを自動的に記憶させる

1

① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「チャンネル設定」**を選び、決定 を押す

2

△ ▽ で**「自動」**を選び、決定 を押す

3

◁ ▷ で**「する」**に設定し、決定 を押す

次ページへ

1 自動でチャンネル設定する(自動設定)(つづき)

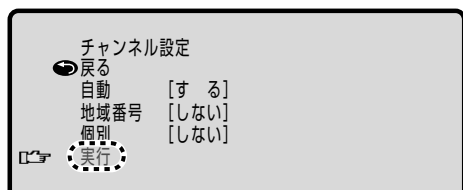
4 ⌃ ⌄ で「実行」を選び、(決定) を押す

5 自動設定が実行される

▼自動設定中

▼自動設定完了
(記憶されたチャンネル一覧)

- 設定されたチャンネルの一覧が60秒間表示されます。
- ダイレクト選局ボタンに対応した選局番号の順に左上から表示されます。
- 1～12チャンネルは、同じ番号の選局番号1～12に記憶されます。13～62チャンネルは、受信されなかった空きの番号に記憶されます。
- 一覧表示はメニューボタン、選局ボタン等を押すとすぐに消えます。
- BSチャンネルボタンの13～15チャンネルはテレビチャンネル(53, 55, 57)に変更することができます。(44ページ)

6 自動設定完了後、選局 (本体天面 選局)、またはダイレクト選局ボタンを押してチャンネルを選ぶ

おしらせ

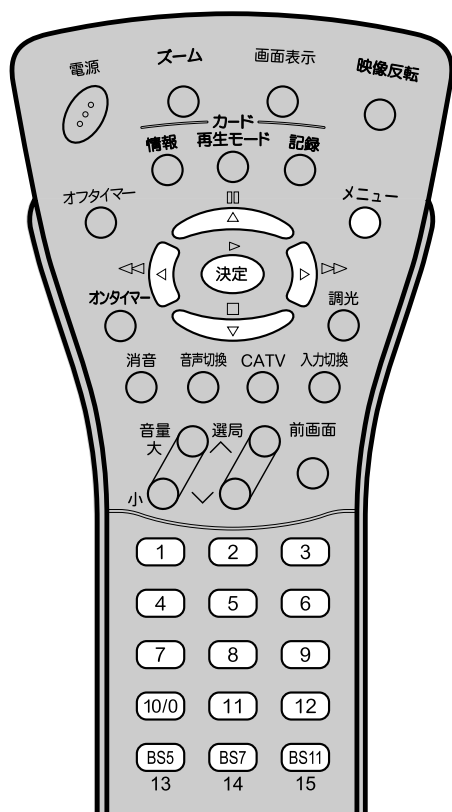
- 13～62チャンネルについては電波の強い放送局を優先し、周波数の低い局から順番に記憶します。
  まったく受信できない場合は、前回の記憶内容が表示されます。
- ご使用後、電源を切っても記憶されたチャンネルは保持されています。
- 「自動設定」が完了すると、前に記憶されていたチャンネルがすべて消えます。
- 一度記憶したのち、再び自動設定を実行し、記憶し直したときは、電波の弱いチャンネルが記憶されたり、されなかったりする場合があります。
  これは、電波状態などが変化したことによるもので、故障ではありません。
- 自動設定で、放送局以外の電波が記憶されることがあります。その場合は画面がノイズ状態で現れますが、故障ではありません。
- 放送のないチャンネルを飛び越して選局することもできます(「チャンネルスキップ機能」39ページ参照)。
- 自動設定実行中にキャンセルするときは、電源を「切」にしてください。

■受信チャンネルと選局番号について

- 選局ボタンを押すと、選局番号の順に切り換わります。
  ＜左の例のとき＞
  選局 を押す
  1 ⟷ 33 ⟷ 3 ⟵……⟶ 53 ⟷ 55 ⟷ 57
- ダイレクト選局ボタンを押すと、ボタンに対応した順番でチャンネルを選局できます。
  ＜左の例のとき＞
  「1」を押す：1チャンネルを選局
  「5」を押す：5チャンネルを選局
  「7」を押す：49チャンネルを選局
- 画面のチャンネル表示は変更することができます。40ページをご覧ください。

2 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定)

■地域番号によるチャンネル設定ができます。32ページの地域番号早見表および32～34ージに記載してある地域番号一覧表の都市名とチャンネル番号と放送局名を確認したうえで、お住まいの地域の地域番号を設定してください。
地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後にその他の放送チャンネルを追加される場合は、個別設定でチャンネルをあわせ直してください。

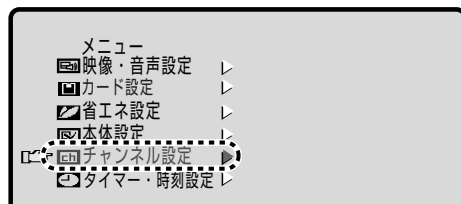
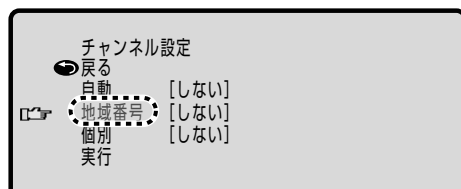
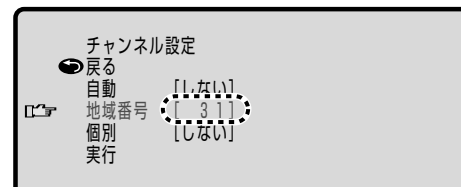
リモコン

おしらせ

- 手順3で地域番号を入力するときは、ダイレクト選局ボタン以外に ◁ ▷ ボタンを押して選ぶこともできます。
  ● ◁ ▷ ボタンを押すと
  …00➜01➜02➜…98➜99➜しない➜00
  ● ◁ ▷ ボタンを押すと
  …00➜しない➜99➜98…➜02➜01➜00
- **他のチャンネルを設定するときは**
  35ページへお進みください。
- このテレビは工場出荷時、VHF1～12チャンネルが映るように設定されています。
- ビデオ1、2、3、コンポーネントモードでチャンネル設定を選択すると、テレビ画面になります。
- 画面のチャンネル表示は変更することができます。(くわしくは40ページをご覧ください。)

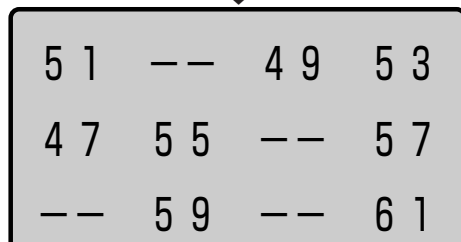
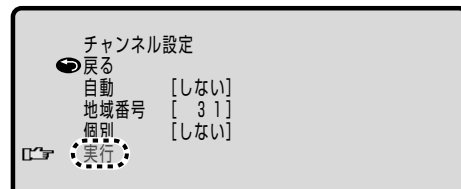
[例] 東京都八王子市にお住まいのかた(地域番号「31」を設定する)

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で **「チャンネル設定」** を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で **「地域番号」** を選び、決定 を押す

3 3 1 を押し、決定 を押す

4 △ ▽ で **「実行」** を選び、決定 を押す
チャンネル設定が始まり、設定終了後チャンネル設定画面が表示されます。

↓

51	--	49	53
47	55	--	57
--	59	--	61

- 約60秒たつと、チャンネル設定画面は消えます。
- 一覧表示は、メニューボタン、選局ボタン等を押すとすぐに消えます。

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	21	え	江別市	01	き	岐阜市	47	せ	仙台市	13	な	習志野市	29	ふ	府中市	30
	青森市	10	お	青梅市	30		京都市1	60	そ	草加市	27	に	新潟市	37		船橋市	29
	明石市	63		大分市	91		京都市2	98	た	大東市	61		新座市	27	へ	別府市	91
	昭島市	30		大垣市	47		桐生市	26		高岡市	40		新居浜市	80	ほ	防府市	74
	秋田市	15		大阪市	61		釧路市	04		高崎市	25		西宮市	61	ま	前橋市	25
	阿久根市	95		大館市	16	く	熊谷市	28		高槻市	61	ぬ	沼津市	52		町田市	33
	上尾市	27		大津市	58		熊本市	90		高松市	78	ね	寝屋川市	61		松江市	68
	朝霞市	27		大牟田市	86		倉敷市	70		宝塚市	61	の	野田市	29		松阪市	57
	旭川市	02		岡崎市	54		久留米市	85		立川市	30		延岡市	93		松戸市	29
	足利市	27		岡山市	70		呉市	73		多摩市	32	は	函館市	03		松原市	61
	厚木市	33		沖縄市	96		高知市	82	ち	茅ヶ崎市	34		秦野市	36		松本市	46
	網走市	01		小樽市	07	こ	甲府市	43		千葉市	29		八王子市	31		松山市	79
	我孫子市	29		小田原市	35		神戸市	61		調布市	30		八戸市	11	み	三郷市	27
	尼崎市	61		帯広市	05		郡山市	19	つ	津市	57		羽曳野市	61		三島市	52
	安城市	54		小山市	27		小金井市	30		つくば市	29		浜田市	69		三鷹市	30
い	飯田市	45	か	各務原市	48		越谷市	27		土浦市	29		浜松市	50		水戸市	22
	池田市	61		加古川市	63		小平市	30		鶴岡市	18		半田市	54		都城市	92
	生駒市	61		鹿児島市	94		小牧市	54	と	東京23区	30	ひ	東大阪市	61		宮崎市	92
	石巻市	14		橿原市	65		小松市	41		徳島市	97		東久留米市	30	む	武蔵野市	30
	和泉市	61		柏市	29	さ	さいたま市	27		徳山市	74		東村山市	30		室蘭市	08
	伊勢崎市	25		春日井市	54		堺市	61		所沢市	27		彦根市	59	も	盛岡市	12
	伊丹市	61		春日部市	27		佐賀市	87		鳥取市	67		日立市	23		守口市	61
	市川市	29		勝田市	22		酒田市	18		苫小牧市	06		日野市	30	や	矢板市	31
	一宮市	54		門真市	61		相模原市	33		富山市	39		姫路市	62		焼津市	49
	市原市	29		金沢市	41		佐倉市	29		豊川市	55		枚方市	61		八尾市	61
	茨木市	61		鎌倉市	33		佐世保市	89		豊田市	56		平塚市	34		八千代市	29
	今治市	81		刈谷市	54		札幌市	01		豊中市	61		弘前市	10		八代市	90
	入間市	27		川口市	27		座間市	33		豊橋市	55		広島市	71		山形市	17
	いわき市	20		川越市	27		狭山市	27		富田林市	61	ふ	福井市	42		山口市	74
	岩国市	77		川崎市	33	し	静岡市	49	な	長岡市	37		福岡市	83		大和市	33
	岩槻市	27		河内長野市	61		清水市	49		長崎市	88		福島市	19	よ	横須賀市	33
う	宇治市	60		川西市	64		下関市	75		長野市	44		福山市	72		横浜市	33
	宇都宮市	24	き	木更津市	29		上越市	38		流山市	29		富士市	51		四日市市	57
	宇部市	76		岸和田市	61	す	吹田市	61		名古屋市	54		藤枝市	53		米子市	68
	浦安市	29		北九州市	84		鈴鹿市	57		那覇市	96		藤沢市	33	わ	和歌山市1	66
え	海老名市	33		北見市	09	せ	瀬戸市	54		奈良市	65		富士宮市	51		和歌山市2	99

※地域によっては放送されている局がすべて設定されないことがあります。このときは個別設定でチャンネルを追加してください。

地域番号一覧表

■地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は当社の調査によるものです。（2002年9月現在）

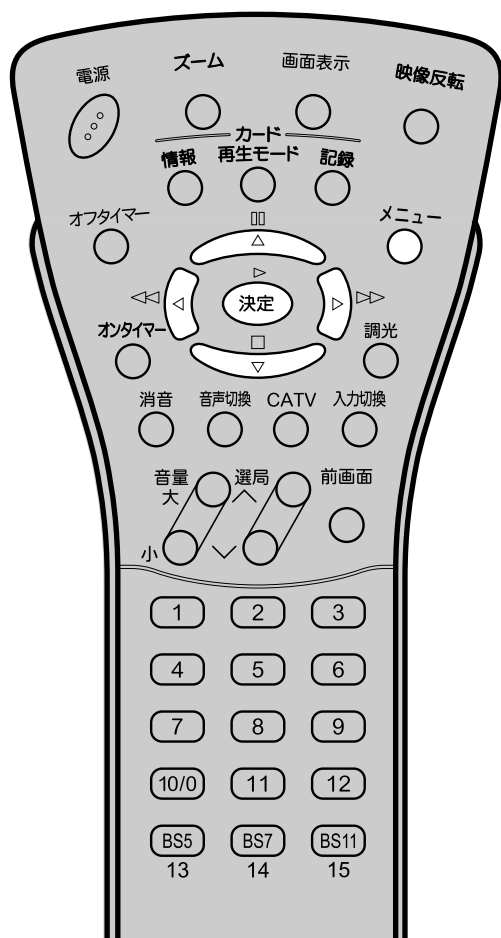
都道府県	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
北海道	札幌	01	1 北海道放送	2	3 ＮＨＫ総合	17 テレビ北海道	5 札幌テレビ	6	27 北海道文化放送	8	35 北海道テレビ	10	11	12 ＮＨＫ教育
	旭川	02	1	2 ＮＨＫ教育	33 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6	7 札幌テレビ	8	9 ＮＨＫ総合	10	11 北海道放送	12
	函館	03	21 テレビ北海道	27 北海道文化放送	35 北海道テレビ	4 ＮＨＫ総合	5	6 北海道放送	7	8	9	10 ＮＨＫ教育	11	12 札幌テレビ
	釧路	04	1	2 ＮＨＫ教育	39 北海道テレビ	41 北海道文化放送	5	6	7 札幌テレビ	8	9 ＮＨＫ総合	10	11 北海道放送	12
	帯広	05	32 北海道文化放送	2	34 北海道テレビ	4 ＮＨＫ総合	5	6 北海道放送	7	8	9	10 札幌テレビ	11	12 ＮＨＫ教育
	苫小牧	06	47 テレビ北海道	49 ＮＨＫ教育	51 ＮＨＫ総合	53 北海道文化放送	55 北海道放送	57 札幌テレビ	61 北海道テレビ	8	9	10	11	12
	小樽	07	24 テレビ北海道	2 ＮＨＫ教育	26 北海道文化放送	4 北海道テレビ	5	6	7 札幌テレビ	8	9 北海道放送	10	11 ＮＨＫ総合	12
	室蘭	08	1	2 ＮＨＫ教育	29 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6	7 札幌テレビ	8	9 ＮＨＫ総合	10	11 北海道放送	12
	北見	09	1	2 ＮＨＫ教育	3	4	59 北海道文化放送	61 北海道テレビ	7 札幌テレビ	8	9 ＮＨＫ総合	10	53 北海道放送	12
青森	青森	10	1 青森放送テレビ	2	3 ＮＨＫ総合	4	5 ＮＨＫ教育	6	38 青森テレビ	8	34 青森朝日放送	10	11	12
	八戸	11	1	2	33 青森テレビ	4	31 青森朝日放送	6	7 ＮＨＫ教育	8	9 ＮＨＫ総合	10	11 青森放送テレビ	12
岩手	盛岡	12	1	2	3	4 ＮＨＫ総合	5	6 ＩＢＣテレビ	7	8 ＮＨＫ教育	31 岩手朝日テレビ	35 テレビ岩手	11	33 めんこいテレビ
宮城	仙台	13	1 東北放送	2	3 ＮＨＫ総合	4	5 ＮＨＫ教育	6	32 東日本放送	8	34 宮城テレビ	10	11	12 仙台放送
	石巻	14	59 東北放送	2	51 ＮＨＫ総合	4	49 ＮＨＫ教育	6	61 東日本放送	8	55 宮城テレビ	10	11	57 仙台放送
秋田	秋田	15	1	2 ＮＨＫ教育	3	4	5	6	7	8	9 ＮＨＫ総合	31 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	37 秋田テレビ
	大館	16	1	2 ＮＨＫ教育	3	4 ＮＨＫ総合	5	6 秋田放送テレビ	7	8 ＮＨＫ教育	9 ＮＨＫ総合	59 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	57 秋田テレビ

都道府県	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
山形	山形	17	1	2	3	4 NHK教育	5	36 テレビユー山形	30 さくらんぼテレビ	8 NHK総合	9	10 山形放送	11	38 山形テレビ
	鶴岡	18	1 山形放送	2	3 NHK総合	4	5	6 NHK教育	7	39 山形テレビ	9	22 テレビユー山形	11	24 さくらんぼテレビ
福島	福島	19	1	2 NHK教育	31 テレビユー福島	4	33 福島中央テレビ	6	35 福島放送	8	9 NHK総合	10	11 福島テレビ	12
	いわき	20	1	62 テレビユー福島	3	4 NHK総合	5	58 福島中央テレビ	7	8 福島テレビ	9	10 NHK教育	11	60 福島放送
	会津若松	21	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5	6 福島テレビ	7	47 テレビユー福島	9	37 福島中央テレビ	11	41 福島放送
茨城	水戸	22	44 NHK総合	2	46 NHK教育	42 日本テレビ	5	40 TBSテレビ	7	38 フジテレビ	9	36 テレビ朝日	11	32 テレビ東京
	日立	23	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	9	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
栃木	宇都宮	24	29 NHK総合	2	27 NHK教育	25 日本テレビ	5	23 TBSテレビ	7	21 フジテレビ	31 とちぎテレビ	19 テレビ朝日	11	17 テレビ東京
群馬	前橋	25	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	40 放送大学	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	9	60 テレビ朝日	48 群馬テレビ	62 テレビ東京
	桐生	26	43 NHK総合	2	45 NHK教育	39 日本テレビ	40 放送大学	37 TBSテレビ	7	35 フジテレビ	9	33 テレビ朝日	41 群馬テレビ	31 テレビ東京
埼玉	さいたま	27	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	38 テレビ埼玉	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	熊谷	28	33 NHK総合	2	35 NHK教育	25 日本テレビ	5	23 TBSテレビ	16 放送大学	21 フジテレビ	28 テレビ埼玉	19 テレビ朝日	11	17 テレビ東京
千葉	千葉	29	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
東京	23区	30	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	14 東京メトロポリタン	6 TBSテレビ	38 テレビ埼玉	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
	八王子	31	51 NHK総合	2	49 NHK教育	53 日本テレビ	47 東京メトロポリタン	55 TBSテレビ	7	57 フジテレビ	9	59 テレビ朝日	11	61 テレビ東京
	多摩	32	30 NHK総合	2	32 NHK教育	26 日本テレビ	28 東京メトロポリタン	24 TBSテレビ	7	22 フジテレビ	9	20 テレビ朝日	11	18 テレビ東京
神奈川	横浜	33	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	茅ケ崎	34	33 NHK総合	2	29 NHK教育	35 日本テレビ	5	37 TBSテレビ	7	39 フジテレビ	31 テレビ神奈川	41 テレビ朝日	11	43 テレビ東京
	小田原	35	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	46 テレビ神奈川	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	秦野	36	47 NHK総合	2	49 NHK教育	51 日本テレビ	5	53 TBSテレビ	7	55 フジテレビ	61 テレビ神奈川	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
新潟	新潟	37	21 新潟テレビ21	2	29 テレビ新潟	4	5 新潟放送	6	7	8 NHK総合	9	35 新潟総合テレビ	11	12 NHK教育
	上越	38	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5	37 新潟テレビ21	7	27 テレビ新潟	9	10 新潟放送	11	33 新潟総合テレビ
富山	富山	39	1 北日本テレビ	2	3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 NHK教育	32 チューリップ	34 富山テレビ
	高岡	40	50 北日本テレビ	2	48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 NHK教育	42 チューリップ	44 富山テレビ
石川	金沢	41	1	2	3	4 NHK総合	5	6 MROテレビ	25 北陸朝日放送	8 NHK教育	9	33 テレビ金沢	11	37 石川テレビ
福井	福井	42	39 福井テレビ	2	3 NHK教育	4	5	6 MROテレビ	7	8	9 NHK総合	10	11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	43	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5 山梨放送	6	37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	44	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	40 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	48 信越放送	12
	飯田	45	44 長野朝日放送	2	3 NHK教育	4 NHK総合	5	6 信越放送	7	42 テレビ信州	9	40 長野放送	11	12
	松本	46	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	48 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	40 信越放送	12
岐阜	岐阜	47	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	37 岐阜放送
	各務原	48	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	28 岐阜放送
静岡	静岡	49	1	2 NHK教育	31 静岡第1テレビ	4	33 静岡朝日テレビ	6	35 テレビ静岡	8	9 NHK総合	10	11 静岡放送	12
	浜松	50	1	30 静岡第1テレビ	3	4 NHK総合	5	6 静岡放送	7	8 NHK教育	9	28 静岡朝日テレビ	11	34 テレビ静岡
	富士	51	1	54 NHK教育	27 静岡第1テレビ	4	29 静岡朝日テレビ	6	39 テレビ静岡	8	52 NHK総合	10	41 静岡放送	12
	沼津	52	1	51 NHK教育	61 静岡第1テレビ	4	57 静岡朝日テレビ	6	59 テレビ静岡	8	53 NHK総合	10	55 静岡放送	12
	藤枝	53	1	44 NHK教育	24 静岡第1テレビ	4	26 静岡朝日テレビ	6	38 テレビ静岡	8	42 NHK総合	10	40 静岡放送	12
愛知	名古屋	54	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
	豊橋	55	56 東海テレビ	2	54 NHK総合	4	62 CBCテレビ	6	58 中京テレビ	8	50 NHK教育	10	60 名古屋テレビ	52 テレビ愛知
	豊田	56	57 東海テレビ	2	53 NHK総合	4	55 CBCテレビ	6	59 中京テレビ	8	51 NHK教育	10	61 名古屋テレビ	49 テレビ愛知
三重	津	57	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	33 三重テレビ	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
滋賀	大津	58	1	28 NHK総合	3	36 毎日テレビ	5	38 ABCテレビ	7	40 関西テレビ	9	42 読売テレビ	30 びわ湖放送	46 NHK教育
	彦根	59	1	52 NHK総合	3	54 毎日テレビ	56 びわ湖放送	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	50 NHK教育

2 地域番号でチャンネル設定する（つづき）

都道府県	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
京都	京都１	60	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	26 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
	京都２	98	32 NHK京都	2 NHK総合	34 京都テレビ	4 毎日テレビ	21 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
大阪	大阪	61	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 NHK教育
兵庫	神戸	61	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 NHK教育
	姫路	62	1	50 NHK総合	56 サンテレビ	54 毎日テレビ	5	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	52 NHK教育
	明石	63	1	51 NHK総合	55 サンテレビ	53 毎日テレビ	19 テレビ大阪	57 ABCテレビ	7	59 関西テレビ	9	61 読売テレビ	30 テレビ和歌山	49 NHK教育
	川西	64	1	29 NHK総合	33 サンテレビ	35 毎日テレビ	5	37 ABCテレビ	7	39 関西テレビ	9	41 読売テレビ	11	31 NHK教育
奈良	奈良	65	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	62 奈良テレビ	8 関西テレビ	55 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
和歌山	和歌山1	66	1	32 NHK総合	3	42 毎日テレビ	5	44 ABCテレビ	7	46 関西テレビ	9	48 読売テレビ	30 テレビ和歌山	26 NHK教育
	和歌山2	99	1	50 NHK総合	3	54 毎日テレビ	5	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	56 テレビ和歌山	52 NHK教育
鳥取	鳥取	67	1 日本海テレビ	2	3 NHK総合	4 NHK教育	5	6	7	24 山陰中央テレビ	9	22 BSSテレビ	11	12
島根	松江	68	30 日本海テレビ	2	34 山陰中央テレビ	4	5	6 NHK総合	7	8	9	10 BSSテレビ	11	12 NHK教育
	浜田	69	1	2 NHK総合	54 日本海テレビ	4	5 BSSテレビ	6	7	58 山陰中央テレビ	9 NHK教育	10	11	12
岡山	岡山	70	23 テレビせとうち	2	3 NHK教育	4	5 NHK総合	25 瀬戸内海テレビ	35 OHKテレビ	8	9 西日本放送	10	11 山陽放送	12
広島	広島	71	31 テレビ新広島	2	3 NHK総合	4 RCCテレビ	5	6	7 NHK教育	8	9	35 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	11	12 広島テレビ
	福山	72	1 NHK総合	2	24 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	4	26 テレビ新広島	6	7 NHK教育	8	9	10 RCCテレビ	11	12 広島テレビ
	呉	73	1 NHK教育	2	24 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	4	5 広島テレビ	6	26 テレビ新広島	8	9 RCCテレビ	10	11 NHK総合	12
山口	山口	74	1 NHK教育	2	3	4	52 山口朝日放送	6	38 テレビ山口	8	9 NHK総合	10	11 山口テレビ	12
	下関	75	41 NHK教育	2 九州朝日放送	23 TXN九州	4 山口テレビ	21 山口朝日放送	6 NHK総合	33 テレビ山口	8 RKB毎日放送	39 NHK総合	10 テレビ西日本	35 福岡放送	12 NHK教育
	宇部	76	14 NHK教育	2 九州朝日放送	3	4	31 山口朝日放送	6 NHK総合	20 テレビ山口	8 RKB毎日放送	16 NHK総合	10 テレビ西日本	18 山口テレビ	12
	岩国	77	1 NHK教育	2	3	4 RCCテレビ	22 テレビ山口	6	28 山口朝日放送	8	9 NHK総合	10 南海テレビ	11 山口テレビ	12 広島テレビ
徳島	徳島	97	1 四国テレビ	2	3 NHK総合	4 毎日テレビ	5	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
香川	高松	78	33 瀬戸内海テレビ	2	39 NHK教育	4	37 NHK総合	6	31 OHKテレビ	8	41 西日本放送	10	29 山陽放送	19 テレビせとうち
愛媛	松山	79	1	2 NHK教育	3	29 あいテレビ	25 愛媛朝日テレビ	6 NHK総合	7	37 テレビ愛媛	9	10 南海テレビ	11	35 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ
	新居浜	80	1	2 NHK総合	3	4 NHK教育	14 愛媛朝日テレビ	6 南海テレビ	7	36 テレビ愛媛	9	10	27 あいテレビ	12
	今治	81	1	30 NHK教育	3	27 あいテレビ	14 愛媛朝日テレビ	32 NHK総合	7	36 テレビ愛媛	9	34 南海テレビ	11	38 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ
高知	高知	82	1	2	3	4 NHK総合	5	6 NHK教育	7	8 高知放送	9	38 テレビ高知	11	40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	83	1 九州朝日放送	2	3 NHK総合	4 RKB毎日放送	5	6 NHK教育	7	8	9 テレビ西日本	10	19 TXN九州	37 福岡放送
	北九州	84	1	2 九州朝日放送	23 TXN九州	35 福岡放送	5	6 NHK総合	7	8 RKB毎日放送	9	10 テレビ西日本	11	12 NHK教育
	久留米	85	57 九州朝日放送	2	46 NHK総合	48 RKB毎日放送	5	54 NHK教育	7	8	60 テレビ西日本	10	14 TXN九州	52 福岡放送
	大牟田	86	58 九州朝日放送	19 TXN九州	53 NHK総合	61 RKB毎日放送	5	50 NHK教育	7	8	55 テレビ西日本	10	43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	87	19 TXN九州	36 サガテレビ	40 NHK教育	38 NHK総合	48 RKB毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本	9 NHK総合	10	11 熊本放送	12
長崎	長崎	88	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5 長崎放送	6	37 テレビ長崎	8	27 長崎文化放送	10	25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	89	1	2 NHK教育	3	17 長崎国際テレビ	5	31 長崎文化放送	7	8 NHK総合	9	10 長崎放送	11	35 テレビ長崎
熊本	熊本	90	1	2 NHK教育	16 熊本朝日放送	4	22 熊本県民テレビ	6	34 テレビ熊本	8	9 NHK総合	10	11 熊本放送	12
大分	大分	91	1 NHK教育	2	3 NHK総合	34 あいテレビ	5 大分テレビ	6 NHK総合	36 テレビ大分	32 テレビ愛媛	24 大分朝日放送	10 南海テレビ	11	12 NHK教育
宮崎	宮崎	92	1	2	3	4	5	35 テレビ宮崎	7	8 NHK総合	9	10 宮崎放送	11	12 NHK教育
	延岡	93	1	2 NHK教育	3	4 NHK総合	5	6 宮崎放送	7	39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	94	1 南日本放送	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	32 鹿児島放送	8	38 鹿児島テレビ	10	30 鹿児島読売ﾃﾚﾋﾞ	12
	阿久根	95	1	30 鹿児島読売ﾃﾚﾋﾞ	3	23 鹿児島放送	5	35 鹿児島テレビ	7	8 NHK総合	9	10 南日本放送	11	12 NHK教育
沖縄	那覇	96	1	2 NHK総合	3	4	5	6	7	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11	12 NHK教育
工場出荷設定		しない	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

3 1局ずつチャンネルを選んで設定する(個別設定)

■テレビの受信チャンネルを変更したいときや、チャンネルの順番を変えたいときにチャンネルをあわせ直すことができます。
■普段、よくご使用される受信エリアで、チャンネルの順番を新聞の番組表などにあわせておくと便利です。

リモコン

[例]リモコン番号「5」にUHF放送「42」チャンネルを設定する

1

① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「チャンネル設定」**を選び、決定 を押す

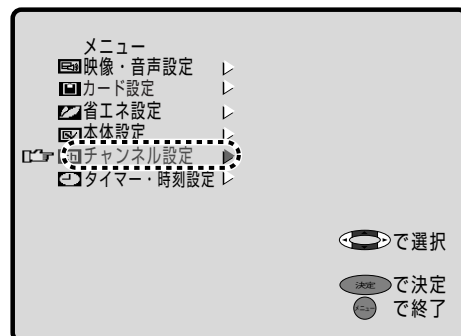
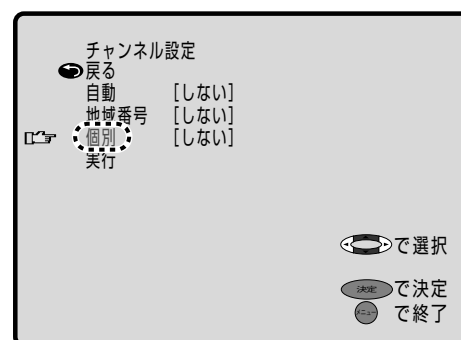
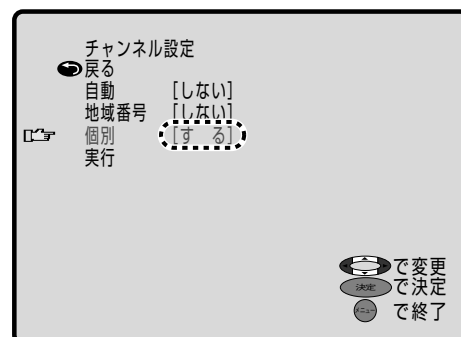
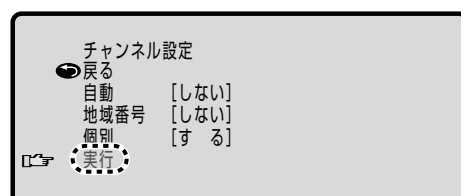
2

△ ▽ で**「個別」**を選び、決定 を押す

3

◁ ▷ で**「する」**に設定し、決定 を押す

4

△ ▽ で**「実行」**を選び、決定 を押す

次ページへ

おしらせ

- 本体の電源ボタンを「切」にしても設定されたチャンネルは記憶されています。
- 個別設定実行中に他の操作を行うときは、メニューボタンを押し、テレビモードに戻してから操作してください。
- テレビモード以外でチャンネル設定を選択すると、テレビモードに切り換わります。
- すべて[しない]で実行すると、「個別」の設定画面になります。

5

① △ ▽ で「リモコン番号」を選び、決定 を押す

② ◁ ▷ で「5」を表示して、決定 を押す

6

① △ ▽ で「受信チャンネル」を選び、決定 を押す

② ◁ ▷ で「42」を表示して、決定 を押す

- しばらく ◁ ▷ を押し続けると、受信できるチャンネルをさがして停止するまで自動的に飛ばします。受信できるチャンネルがないときは元に戻ったところで停止します。飛ばしている途中で再度 ◁ ▷ を押すと、その時点で停止します。
- CATVチャンネルをリモコン番号で選択したときは、受信チャンネルとチャンネル表示の項目は表示されません。
- ◁ ▷ で次のように変化します。

7

設定終了後、メニュー を押す

- 引き続き別のチャンネルを設定する場合は、手順 **5**-①～**6**-②を繰り返してください。

個別設定画面表示

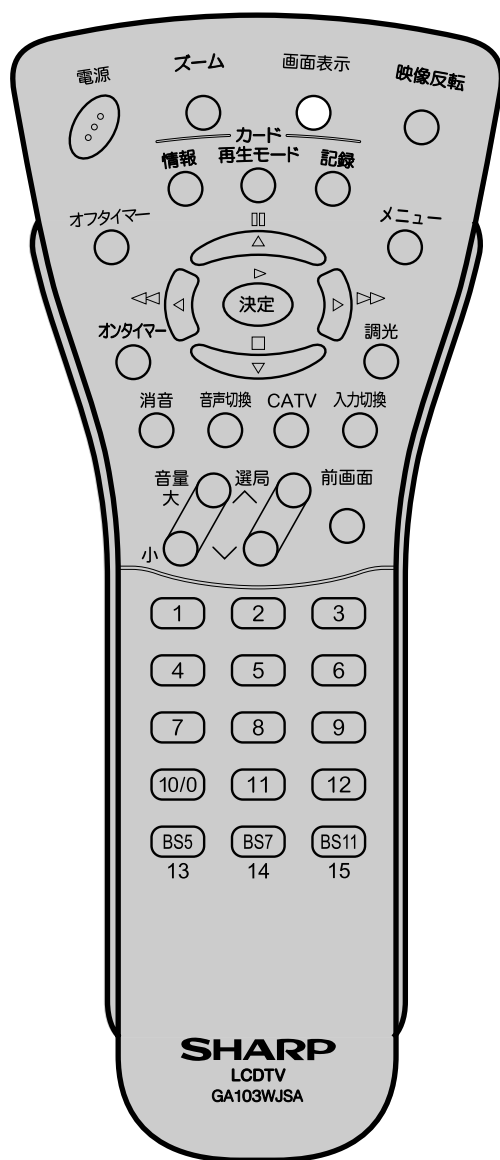
個別設定画面はチャンネルの種類により異なります。

BSチャンネル選局時

CATVチャンネル選局時

受信中のチャンネルを確かめるには

■画面表示ボタンを押すと画面の右上にチャンネル表示で設定された番号などが表示されます。
■「チャンネル表示の設定」については40ページをご覧ください。
■画面にチャンネルが表示されていないときに画面表示ボタンを押すと、右のように切り換わります。
■「時刻の設定」については46ページをご覧ください。

リモコン

画面表示 を押す

・時刻も表示されます

6

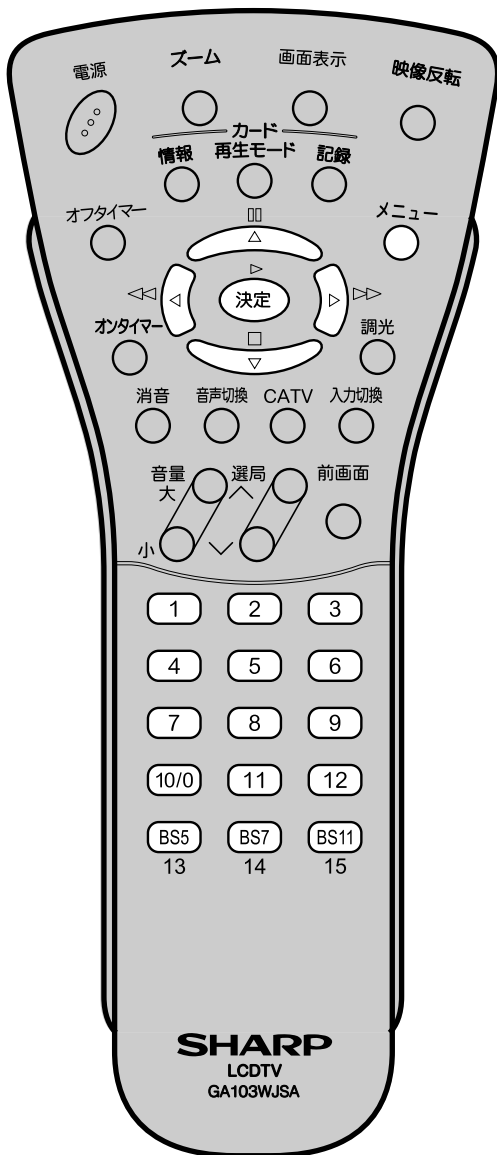
約10秒後、自動的に小さな文字に切り換わり、時刻表示が消えます。

■画面にチャンネルが表示されているときに画面表示ボタンを押すと、次のように切り換わります。

チャンネル表示が消えます。

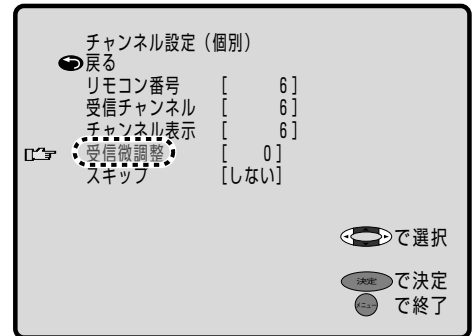
受信状態を微調整する

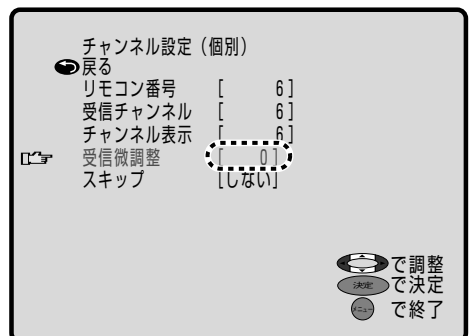
■受信チャンネルによっては、受信周波数を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。

リモコン

[例]テレビチャンネル6を見やすい映像に微調整する

1 テレビチャンネル ⑥ を押し、「6」チャンネルを選ぶ

2 35ページの手順 **1** ～ **4** までを実行し、**個別設定画面**を表示する

3 △ ▽ で **「受信微調整」** を選び、決定 を押す

4 ◁ ▷ で見やすい映像に調整し、決定 を押す

調整値が−80～0～+80の範囲で変化します。

- 受信微調整設定中やスキップを「する」に設定中に受信チャンネルを変更すると、受信微調整は「0」に、スキップは「しない」に自動で切り換わります。
  また、スキップを「する」に設定している状態で受信微調整を行うと、自動的にスキップは「しない」に切り換わります。
- BSチャンネルは、受信微調整はありません。

放送のないチャンネルを飛び越す(チャンネルスキップ)

■あらかじめチャンネルスキップを設定しておくと、選局ボタンを押したときに、放送のないチャンネル(空きチャンネル)を飛び越して選局できます。

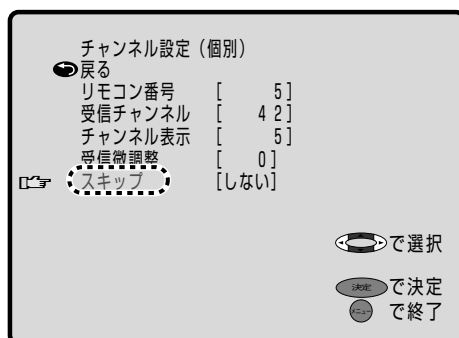
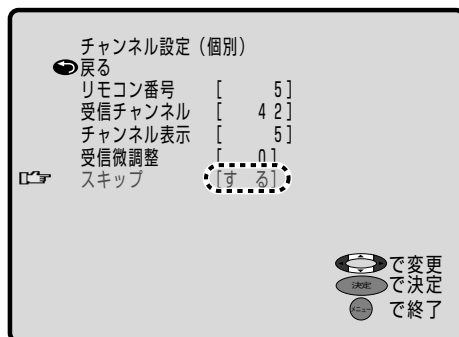
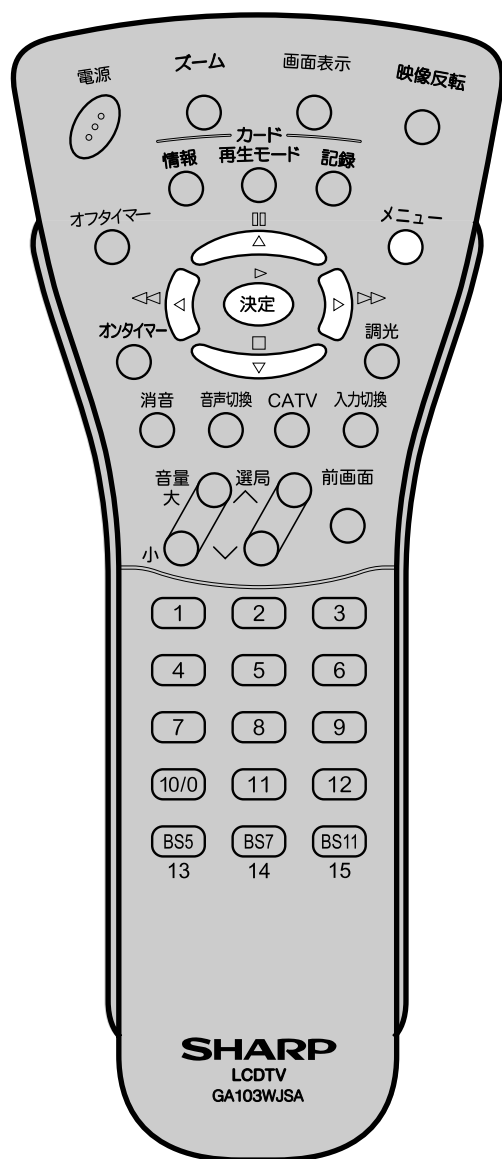
リモコン

[例]選局番号「5」をスキップするとき

1 **35**ページの手順**1**～**4**までを実行し、**個別設定画面**を表示させる

2 △ ▽ で**「スキップ」**を選び、決定 を押す

3 ◁ ▷ で**「する」**に設定し、決定 を押す

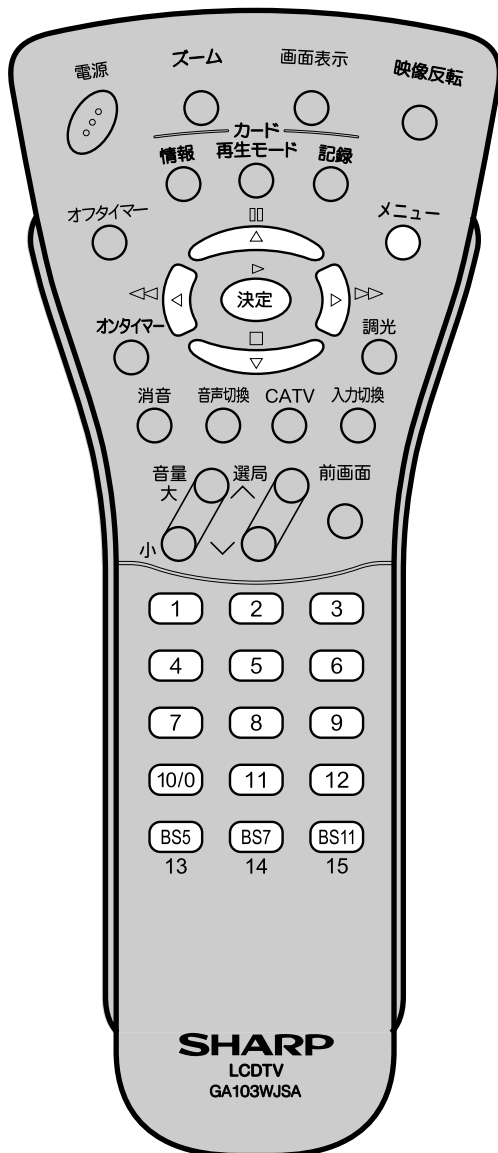
4 設定終了後、メニュー を押す

• テレビ受信状態になります。

• ご使用後、本体の電源ボタンを「切」にしても設定したスキップは記憶されています。
• CATVチャンネルC13～C38は工場出荷時、スキップ「する」に設定されています。
• すべてのチャンネルにスキップを設定することはできません。

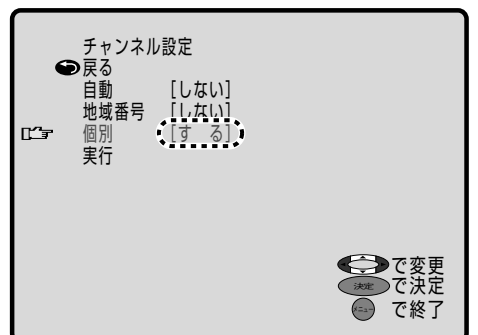
画面に表示するチャンネル表示を切り換える

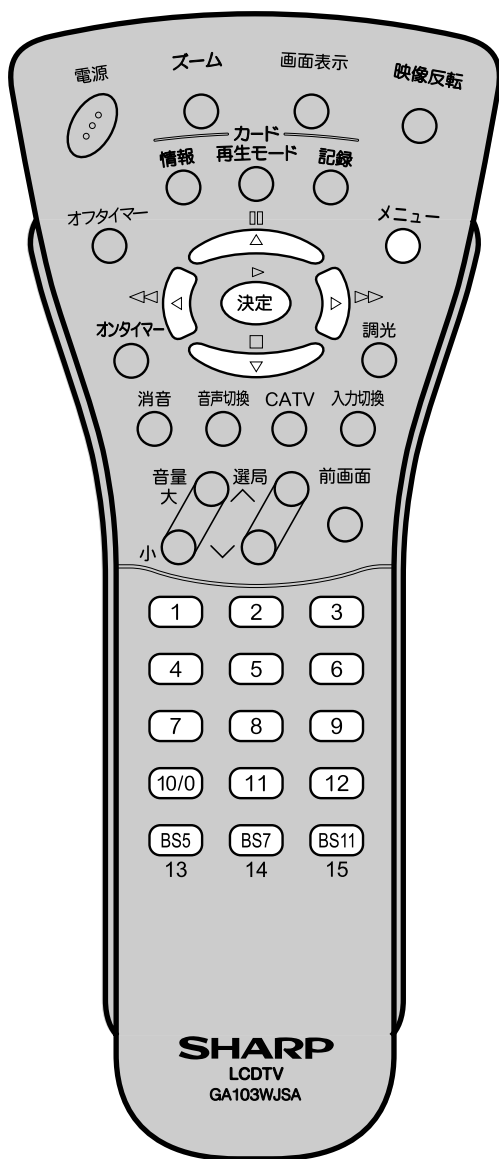
■画面に表示されるチャンネル表示を変更することができます。
■工場出荷時は、リモコン番号と同じ数字に設定されています。

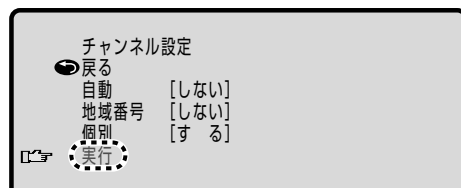
リモコン

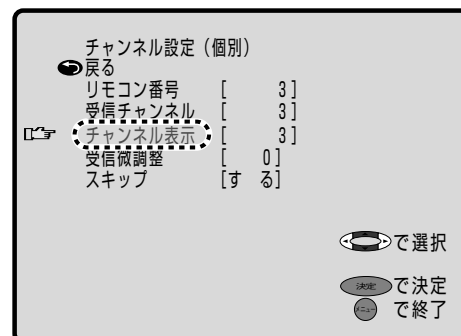
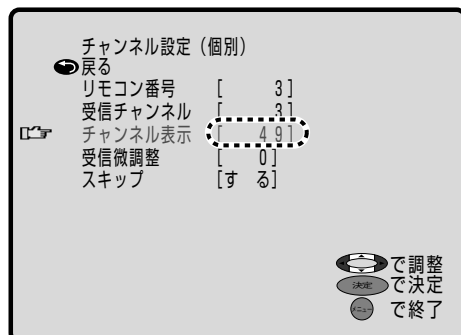
[例]表示番号「3」を49に変更する

1 リモコン番号 (3) を押し、「3」を表示する

2 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② (△) (▽) で**「チャンネル設定」**を選び、(決定) を押す

3 (△) (▽) で**「個別」**を選び、(決定) を押す

4 (◁) (▷) で**「する」**に設定し、(決定) を押す

次ページへ

リモコン

5

で「実行」を選び、決定を押す

6 で「チャンネル表示」を選び、決定を押す

7 で「49」に設定し、決定を押す

・リモコン番号が1～15の場合は、◁ ▷ を押すと、次のように設定できます。

1 ⟷ 2 ⟷ 3 ⟵····⟶ 98 ⟷ 99 ⟷ BS1 ⟷ BS3
↕ ↕
C38 ⟵····⟶ C17 ⟷ C14 ⟷ C13 ⟷ BS15 ⟵····⟶ BS13

・リモコン番号がBS1～BS15の場合は、次のように設定できます。

- リモコン番号がC13～C38の場合は、設定できません。
  ※本機はアナログハイビジョン放送（BS9ch）は受信できません。
- 自動設定、地域番号設定を行うと、チャンネル表示は工場出荷状態に戻ります。

8 設定終了後、メニューを押す

- リモコン番号 3 を押すと、画面表示が49になります。

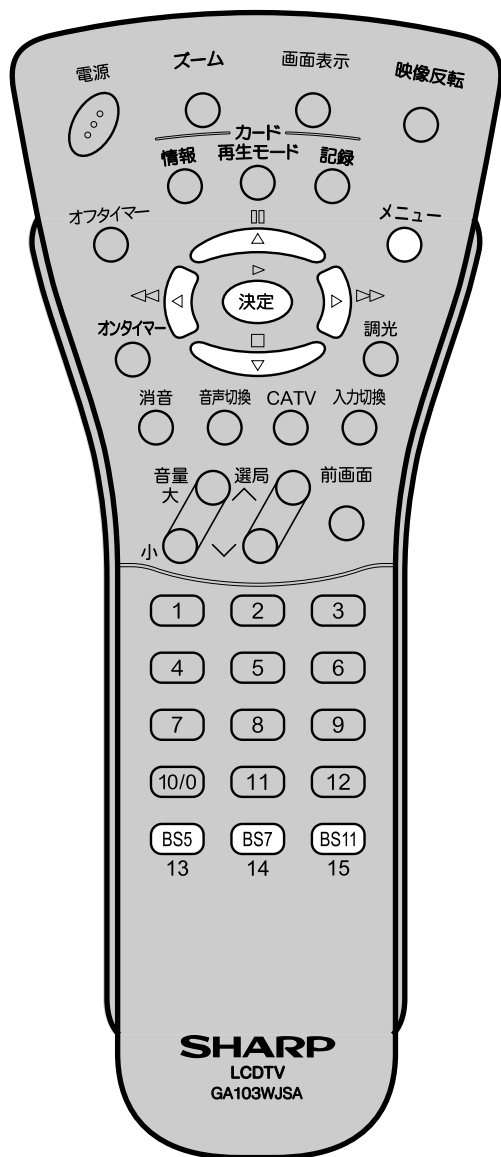
チャンネルの設定

画面に表示するチャンネル表示を切り換える

その他のチャンネル設定

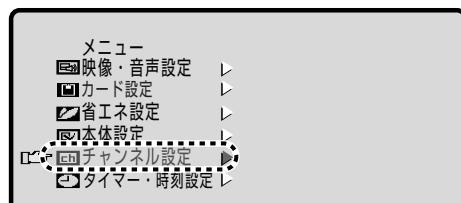
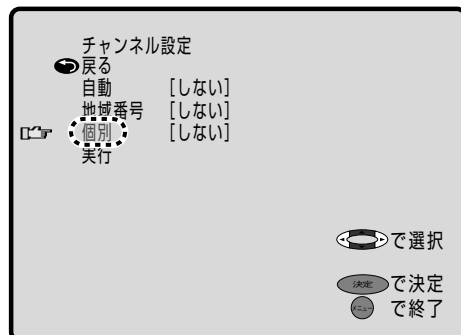
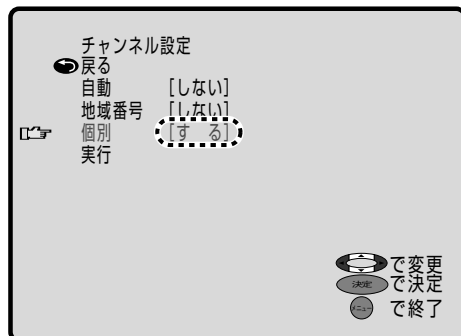
■WOWOWのBSデコーダーをビデオ2/デコーダー端子に接続するときに必要な設定です。

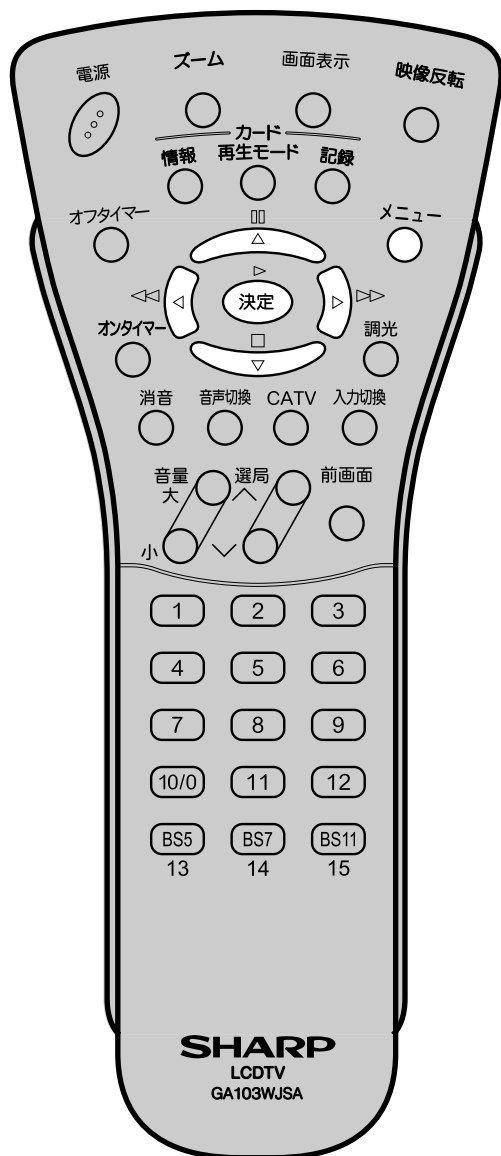
■工場出荷時、WOWOWのBS5チャンネルがBS外部チャンネルに設定されています。
BSチャンネルを変更したときなどに、BS外部チャンネルの再設定を行ってください。

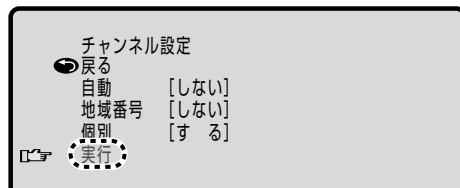
リモコン

BS外部チャンネルを設定する

[例]BS11チャンネルをBS外部チャンネルに設定する

1 リモコンの BS11/15 を押す

2 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で**「チャンネル設定」**を選び、決定 を押す

3 △ ▽ で**「個別」**を選び、決定 を押す

4 ◁ ▷ で**「する」**に設定し、決定 を押す

次ページへ

リモコン

5 △ ▽ で **「実行」** を選び、決定 を押す

6 ① △ ▽ で **「外部設定」** を選び、決定 を押す

② ◁ ▷ で **「する」** に設定し、決定 を押す

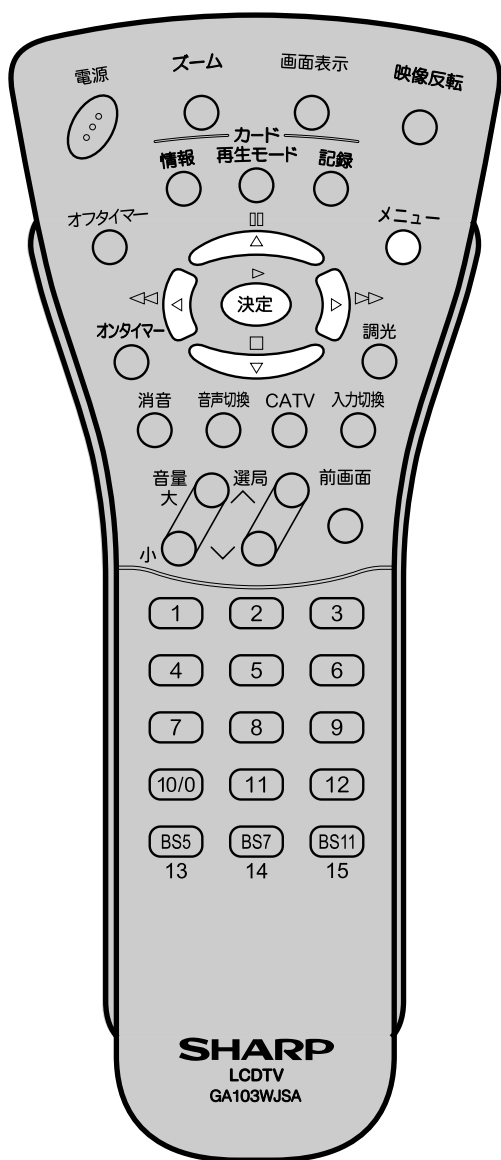
7 設定終了後、メニュー を押す

「外部設定」を解除するとき

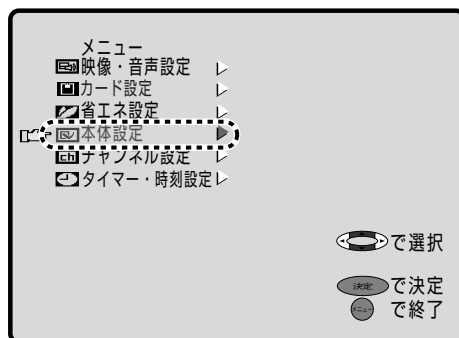
上記、手順 **6** -②の操作で、**「しない」** を選ぶ

その他のチャンネル設定(つづき)

■リモコンボタン BS5/13 BS7/14 BS11/15 にBSチャンネルを割り当てるか、テレビチャンネルを割り当てるかの設定ができます。
工場出荷時は、BSチャンネルに設定されています。

リモコン

リモコンボタン設定

[例]リモコンボタン BS5/13 BS7/14 BS11/15 にテレビチャンネルを割り当てる

1
① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で**「本体設定」**を選び、決定 を押す

2
△ ▽ で**「リモコンボタン設定」**を選び、決定 を押す

3
◁ ▷ で**「13-15」**に設定し、決定 を押す

4
設定終了後、メニュー を押す
BS5/13 BS7/14 BS11/15 にテレビチャンネルを受信します。
(**30**ページ参照)

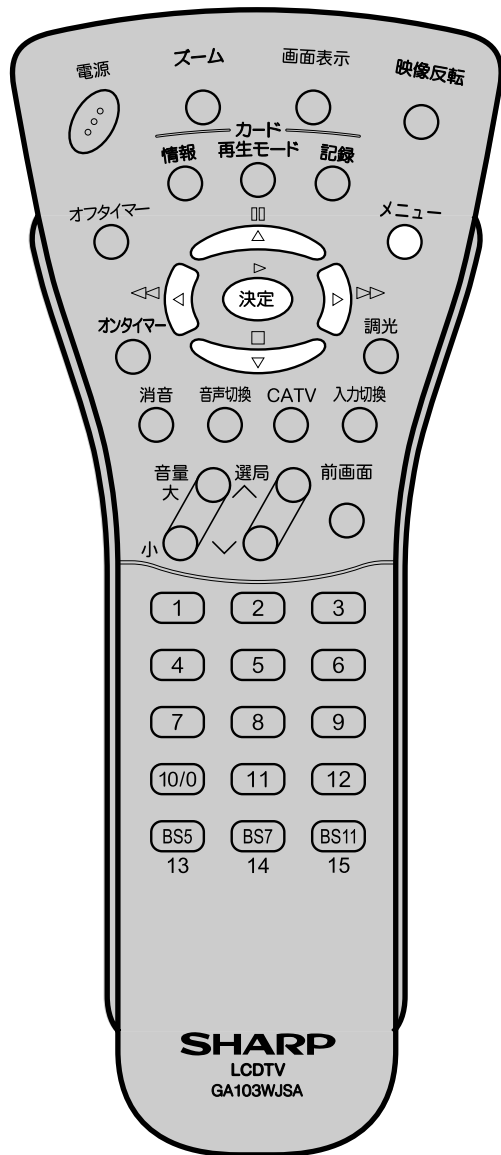
テレビを楽しむ

テレビの機能を使いこなして楽しんでいただくための説明のページです。

テレビを楽しむ

時計をあわせる(時刻設定)

■タイマー予約記録やオンタイマーを設定するためには、あらかじめ時刻設定をしてください。

リモコン

[例]午前11時30分にあわせる

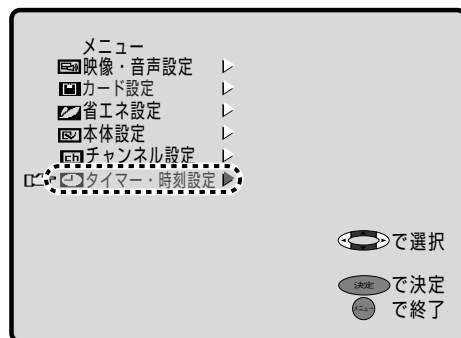
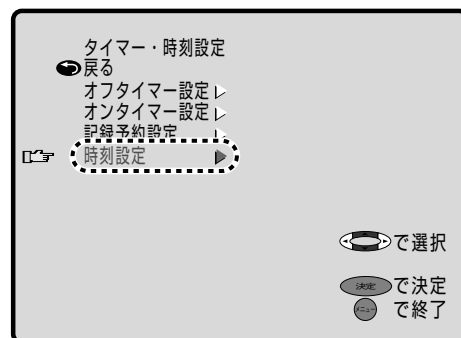
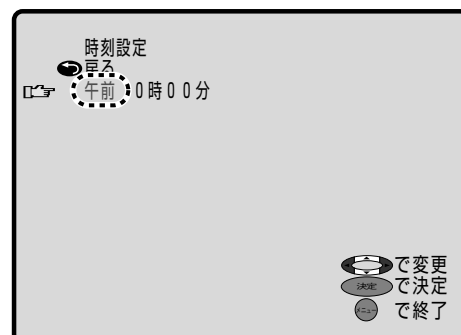
1

① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② ▲ ▼ で**「タイマー・時刻設定」**を選び、決定 を押す

2

▲ ▼ で**「時刻設定」**を選び、決定 を押す

3

◁ ▷ で**「午前」「午後」**を選び、決定 を押す

次ページへ

■設定できる時刻の範囲

• 12時間表示

◁ ▷ で午前／午後の切り換え

午前11：59→午後0：00(昼の12時)
午後11：59→午前0：00(夜の12時)

• 時刻設定

◁ ▷ を押すごとに

0➔1➔…11➔0➔1➔…11
と切り換わります。

◁ ▷ を押すごとに

0➔11➔…1➔0➔11➔…1
と切り換わります。

• 分の設定

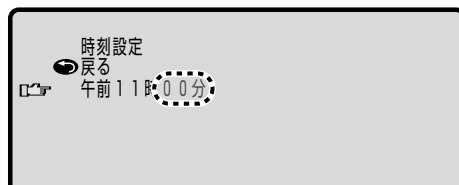
◁ ▷ を押すごとに

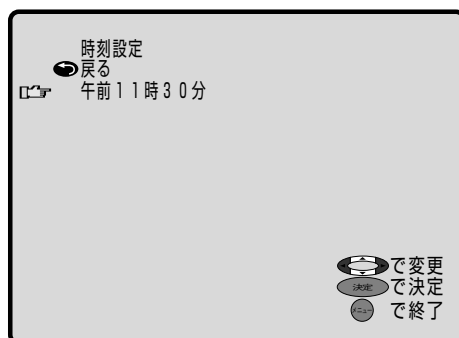
00➔01➔…59➔00➔01
と切り換わります。

◁ ▷ を押すごとに

00➔59➔…01➔00➔59
と切り換わります。

4 ◁ ▷ で「時」を設定し、(決定) を押す

5 ◁ ▷ で「分」を設定し、(決定) を押す

6 メニュー ◯ を押し、通常画面に戻す

これで時計合わせが完了しました。

おしらせ

バックアップについて

• 停電やテレビの移動などにより、アダプターを切ったときでも約10分は時計機能が保持されます。(バックアップには30分程度かかりますので、10分間保持できない場合もあります。)

時計誤差について

• 誤差が生じる場合があります。

設定時刻を修正したいときは

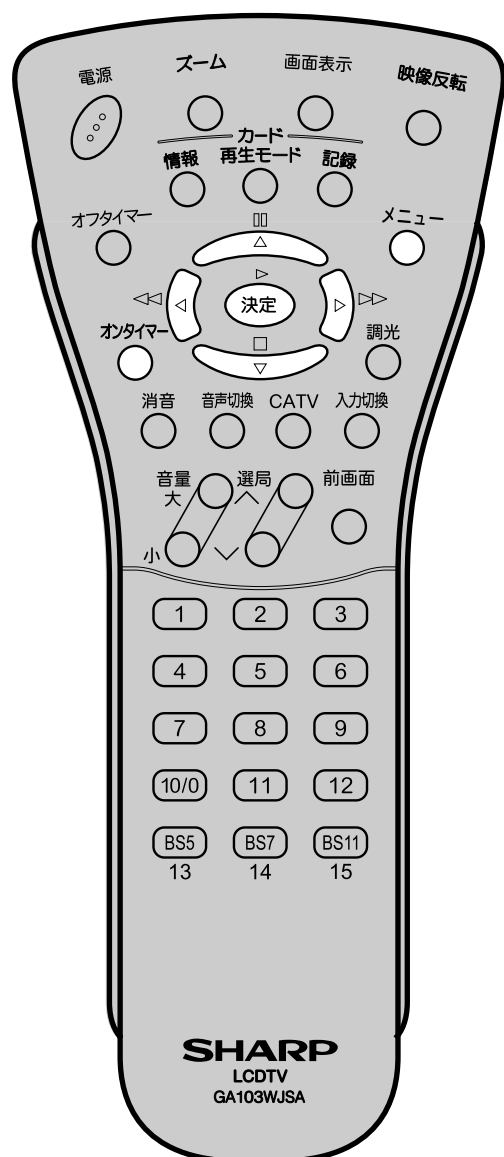
• (決定) を押すごとに午前／午後：時：分の項目を移動します。◁ ▷ で修正し、(決定) を押します。(決定) を押すごとに時刻は更新されます。

現在時刻を知りたいとき

• 画面表示 ◯ を押します。
約10秒後に時刻表示が消えます。
※メニューを表示させたときは時刻表示が消えます。

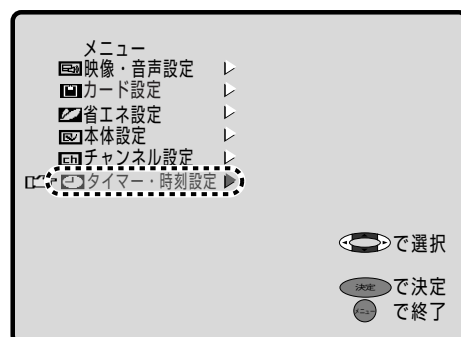
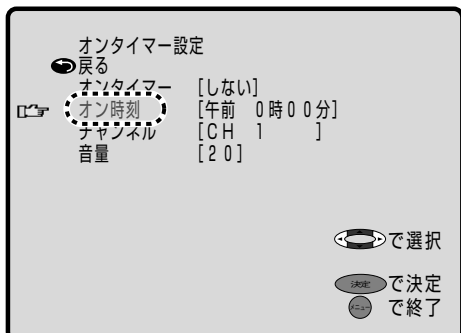
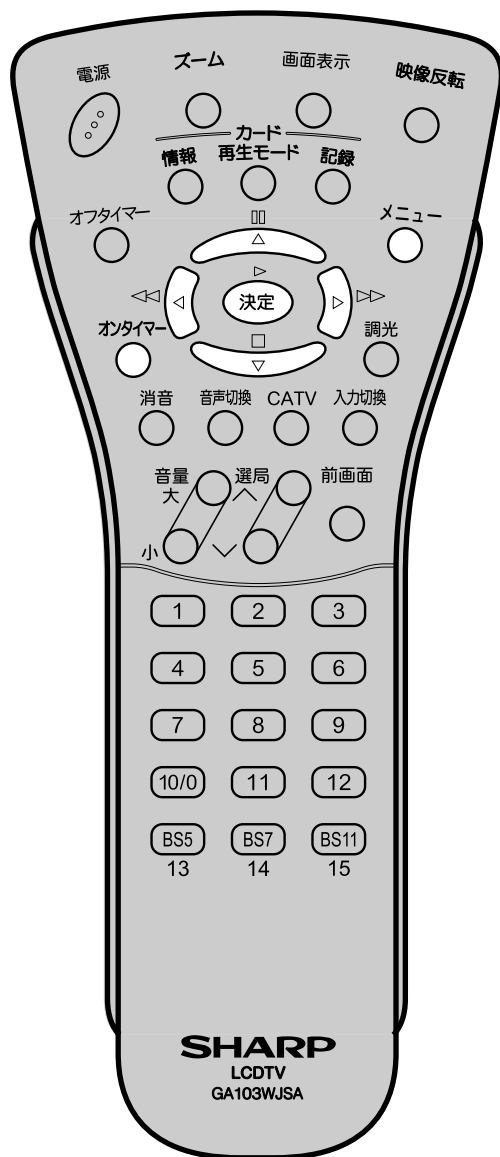
電源を指定時刻に入れる(オンタイマー)

■オンタイマー設定の前に時刻設定をしてください。(46ページ参照)
■見たい番組が始まるまで電源を「切」にしておいたり、目覚まし時計のかわりに使うなど、指定した時刻にテレビの電源を入れる機能です。また、指定した時刻(番組の始まりなど)に指定したチャンネルで電源が入ります。
■あらかじめ、電源を入れる時刻とチャンネルを設定し、オンタイマーボタンで入/切して使用します。
(メニューからも入/切できます。)

リモコン

電源を入れる時刻とチャンネルを設定する

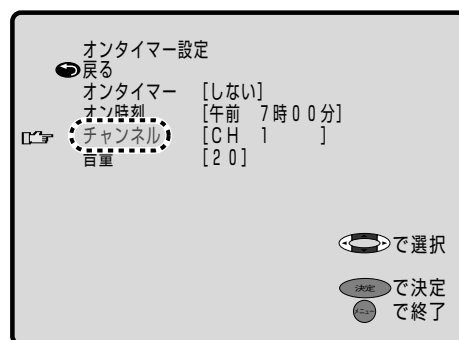
[例] 毎日朝7時に12チャンネル(リモコン番号)で電源を入れる

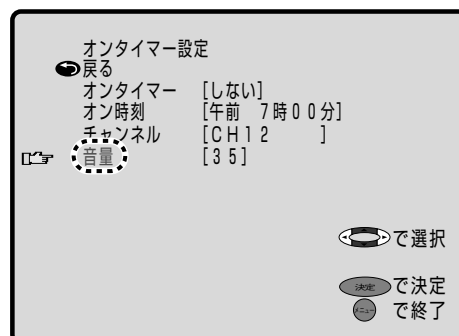
1
① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で **「タイマー・時刻設定」** を選び、決定 を押す

2
△ ▽ で **「オンタイマー設定」** を選び、決定 を押す

3
△ ▽ で **「オン時刻」** を選び、決定 を押す

次ページへ

リモコン

4 ◁ ▷ でオン時刻を設定し、決定 を押す

5 △ ▽ で「チャンネル」を選び、決定 を押す

6 ◁ ▷ でチャンネルを設定し、決定 を押す

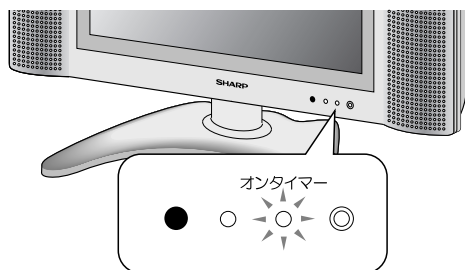
7 △ ▽ で「音量」を選び、決定 を押す

次ページへ

電源を指定時刻に入れる(オンタイマー)(つづき)

8 ◁ ▷ で電源入り時の音量を設定し、決定を押す

9 メニュー ◯ を押して画面表示を消す

10 リモコンの オンタイマー ◯ を押して「入」に設定する

- メニューのオンタイマー項目でも設定できます。
- オンタイマーランプは赤色で点灯します。

11 リモコンで電源を切る

- 本体の電源ボタンで電源を切ると、オンタイマーは、はたらきません。
- 電源「入」のまま、設定した時刻になると、指定したチャンネルに変わります。なお、このとき音量は変わりません。

タイマー設定できる内容

■オンタイマー

しない ⟷ する

■オン時刻

◁ ▷ でオン時刻が次のように切り換わります。

午前 0：00 …… 午前11：59
午後11：59 …… 午後 0：00

続けて押すと、10分単位で切り換わります。

■チャンネル

◁ ▷ でチャンネルが次のように切り換わります。

CH1 ⟵ … ⟶ CH15 ⟷ BS5 ⟷ BS11 ⟷ C13 ⟵ … ⟶ C38

カード再生 ⟷ コンポーネント ⟷ ビデオ3 ⟷ ビデオ2 ⟷ ビデオ1

(スキップ設定されているCHは飛びこします。)

■音量

◁ ▷ で音量が次のように切り換わります。

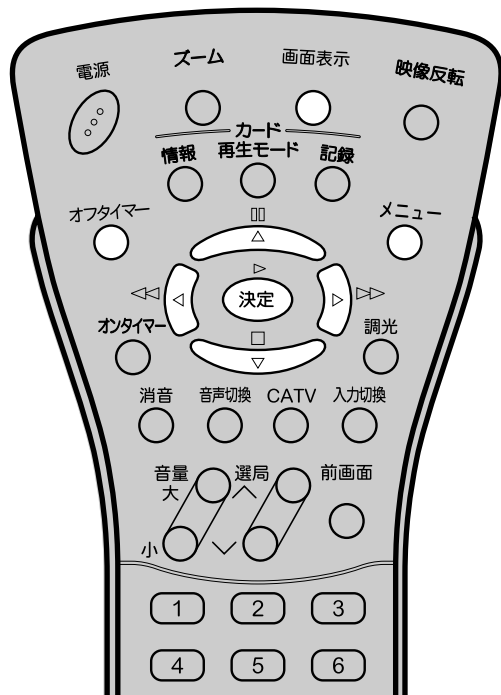
0 ⟷ 1 ⟷ 2 ⟵ … ⟶ 58 ⟷ 59 ⟷ 60

おしらせ

- オンタイマーボタンを押したとき、「時計が設定されていません」と表示されたら、時計合わせ(46ページ)を行ってください。
- お出かけになるときは、本体の電源ボタンで電源を切るか、オンタイマーを解除し、オンタイマーランプの消灯を確認してください。
- 画面表示で、現在設定されている時間を確認できます。
- 一度オンタイマーを「する」にすると「しない」にするまで毎日繰り返しオンタイマーがはたらきます。
- オンタイマーで電源が入ると自動的に2時間のオフタイマーが設定されます。
  2時間以上継続してご覧になるときは、本体の電源ボタンまたはリモコンで電源を1度切り、オフタイマーを解除してください。
- 本体設定でモニター出力を「出力／BS固定」に設定中は、BS固定チャンネル以外のBSチャンネルとビデオ3は選べません。
- 本体設定で「出力／音声固定」または「出力／音声可変」に設定中はビデオ3は選べません。
- 本体設定で「デコーダー」に設定中、ビデオ2は選べません。
- オンタイマーのチャンネルをあるBSチャンネルに設定していると、「BS固定」にできません。

電源を指定時間後に切る(オフタイマー)

■テレビを見ながらおやすみになるときなど、テレビの電源を指定時間後に切る機能です。

リモコン

リモコンで直接設定するとき

オフタイマー ◯ を押すごとに設定時間が30分単位で次のように変わります

ー時間ーー分 → 0時間30分 → 1時間00分
… 2時間30分 … 1時間30分

オフタイマー　ー時間ーー分

メニュー画面を表示して設定するとき

1 ① メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で **「タイマー・時刻設定」** を選び、決定 を押す

メニュー
映像・音声設定 ▷
カード設定 ▷
省エネ設定 ▷
本体設定 ▷
チャンネル設定 ▷
タイマー・時刻設定 ▶

2 △ ▽ で **「オフタイマー設定」** を選び、決定 を押す

3 ① **「オフタイマー」** で 決定 を押す
② ◁ ▷ で電源を切る時間を設定し、決定 を押す

• ◁ ▷ で設定時間が30分単位で次のように変わります。

2時間30分 …… 1時間00分

4 設定終了後、メニュー ◯ を押す

おしらせ
- **オフタイマーの残り時間表示**
  設定した時間の残り5分になると、約4秒間、1分ごとに残り時間を自動的に表示します。
- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは設定後、手順**3**で時間を設定し直すこともできます。
- 現在、設定されている時間は、画面表示、オフタイマーボタンでも確認できます。

画面表示 ◯ ボタン

オフタイマー　0時間30分
オン時刻　午後　3時45分

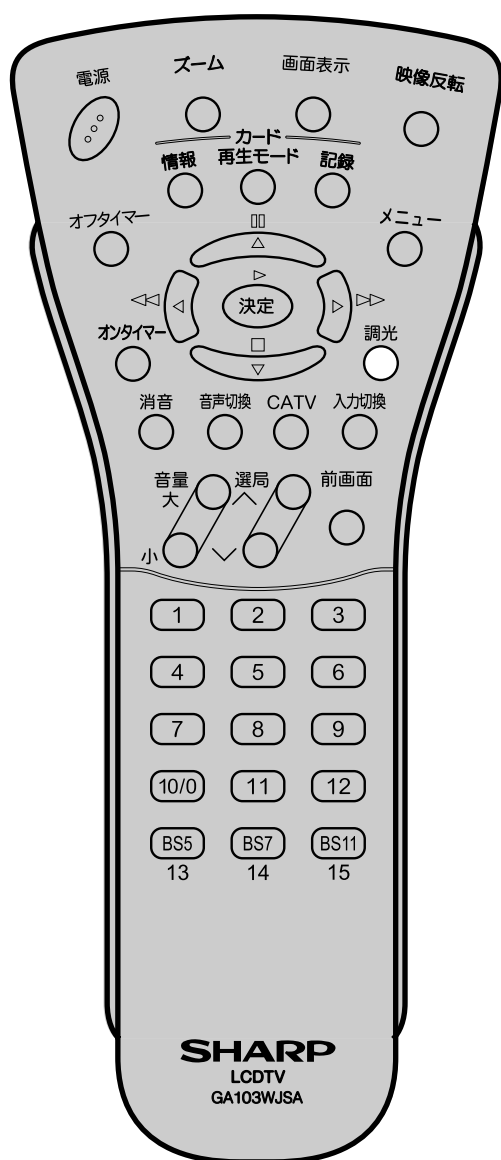
オフタイマー ◯ ボタン

オフタイマー　0時間30分

省エネ機能を設定する

■本機は、省エネのためのいろいろな機能がついています。

- 調光
  適度な画面の明るさに調整し、消費電力をセーブします。
- 無操作電源オフ
  テレビを操作していない時間が続くと電源オフします。
- 無信号電源オフ
  放送終了後、自動電源オフで消し忘れを防止します。

リモコン

調光機能で画面の明るさを調整する

1 調光 ◯ を押し、現在の設定モードを表示する

2 表示が出ている間（約3秒）にもう一度押す

• 押すたびに、

→ 明るい → 標準 → 暗い → ユーザー設定 ↩

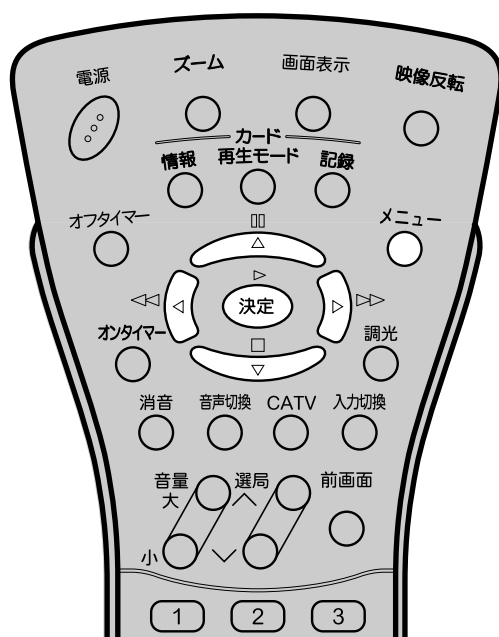
の順に切り換わります。

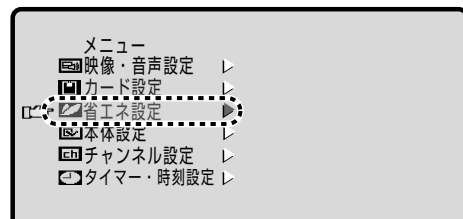
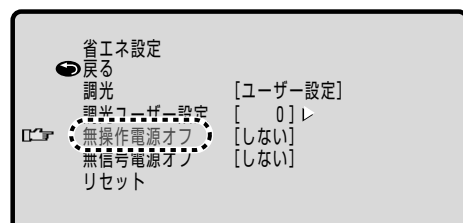
※ 工場出荷時は、「明るい」に設定されています。

ユーザー設定について
あらかじめ設定されている明るさ(明るい、標準、暗い)以外に、お好みの明るさに設定することができます。（メニューの省エネ設定で設定することができます。64ページ参照。）
設定された明るさはユーザー設定に記憶されます。

■無操作電源オフ
3時間以上操作しない状態が続くと、自動的にテレビの電源が切れるように設定することができる機能です。
工場出荷時は「しない」になっています。

■無信号電源オフ
無信号電源オフを「する」に設定すると、放送が終了した約5分後に、テレビの電源が切れて電源待機状態になりますので、消し忘れの防止にも役立てることができます。

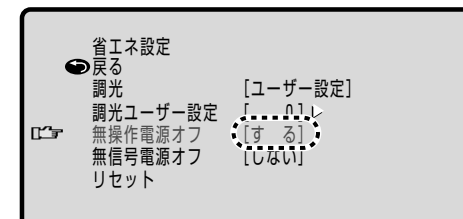
リモコン

無操作電源オフを「する」にする

1 ① メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で **「省エネ設定」** を選び、
決定 **を押す**

2 △ ▽ で **「無操作電源オフ」** を選び、
決定 **を押す**

3 ◁ ▷ で無操作電源オフを **「する」** に設定し、
決定 **を押す**

4 設定終了後、メニュー ◯ を押す

おしらせ

無操作電源オフについて
- 電源が切れる5分前になると、約4秒間、1分ごとに警告文を表示します。

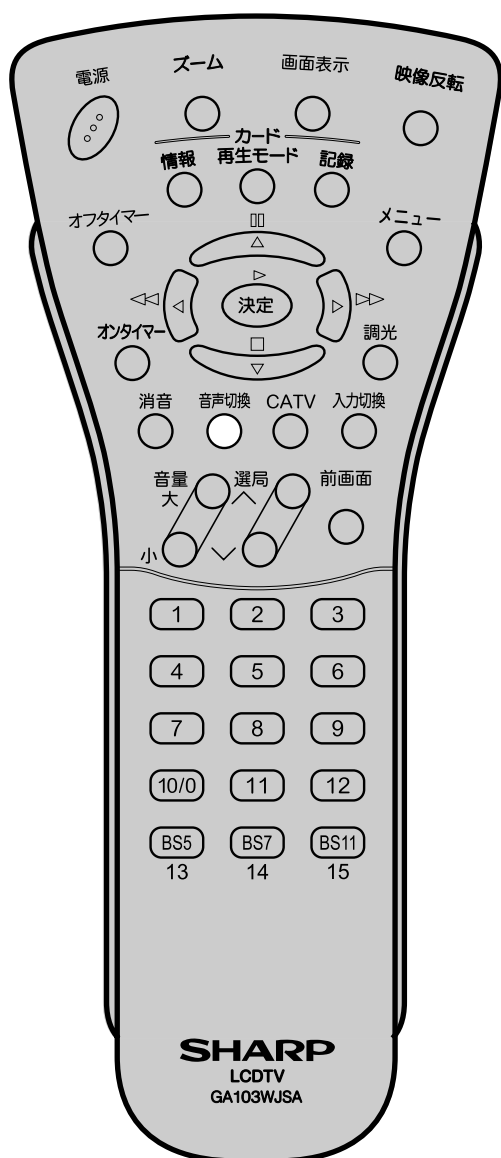
無信号電源オフについて
- 放送が終わっても、他局の放送やその他の電波が混入するときは、正しく動作しない場合があります。
- ビデオ入力モードのときは、無信号電源オフは動作しません。
- 放送を見ているときに、テレビの電源が切れるときは、設定を「しない」にしてください。

無信号電源オフの設定

1 上記、手順 **2** の操作で、**「無信号電源オフ」**を選び、決定 を押す

2 上記、手順 **3** の操作で、「無信号電源オフ」を **「する」** に設定し、決定 を押す

音声を切り換える(二重音声／ステレオ放送)

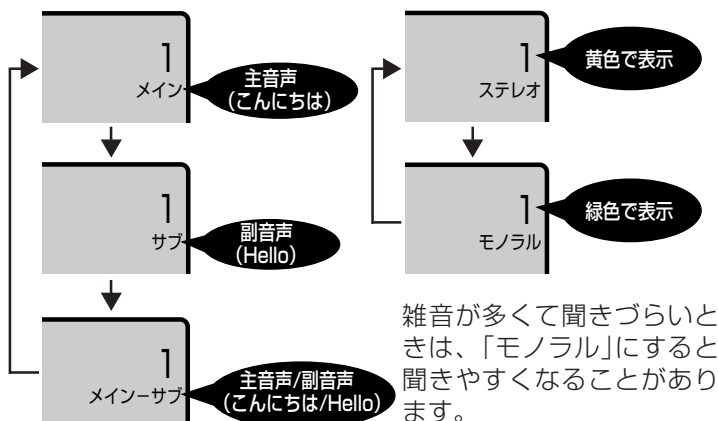
■二重音声放送やステレオ放送を受信しているとき、音声切換ボタンで音声モードを変えることができます。
■二重音声放送やステレオ放送を受信すると、チャンネル表示の色が変わり、その下に「ステレオ」、「メイン」などの音声モードが表示されます。

リモコン

音声モードを切り換える

音声切換 ○ を押す

二重音声放送のとき
チャンネルは赤色で表示され、音声切換ボタンを押すごとに、音声モードが次のように切り換わります。

ステレオ放送のとき
音声切換ボタンを押すごとに、音声モードが次のように切り換わります。
（BSチャンネルはモードの切り換えができません。）

雑音が多くて聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。

• BS固定中はBSチャンネルは「メインーサブ」に固定されます。(87ページ参照)

■**音声モードを確かめるには**
次のいずれかの操作を行うと、チャンネル表示とともに、音声モードが3秒間表示されます。
• 今見ているチャンネルボタンを押す。
• 画面表示ボタンを押す。(このときは約10秒間表示されます)。チャンネルが表示されているときは2回押す。
• いったん別のチャンネルに切り換えてから元のチャンネルに戻す。
• 電源をいったん切ってから、入れ直す。

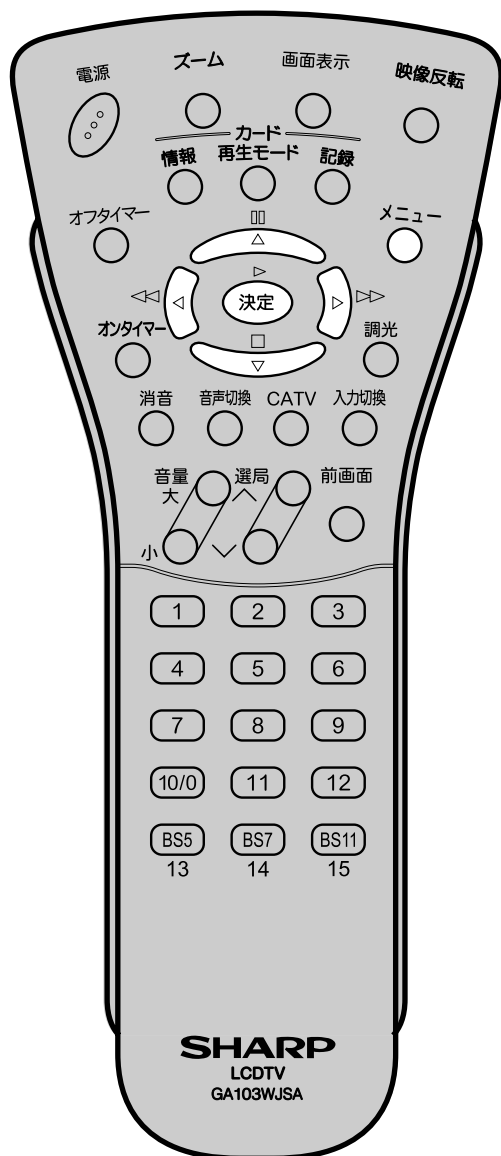
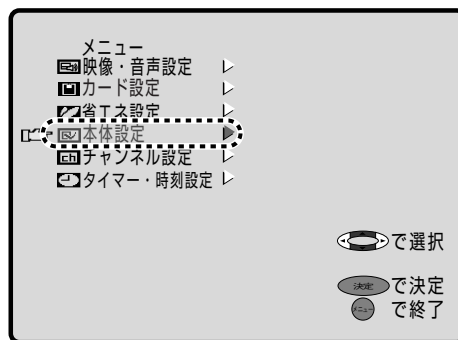
おしらせ
• ステレオ放送のときに音声切換ボタンを押して「モノラル」に変更すると、チャンネル表示は黄色から緑色に変わります。

BS放送の独立音声を聞くとき

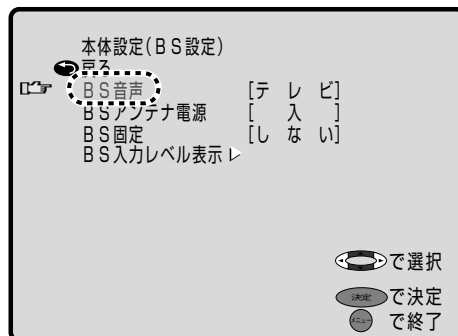
■BS放送の音声について
BS放送の音声は、AモードとBモードがあり、このモードは放送内容によって自動的に切り換わります。
- Aモード…テレビの音声と独立音声の2系統の音声が楽しめます。
- Bモード…テレビ音声1系統だけが送られますが、Aモードに比べて、より高音質の音声が楽しめます。

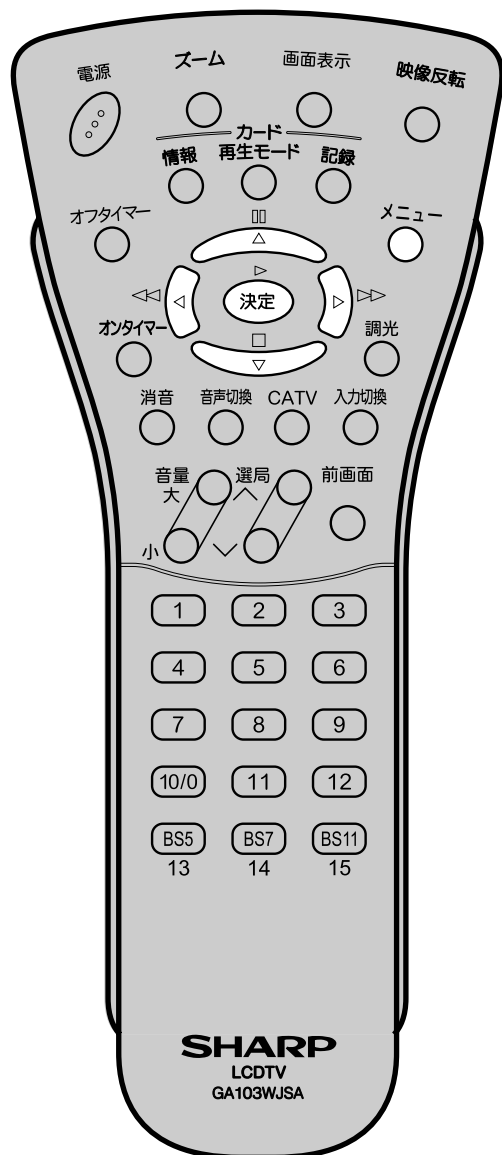
	テレビ音声（二重・ステレオ・モノラル）	独立音声（二重・ステレオ・モノラル）	音質
Aモード	○	○	FM放送同等
Bモード	○	×	CD同等

- テレビ音声は、見ている映像に合った音声です。
- 独立音声は、見ている映像に関係のない音声です。
- 二重音声を楽しむときは、54ページをご覧ください。

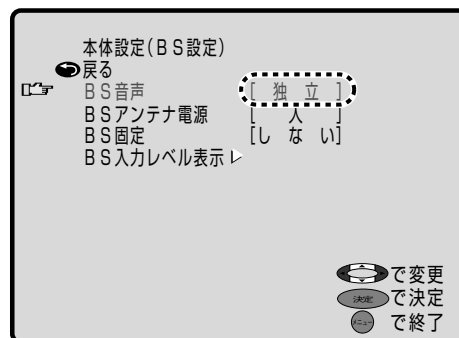
リモコン

1 ① BS放送を視聴中に メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で **「本体設定」** を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で **「BS設定」** を選び、決定 を押す

3 △ ▽ で **「BS音声」** を選び、決定 を押す

次ページへ

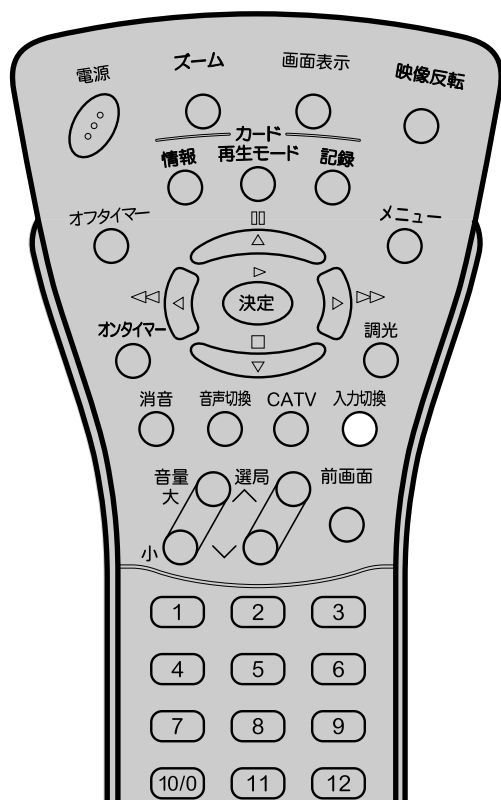
BS放送の独立音声を聞くとき(つづき)

リモコン

4 ◁ ▷ で「**独立**」を選び、(決定) を押す

5 設定終了後、 を押す

おしらせ

次のようなときは独立音声に切り換わりません。
- BS放送の音声がBモードのとき
- Aモードでも独立音声が送られていないとき

外部機器の映像・音声を楽しむ

リモコン

1 接続している機器の電源を入れる

※この操作は機器を接続してから行ってください。

2 入力切換 ◯ を押し、機器が接続されているモードを選ぶ

※本体天面の入力切換ボタンを押して、切り換えることもできます。

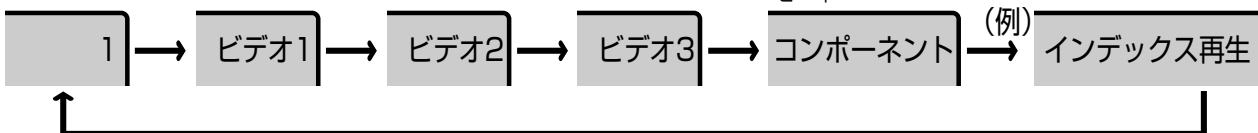
3 接続機器を動作（再生）状態にする

- 選んだ機器の画面が表示され、画面表示も変わります。

■本体天面、およびリモコンの入力切換ボタンを押すと、次のようにモードが切り換わります。（工場出荷状態）

▼画面表示

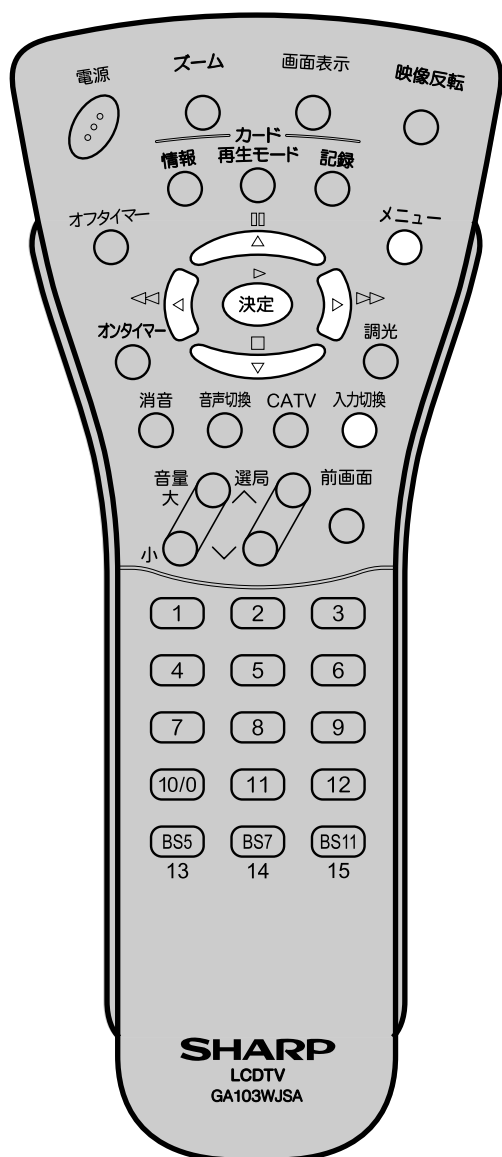
テレビモード		ビデオ1モード		ビデオ2モード		ビデオ3モード		コンポーネントモード		カード再生モード
1	→	ビデオ1	→	ビデオ2	→	ビデオ3	→	コンポーネント	→（例）	インデックス再生

（カード再生モードから テレビモードへ戻る）

おしらせ

- ビデオ2入力を「デコーダー」に設定したときは、ビデオ2は表示されません。（88ページ参照）
- ビデオ3入力を「出力/音声固定」または「出力/音声可変」に設定したとき、ビデオ3は表示されません。（83ページ参照）
- 接続した機器にあわせて、画面に表示する文字を「入力表示設定」で変更できます。（72ページ参照）
- BS固定を「する」に設定しているとき、ビデオ3は選べません。

映像を調整する

■AVポジションでは視聴している映像と音声を番組のソフトや種類にあわせて、四つのモードから選んで設定することができます。
- 標準(固定)：明るい部屋で見るとき
- 標準　　　：普通の明るさで見るとき
- ゲーム　　：ゲームをするとき
- 映画　　　：映画番組などを見るとき

リモコン

AVポジションの設定

[例] ビデオ 2 入力を映画ポジションに設定する

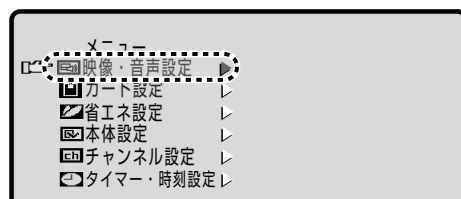
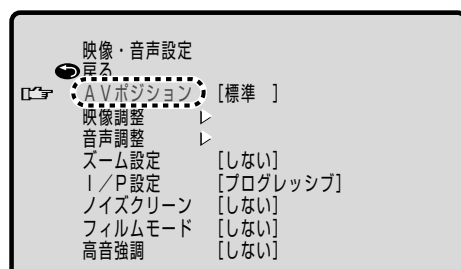
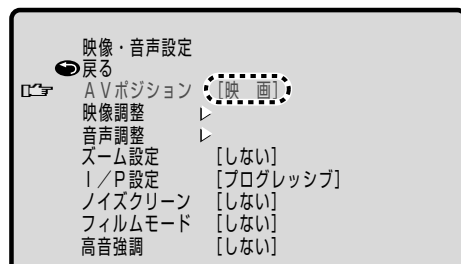
入力切換	AVポジション
ビデオ1	標準(固定) ⟷ 標準 ↕　↕ ゲーム ⟷ 映画
ビデオ2	
ビデオ3	
コンポーネント	
カード再生	設定できません。(映像調整と音声調整は独立した設定になります。)

1 入力切換 を押し、**「ビデオ2」**を選ぶ

2 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「映像・音声設定」**を選び、決定 を押す

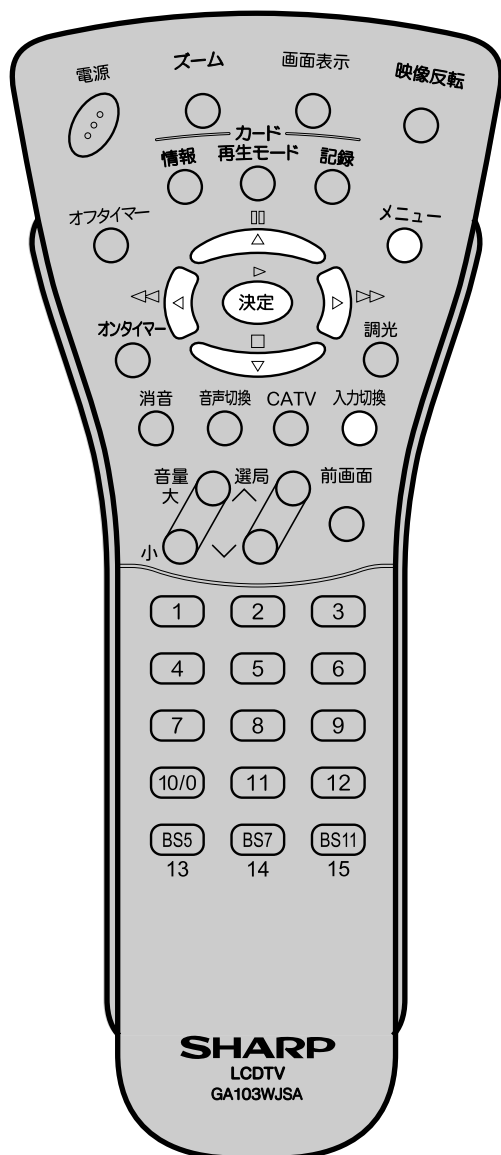
3 △ ▽ で**「AVポジション」**を選び、決定 を押す

4 ◁ ▷ で**「映画」**を選び、決定 を押す

5 設定終了後、メニュー を押す

■AVポジションの「標準」「ゲーム」「映画」では、お好みの画質・音質に調整することができます。映像の濃淡や明るさを変えて、見やすくしたい場合は、状態に応じて調整項目を選び、画像を調整してください。

■映像調整では、「映像」「明るさ」「色の濃さ」「色あい」「画質」の5つの項目を調整できます。調整した映像は、そのまま記憶されます。

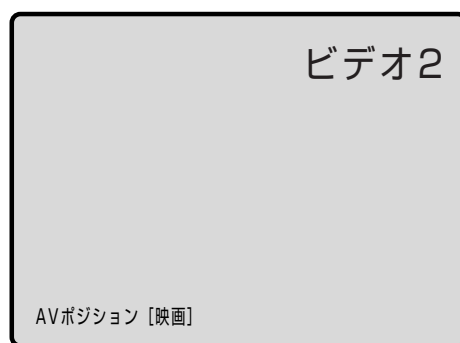
おしらせ
- AVポジションの設定を「標準(固定)」にすると映像・音声調整は選べません。

リモコン

映像調整

[例] ビデオ 2 入力で映画モードの色あいを調整する

1

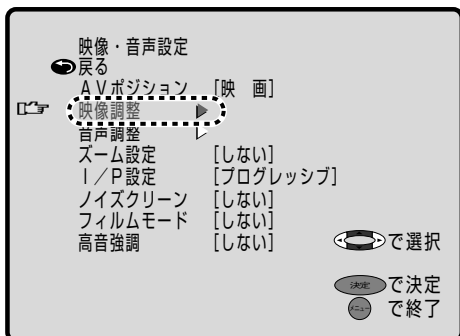
① 入力切換 ◯ を押し、**「ビデオ2」**を選ぶ

② 58ページの手順 **1** ～ **3** までを実行し、**「AVポジション」**を**「映画」**に設定する

2

① メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する

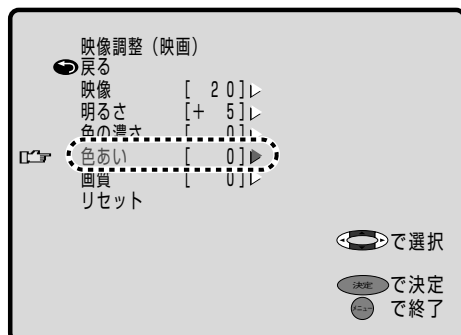
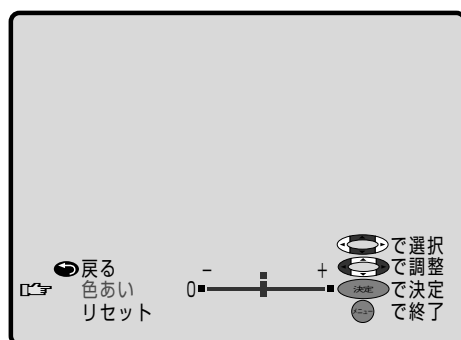
② △ ▽ で**「映像・音声設定」**を選び、決定 を押す

メニュー
映像・音声設定
カード設定
省エネ設定
本体設定
チャンネル設定
タイマー・時刻設定
で選択
で決定
で終了

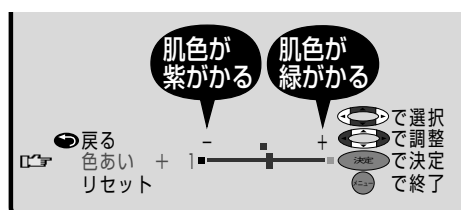
3

△ ▽ で**「映像調整」**を選び、決定 を押す

次ページへ

映像を調整する(つづき)

4 △ ▽ で「色あい」を選び、決定 を押す

5 ◁ ▷ で色あいを調整し、決定 を押す

- 調整項目が表示されているときリセットを選んでから 決定 を押すと、選んでいる調整項目が工場出荷時の設定に戻ります。
- 「戻る」を選択して決定すると、手順**4**の画面に戻ります。

6 調整終了後、メニュー を押す

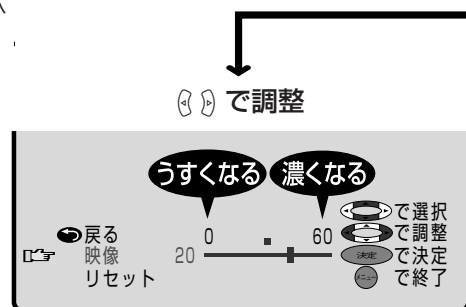
- メニュー を押すとメニュー画面が消えます。

おしらせ

- 「映像調整」の項目でリセットを選択すると、映像調整のすべての調整項目が工場出荷時の設定に戻ります。

▼画面表示

◁ ▷ で調整

映像
61段階
(0～60)

うすくなる　濃くなる
戻る
映像 20 (0 ～ 60)
リセット
で選択 で調整 で決定 で終了

△ または ▽ を2回押すと、前または次の項目を選ぶことができます。

明るさ
61段階
(－30～＋30)

暗くなる　明るくなる
戻る
明るさ － 3
リセット
で選択 で調整 で決定 で終了

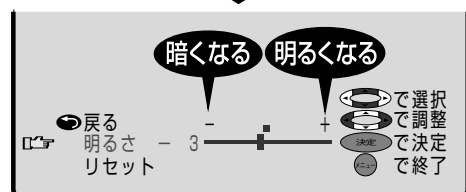
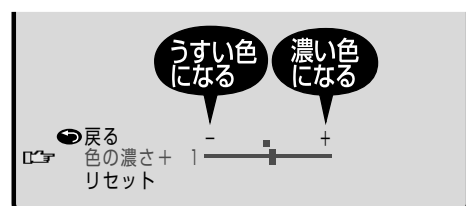
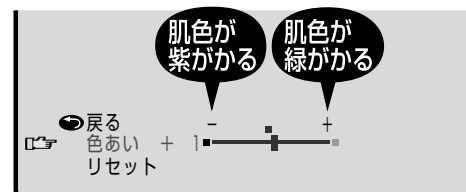
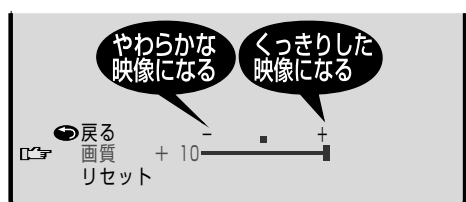
色の濃さ
61段階
(－30～＋30)

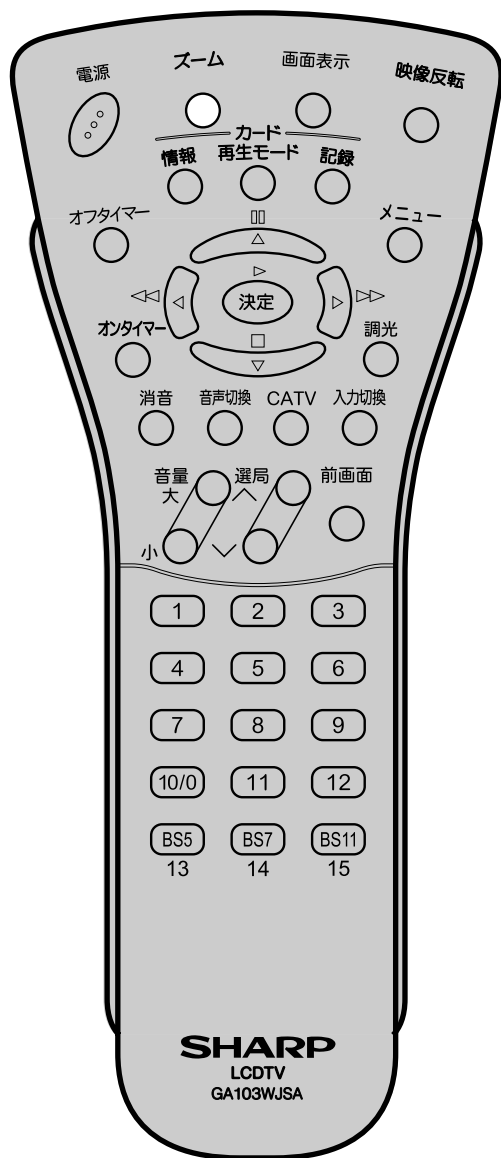
うすい色になる　濃い色になる
戻る
色の濃さ＋ 1
リセット

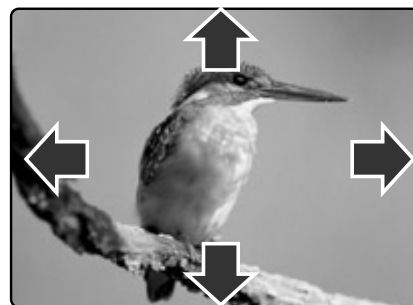
色あい
61段階
(－30～＋30)

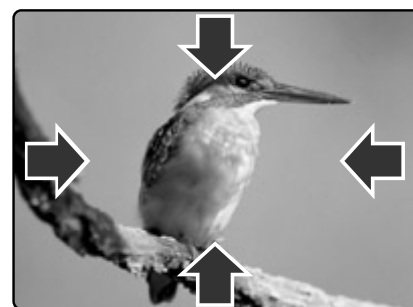
肌色が紫がかる　肌色が緑がかる
戻る
色あい ＋ 1
リセット

画質
21段階
(－10～＋10)

やわらかな映像になる　くっきりした映像になる
戻る
画質 ＋ 10
リセット

■視聴中の映像を約1.3～1.4倍に拡大してご覧になれます。

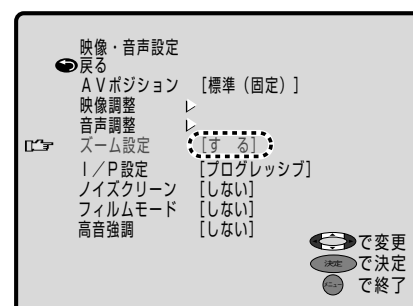
リモコン

ズーム機能を使う

1 映像を表示中に ズーム を押す

• 全体が約1.33倍に拡大表示されます。

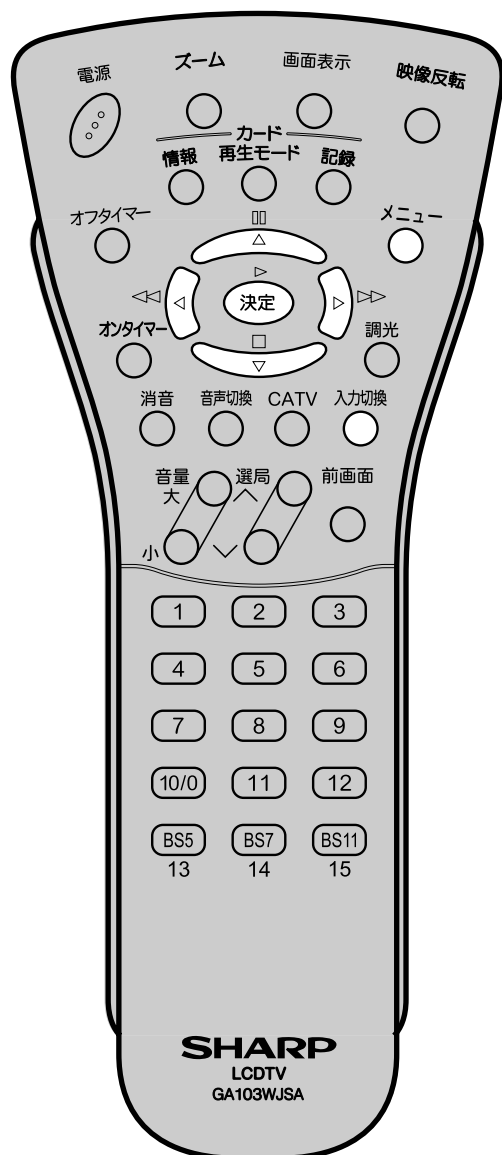
2 もう一度 ズーム を押すと元のサイズに戻る

メニュー表示画面からでも設定することができます。

メニュー を押し、**メニュー画面**を表示します。**「映像・音声調整」**を選択し、ズーム設定を**「する」**に切り換えます。

おしらせ

• メモリーカードで動画を再生中も拡大ができます。
• ズーム機能でズーム表示中、チャンネルを切り換えると元のサイズに戻ります。
• 静止画はズーム機能は、はたらきません。

映像を調整する(つづき)

■フィルムモードではDVDなどのフィルム映像ソフトをなめらかな映像にする機能です。

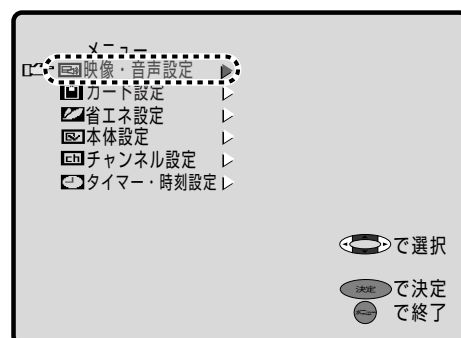
リモコン

おしらせ
- カードモードのときはフィルムモードを選択できません。
- ビデオ入力の映像の種類(525p信号)によってはフィルムモードを選ぶことができません。

フィルムモードの設定

(入力切換)でDVDなどを接続している入力に切り換える

1 ① (メニュー)を押し、**メニュー画面**を表示する
② (△)(▽)で**「映像・音声設定」**を選び、(決定)を押す

2 (△)(▽)で**「フィルムモード」**を選び、(決定)を押す

3 (◁)(▷)で**「する」**を選び、(決定)を押す

4 設定終了後、(メニュー)を押す

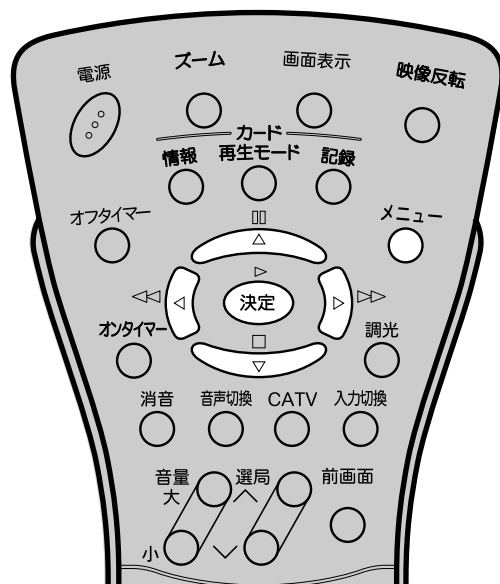
I/P(インターレース/プログレッシブ)

■ご覧になる映像にあわせて、次の2種類のモードから選ぶことができます。

- **プログレッシブ**

  静止画、グラフィック等をチラツキのないきれいな映像で楽しむモードです。ゲームを楽しむときなどは、このモードを選んでください。
- **インターレース**

  通常のテレビ放送やビデオ等をきめ細かい映像で楽しむモードです。

リモコン

おしらせ

- ビデオ入力の映像の種類(525p信号等)によっては、I/P設定を選ぶことができません。

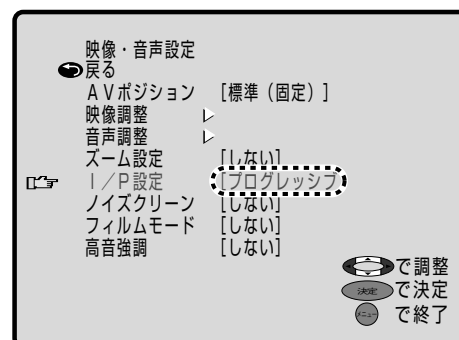
よりきれいな画面(高密度画像)で見る

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

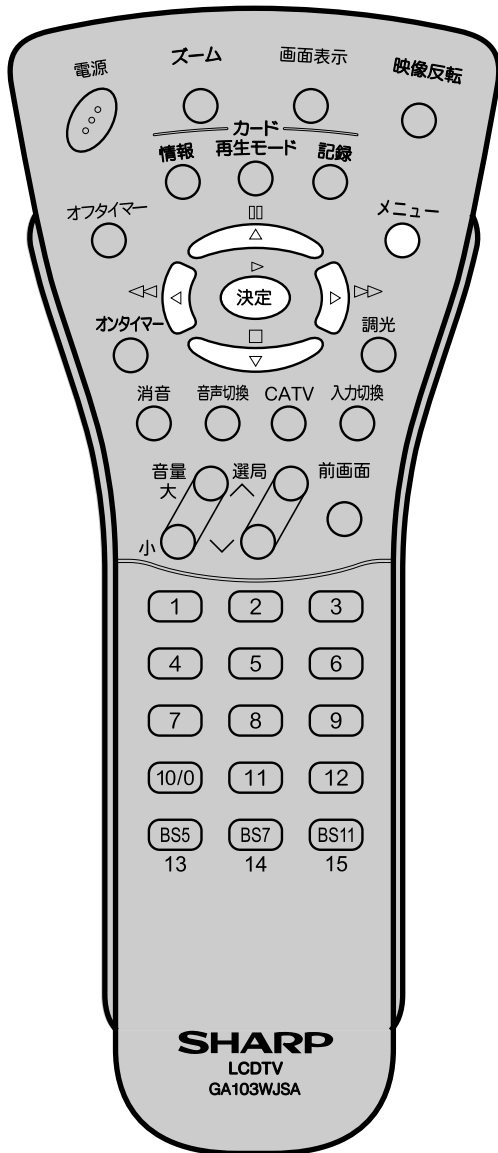
② △ ▽ で**「映像・音声設定」**を選び、決定 を押す

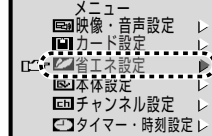
2 △ ▽ で**「I/P設定」**を選び、決定 を押す

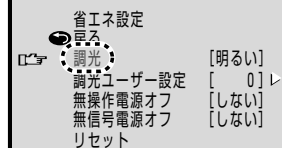
3 ◁ ▷ で**「プログレッシブ」「インターレース」のいずれか**を選び、決定 を押す

4 設定終了後、メニュー を押す

画像の明るさを調整する(調光ユーザー設定)

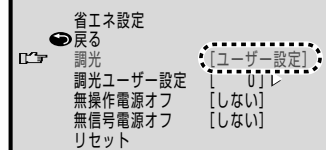
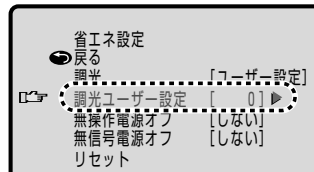
■調光機能には、お好みの明るさに設定できるユーザー設定があります。

リモコン

調光の設定

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で**「省エネ設定」**を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で**「調光」**を選び、決定 を押す
◁ ▷ を押すごとに次のように切り換わります。

→ 明るい ⟷ ユーザー設定 ⟷ 暗い ⟷ 標準 ←

3 設定終了後、メニュー を押す

調光ユーザー設定

1 上記の手順 **2** で**「ユーザー設定」**を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で**「調光ユーザー設定」**を選び、決定 を押す

3 ◁ ▷ でお好みの明るさに調整し、決定 を押す
−4～+4の範囲で変化します。

4 設定終了後、メニュー を押す

映像の上下左右を反転させる

■設置のしかたに応じて、映像の上下を反転したり、左右を反転することができます。
美容院などでテレビを鏡に映してご覧になるときや、天井に設置する場合などに便利です。

リモコン

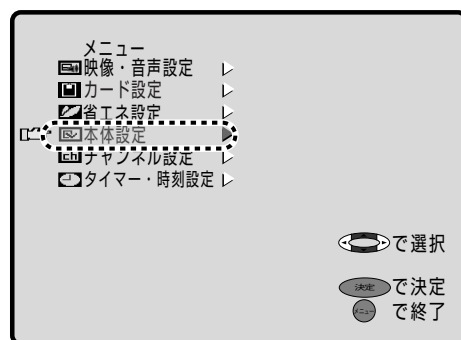
[例]「左右反転」を行う

映像反転 を押す

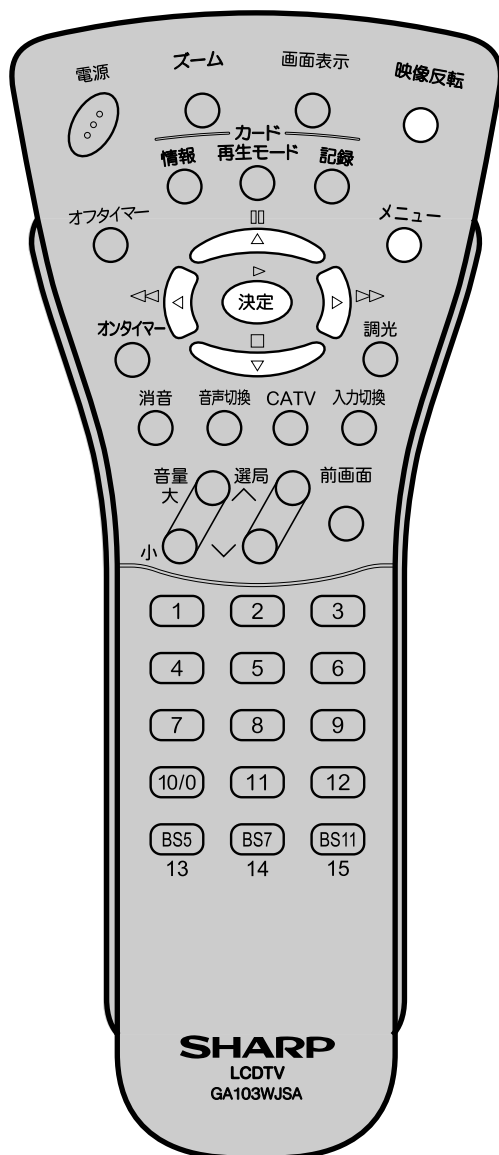
押すごとに次のように切り換わります。

しない → 左右反転 → 上下左右 → 上下反転

メニュー画面からも操作できます。

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「本体設定」**を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で**「映像反転」**を選び、決定 を押す

次ページへ

映像の上下左右を反転させる（つづき）

3 ◁ ▷ で「左右反転」を選び、決定 を押す

- 調整項目が表示されている間(約60秒間)、◁ ▷ を押すごとに次のように切り換わります。

しない ⟷ 左右反転 ⟷ 上下左右 ⟷ 上下反転

4 設定終了後、メニュー を押す

- 工場出荷時は、「映像反転」は「しない」に設定されています。
- 上下反転の設定を行うときは、◁ ▷ で「上下反転」を選んでください。
- 映像反転の上下左右、左右反転で、音声の左右反転はしません。

映像反転の表示

出荷時

しない

ABC

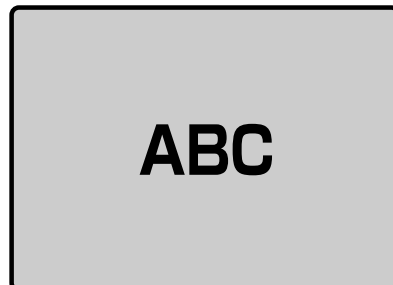
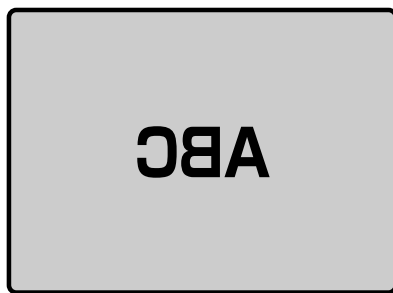
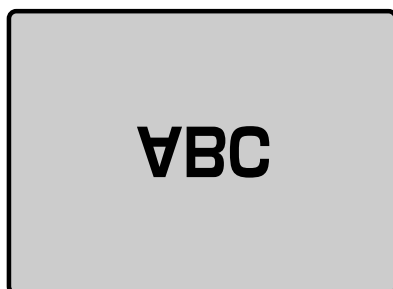
左右反転

ABC

上下左右

ABC

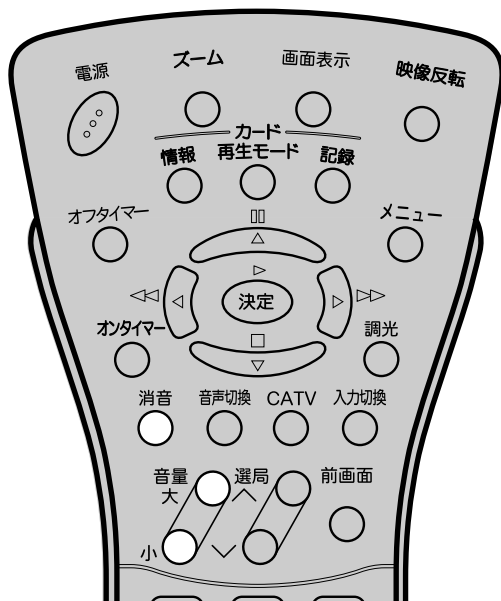
上下反転

ABC

音量を調整する

■スピーカー/ヘッドホンから出力される音量を調整できます。また電話がかかってきたときなどに、音声を一時的に消すことができます。
■「テレビ」・「ビデオ1」・「ビデオ2」・「ビデオ3」・「コンポーネント」の各画面共通の調整です。

リモコン

おしらせ
- ヘッドホンは確実に挿入してください。（不完全なときは、スピーカーから音がもれることがあります。）
- ヘッドホンを接続すると、本体のスピーカーからは音声が出なくなります。
- モニター出力を「出力/音声可変」にしているとき（83ページ参照）

モニター	出力
ヘッドホン	不可
スピーカー	不可

音量を調整する

音量 大 小（本体天面 ）を押し、音量を調節する

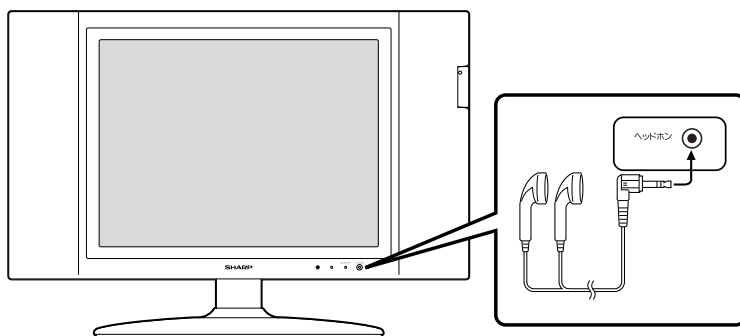
音声を一時的に消す（消音）

消音 ◯ を押し消音する

- 音量を元の大きさに戻すときは、表示が点滅しているときに再度消音ボタンを押します。
  また次のいずれかのボタンでも元に戻すことができます。
  リモコン
  ‥‥ 音量ボタン・音声切換ボタン・電源ボタン・消音ボタン・選局ボタン・入力切換ボタン・ダイレクト選局ボタン・前画面ボタン・再生モードボタン
  本体
  ‥‥ 音量ボタン・電源ボタン・選局ボタン・入力切換ボタン

  また、メニュー内のオートプリセット、地域番号設定を実行したとき、消音は解除されます。

ヘッドホンで楽しむ

■市販のヘッドホンを使用するときは、本体前面にあるヘッドホン出力端子に接続してください。

音声を調整する

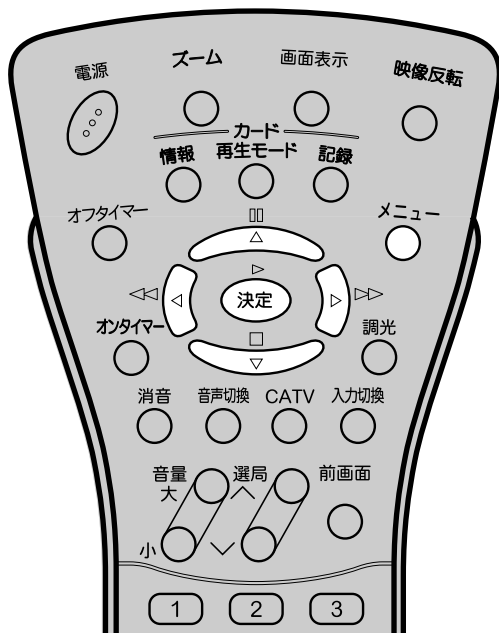
音声調整

■ご覧になっているビデオソフトや各種放送の内容にあわせ、お好みの音質に調整することができます。

■調整できる項目

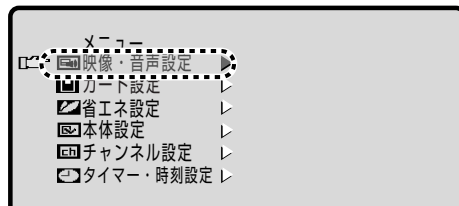
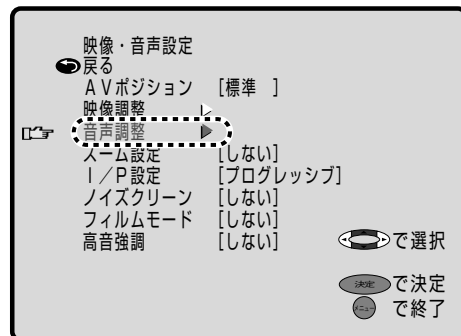
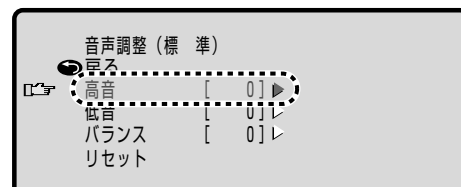
- 高音　　：高音域をお好みの音に調整できます。
- 低音　　：低音域をお好みの音に調整できます。
- バランス：左右のスピーカーから出力される音量のバランスを調整できます。

調整項目	設定値
高音	−10〜0〜+10
低音	−10〜0〜+10
バランス	−10〜0〜+10

リモコン

おしらせ

• モニター出力を「出力／音声可変」に設定中の音声調整はできません。

高音を調整する

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「映像・音声設定」**を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で**「音声調整」**を選び、決定 を押す

3 △ ▽ で**「高音」**を選び、決定 を押す

4 ◁ ▷ でお好みの音に設定し、決定 を押す

−10〜0〜+10(21段階)

5 設定終了後、メニュー を押す

低音を調整する

1

① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「映像・音声設定」**を選び、決定 を押す

2

△ ▽ で**「音声調整」**を選び、決定 を押す

3

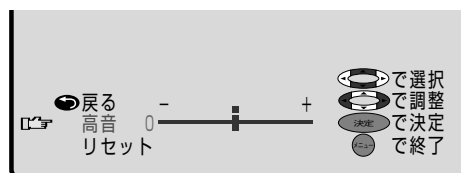
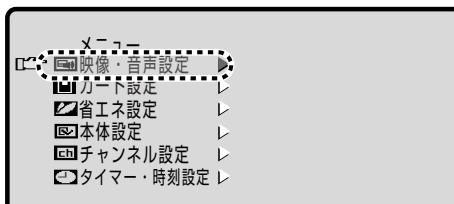
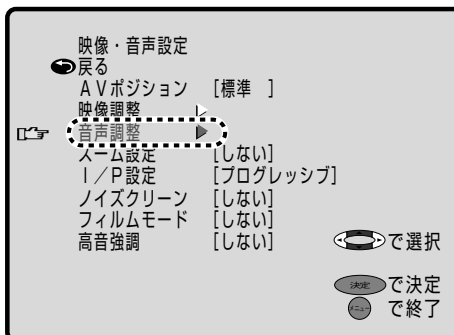
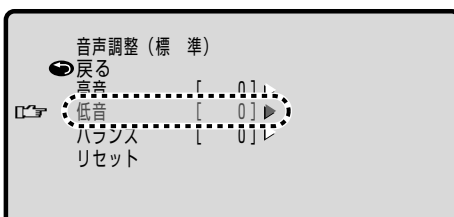
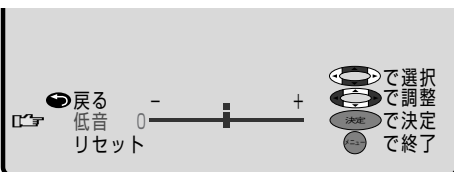
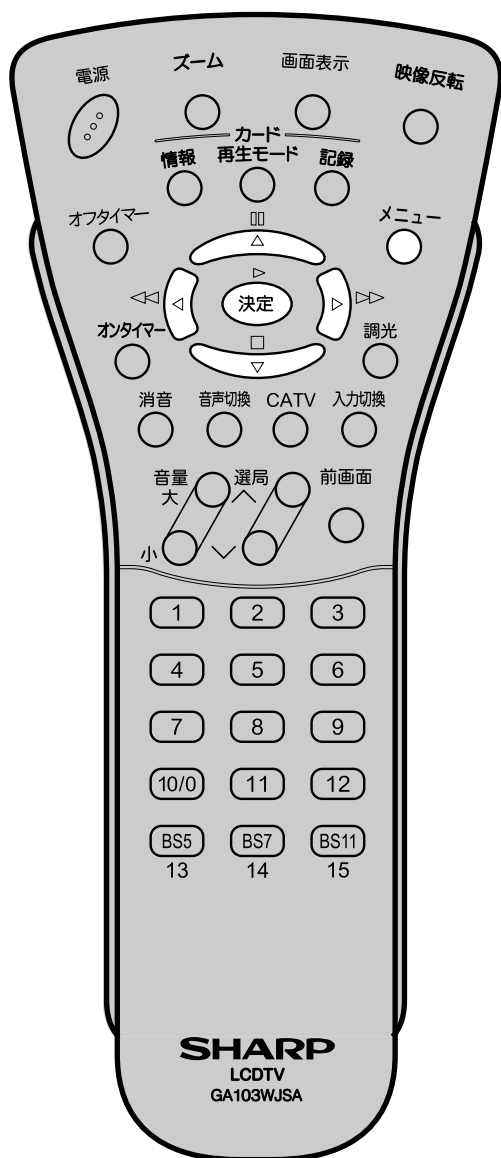
△ ▽ で**「低音」**を選び、決定 を押す

4

◁ ▷ でお好みの音に設定し、決定 を押す

ー10〜0〜+10(21段階)

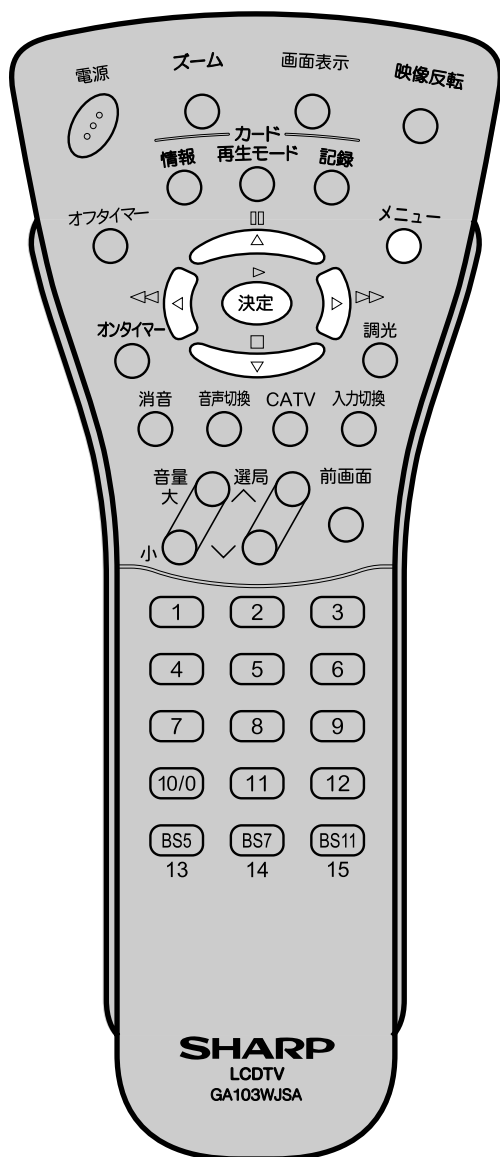
5

設定終了後、メニュー を押す

テレビを楽しむ

音声を調整する

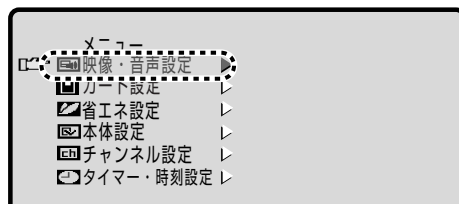
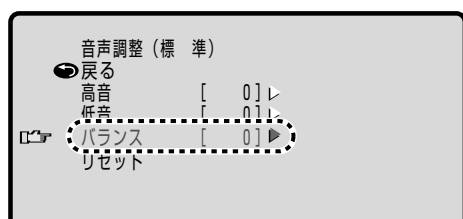
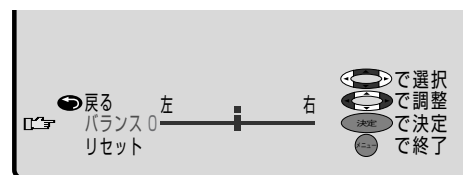
音声を調整する(つづき)

■音声バランス調整では左右のスピーカーから出力される音量のバランスを調整できます。

リモコン

音声バランスを調整する

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

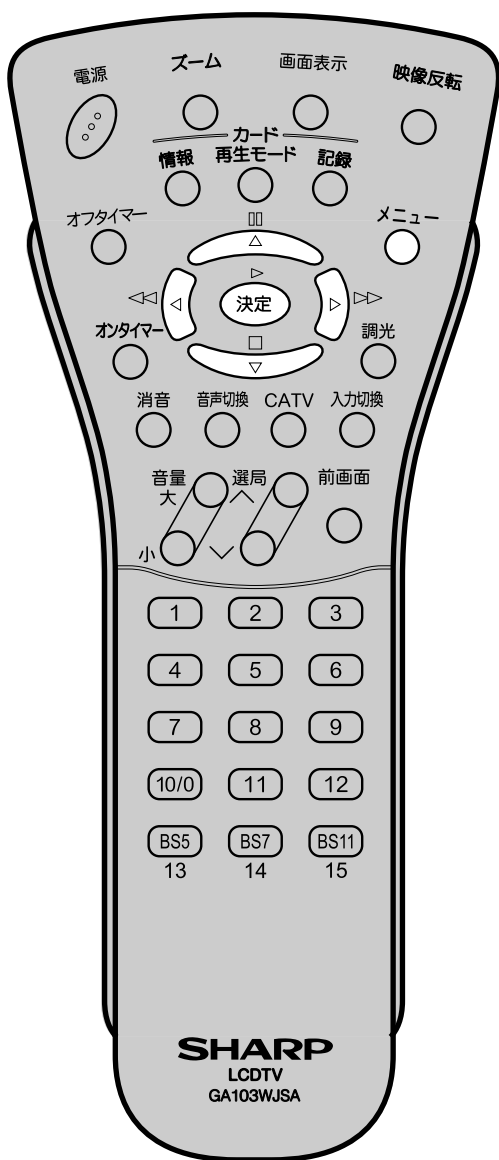
② △ ▽ で **「映像・音声設定」** を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で **「音声調整」** を選び、決定 を押す

3 △ ▽ で **「バランス」** を選び、決定 を押す

4 ◁ ▷ で左右のバランスを調整し、決定 を押す

−10(左) ～ 0 ～ +10(右)

5 設定終了後、メニュー を押す

高音強調

■スピーカー音声出力の高音部を強調することができますので、聞きとりにくい音声も聞こえやすくなります。

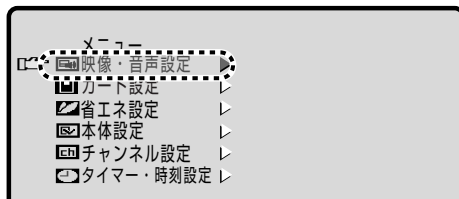
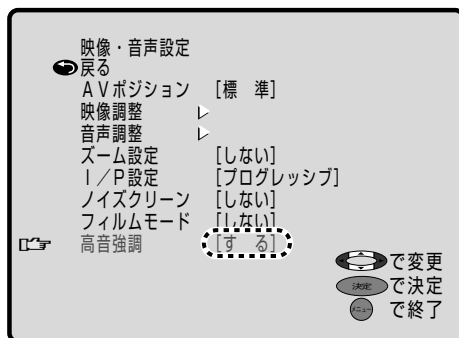
リモコン

高音を強調する

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「映像・音声設定」**を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で**「高音強調」**を選び、決定 を押す

3 ◁ ▷ で**「する」**に設定し、決定 を押す

4 設定終了後、メニュー を押す

おしらせ

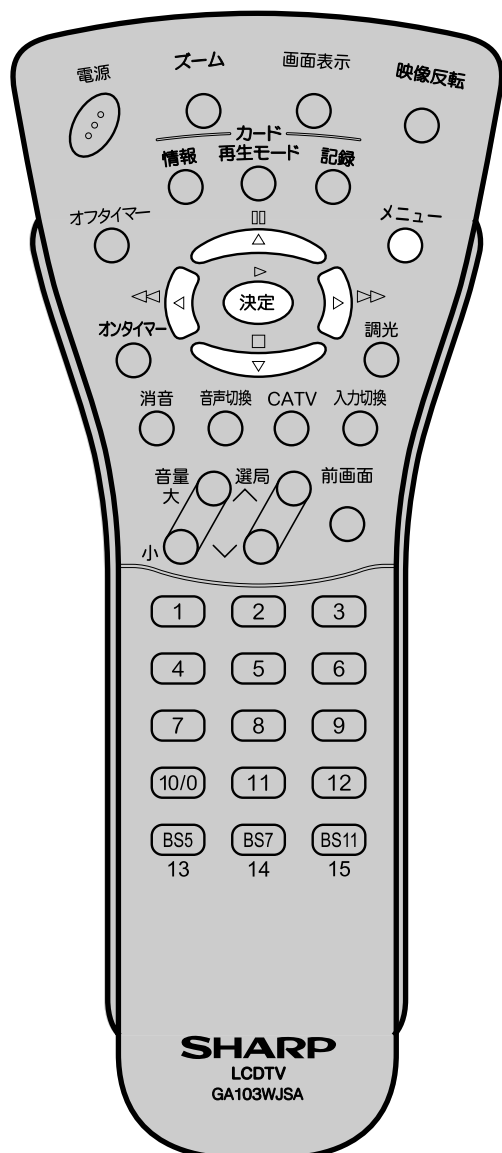
• 「ビデオ3入力/モニター出力」を「出力/音声可変」に設定しているときは、「高音強調」の切り換えはできません。

外部機器に表示をあわせる

■ビデオ入力端子に接続した外部機器にあわせて、画面表示を変えることができます。
■工場出荷時の設定は次のとおりです。
ビデオ1入力の映像：ビデオ1
ビデオ2入力の映像：ビデオ2
ビデオ3入力の映像：ビデオ3
コンポーネント　　：コンポーネント
■その他の機器についても、種類にあわせて右のような画面表示に変えることができます。

映像入力端子に接続する機器	表示例
ビデオデッキ等	ビデオ1
	ビデオ2
	ビデオ3
	ビデオ
コンポーネント端子付きの機器	コンポーネント
テレビゲーム等	ゲーム
CSチューナー等	CS
BSデジタルチューナー等	BS
CATVチャンネル	CATV
ビデオカメラ等	ムービー
DVDプレーヤー等	DVD

[例]「ビデオ1」表示を「ゲーム」表示に変える

リモコン

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で**「本体設定」**を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で**「入力表示設定」**を選び、決定 を押す

次ページへ

3 △ ▽ で「ビデオ1」を選んで （決定） を押す

4 ◁ ▷ で、「ゲーム」を選んで （決定） を押す

5 設定終了後、（メニュー） を押す

- 「戻る」を選択して決定すると、前のメニュー画面に戻ります。

入力表示設定できる内容

調整項目が表示されている間(約60秒間)、◁ ▷ を押すごとに次のように切り換わります。

外部機器に表示をあわせる(つづき)

ゲーム経過時間を表示するには

ビデオ入力1～3にゲーム機を接続してゲームを楽しむとき、ゲーム経過時間を画面に表示させることができます。

リモコン

1

① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「本体設定」**を選び、決定 を押す

メニュー
映像・音声設定 ▷
カード設定 ▷
省エネ設定 ▷
本体設定 ▷
チャンネル設定 ▷
タイマー・時刻設定 ▷

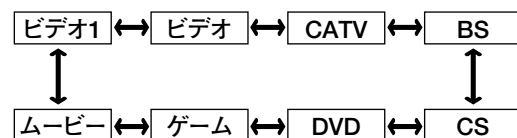
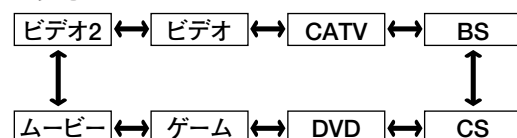
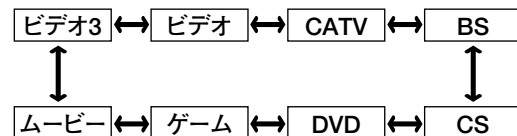
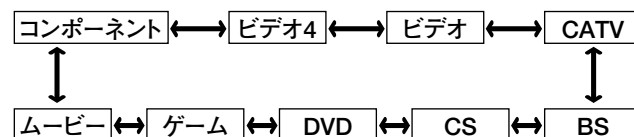
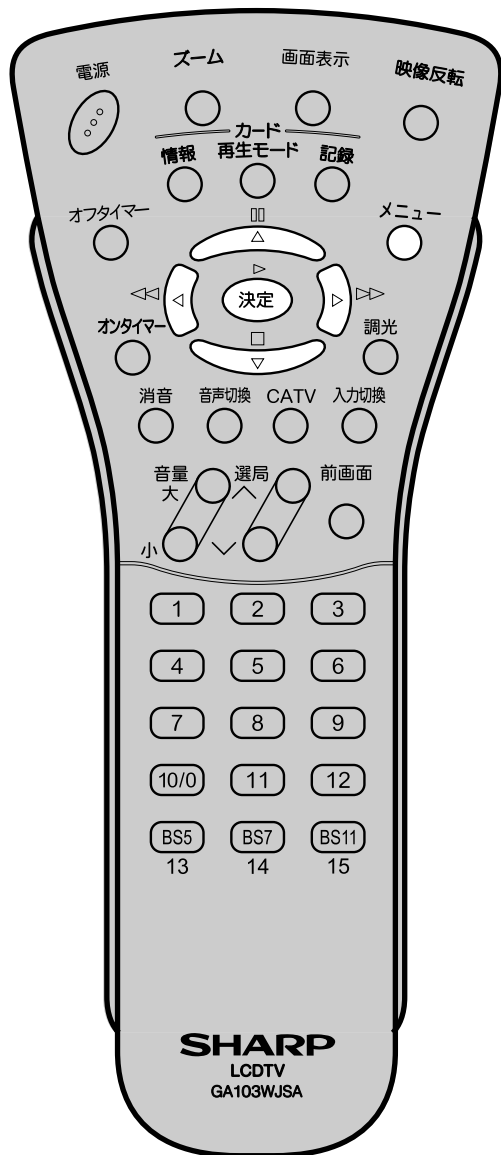
2

△ ▽ で**「ゲーム経過時間表示」**を選び、決定 を押す

3

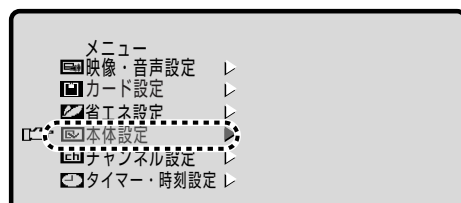
◁ ▷ で**「する」**を選び、決定 を押す

4

設定終了後、メニュー を押す

おしらせ

- ゲーム経過時間表示を「する」に設定しているとき、AVポジションの「ゲーム」表示を選んだ場合は、入力切換ボタンを押して「ゲーム」画面にしてから30分が経過すると「30分たちました やすみましょう」というメッセージが30分ごとに表示されます。以降30分ごとにメッセージが表示されます。

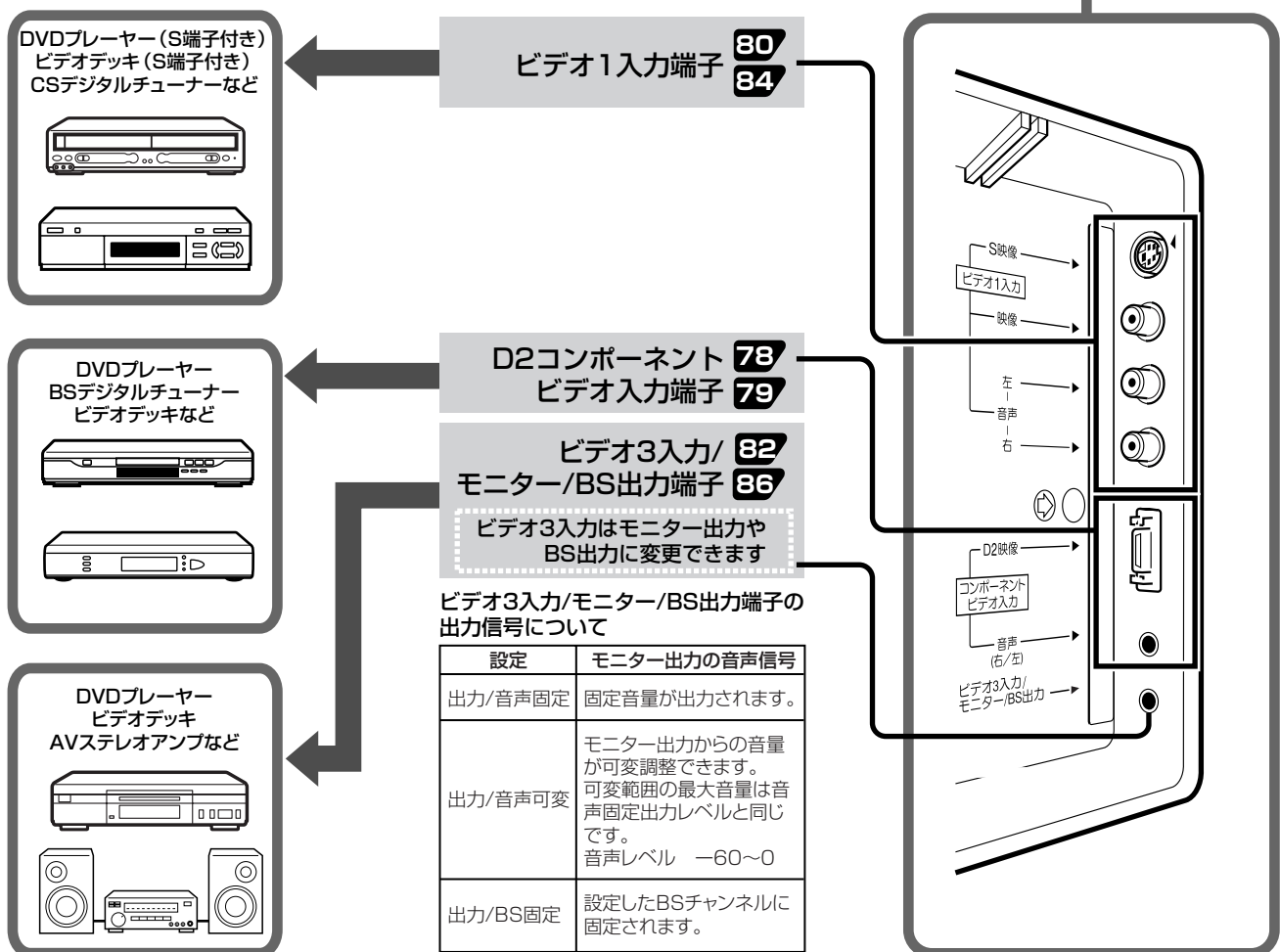
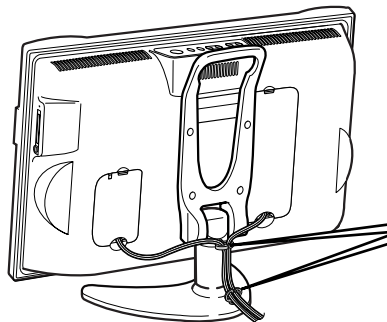
  30分 ⟶ 1時間 ⟶ 1時間30分 ⟶ 2時間

- ゲームの種類の中でピストル等を使った「シューティングゲーム」はできません。

外部機器の接続

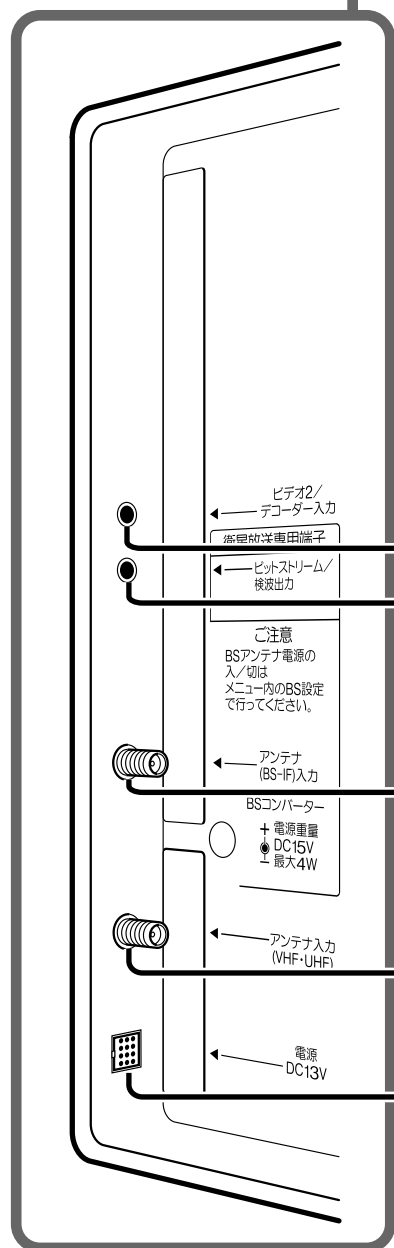
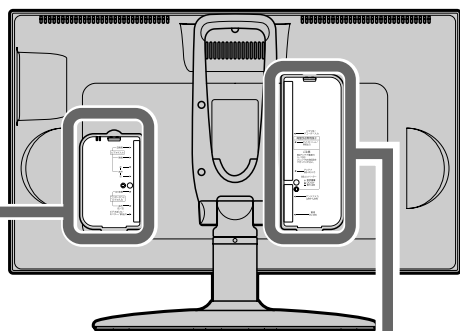
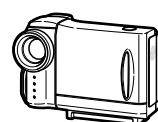
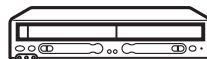
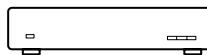
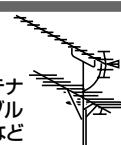
お手持ちのAV機器をつないで、再生映像を楽しんだり、
放送を録画するときの説明ページです。

外部機器を接続する(一覧)

■本体背面にある端子に、ビデオカセットデッキやDVDプレーヤー、BSデジタルチューナーなどを接続して、映像や音声を楽しむことができます。
■外部機器を接続するときは、本機および接続する外部機器を保護するためにそれぞれの電源を「切」にしてください。
■映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。ケーブルと接続端子のそれぞれの色があうように接続してください。
■映像入力端子/音声入力端子には、映像/音声信号以外のものを接続しないでください。故障の原因となることがあります。
■接続する機器の使用方法や接続についてくわしくは、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
■あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

ご注意
• 本機はアナログハイビジョンのMUSE-NTSCコンバーターは接続できません。

ビデオ3入力/モニター/BS出力端子の出力信号について

設定	モニター出力の音声信号
出力/音声固定	固定音量が出力されます。
出力/音声可変	モニター出力からの音量が可変調整できます。 可変範囲の最大音量は音声固定出力レベルと同じです。 音声レベル　ー60〜0
出力/BS固定	設定したBSチャンネルに固定されます。

D2端子、S映像端子からの映像入力信号は、モニター出力されません。

おしらせ

接続時のご注意
- プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、雑音などの原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切っておいてください。
- 接続した機器とテレビの画像や音声にノイズがでるときは、お互いを十分に離してください。

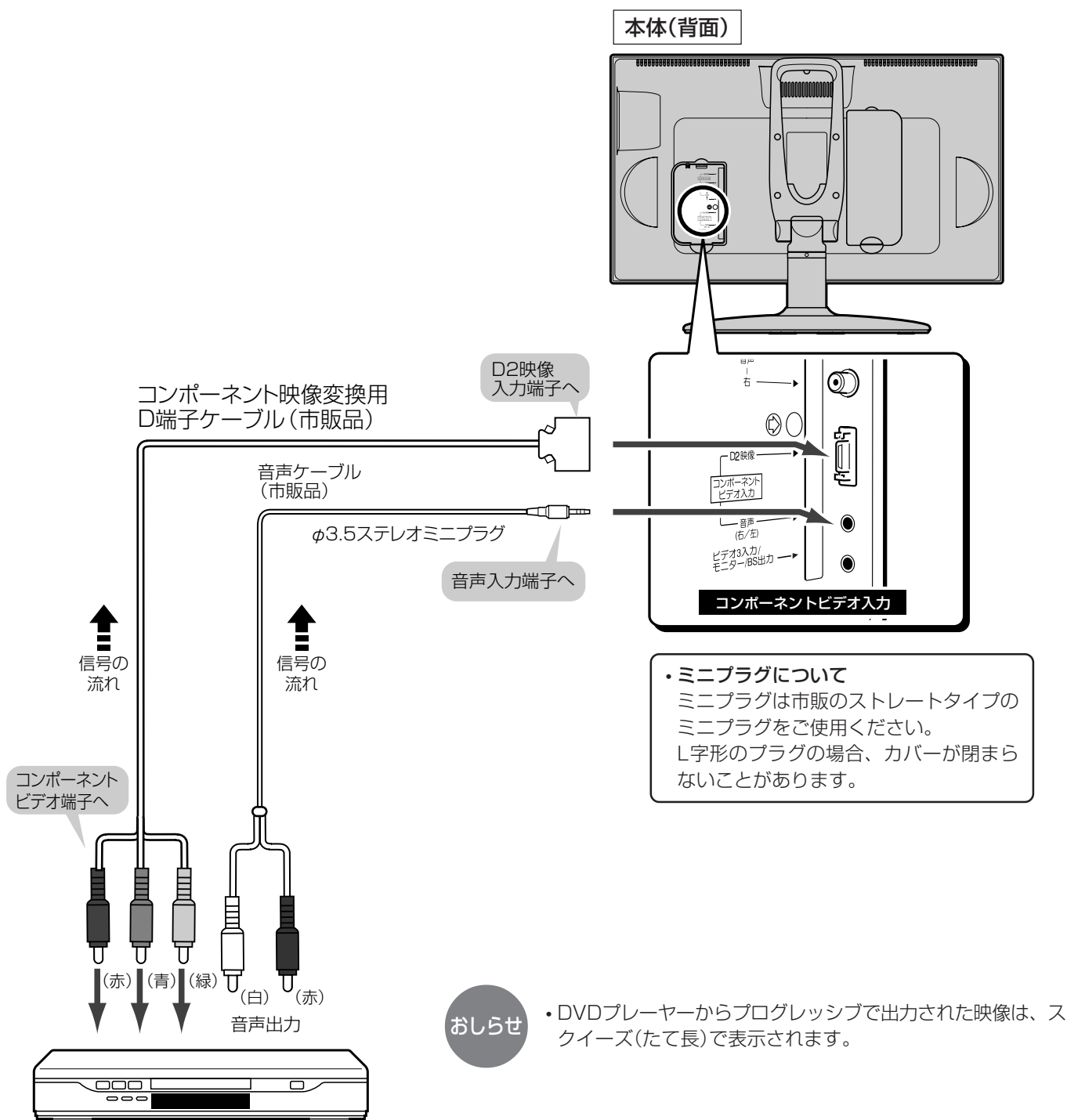
外部機器を接続する(D2映像入力)

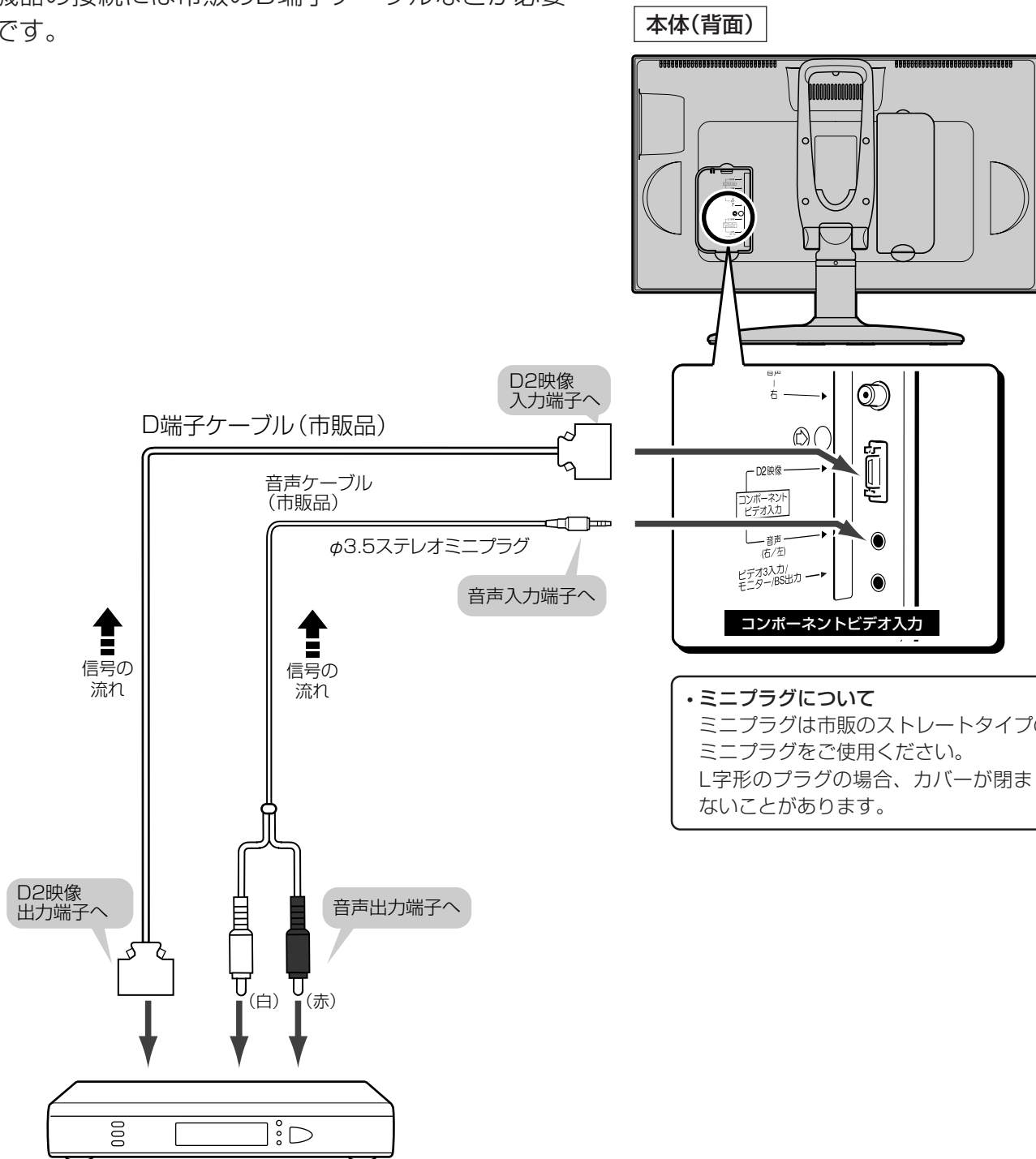
DVDプレーヤーやBSデジタルチューナーなどを接続する

■コンポーネントビデオ端子付き機器の場合

• **ミニプラグについて**
ミニプラグは市販のストレートタイプのミニプラグをご使用ください。
L字形のプラグの場合、カバーが閉まらないことがあります。

おしらせ

• DVDプレーヤーからプログレッシブで出力された映像は、スクイーズ(たて長)で表示されます。

■D端子付き機器の場合

機器の接続には市販のD端子ケーブルなどが必要です。

本体（背面）

D端子ケーブル（市販品）

D2映像
入力端子へ

音声ケーブル
（市販品）

φ3.5ステレオミニプラグ

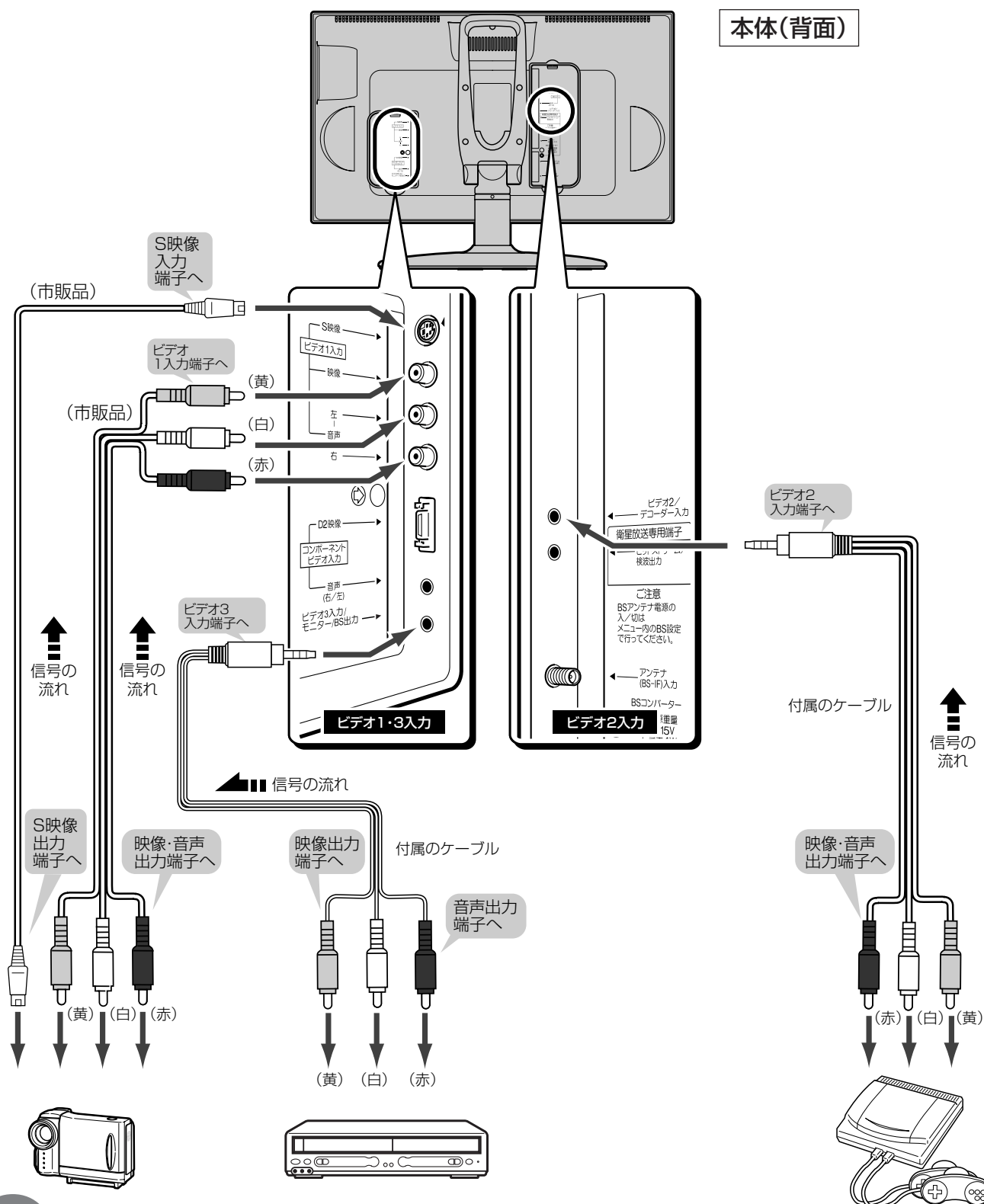
音声入力端子へ

右
D2映像
コンポーネント
ビデオ入力
音声
（右/左）
ビデオ3入力/
モニター/BS出力
コンポーネントビデオ入力

- **ミニプラグについて**
  ミニプラグは市販のストレートタイプのミニプラグをご使用ください。
  L字形のプラグの場合、カバーが閉まらないことがあります。

- D2映像入力端子は、525p（プログレッシブ）フォーマットのBSデジタル放送に対応しています。
- 本機ではハイビジョンのような高精細映像は、得られません。
  525pなどは、有効走査線数で表した別称です。
- Dコンポーネント入力端子からの映像は、モニター出力から出力されません。

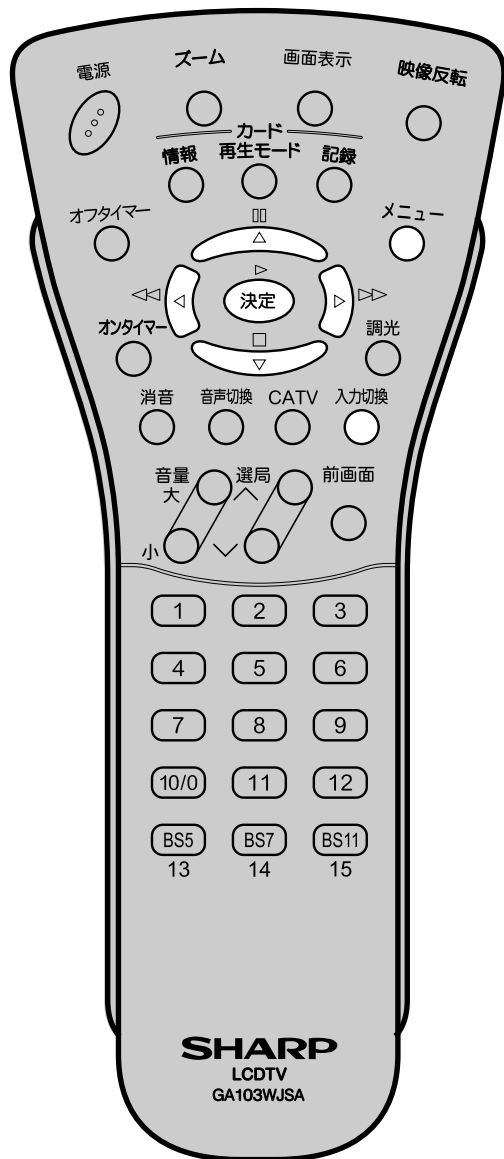
外部機器を接続する(ビデオ1/2/3入力)

ビデオやゲーム機などを接続する

おしらせ

S映像入力端子について

- S映像入力端子は、より高画質な映像で再生するために映像信号を色信号と輝度信号に分離して入力する端子です。
- ビデオ1入力にあるS映像端子は、映像用の端子です。音声はそれぞれの音声端子(左・右)に接続します。

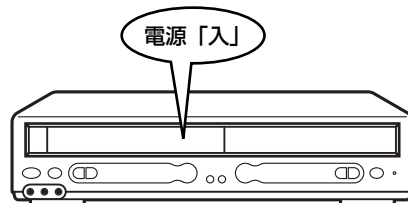
ビデオ入力のS映像入力優先について

- ビデオ入力の映像端子とS映像端子は、両端子とも接続しているとき、「ビデオ」の画面はS映像端子からの入力映像になります。
- 映像入力端子に接続しているビデオ機器の映像を見るときは、S映像入力端子のプラグを抜いてください。

1 入力切換 ◯ を押し、接続しているビデオ入力を選ぶ

（例）

ビデオ1

リモコン

2 外部機器の電源を入れる

• 操作のしかたについては、機器の取扱説明書をご覧ください。

再生映像などをすっきりさせる（ノイズクリーン）

ビデオなどの再生映像をすっきりさせる機能です。

1 メニュー ◯ を押し、**テレビメニュー画面**を表示する

2 △ ▽ で**「映像・音声設定」**を選び、決定 を押す

3 △ ▽ で**「ノイズクリーン」**を選び、決定 を押す

4 ◁ ▷ で**「する」**を選び、決定 を押す

5 設定終了後、メニュー ◯ を押す

おしらせ

つぎのような場合、ノイズクリーンははたらきません。

• D2映像からの入力のときは、はたらきません。
• I/Pでインターレース設定時は、はたらきません。

外部機器へモニター出力する

映像や音声をモニター出力する

■本機のモニター出力端子から、本機で楽しんでいる映像と音声を出力することができます。

本体（背面）

コンポーネント
ビデオ入力
音声
(右/左)
ビデオ3入力/
モニター/BS出力

ビデオ3入力
モニター/BS出力

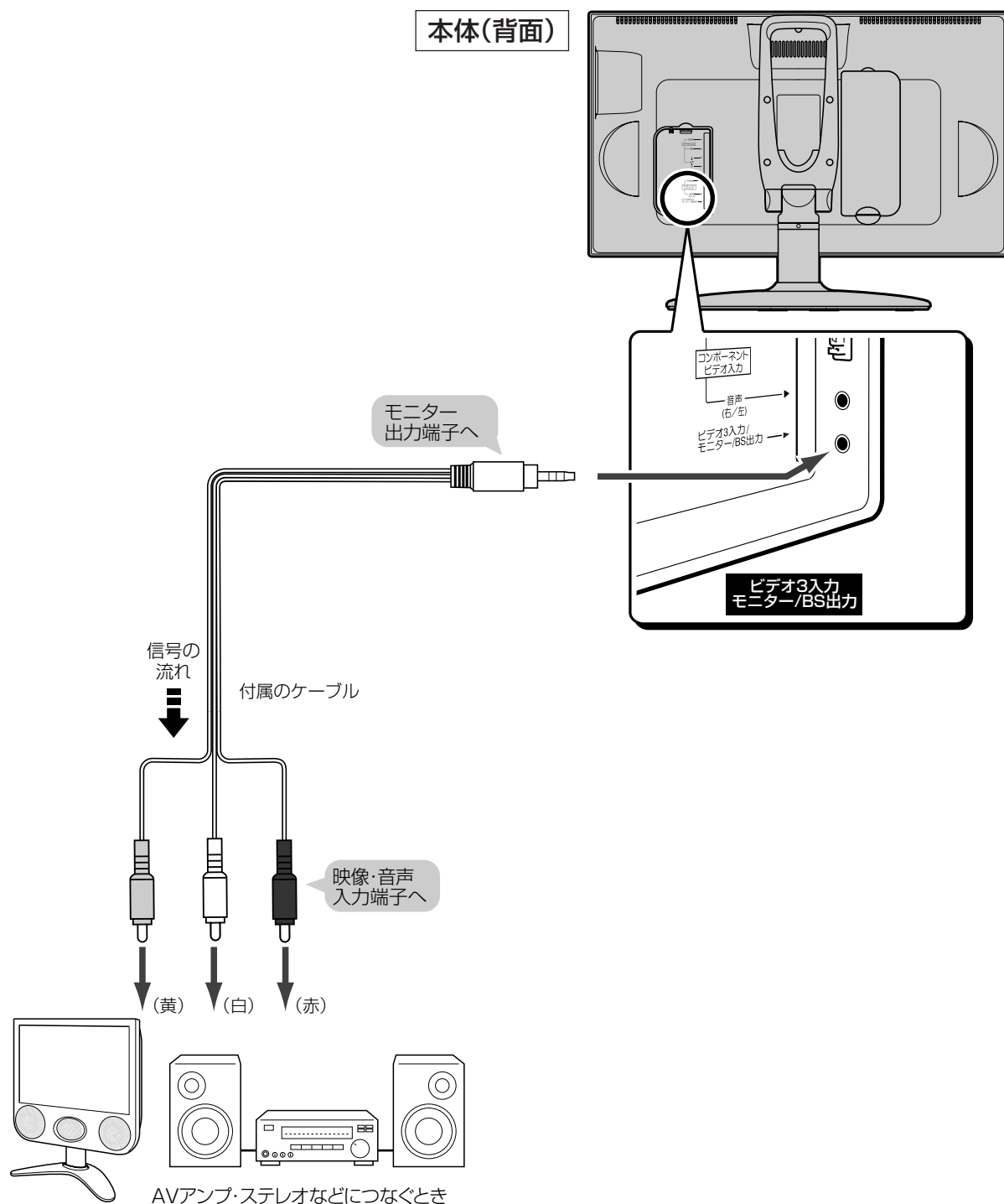
モニター
出力端子へ

信号の
流れ

付属のケーブル

映像・音声
入力端子へ

（黄）（白）（赤）

AVアンプ・ステレオなどにつなぐとき

• あなたが録画、録音したものは個人で楽しむなどのほかは、著作権者に無断で使用できません。

モニター出力機能について

■本機で受信しているテレビの映像と音声を、ビデオ3入力／モニター／BS出力端子から出力することができます。
なお、S映像入力、コンポーネントビデオ入力からの映像は、モニター出力されません。

•出力／音声固定に設定する

‥モニター出力から固定音量が出力されます。

•出力／音声可変に設定する

‥モニター出力からの音量が0～－60までの範囲で調整できます。なお、スピーカーからの音は出力されなくなります。

モニター	出力
ヘッドホン	不可
スピーカー	不可

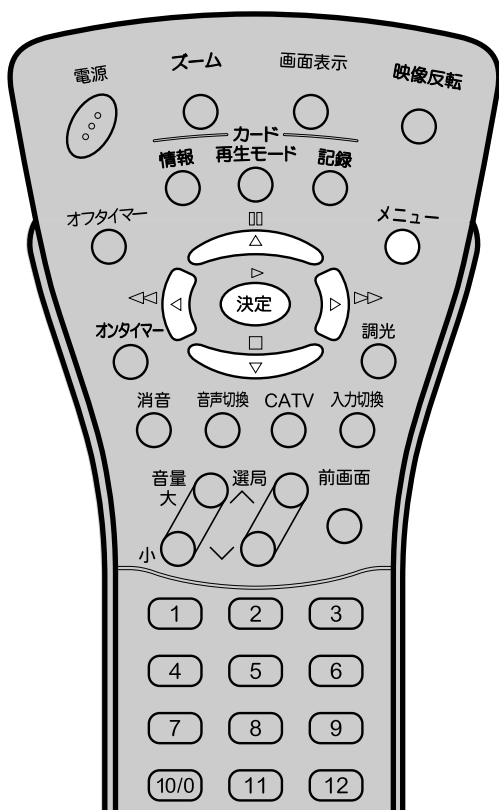
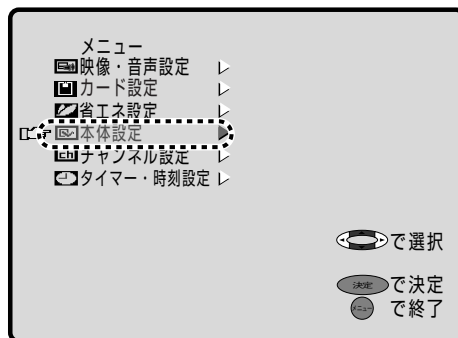
■ビデオ3入力を「出力／音声固定」または「出力／音声可変」に設定しているときは、ビデオ3は表示されません。

リモコン

モニター出力を設定する

1

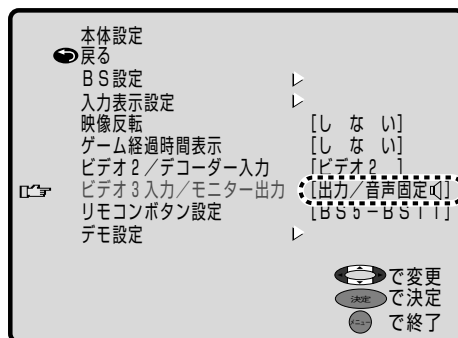
① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「本体設定」**を選び、決定 を押す

2

△ ▽ で**「ビデオ3入力/モニター出力」**を選び、決定 を押す

3

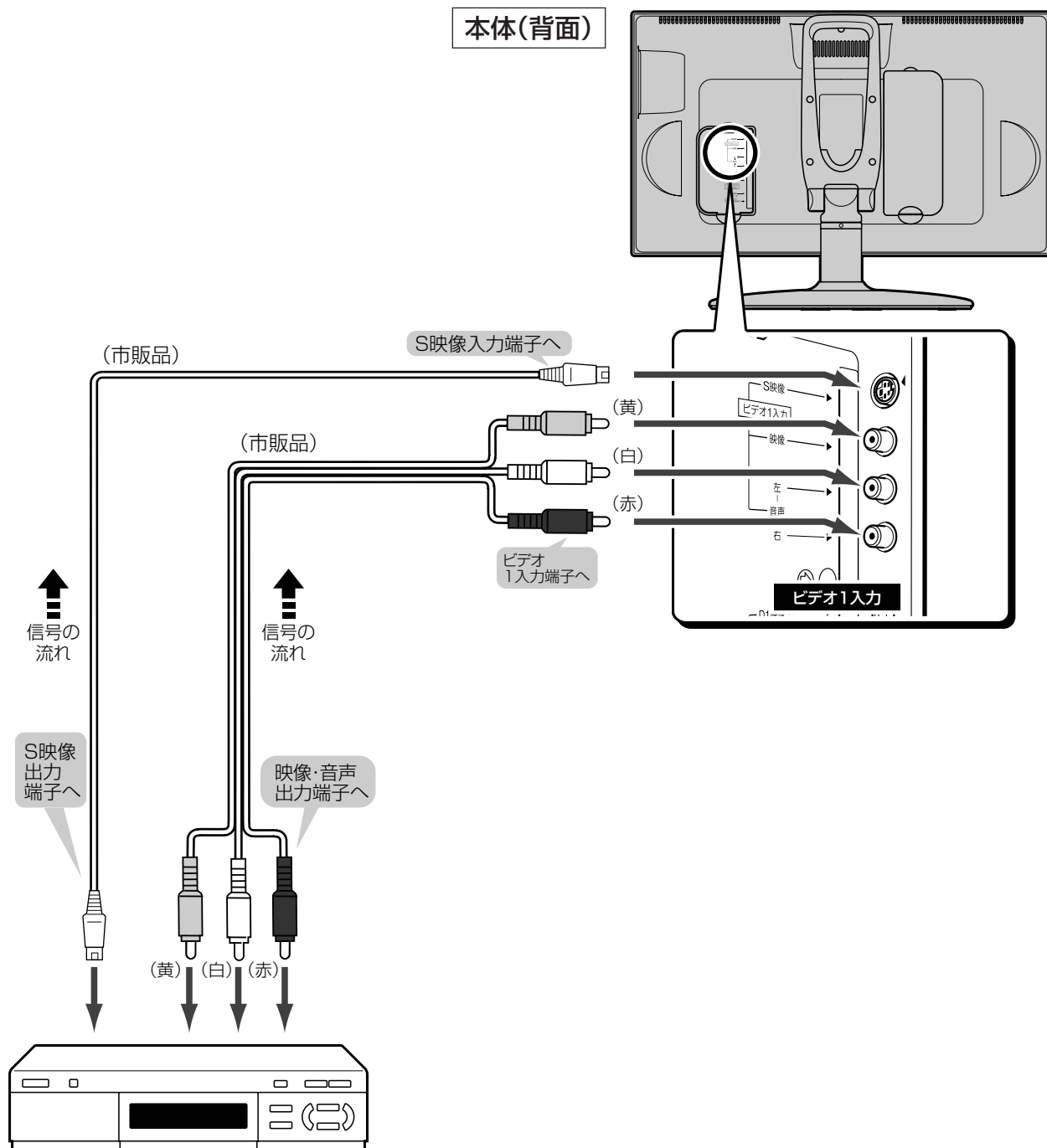
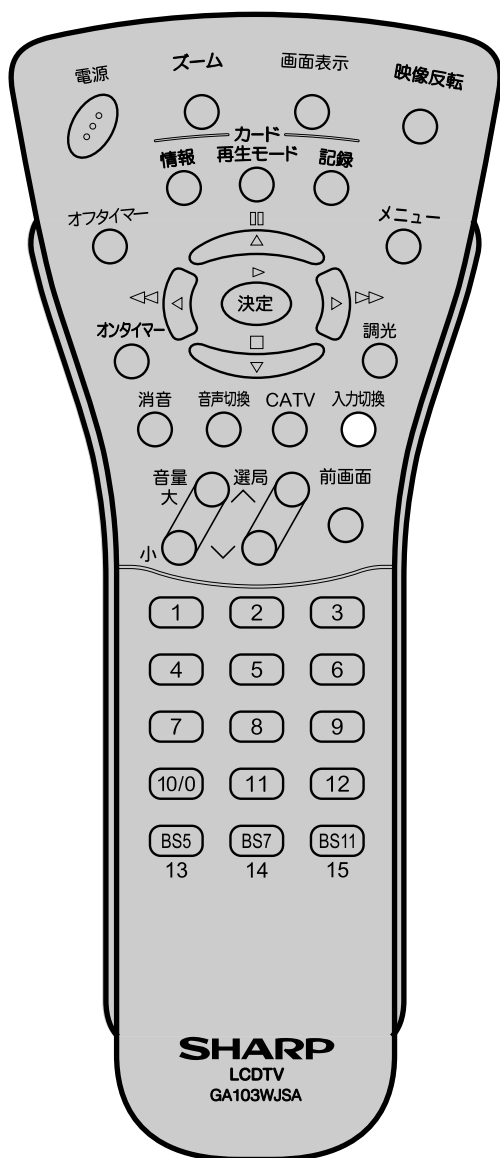
◁ ▷ で**「出力/音声固定」**または**「出力/音声可変」**に設定し、決定 を押す

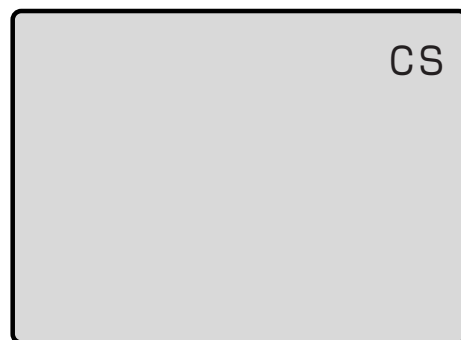
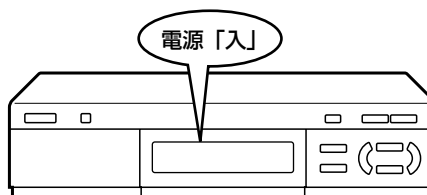
4

設定終了後、メニュー を押す

外部機器の再生映像などを見る

■CSデジタル放送を受信するには、放送会社との受信契約とCSデジタルチューナー、CSアンテナの接続が必要です。

CSデジタルチューナーとの接続

■ビデオ1入力に接続する場合

CSデジタル放送を見る

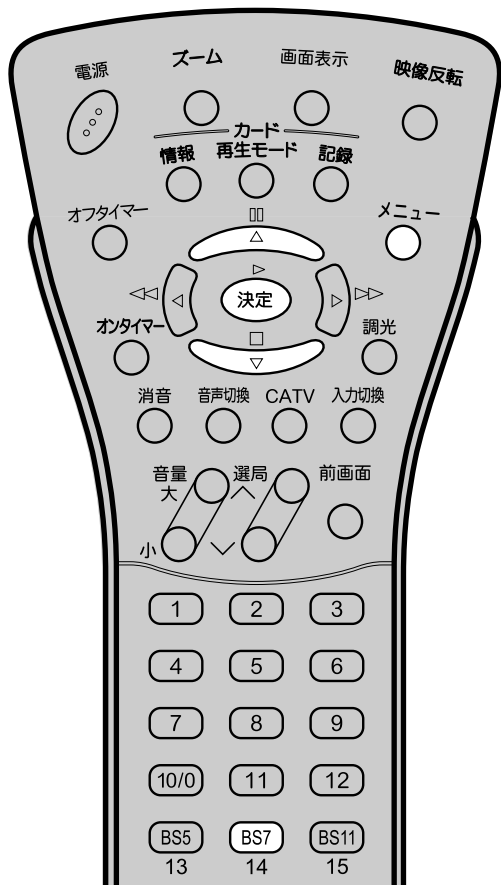
1 入力切換 ◯ を押し、CSデジタルチューナーを接続している入力端子に切り換える

2 CSデジタルチューナーの電源を入れる

• CSデジタルチューナーの操作方法については、CSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

リモコン

地上放送を見ながらBS放送を録画する

BS固定機能を使って録画する

■BS固定機能を使うと、BS固定したBSチャンネルがモニター出力され、地上放送を見ながら、BS放送を録画することができます。

リモコン

裏番組でBS放送を予約する(BS固定)

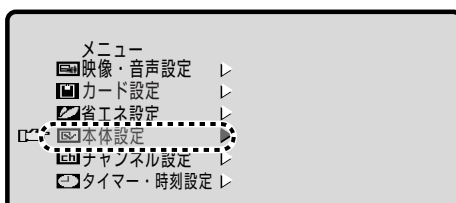
[例] 6チャンネルを見ながら『BS7』を録画する

1 リモコンの BS7(14) を押し、BS放送を受信の状態にする

BS7

2 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「本体設定」**を選び、決定 を押す

メニュー
映像・音声設定
カード設定
省エネ設定
本体設定
チャンネル設定
タイマー・時刻設定

3 △ ▽ で**「BS設定」**を選び、決定 を押す

次ページへ

リモコン

4

① [△][▽] で「BS固定」を選び、(決定) を押す

② [◁][▷] で「する」に設定し、(決定) を押す

「BS固定」を解除するときは、「しない」を選んでください。

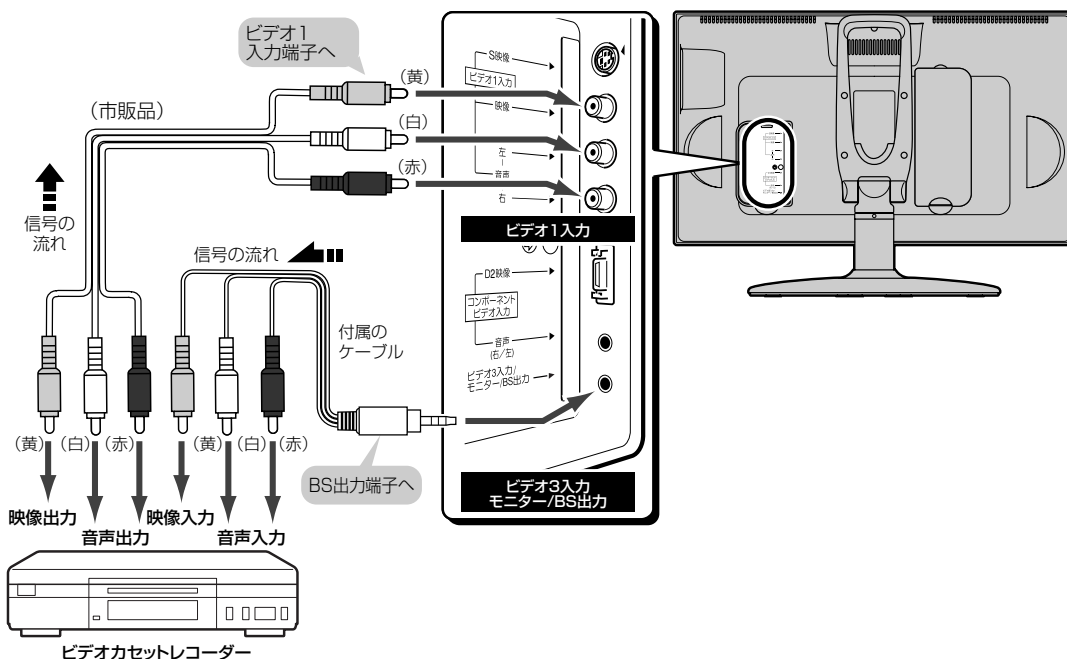
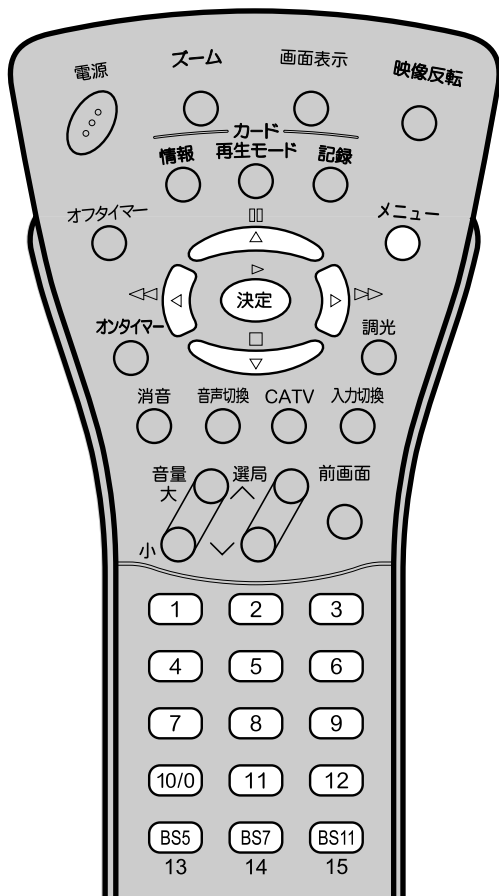
5

設定終了後、(メニュー) を押す

6

ビデオを外部入力に切り換え、「録画」状態にする

7

リモコンのチャンネルボタン (6) を押す

おしらせ

- BS固定中は、「ビデオ3入力/モニター出力」の切り換えはできません。
- 「BS固定」に設定中は、二重音声放送時に「メイン－サブ」に固定されます。
- ＢＳ固定中は、選局ボタンでＢＳ固定チャンネル以外のBSチャンネルは選べません。（スキップします。）
- BS固定したチャンネルは、「チャンネル設定」の「個別」設定がスキップ「する」でも、スキップされません。
- 「ＢＳ固定」設定中は「個別」設定の「受信チャンネル」「外部設定」は選択できません。
- 「BS固定」設定中の音声出力は固定の音声となります。
- オンタイマーまたは記録予約設定のチャンネルをあるBSチャンネルボタンに設定している場合、「BS固定」にできません。
- オンタイマーのチャンネル設定を「ビデオ3」に設定してあるときは「BS固定」にできません。

留守録またはタイマー予約するとき

1

ビデオで外部入力の録画予約する

2

録画したいBS放送を選び、BS固定にする

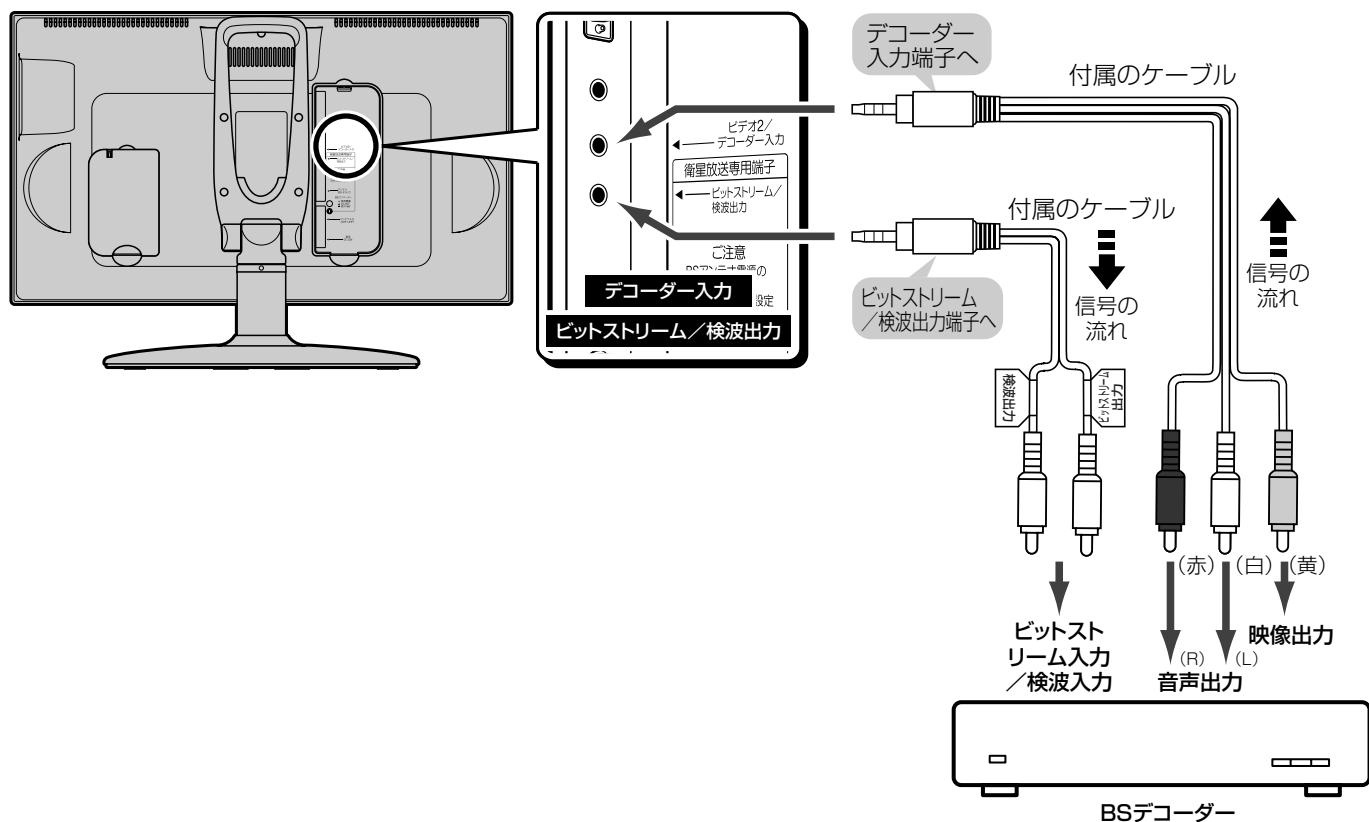
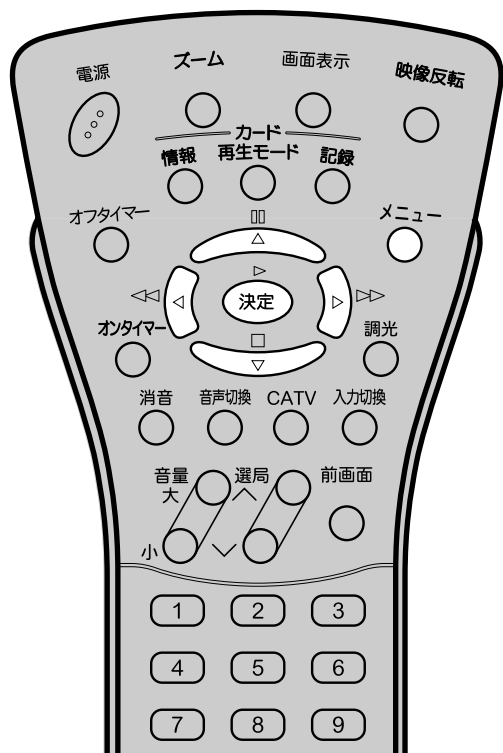
3

リモコンでテレビの電源を切る

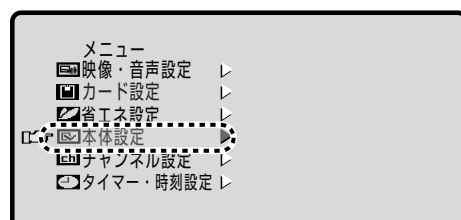
（電源ランプが橙色に点灯し、ビデオ3入力/モニター/BS出力からＢＳ固定したチャンネルの信号が出力されます。）

WOWOWやSt.GIGA放送を楽しむ

■WOWOWやSt.GIGAの有料放送を視聴するには、各放送局との受信契約とBSデコーダーが必要です。

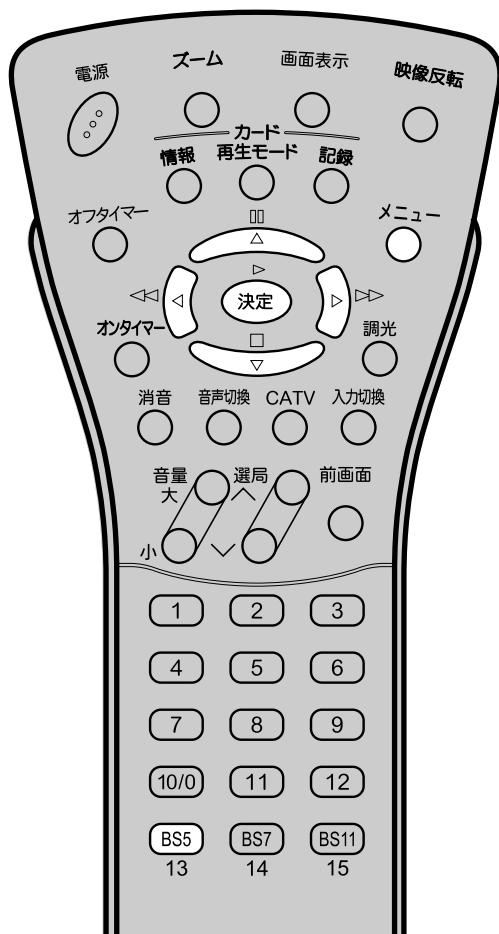
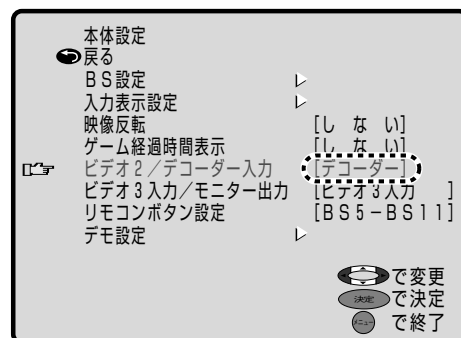
デコーダー入力端子へ
付属のケーブル
ビデオ2/デコーダー入力
衛星放送専用端子
ビットストリーム/検波出力
付属のケーブル
信号の流れ
信号の流れ
デコーダー入力
ビットストリーム/検波出力
ビットストリーム/検波出力端子へ
検波出力
(赤) (白) (黄)
ビットストリーム入力/検波入力
(R) (L)
音声出力
映像出力
BSデコーダー

ビデオ2入力をデコーダーに切り換える

リモコン

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「本体設定」**を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で**「ビデオ2/デコーダー入力」**を選び、決定 を押す

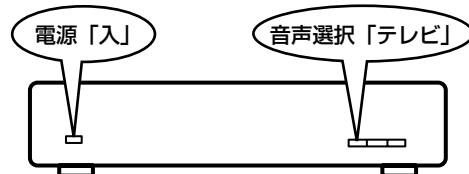
次ページへ

・ビデオ2入力をデコーダーに切り換えると、入力切り換えしたとき、ビデオ2は選択(表示)できません。

リモコン

3 ◁ ▷ で **「デコーダー」** に設定し、(決定) を押す

4 設定終了後、(メニュー) を押す

5 リモコンの (BS5 13) を押す

BS5

6 BSデコーダーの電源を入れ、音声選択を「テレビ」にする

おしらせ

・BSデコーダーを接続して有料の衛星放送を見ているときは、音声モードは表示されません。
・有料放送チャンネルを受信中の音声(テレビ／独立、主／副)は本機側での切り換えができませんので、BSデコーダー側で切り換えてください。くわしくは、BSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。
・WOWOWの放送チャンネルが変更になったときは、BS外部チャンネルを再設定してください。(42ページ参照)

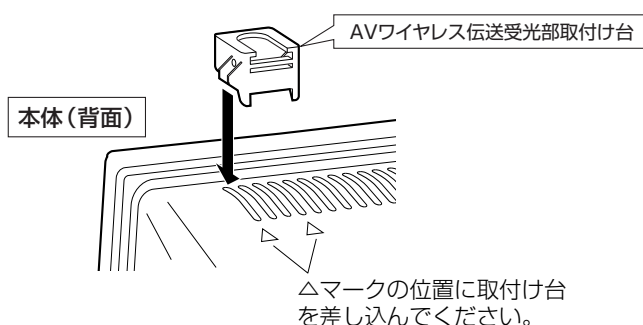
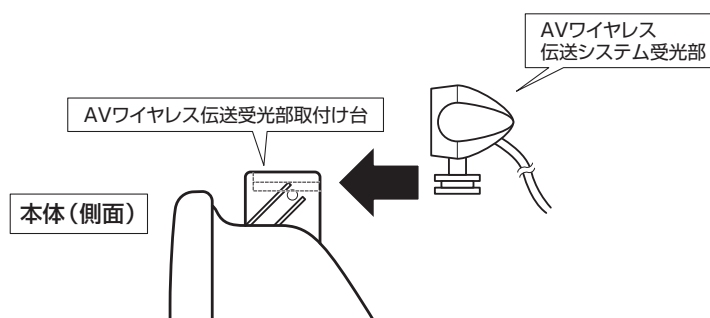
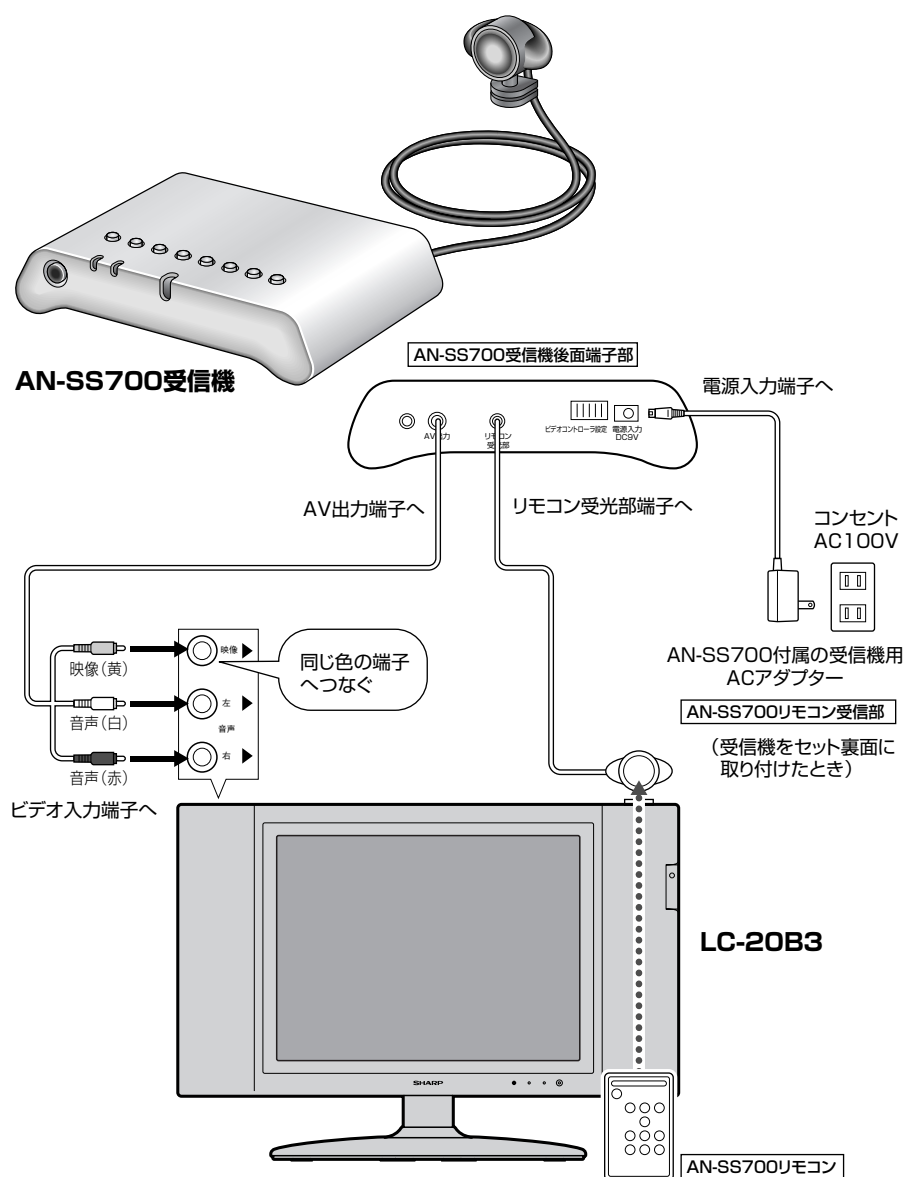
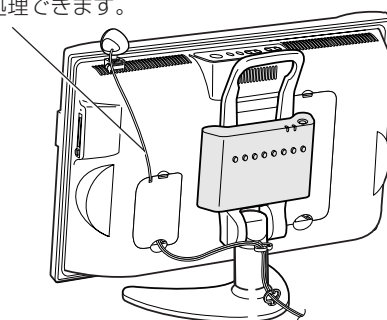
St.GIGA放送を聞くには

BSデコーダーの音声選択を「独立」にする

別売のAVワイヤレス伝送システムを使用する

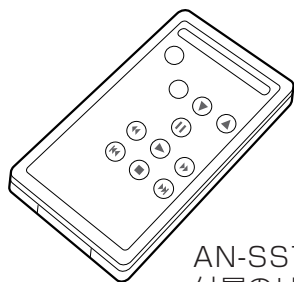
■別売のAVワイヤレス伝送システムでお楽しみいただく場合に、本体に同梱しているワイヤレス伝送受光部取付け台を使用します。AVワイヤレス伝送受光部分取付け台のガイドを本体の溝に取り付けます。

AVワイヤレス伝送受光部取付け台の取り付けかた

1 AVワイヤレス伝送受光部取付け台を指定の位置に取り付ける

2 別売のAVワイヤレス伝送システム（AN-SS700またはAN-AV400）に付属の受光部を、AVワイヤレス伝送受光部取付け台に取り付ける

[例] LC-20B3とAN-SS700の接続

• 液晶カラーテレビの背面に受信機付属の取付け金具によって下図のように受信機を取り付けることができます。

• 液晶カラーテレビに受信機を取り付けたとき、指定以外の場所ではテレビ画面にノイズが出る場合があります。

別売のAVワイヤレス伝送システムを使用する(つづき)

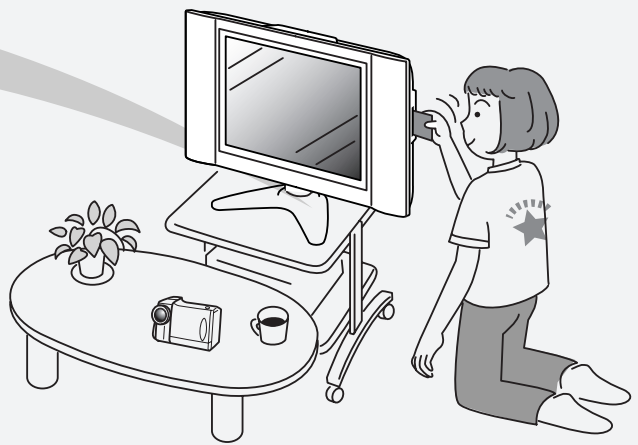
AVワイヤレス伝送システムで機器を操作する

■接続方法など、くわしくはAN-SS700(別売)の取扱説明書をご覧ください。

AN-SS700に
付属のリモコン

[例] AN-SS700でVTRを操作する

1. **本機とビデオ機器およびAN-SS700の接続が完了していることを確認します。**
   VTRなどビデオ機器の電源が「入」になっているときは、機器側のリモコンで機器側の電源を切ります。

2. **AN-SS700に付属のリモコンで操作します。**
   ① AN-SS700に付属のリモコンの電源ボタンを押し、「入」にします。
   ② リモコンの入力切換で接続している機器の入力モードを選びます。
   ③ リモコンの再生ボタンを押します。
   早送り、巻き戻しなどのボタンを押すと、VTRのリモコンと同様に操作できます。

メモリーカードでテレビを楽しむ

メモリーカードを使って、記録・再生を楽しむときの説明ページです。

メモリーカードを使用する前に

■メモリーカードのご使用前のおことわり

- 当社は、この製品の使用誤り、ご使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、一切その責任を負いません。
- お客様または第三者がこの製品の使い方を過ったときや、静電気、電気的ノイズの影響を受けたときは記憶内容が変化、消失するおそれがあります。
- 大切な記録の場合は、あらかじめ記録テストを行い、録画、録音状態をお確かめください。
- この製品を使用中、万一不具合により、録画、録音されなかった場合の内容の保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

著作権について

テレビ、ビデオ等の映像、音楽等著作権の対象となっている著作物を複製、編集等することは、著作権上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者から許諾を受けている等の事情がないにもかかわらず、この範囲を超えて複製、編集や複製物、編集物を使用した場合には、著作権等を侵害することとなり、著作権者から損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用法は厳重にお控えください。
また、他人の肖像が含まれる画像データを利用する場合、他人の肖像を勝手に使用等すると肖像権を侵害することになりますので、そのような利用方法も厳重にお控えください。

■記録方式について

静止画	記録／再生ファイル形式	JPEG（DCF準拠）
	取り込み静止画サイズ	640×480ドット
動画	記録ファイル形式	ファイン……ASF（動画:MPEG−4準拠、音声:WMA準拠） ノーマル1／ノーマル2……ASF（動画:MPEG−4準拠、音声:G.726準拠）
	取り込み動画サイズ及びコマ数	ファイン……… サイズ:320×240ドット、コマ数:約15コマ／秒 ノーマル1……サイズ:320×240ドット、コマ数:約10コマ／秒 ノーマル2……サイズ:240×176ドット、コマ数:約10コマ／秒
	再生ファイル形式	ASF（動画:MPEG−4準拠、音声:WMA準拠） ASF（動画:MPEG−4準拠、音声:G.726準拠）

■記録時間の目安について

静止画での記録枚数の目安

	画像サイズ	メモリーカード	
		32MB	64MB
静止画記録枚数の目安	640×480	約300枚	約600枚

※記録枚数は、テレビの受信状態及び映像の内容によって異なります。

動画での記録時間の目安

	画像サイズ	記録モード	メモリーカード容量	
			64MB	128MB
動画記録枚数の目安	320×240	ファイン	約8分	約16分
	320×240	ノーマル1	約20分	約40分
	240×175	ノーマル2	約37分	約74分

※記録時間は、テレビの受信状態及び映像の内容によって異なります。
※記録できる枚数は静止画、動画あわせて1,024枚までです。

メモリーカードについて

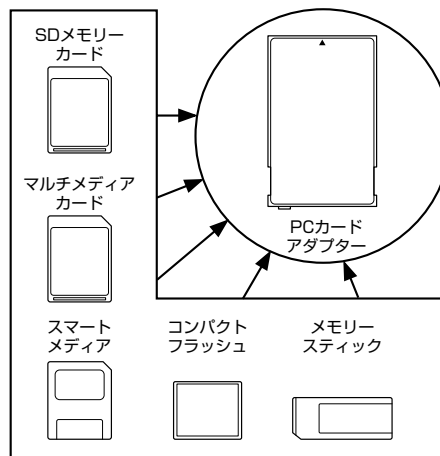
■ 市販のメモリーカードを使って、記録、再生ができます。
- メモリーカードには、それぞれに適合したPCカードアダプター(市販品)をご使用ください。
- ご利用可能なメモリーカード(市販品：メモリーカードの名称は各メーカーによって異なります。)

メモリーカード名	ご利用可能なメモリーカード容量
SDメモリーカード	128MB以下が使用できます。
コンパクトフラッシュ	512MB以下が使用できます。
マルチメディアカード	64MB以下が使用できます。
スマートメディア	128MB以下が使用できます。
メモリースティック	128MB以下が使用できます。

SDメモリーカードは商標です。
コンパクトフラッシュは、米San Disk Corporationの商標です。
マルチメディアカードは、独Infineon Technologies AGの商標です。
スマートメディアは、(株)東芝の商標です。
メモリースティックは、ソニー株式会社の商標です。

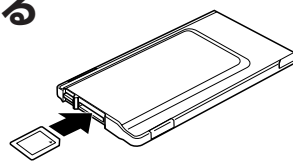
- デジタルカメラで撮影した画像をメモリーカードから読み込むには、各メーカー推奨のPCカードアダプターをご使用ください。(名称は各メーカーによって異なります。)
- デジタルカメラやPCカードアダプターの取り扱い等につきましては、それぞれの製品に付属されている取扱説明書をご覧ください。

■ 本機以外でメモリーカードに記録されたDCF規格※のJPEG静止画像がカード再生モードで再生できます。
※ DCF(Design rule for Camera File system)はデジタルカメラで撮影した画像ファイル形式を標準化した、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)の規格です。
- 本機以外の機器で記録した動画は、正常に再生できないことがあります。

市販のメモリーカードについて

- メモリーカードには、それぞれに適合したPCカードアダプター(市販品)をご使用ください。

メモリーカードの準備

PCカードアダプター(市販品)にメモリーカード(市販品)を装着する

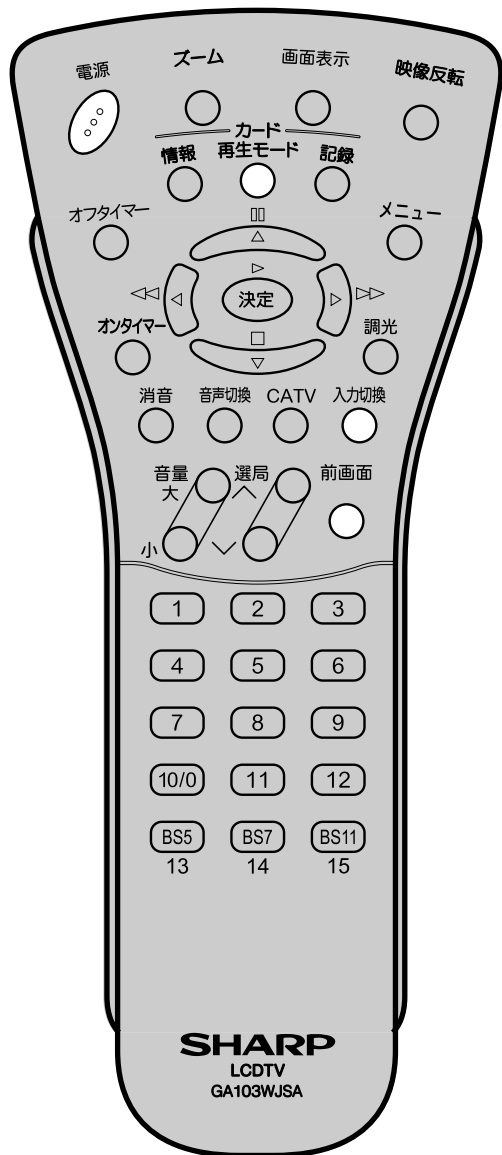
[例]SDメモリーカードをPCカードアダプターに挿入する

メモリーカードおよびPCカードアダプター取り扱いについてのご注意

データーが壊れたり、正常に動作しなくなることがありますので、メモリーカードおよびPCカードアダプターの取り扱いには、次のようなことをお守りください。

- ● 上表以外のメモリーカードでの画像記録・再生は保証できません。
- ● PCカードアダプターにはメモリーカードの容量について動作規定されている場合がありますので、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
- ● お手持ちのパソコンで作成や修正・コピー等、編集され画像は一部再生できない場合があります。
- ● テレビの電源を入れたまま、PCカードアダプターおよびメモリーカードを抜き差ししないでください。
- ● 曲げたり、落としたり、衝撃を与えないでください。
- ● 熱、水気、直射日光を避けて保管してください。
- ● 分解したり改造しないでください。
- ● メモリーカードおよびPCカードアダプターの取り扱いや保存についてのくわしいことは、それぞれに付属している取扱説明書をお読みください。
- ● メモリーカード動作中(アクセス表示中、記録中、スライドショー時などに)、本体の電源を切らないでください。

PCカードアダプターの装着

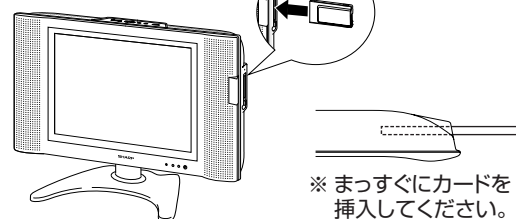
・PCカードおよびメモリーカードを抜き差しする前に、必ず電源を切ってください。（カード記録／再生中は絶対に抜き差ししないでください。）

リモコン

・「PCカードが挿入されていません」と表示された場合は、いったん本機の電源を切り、PCカードアダプターを抜いて、再度、ゆっくり確実に差し込んでください。
・ご購入後、最初は動画のインデックス画面から始まります、次に使用するときは、最後に表示されていたモードを記憶して表示されます。
・動画モードの場合はつねにインデックス画面から起動します。

PCカードアダプターを装着するとき

あらかじめ、メモリーカード(市販品)をPCカードアダプター(市販品)に装着しておきます。（**95**ページ参照）

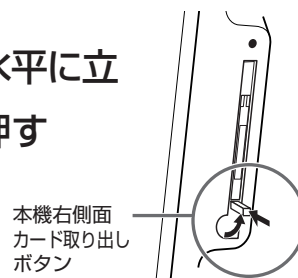
1 電源 を押して、電源を切る

2 PCカードアダプターを本機のPCカードスロットにゆっくり差し込む

3 電源 を押して、電源を入れる

PCカードアダプターを抜くとき

1 電源 を押して電源を切る

2 カード取り出しボタンを水平に立て、まっすぐにボタンを押す

3 カードを抜いてボタンを倒す

テレビを見ているときに、カード再生モードに切り換えるには

再生モード または 入力切換 を押す

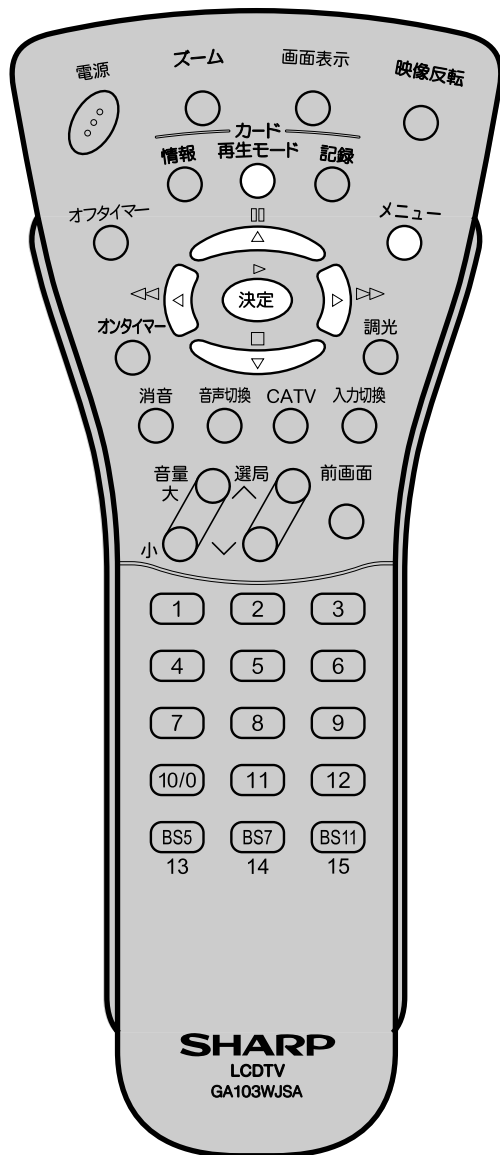
カード再生モードに切り換わります。

カード再生モードからテレビに切り換えるには

チャンネル、入力切換、前画面（前に見ていたモード）のいずれかを押す

再生モードを切り換える

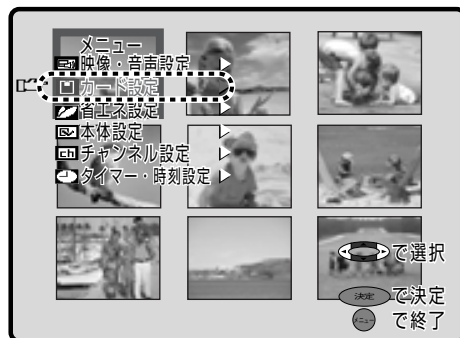
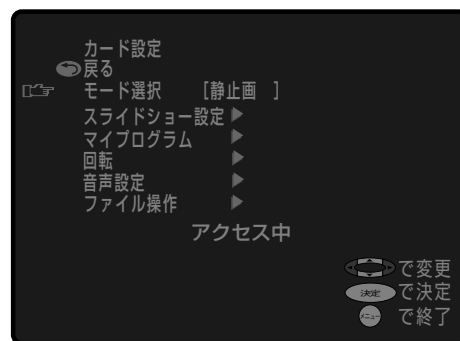
■動画と静止画の両方が記録されている場合の操作です。

リモコン

動画から静止画へ切り換える

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「カード設定」**を選び、

決定 を押す

2 △ ▽ で**「モード選択」**を選び、決定 を押す

3 ◁ ▷ で**「静止画」**を選ぶ

背後の動画インデックスが消えて静止画のデータにアクセスします。

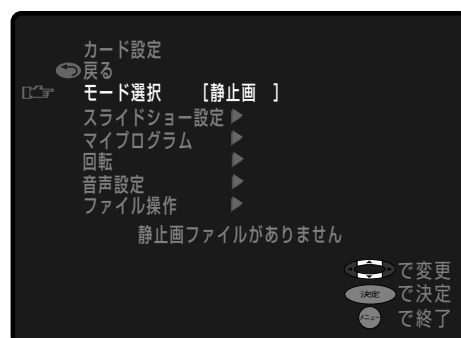
次ページへ

再生モードを切り換える(つづき)

メモリーカードに静止画ファイルが１枚以上記録されている場合

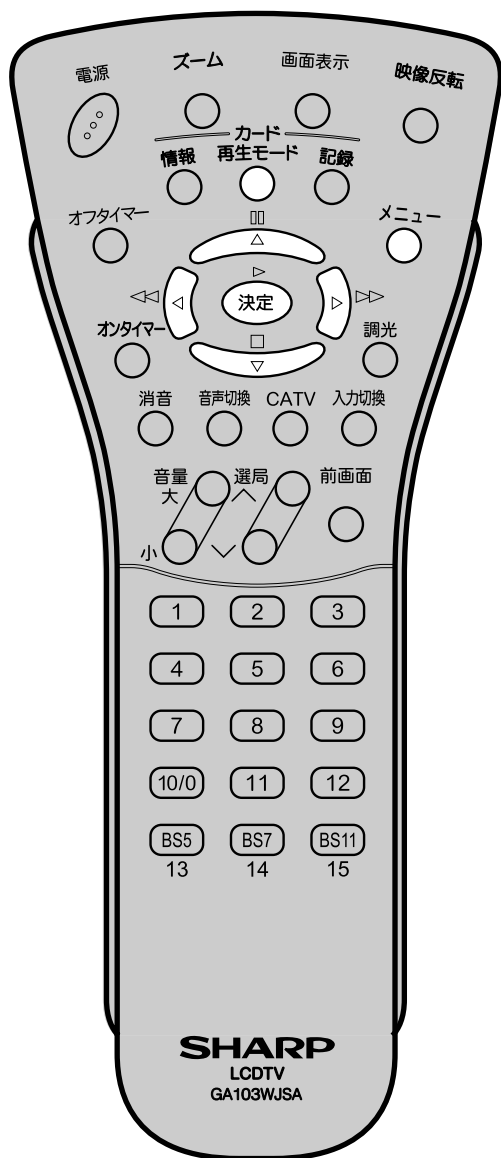
静止画のインデックスが表示され、**「アクセス中」**表示が消えます。
メニューの各項目が選択／変更可能となります。
※回転はインデックスでは選択できません。

メモリーカードに静止画ファイルがない場合

「静止画ファイルがありません」表示に変わります。
メニューの項目は、動画表示に戻るための**「モード選択」**のみ選択／変更ができます。

１分経過後、メニュー○で前画面に戻ります。

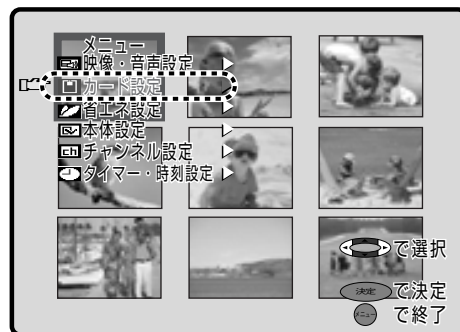
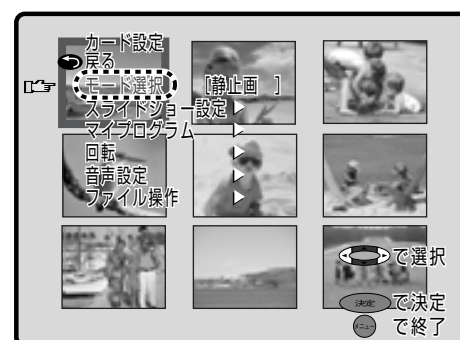
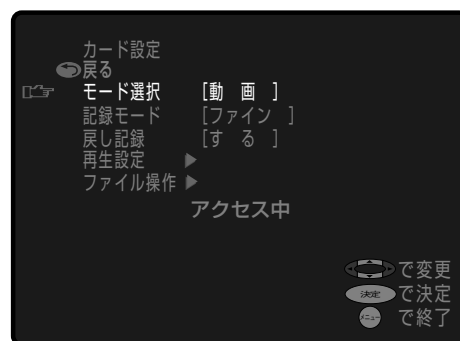
静止画ファイルがありません

■動画と静止画の両方が記録されている場合のモードの切り換えかたです。

リモコン

静止画から動画へ切り換える

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「カード設定」**を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で**「モード選択」**を選び、決定 を押す

3 ◁ ▷ で**「動画」**を選ぶ

背後の静止画インデックスが消えて動画のデータにアクセスします。

次ページへ

再生モードを切り換える（つづき）

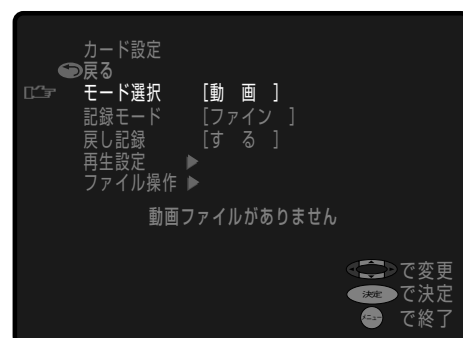
メモリーカードでテレビを楽しむ

再生モードを切り換える(つづき)

メモリーカードに動画ファイルが1枚以上記録されている場合

動画のインデックスが表示され、**「アクセス中」**表示が消えます。
メニューの各項目が選択／変更可能となります。

メモリーカードに動画ファイルがない場合

「動画ファイルがありません」表示に変わります。
メニューの項目は、静止画表示に戻るための**「モード選択」**のみ選択／変更ができます。

約1分経過後、メニュー○で前画面に戻ります。

メモリーカードに記録する

準備

記録する前に必ずお読みください

- メモリーカードを使用する前に
  ……**94ページ**
- メモリーカードについて
  ……**95ページ**
- PCカードアダプターの装着
  ……**96ページ**

［ 動画 ］ ↔ ［ 静止画 ］ 再生モードを切り換える

- 動画から静止画へ切り換える
  ……**97ページ**
- 静止画から動画へ切り換える
  ……**99ページ**

記録のしかた

■メモリーカードに記録する前に、それぞれ「記録設定」を行ってください。

今、見ている番組を動画で記録したいとき

- 放送中の番組を動画で記録する
  ……**102ページ**

今、見ている番組を静止画で記録したいとき

- 放送中の番組を静止画で記録する
  ……**104ページ**

未放送の番組を予約して動画で記録したいとき

- 番組を予約して動画で記録する
  ……**106ページ**

放送中の番組を動画で記録する

■動画で記録するための設定項目

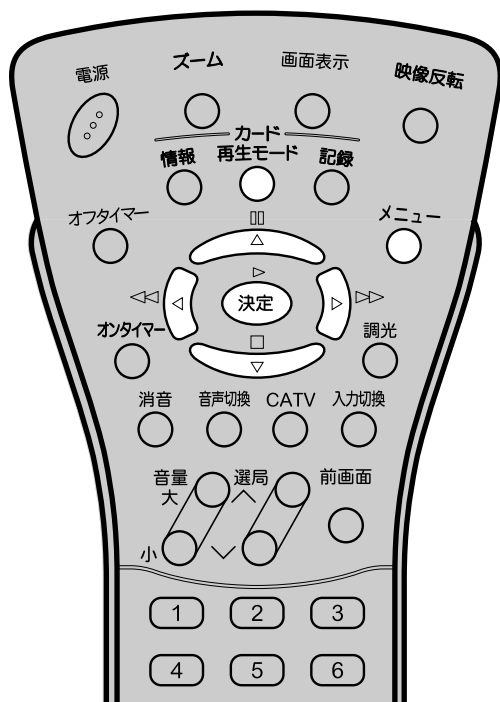
・モード選択
「動画」を選びます。

・記録モード

ファイン	通常で記録する
ノーマル1	長時間記録したいとき（ノーマルで記録するとファインより画質に差が出ます。）
ノーマル2	

記録モードを切り換えると残り時間も連動して変化します。

・戻し記録
「する」／「しない」：戻し記録を「する」に設定すると、記録ボタンを押した数秒前にさかのぼって映像を記録しますので、撮りたい画面を逃さずに記録することができます。

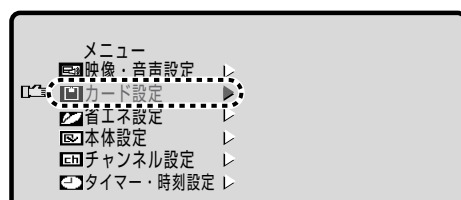
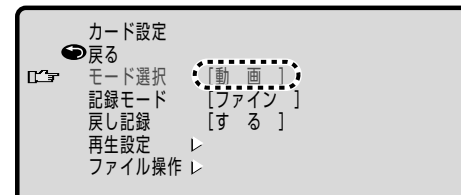
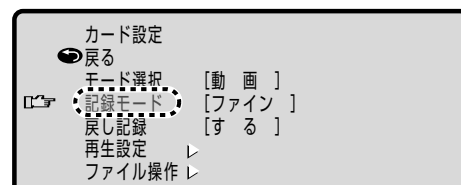
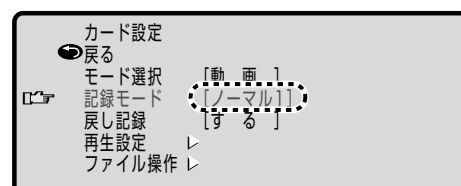
リモコン

動画で記録するための設定をする

[例]「記録モード」を「ノーマル1」に設定する

1
① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で **「カード設定」** を選び、決定 を押す

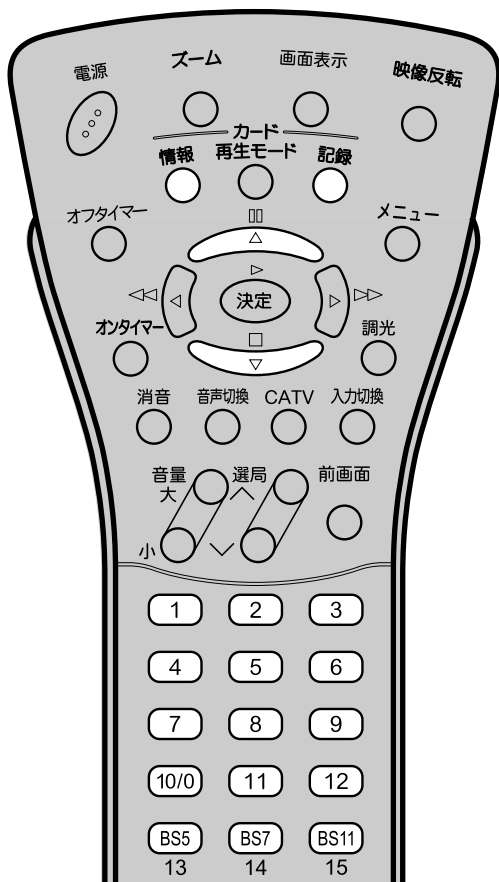
2
① △ ▽ で **「モード選択」** を選び、決定 を押す
② ◁ ▷ で **「動画」** を選び、決定 を押す

3
△ ▽ で **「記録モード」** を選び、決定 を押す

4
◁ ▷ で **「ノーマル1」** を選び、決定 を押す

記録モードは次のように切り換わります。

ファイン ⟷ ノーマル1 ⟷ ノーマル2

次ページへ

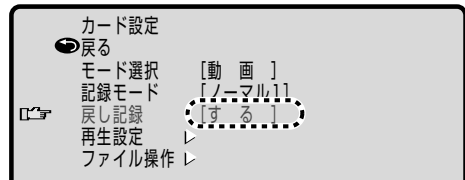
リモコン

おしらせ

- カードに空き容量がなくなると情報表示中は「カードに空き容量がありません」と表示され、録画が停止します。
- 記録中は メニュー を押してもメニューは表示されません。
- 記録中のチャンネル切り換えや入力切り換えはできません。
- 「戻し記録」の設定は動画モードのときのみ有効です。静止画の数秒前の映像記録はできません。

「戻し記録」を「する」で記録した場合

- インデックス画面の画像は記録ボタンを押した時点での映像となり、実際の先頭映像とは異なります。
- 記録終了時点のLAPタイムとくらべ再生時のＬＡＰタイムは数秒多くなります。
- 選局した直後、電源を「入」した直後などは、記録開始のタイミングにより、さかのぼって記録できる時間に多少の違いが生じます。
- 「記録予約設定」で予約記録する場合、「戻し記録」を「する」にしていても、開始時間からさかのぼっての記録はしません。
- 「空き容量なし」等のエラーが発生したときは、数秒前からの記録が正しく行われない場合があります。

5 ① △ ▽ で **「戻し記録」** を選び、決定 を押す

② ◁ ▷ で **「する」「しない」** を選び、決定 を押す

6 メニュー を押し、メニュー表示を消す

動画で記録する準備が完了しました。

動画で記録する

情報 を押して、記録モードや記録できる残り時間を確認します。

7 チャンネルボタンで記録したい番組にチャンネルをあわせる

記録を開始する

8 記録 を押す

押した時点から記録が開始されます

情報 を押すと記録中の状態が確認できます。

記録を一時停止する

 を押す

記録を再開する

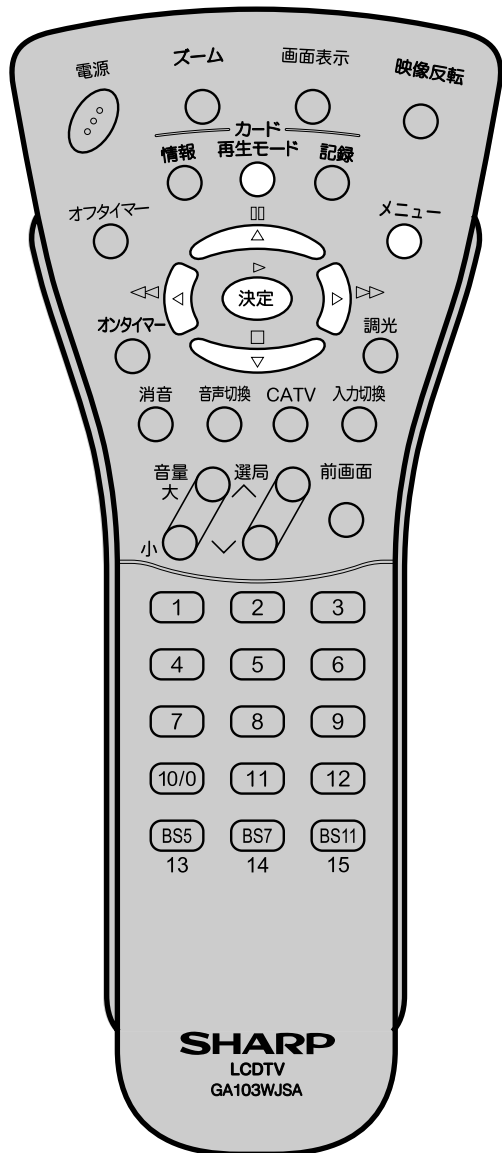
記録を再開するときは、再度 △ を押す

▽ を押した時点で記録が停止します。

放送中の番組を動画で記録する

メモリーカードでテレビを楽しむ

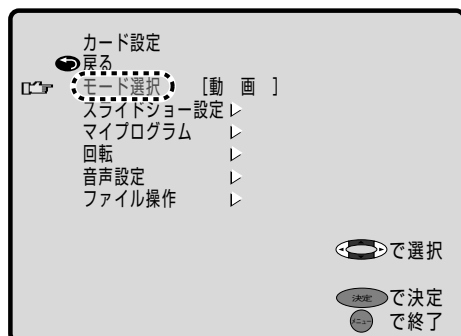
放送中の番組を静止画で記録する

リモコン

静止画で記録するための設定をする

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② ▲ ▼ で**「カード設定」**を選び、決定 を押す

2 ▲ ▼ で**「モード選択」**を選び、決定 を押す

3 ◀ ▶ で**「静止画」**を選び、決定 を押す

4 メニュー を押し、メニュー表示を消す

静止画で記録する準備が完了しました。

次ページへ

リモコン

静止画で記録する

5 チャンネルボタンまたは 選局 で記録したい番組にチャンネルをあわせる

6 記録 ◯ を押す

画面が一瞬、静止して表示されます。

7 記録したい場面で 記録 ◯ を押し、繰り返し操作する

記録した番組の保護のしかたは136ページ「プロテクト」を参照してください。

おしらせ
- 動きの早い映像などを静止画で記録すると、押した時点から少しタイミングがずれた場面が記録されることがあります。

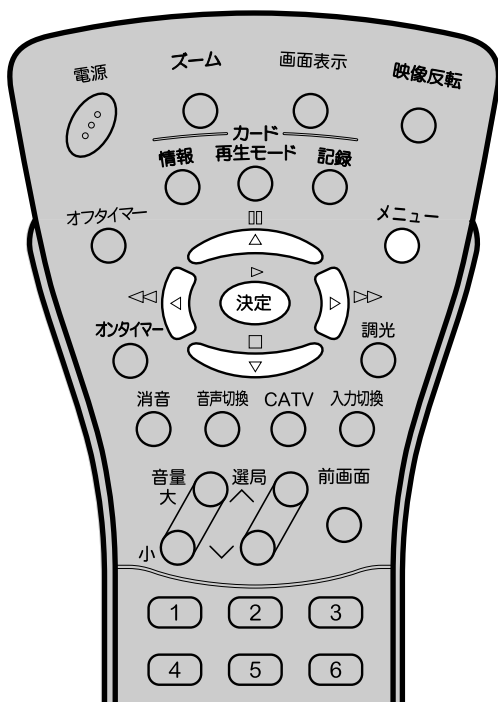
番組を予約して動画で記録する

■予約設定項目について

- 開始時間、終了時間
  ▷▷ で時間方向が順方向に変化します。
  ◁◁ で時間方向が逆方向に変化します。
- 記録モードについて

ファイン	通常で記録する
ノーマル1	長時間記録したいとき（ノーマルで記録するとファインより画質、音質に差が出ます。）
ノーマル2	

- 残り時間表示について
  現状のカード記録可能時間の目安です。この残り時間数を超えて終了時間または記録モードを設定しても、警告などは表示されません。
  残り時間内に終了時間または記録モードを設定しないと予約した時間の最後まで記録されません。
- チャンネル
  ▷▷ でチャンネルが順方向に変化します。
  ◁◁ で逆方向に変化します。
  本機では、外部入力機器からの入力信号の記録はできません。
  カード再生モードでの記録や、WOWOWの放送などのスクランブル信号をデコーダーを介しての記録はできません。
- 予約
  予約待機状態（しない←→する）になります。

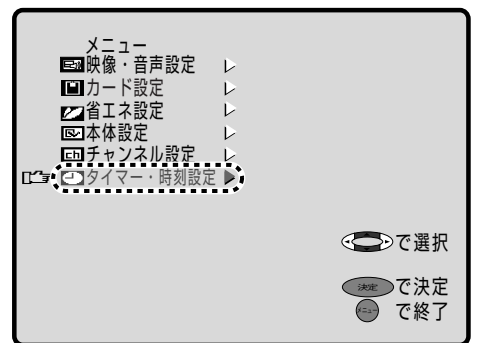
リモコン

時刻をあわせる

本機には時計機能がついています。メニュー項目のタイマー設定で時刻設定を行い、必ず正確な時刻にあわせておいてください。（46ページ参照）

記録の予約設定をする

チャンネル設定はすんでいますか（28ページ）。

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で**「タイマー・時刻設定」**を選び、決定 を押す

メニュー
映像・音声設定
カード設定
省エネ設定
本体設定
チャンネル設定
タイマー・時刻設定
で選択
で決定
で終了

2 △ ▽ で**「記録予約設定」**を選び、決定 を押す

※時計が未設定であれば、時計設定に移行します。

3 △ ▽ で**「開始時間」**を選び、決定 を押す

次ページへ

リモコン

4 ◁◁◁ ▷▷▷ で開始時間を設定する

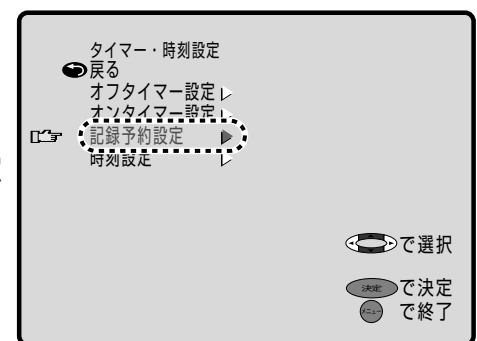
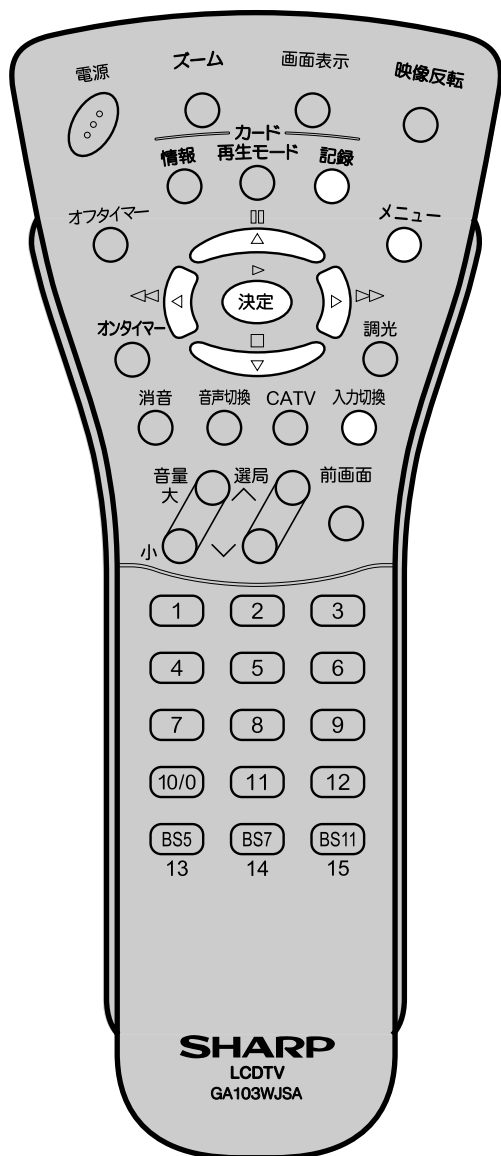
▷▷▷ で時間が順方向に変わります。
◁◁◁ で逆方向に変わります。

5 △ ▽ で**「終了時間」**を選び、(決定) を押す

記録予約設定
戻る
開始時間 [午前 7時00分]
終了時間 [午前 0時00分]
記録モード [ファイン] 残り時間0時間10分00秒
チャンネル [CH 1]
予約 [しない]
で選択
で決定
で終了

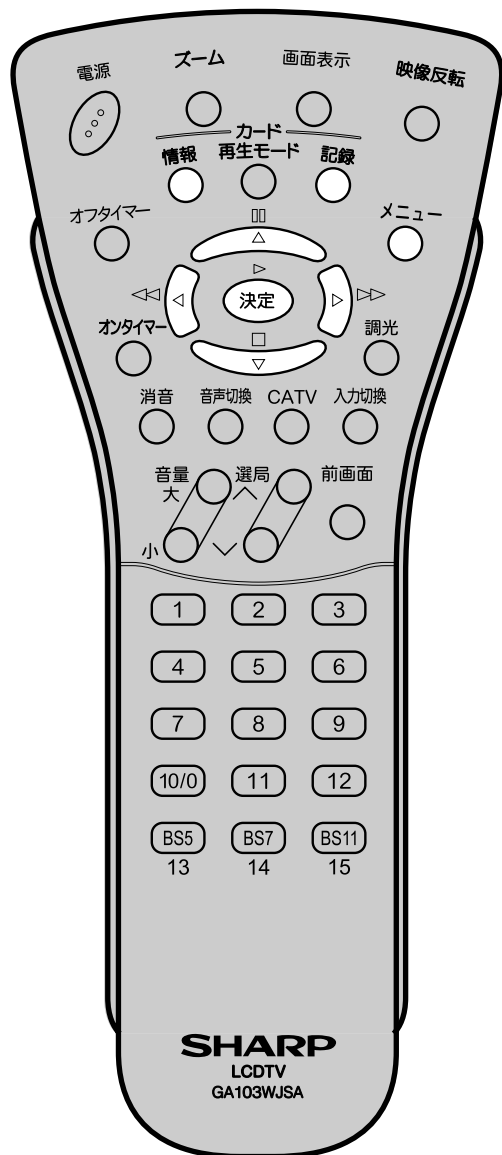
6 ◁◁◁ ▷▷▷ で終了時間を設定する

▷▷▷ で時間が順方向に変わります。
◁◁◁ で逆方向に変わります。

次ページへ

おしらせ

- 記録予約設定に対して、残量時間が不足していてもエラーメッセージ等は表示されません。
- チャンネル設定の外部設定を「する」に設定しているBSチャンネルは、記録予約設定のチャンネル設定で選択できません。
- 記録予約設定のチャンネルは「BS固定」を「する」にしているチャンネル以外は切り換わりません。
- 記録予約設定のチャンネルをあるBSチャンネルにしていると「BS固定」にできません。

番組を予約して動画で記録する(つづき)

リモコン

おしらせ

- 記録モードで「ファイン」→「ノーマル1」→「ノーマル2」に切り換えると、残り時間も連動して変化します。
- 予約録画中の一時停止はできません。
- 予約録画中は、他のチャンネルに切り換えできません。

7

① △ ▽ で**「記録モード」**を選び、決定 を押す

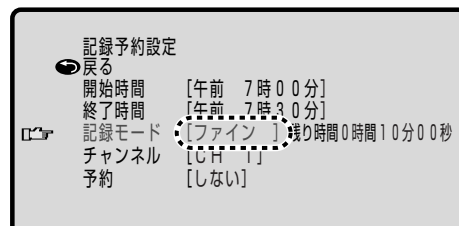
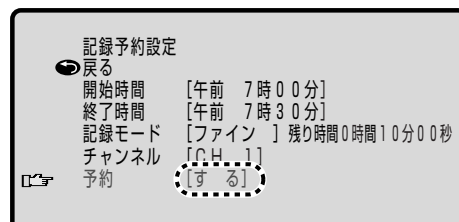
② ◁ ▷ で**「ファイン」「ノーマル1」「ノーマル2」**のいずれかを選び、決定 を押す

記録予約設定
戻る
開始時間　[午前　7時00分]
終了時間　[午前　7時30分]
記録モード　[ファイン　]　残り時間0時間10分00秒
チャンネル　[CH　1]
予約　[しない]

8

① △ ▽ で**「予約」**を選び、決定 を押す

② ◁ ▷ で**「する」**を選び、決定 を押す

記録予約設定
戻る
開始時間　[午前　7時00分]
終了時間　[午前　7時30分]
記録モード　[ファイン　]　残り時間0時間10分00秒
チャンネル　[CH　1]
予約　[す　る]

※予約「する」の間は時計の設定ができません。

9

メニュー を押し、通常画面に戻る

予約時刻になったとき

- 設定したチャンネル、記録モードで録画を開始し、終了時刻で停止します。
- 録画中は絶対にカードを抜かないでください。故障の原因になります。カードを抜く前の記録を含め正常に記録できません。

予約した時間になると録画表示ランプが緑色に点灯し、録画中をお知らせします。

録画状態を確認するとき

情報 を押す

動画モード
・予約録画中
ファイン
LAP:02:39
残り時間 00:57

次の場合は予約待機状態になりません

●予約設定画面移行時にカードが挿入されていない場合
開始／終了時間、記録モード、チャンネルの選択設定は可能ですが、予約の項目（しない→する）は選択不可（グレー表示）になり予約待機状態にできません。

●予約設定中（開始時間、終了時間、録画サイズ、チャンネル設定）にカードが抜かれた場合
予約の項目が選択不可（グレー表示）に変わり、予約「する」にできなくなります。ただし、設定した開始／終了時間、録画サイズ、チャンネルの設定値は保存されていますので設定値の変更・修正は可能です。
予約を「する」に切り換えたあとにカードを抜くと予約待機は解除され、予約「しない」（グレー表示）に表示が変わります。
開始／終了時間、記録モード、チャンネル設定は保存されていますので、予約をする場合には、再度、予約を「する」に設定してください。設定値の変更・修正は可能です。

●カードが挿入された場合
選択不可（グレー色表示）の表示が解除されます。
予約設定を「しない→する」へ切り換えて予約待機状態に移行できるようになります。
ただし、設定した開始／終了時間、録画サイズ、チャンネルの設定値が予約データーとして有効な場合のみとなります。

メモリーカードの記録可能時間が不足のとき

- カードに空き容量がなくなると、録画は途中で終了します。
- 録画の予約はビデオデッキなどと同様に残り時間に関係なく予約設定できますので、予約画面の記録モード、残り時間の表示を確認して予約してください。

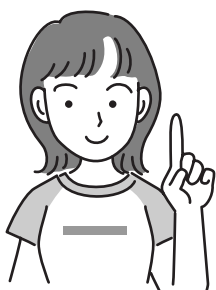
記録中に停電したとき、ACコードや本体DCプラグを抜いたとき

- 記録の正常な終了ができないため、ファイルの保存はされず、不要なデータがメモリーカードに残ります。不要なデータを消去するには、メモリーカードのフォーマットが必要です（138ページ参照）。
- フォーマットする場合、メモリーカードにはいっている必要なファイルをパソコン等に保存した後、カードフォーマットを実行してください。フォーマットを実行すると、メモリーカードにある全てのファイル及びデータは消去されます。

カード再生モードのメッセージ表示

- カード再生モードでは、いろいろなメッセージが表示されます。くわしくは、156～157ページをご覧ください。

メモリーカードを再生する

準備

再生する前に必ずお読みください

●メモリーカードを使用する前に
……**94ページ**

●メモリーカードについて
……**95ページ**

●PCカードアダプターの装着
……**96ページ**

［ 動画 ］←→［ 静止画 ］ 再生モードを切り換える

●動画から静止画へ切り換える
……**97ページ**

●静止画から動画へ切り換える
……**99ページ**

再生のしかた

■メモリーカードに記録されている画像（本機で記録した画像または他の機器で記録した画像）の再生方法には以下の種類があります。

動画の再生

●通常再生 ………**111ページ**
●特殊再生
・早送り ………**112ページ**
・早戻し ………**112ページ**
・スロー再生 ………**113ページ**
・リピート再生 ………**114ページ**

静止画の再生

●再生
・インデックス再生 ………**116ページ**
・カード再生 ………**118ページ**
・スライドショー再生 ………**119ページ**
●再生設定 ………**121ページ**

ファイルの消去と保護

ファイル操作

●ファイル消去 ………**135ページ**
●プロテクト ………**136ページ**
●カードフォーマット………**138ページ**

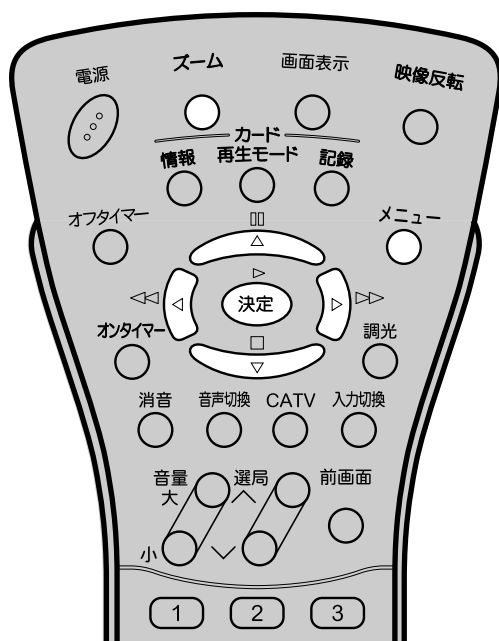
動画を通常再生する

■インデックス画面の送り戻し

画面の▷にカーソルをあわせ、▷▷ ボタンで次ページ。
後にファイルがない場合、▷は表示されません。

画面の ◁ にカーソルをあわせ、◁◁ ボタンで前ページ。
1ページ目は、◁は表示されません。

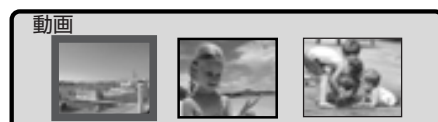
- 「再生中」「早送り再生中」「早戻し再生中」「一時停止中」に □▽ (停止ボタン)を押すと、それぞれの状態を中止してインデックス画面に戻ります。
- インデックス再生の▷マークを選んでいるとき(黄色)に、決定ボタンを押しても再生されません。

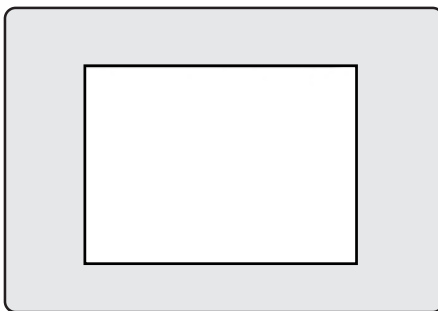
リモコン

通常再生

① 静止画モードの場合は メニュー○ を押し、カード設定項目のモード選択で**「動画」**に切り換えます。(**99、100**ページ参照)

② メニュー○ を押す

カーソルが表示されます。

③ △ ▽ ◁◁ ▷▷ でカーソルを移動し、再生したいファイルを選ぶ

④ 決定 を押す

「アクセス中」の表示が消えると通常再生を開始します。

- 再生画面を拡大して見るときは ズーム○ を押します。もう一度押すと元に戻ります。
- ズーム再生状態で、再生が終了すると、ズームは解除されます。

再生中の一時停止

再生中に △ を押すと一時停止します

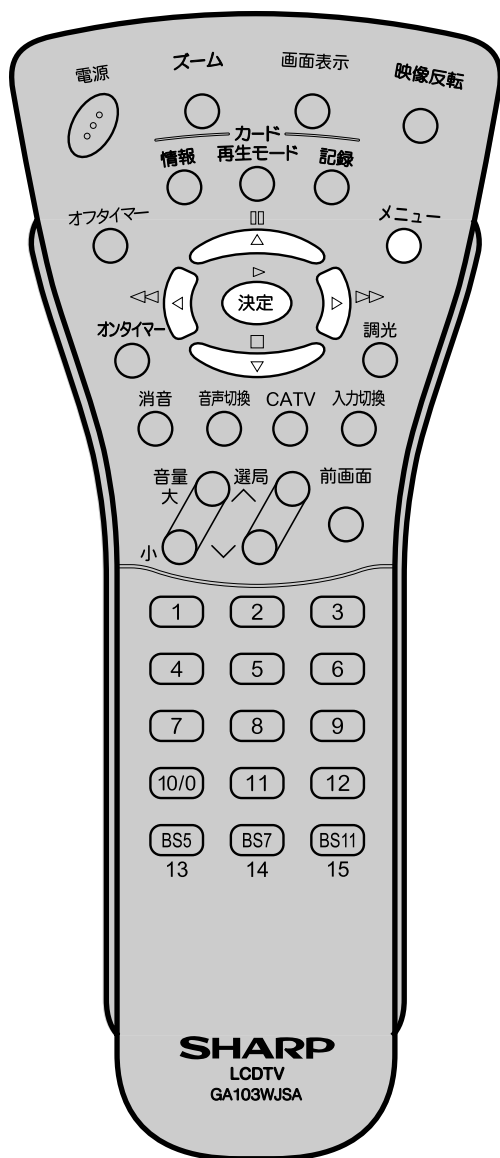
もう一度押すと通常再生に戻ります。

または 決定 を押しても通常再生に戻ります。

再生を停止する

再生中に ▽ を押すと再生を停止してインデックス画面に戻ります

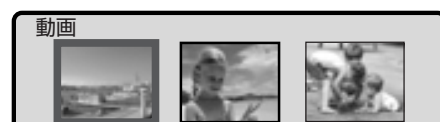
動画を特殊再生する

リモコン

早送り・早戻し再生

① 静止画モードの場合は メニュー◯ を押し、カード設定項目のモード選択で「**動画**」に切り換えます。(**99**、**100**ページ参照)

② メニュー◯ を押し、**メニュー画面**を表示する

カーソルが表示されます。

③ △ ▽ ◁ ▷ でカーソルを移動し、再生したいファイルを選ぶ

④ 決定 を押す

再生を開始します。

早送りで見る

再生中に ▷▷▷ を押すと早送りする

決定 を押すと通常再生に戻ります。

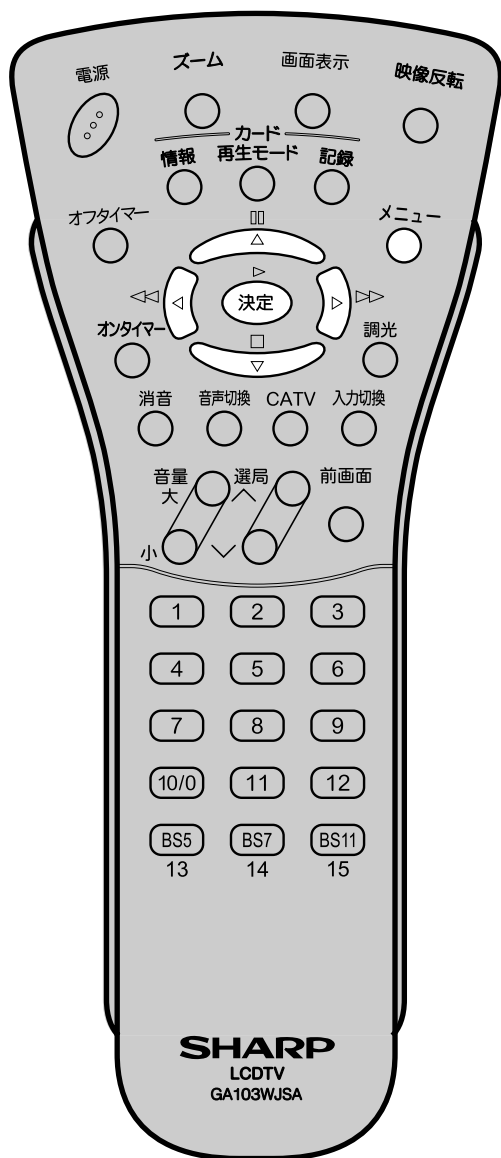
早戻しで見る

再生中に ◁◁◁ を押すと早戻しする

決定 を押すと通常再生に戻ります。

- **「再生中」「早送り再生中」「早戻し再生中」「一時停止中」**に ▽ (停止ボタン)を押すと、それぞれの状態を中止してインデックス画面に戻ります。

■記録した画像のスロー再生ができます。なお再生中の切り換えはできませんので、再生の前に設定してください。

リモコン

メモリーカードの再生画質について

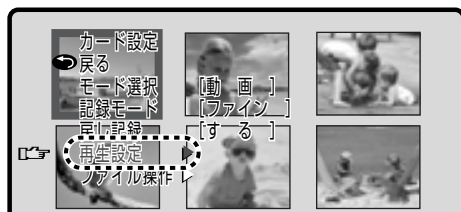
本機のメモリーカードはMPEG-4方式(画像圧縮技術)により記録しているため、再生画像は、記録時の画像と同等の画質は得られません。

スロー再生

静止画モードの場合は メニュー **を押し、モード選択で「動画」に切り換えます。(99、100ページ参照)**

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「カード設定」**を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で**「再生設定」**を選び、決定 を押す

3 ① △ ▽ で**「スロー再生」**を選び、決定 を押す

② ◁ ▷ で**「する」**を選び、決定 を押す

4 メニュー を押し、**メニュー画面**を消す

5 △ ▽ ◁ ▷ で再生したいファイルを選び、決定 を押す

スロー再生を開始します。
※スロー再生中の音声は出ません。

動画を特殊再生する(つづき)

1クリップ	同一ファイルのみ繰り返し、再生します。
オール	ファイルの最後まで再生を行い最後まで再生したら、次のファイルの再生を行います。(次のファイルが無ければ、カード内の先頭ファイルに戻り、再生を行います。)
しない	リピート再生をしません

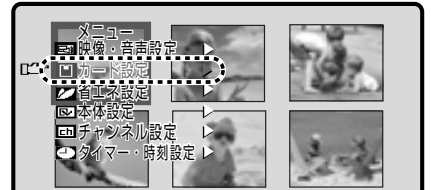
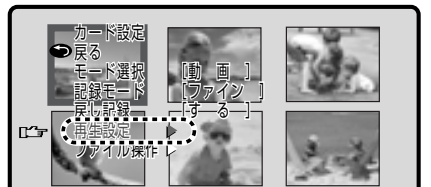
リピート再生

静止画モードの場合は メニュー を押し、モード選択で**「動画」**に切り換えます。(99、100ページ参照)

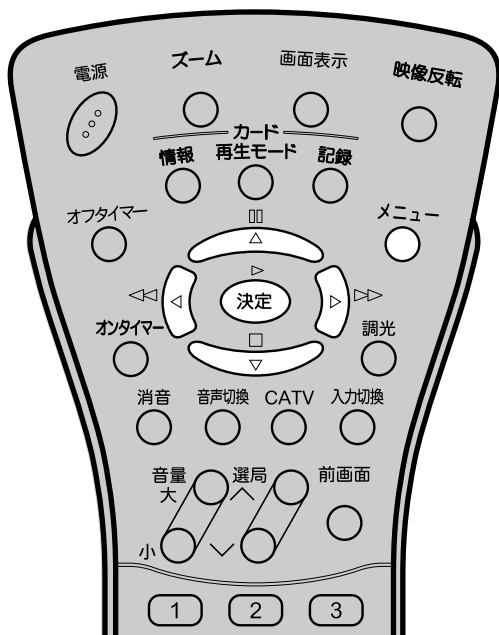
1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② △ ▽ で**「カード設定」**を選び、決定 を押す

リモコン

2 △ ▽ で**「再生設定」**を選び、決定 を押す

3 ① △ ▽ で**「リピート再生」**を選び、決定 を押す

② ◁ ▷ で**「しない」「1クリップ」「オール」**を選び、決定 を押す

4 再生を始めるファイルを選び、決定 を押す

リピート再生設定	再生が終了	早送りで再生が終了	早戻しで再生が終了
しない	インデックス画面に戻る	インデックス画面に戻る	先頭から再生再開
1クリップ	同じファイルを先頭から再生	同じファイルを先頭から早送り再生	同じファイルを末尾から早戻し再生
オール	次のファイルを再生	次のファイルを早送り再生	前のファイルの末尾から早戻し再生

静止画を再生する

リモコン

再生モードを選ぶ

動画モードが起動しているときはメニューの「モード選択」で**「静止画」**に切り換えてください。（**97、98**ページ参照）

再生モード ◯ を押し、再生モードを選ぶ

「再生モード」押すごとに切り換わります。

カード再生

↓

スライドショー再生

↓

インデックス再生

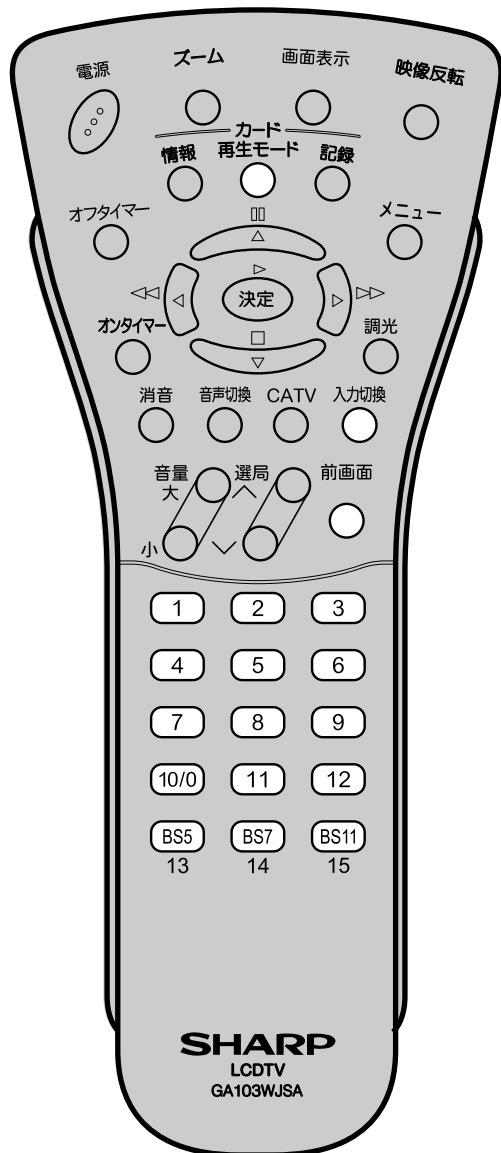
- カードを抜くときは、必ず電源を切ってください。

テレビを見ているときに、カード再生モードに切り換えるには

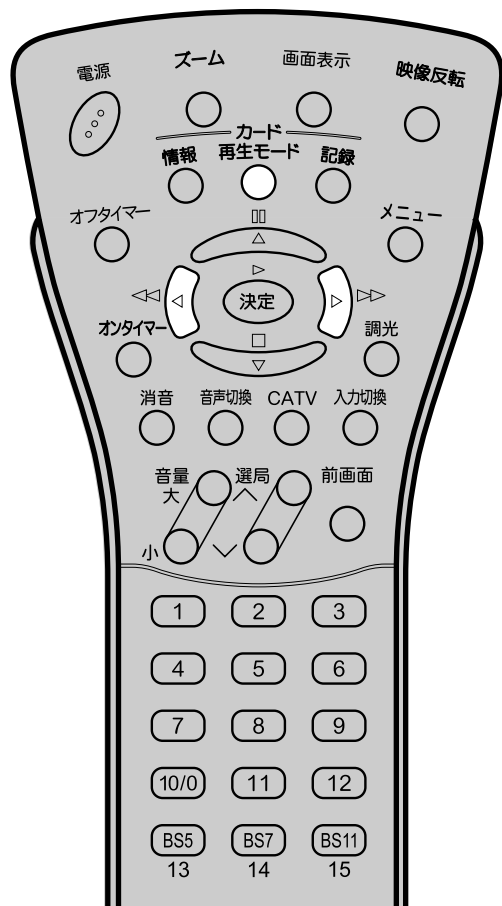
入力切換 ◯ または 再生モード ◯ を押す

カード再生モードに切り換わります。

カード再生モードからテレビに切り換えるには

1 〜 BS11 15、入力切換 ◯、前画面 ◯ （前に見ていたモード）のいずれかを押す

おしらせ

- デジタルスチルカメラなどで記録したモードによっては、フルサイズで表示されない場合があります。
- 次に電源を入れたとき、ラストメモリー機能により、最後に表示されていたモードを記憶して表示します。
- カード再生画面でのメニュー項目の省エネ設定・本体設定・タイマー設定は、他のモード（TV、ビデオ、コンポーネント）と連動しています。

静止画を再生する(つづき)

静止画像を9枚ずつ一覧表示する（インデックス再生）

リモコン

1 再生モード ◯ を押し、**「インデックス再生」**を選ぶ

ページの送りかた

2 ▷ で選択マーカー（カーソル）を右サイドに移動する

3 ▷ で右端の三角マークに選択マーカーを移動し、もう一度 ▷ を押す

次のページの**インデックス画面**が表示されます。
選択マーカーが左上に表示されます。

- 左右の三角マークが黄色になったとき、もう一度 ▷ を押します。

おしらせ

- インデックス再生画面の▷マークを選んでいるとき（黄色）は、カードボタンを押しても、再生モードは変わりません。
- インデックス再生画面では、画面表示 ◯ を押してもはたらきません。
- 静止画の再生ではズームモードにはできません。
- 映像によってはインデックス表示されても再生できないことがあります。再生できない画像はインデックス表示から消去されます。

次ページへ

リモコン

おしらせ

- 「インデックス再生」モードでは、「スライドショー」の再生順序の設定により下表のとおり表示内容が変わります。

スライドショーの再生順序設定	「インデックス再生」表示画面
ノーマル	メモリーカードの全ファイルの画像を9枚ずつ一覧表示します
ランダム	メモリーカードの全ファイルの画像を9枚ずつ一覧表示します
マイプログラム	マイプログラム設定に登録した画像のみを一覧表示します（9枚まで選べます）

メモリーカードの全ファイルの画像を表示する場合は、「スライドショー」の再生順序設定をノーマルまたはランダムにしてください。

ページの戻しかた

4 ◁ で選択マーカーを左サイドに移動する

※1ページ目は、◁ は表示されません。

5 ◁ で左端の三角マークに選択マーカーを移動し、もう一度 ◁ を押す

前のページの**インデックス画面**が表示されます。
選択マーカーが右下に表示されます。

選んだ画面を大きく表示する

6 △ ▽ ◁ ▷ で画面を選択し、決定 を押す

- 選んだ画像が1画面で表示され、カード再生モードになります。
- 再生モードを変更したいときは 再生モード を押してください。

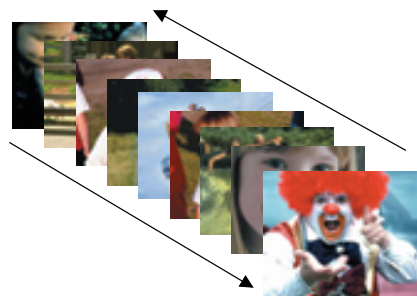
静止画を再生する(つづき)

リモコン

カード内の画像を1枚ずつ表示し、送り、戻して表示する(カード再生)

1 再生モード ◯ を押し、**「カード再生」**を選ぶ

2 ◁◁ ▷▷ で表示したい画像を選ぶ

▷▷ を押すごとに順送り、◁◁ を押すごとに逆送りします。

• 次画面表示の前に**「アクセス中」**と表示されます。

おしらせ

• 表示される画像のサイズは、撮影されたときの状態(モード)により異なります。

■スライドショー再生設定では、表示間隔を5秒／10秒／1分／15分／60分と、お好みで設定したり、再生順序をノーマル、ランダム、マイプログラムから選べます。
他に、リピートも設定できます。
（122ページ参照）

リモコン

静止画像を1枚ずつ順番に自動表示する(スライドショー)

1 再生モード ◯ を押し、「スライドショー再生」を選ぶ

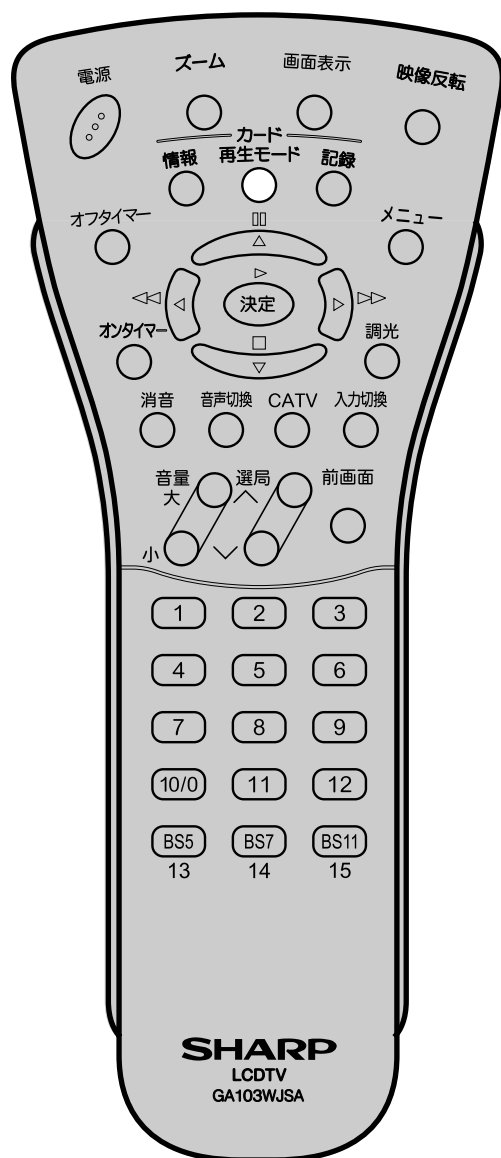
- お買いあげ後、初めてスライドショーを選んだときは、工場出荷設定で動作します。
  間隔　　:5秒間隔設定
  再生順序 :ノーマル設定
  リピート :しないに設定
- 次表示するデーターの読み出し時間によって、前の画像が設定時間以上表示されることがあります。

スライドショー再生を変更するには

工場出荷時のスライドショー再生の設定を変更します。（122ページ参照）

スライドショーを中止したいときは

再生モード ◯ を押して、他の再生モードにする

おしらせ
- メニュー画面を表示している間は、スライドショーは一時停止します。
- マイプログラムに登録しても、再生順序がマイプログラムに設定されていないと表示されません。

静止画再生の種類

■メニュー画面のカード設定を表示して、いろいろな再生の設定ができます。

スライドショー設定(122ページ)

表示間隔を5秒／10秒／1分／15分／60分と、お好みで設定したり、再生方法をノーマル、ランダム、マイプログラムから選べます。
他に、リピートも設定できます。

マイプログラム(126ページ)

たくさんの画像の中から、任意で9枚まで画像を登録、選択できます。
（任意で選んだ9枚までの、スライドショーができます。）

回転(129ページ)

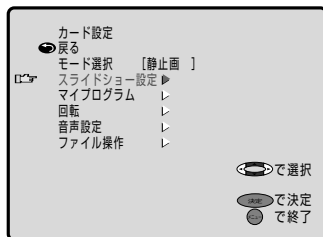
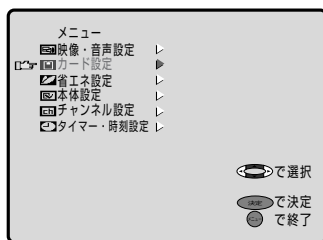
記録された画像を右、左90度ごとに回転させて表示できます。

音声設定(131ページ)

スピーカーから出てくる音声を選択することができます。

静止画再生の設定

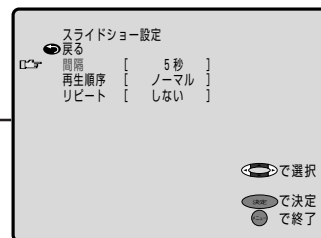
静止画再生の設定手順

メニュー画面

1 メモリーカードを再生する（115ページ参照）

2 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

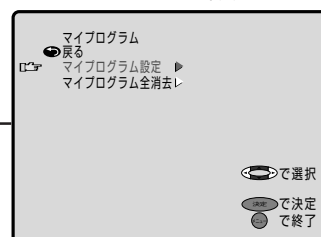
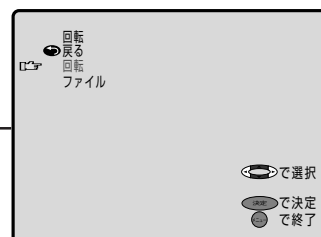
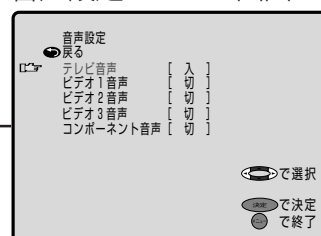
② ▲ ▼ で「**カード設定**」を選び、決定 を押す

③ ▲ ▼ で設定項目を選び、決定 を押す

カード設定
戻る
モード選択　［静止画 ］
スライドショー設定
マイプログラム
回転
音声設定
ファイル操作
で選択
で決定
で終了

スライドショー設定メニュー画面

- スライドショー設定は、他の画面でははたらきません。（カード再生モード以外では設定できません。）

※再生順序をマイプログラムに設定していると、インデックス再生時も選んだ9画面のマイプログラムが表示されます。

マイプログラム設定メニュー画面

回転設定メニュー画面

- 回転設定は、インデックス再生の画面では選択できません。

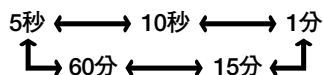
音声設定メニュー画面

リモコン

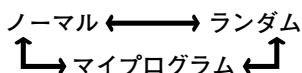
静止画再生の設定(つづき)

■スライドショー再生設定では、次の設定ができます。

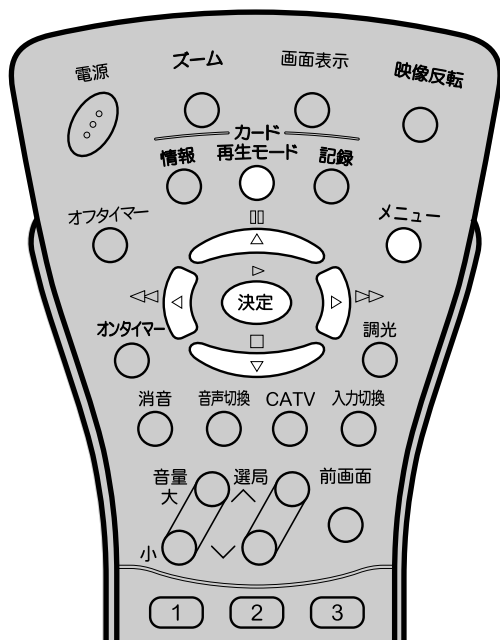
間隔 ....スライドショーの再生時間の間隔の設定ができます。

5秒 ⟷ 10秒 ⟷ 1分
60分 ⟷ 15分

・上記の設定時間は、最低表示時間の設定です。画像のデーター量、使用メディアにより読み込み時間が異なりますので、画像表示時間は変化します。

再生順序 ....スライドショーの再生順序を設定できます。

ノーマル ⟷ ランダム
マイプログラム

リピート .....スライドショー再生の繰り返し

する ⟷ しない

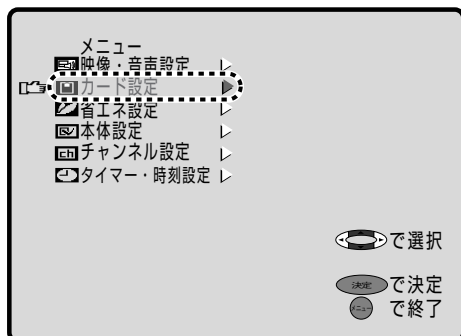
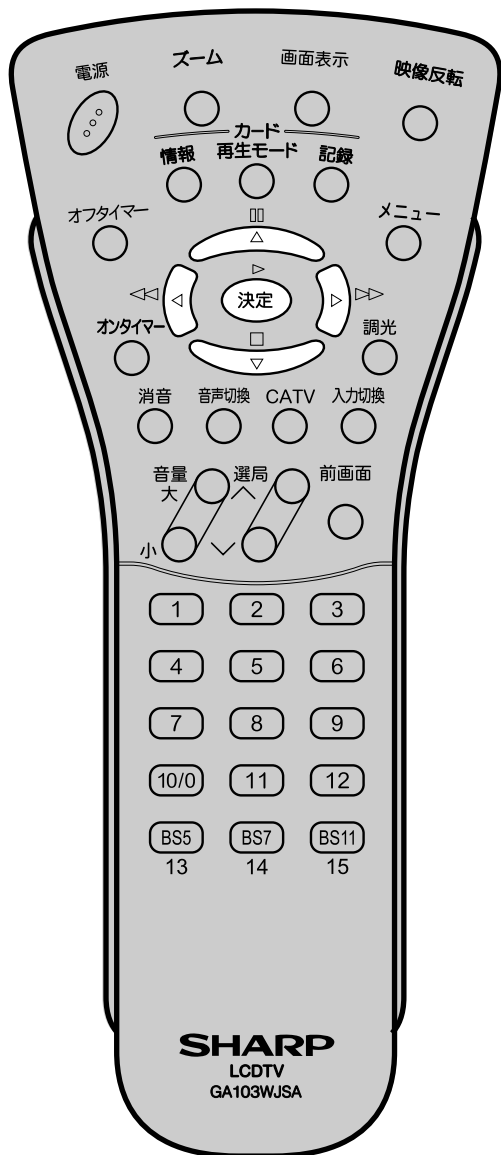
リモコン

スライドショーの再生設定

1 メモリーカードを再生する(115ページ参照)

2 再生モード を押し、**スライドショー再生**を選ぶ

押すごとに切り換わります。

3 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

② ▲ ▼ で「**カード設定**」を選び、

決定 を押す

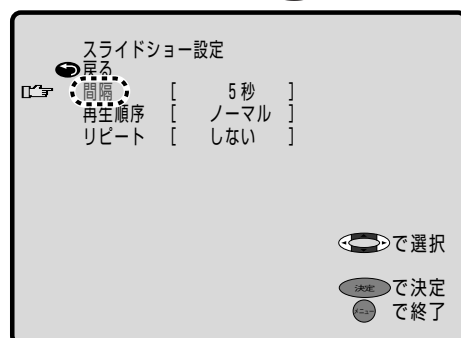
次ページへ

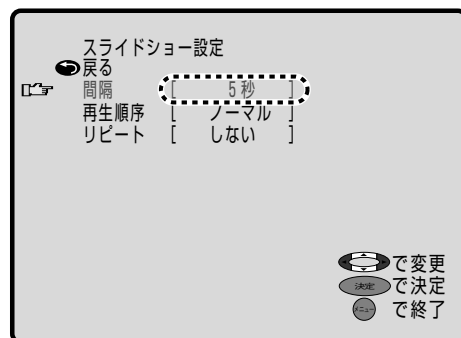
リモコン

4

で「スライドショー設定」を選び、決定 を押す

5

で「間隔」を選び、決定 を押す

6

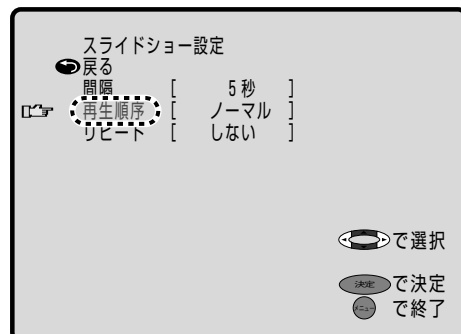
で再生時間の間隔を設定し、決定 を押す

押すごとに、次のように切り換わります。

5秒 ⟷ 10秒 ⟷ 1分 ⟷ 15分 ⟷ 60分

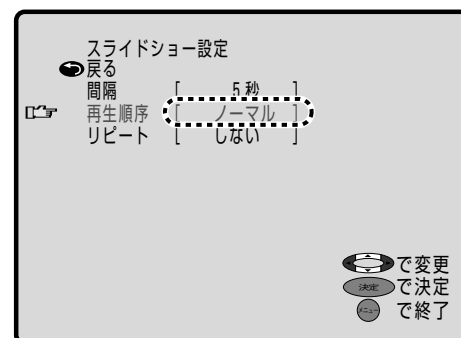
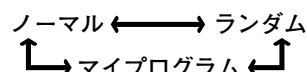
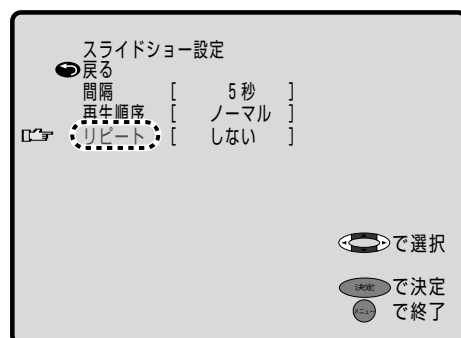
次ページへ

静止画再生の設定(つづき)

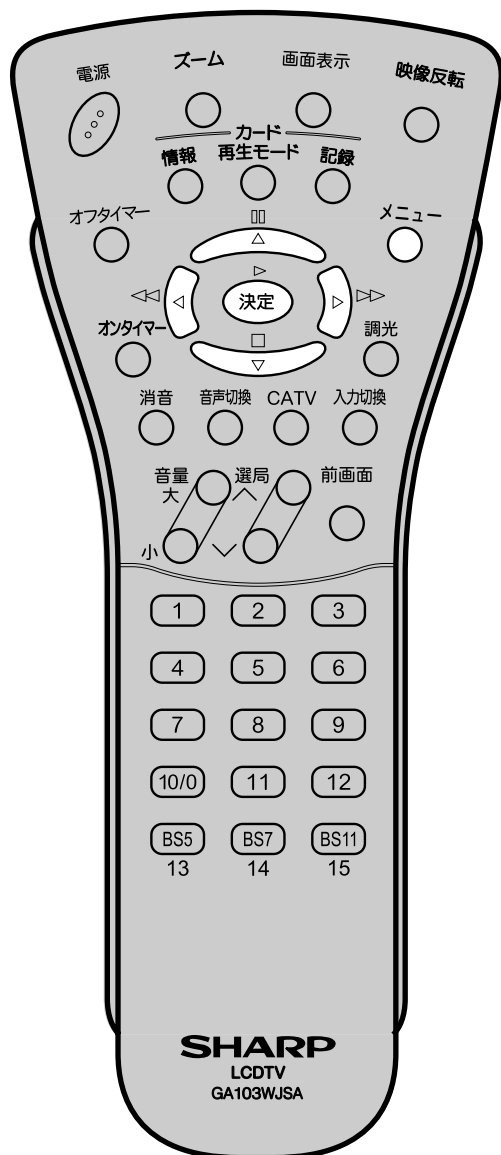
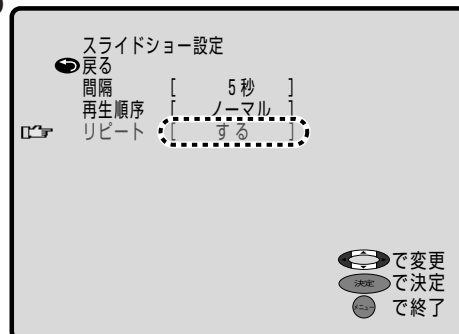
リモコン

7 で「**再生順序**」を選び、(決定) を押す

8 で再生順序を設定し、(決定) を押す

押すごとに、次のように切り換わります。

ノーマル ⟷ ランダム ⟷ マイプログラム

9 で「**リピート**」を選び、(決定) を押す

次ページへ

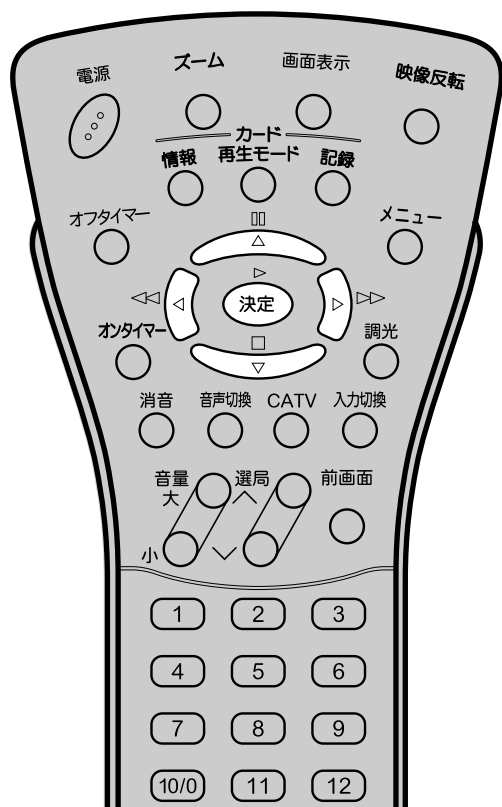
リモコン

10 ◁ ▷ でリピート「する」「しない」を設定し、決定 を押す

11 メニュー を押し、画面表示を消す

設定した内容でスライドショー再生が開始します。

■スライドショーの設定につづき、他の設定をするときは、「戻る」を選び、決定 を押す。
カード再生設定画面に戻ります。

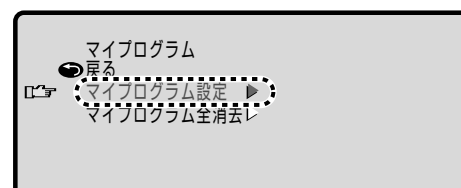
- スライドショーでカード再生モードを終了し､次にカード再生モードに入ったとき、スライドショーの自動再生が開始されます。
- メニューを押すと一時停止しますが､再度メニューから抜けると、つづき再生となります。

■マイプログラムの設定では、設定と消去ができます。

リモコン

マイプログラムに登録する

カード再生設定画面を表示する(121ページ参照)

1 ① で**「マイプログラム」**を選び、(決定) を押す

② で**「マイプログラム設定」**を選び、(決定) を押す

2 登録エリアの選択マーカー(赤色)を で移動し、登録する位置を指定し、(決定) を押す

次ページへ

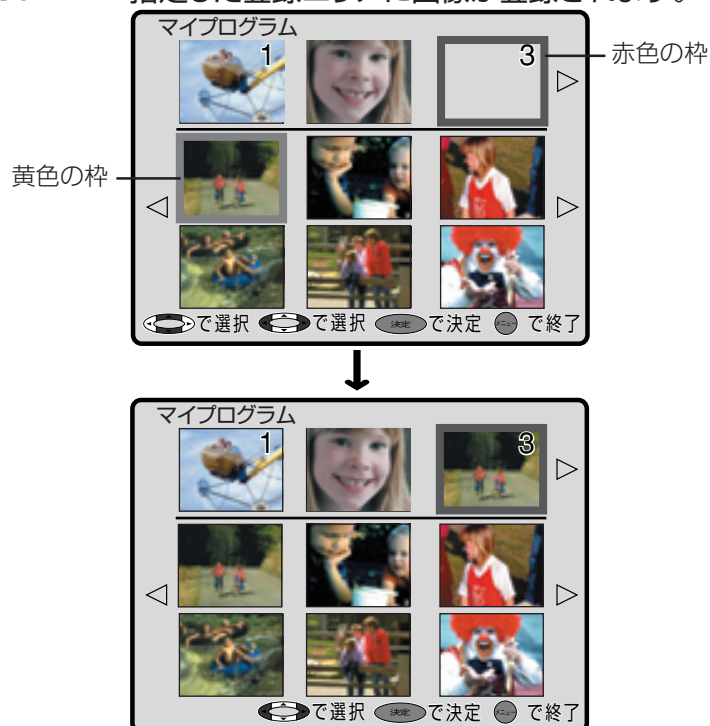
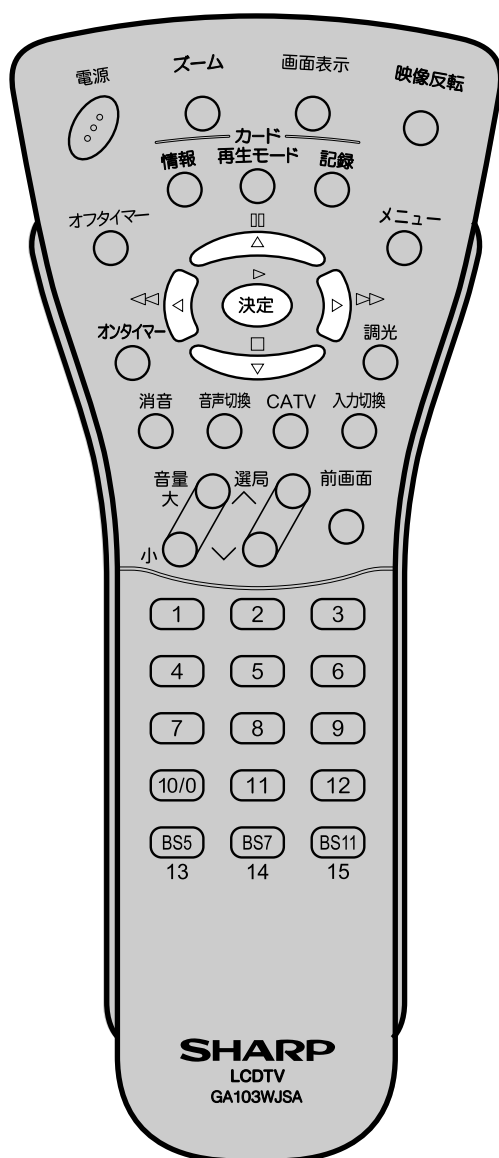
おしらせ

- 電源を切る(待機状態)と、マイプログラムは解除されます。
- 別のカードに差し換えると、マイプログラムは消去されます。
- マイプログラムに登録した画像は、スライドショーの再生順序で「マイプログラム」を選んだ時に再生されます。また、この時のインデックス再生画面の表示は、登録した画面のみの表示となります。

リモコン

3 で選択マーカー（黄色）を移動し、登録する画像を指定して 決定 を押す

指定した登録エリアに画像が登録されます。

■同様にして、

手順 **2**：登録エリアに登録する位置を指定し、 決定

手順 **3**：登録する画像を指定し、 決定

を繰り返します。

- マイプログラムの登録エリアにすでに登録されている番号のエリアに登録すると、前の画像は消えて新たに登録した画像に変わります。

前のページの3画面分表示　　次のページの3画面分表示

前のページの6画面分表示　　次のページの6画面分表示

- 1ページ目は、◁ は表示されません。

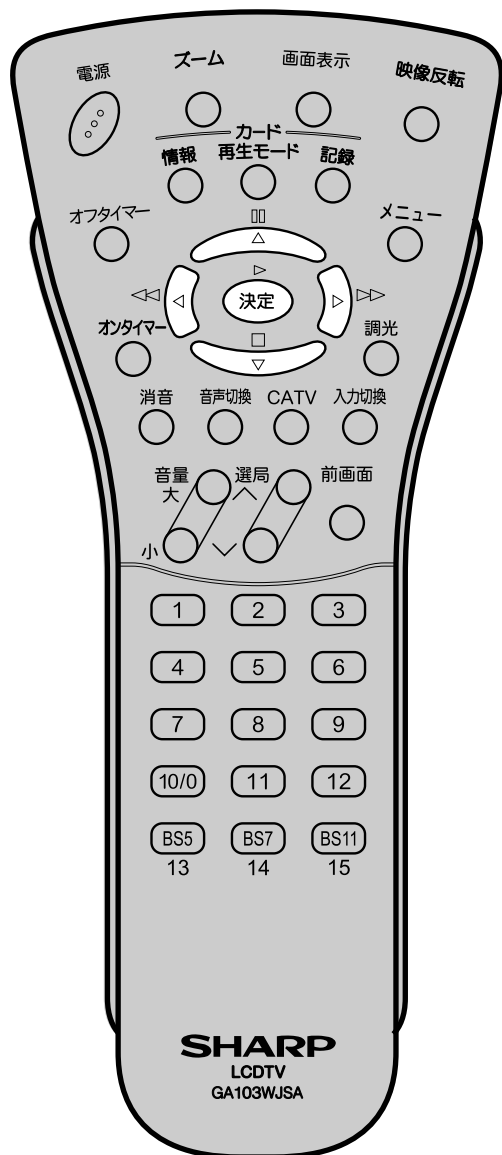
登録／選択エリアを変更する

三角マークにカーソルを移動し、 を押す

静止画再生の設定（つづき）

メモリーカードでテレビを楽しむ

静止画再生の設定（つづき）

リモコン

マイプログラムに登録済みの画像をすべて消去する

カード設定画面を表示する（**121**ページ参照）

1 △ ▽ で「**マイプログラム**」を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で「**マイプログラム全消去**」を選び、決定 を押す

↓

- 登録エリアの画像がすべて消去され、マイプログラムの設定画面になります。
- あらたに登録するときは、「マイプログラムに登録する」の手順 **2** ～ **3** を行います。（**126**～**127**ページ参照）

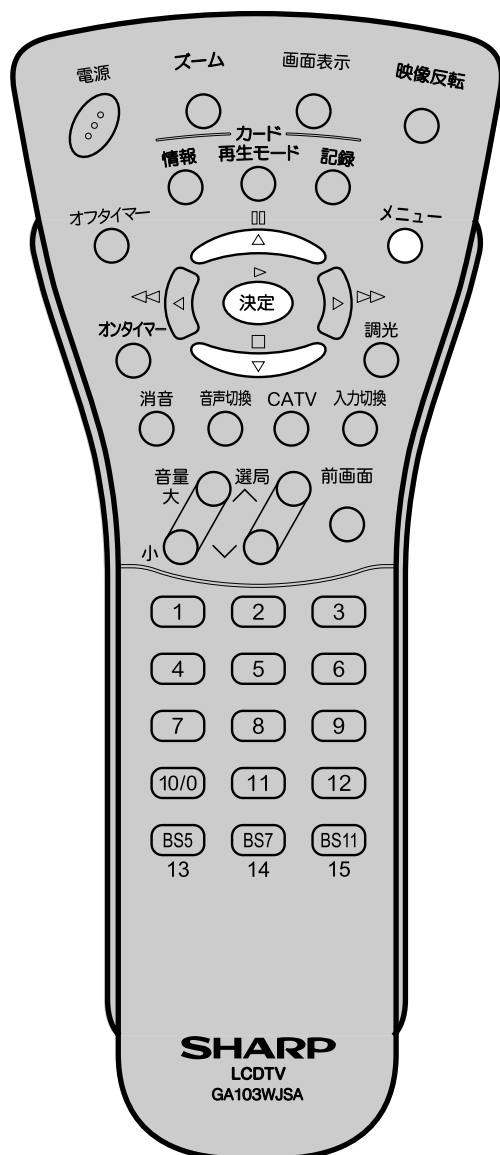
■回転の設定では、表示されているファイルの回転設定ができます。

回転 ....現在、再生中のファイルを回転させます。

◁◁◁ を押すと、左に90度回転します

▷▷▷ を押すと、右に90度回転します

ファイル .....回転メニューから抜けなくても、次ファイル、前ファイルに移動することができます。

リモコン

画像を回転させる

1

① **メモリーカードを再生する**（115ページ参照）

② **回転させたい画像をカード再生モードまたはスライドショーモードで表示する**

• 回転させた画像をマイプログラムに登録していない場合に電源を切ると、回転の設定が解除されます。

2

① メニュー ◯ **を押し、メニュー画面を表示する**

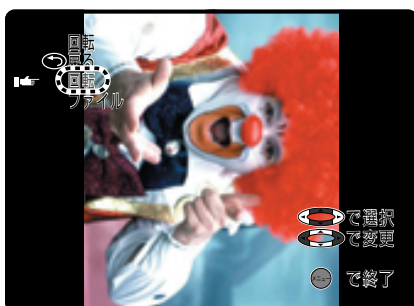
② △ ▽ **で「カード設定」を選び、** 決定 **を押す**

次ページへ

静止画再生の設定(つづき)

リモコン

3 [△][▽] で「回転」を選び、(決定) を押す

4 [◁] を押すごとに左に90度ずつ回転する
[▷] を押すごとに右に90度ずつ回転する

ファイルを切り換えるには

[△][▽] で「ファイル」を選び、[◁][▷] を押すと画像が切り換わる

[◁]……… 戻る
[▷]……… 進む

• ファイルは1回のみ変わります。

おしらせ

• スライドショーランダム再生時、ファイルはグレーで表示されて選択できません。また、回転処理中にファイルを実行することができません。
• インデックス再生時は、回転メニューを選択できません。

■テレビ音声やビデオなど外部機器からの音声を聞きながらカード再生が楽しめます。

■カード再生時の音声設定では、以下の項目の一つだけを選ぶことができます。

テレビ音声：
カード再生モードに切り換える前のテレビチャンネルの音声が出力されます。
二重音声やステレオ音声はテレビ画面で設定されている音声になります。

ビデオ1音声：
ビデオ1に接続している機器の音声が出力されます。

ビデオ2音声：
ビデオ2に接続している機器の音声が出力されます。

ビデオ3音声：
ビデオ3に接続している機器の音声が出力されます。

コンポーネント音声：
コンポーネント入力に接続している機器の音声が出力されます。

おしらせ
• メモリーカードに記録されている音声データーは再生されません。

リモコン

カードを再生しながらスピーカーで音声を聞く

1 メモリーカードを再生する（**115**ページ参照）

2 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で**「カード設定」**を選び、決定 を押す

3 △ ▽ で**「音声設定」**を選び、決定 を押す

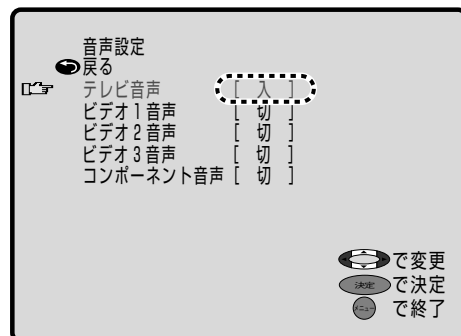
次ページへ

静止画再生の設定(つづき)

リモコン

4

① [△] [▽] で音声設定項目の一つだけを選び、(決定) を押す

② [◁] [▷] で **「入」** または **「切」** を選び、(決定) を押す

- 一つの音声モードを選択して「入」にすると、他の音声モードはすべて[切]になります。

■ カード再生モードのとき、リモコンの (音声切換) を押して設定を変更することもできます。

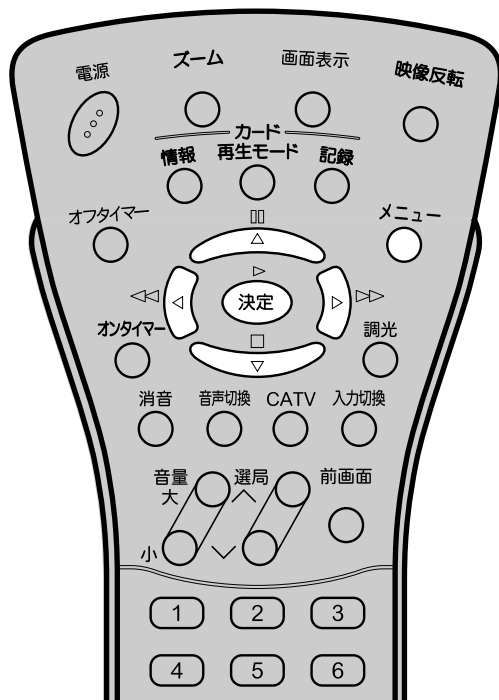
押すごとに次のように切り換わります。

音声なし ⟶ テレビ ⟶ ビデオ1
↑ ↓
コンポーネント ⟵ ビデオ3 ⟵ ビデオ2

カード再生
♪ビデオ1

ファイルの保護と消去(ファイル操作)

■ファイル操作について
記録されているデーターの消去や保護、初期化を行います。

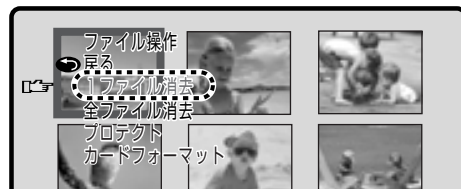
- 1ファイル消去(133ページ)
  選択したファイルのみ消去できます。
- 全ファイル消去(134ページ)
  動画のみすべて/静止画のみすべて/動画と静止画をすべて消去できます。
- プロテクト(136ページ)
  保存しておきたいファイルを指定して、過って消去したりできないように保護します。
- カードフォーマット(138ページ)
  カードにエラーが発生した場合にカードを初期化します。動画、静止画を含めたカード上の全ファイル(プロテクトファイルを含む)が消去されます。

リモコン

ファイルを1ファイルずつ選んで消去する

[例] 動画モードのとき

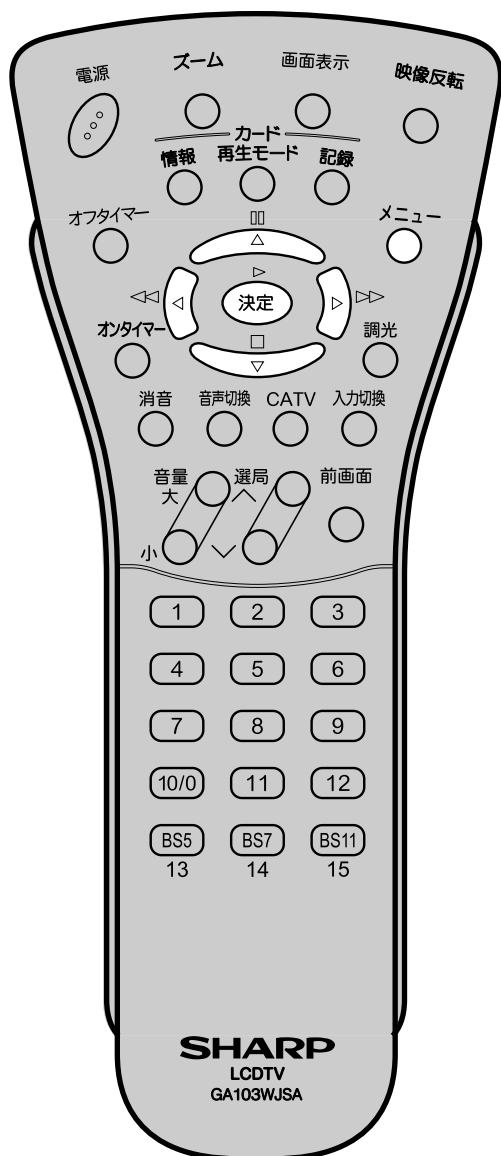
1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で**「カード設定」**を選び、
決定 を押す

2 △ ▽ で**「ファイル操作」**を選び、決定 を押す

3 △ ▽ で**「1ファイル消去」**を選び、決定 を押す

- 消去ファイル選択画面になります

次ページへ

ファイルの保護と消去(ファイル操作)(つづき)

リモコン

4 ① [▵][▿][◁][▷] で消去したいファイルを選び、[決定] を押す

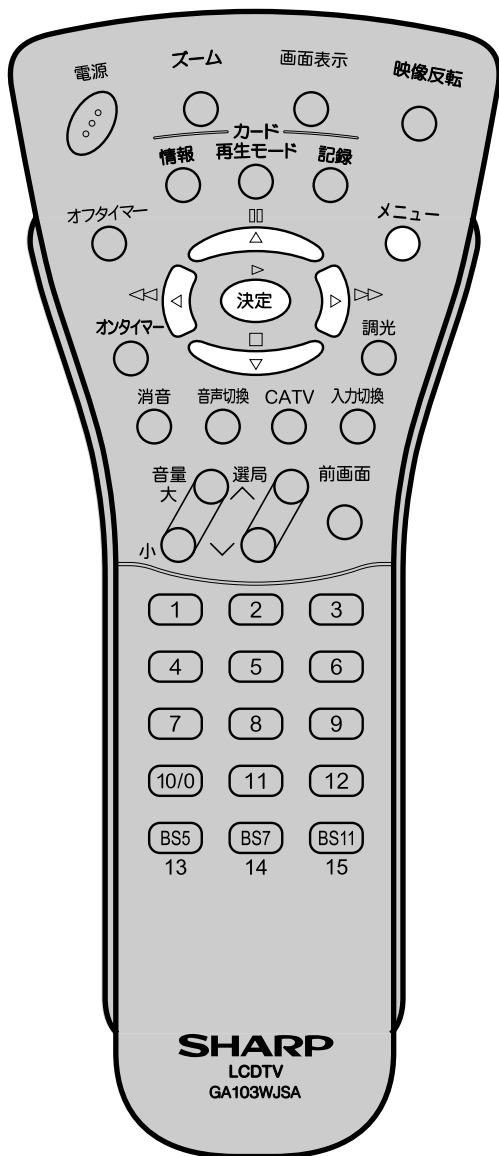
② [決定] を押すと、選択したファイルを消去する

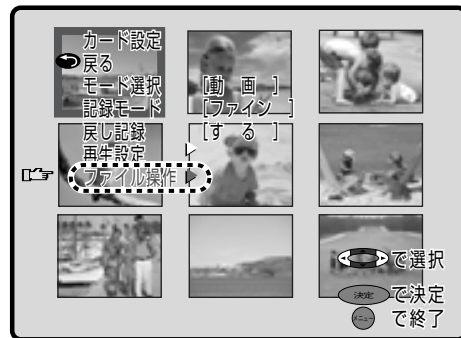
5 [メニュー] を押し、**インデックス画面**に戻る

全ファイル消去

1 ① [メニュー] を押し、**メニュー画面**を表示する

② [▵][▿] で「**カード設定**」を選び、[決定] を押す

次ページへ

リモコン

2 △ ▽ で「**ファイル操作**」を選び、(決定) を押す

3 △ ▽ で「**全ファイル消去**」を選び、(決定) を押す

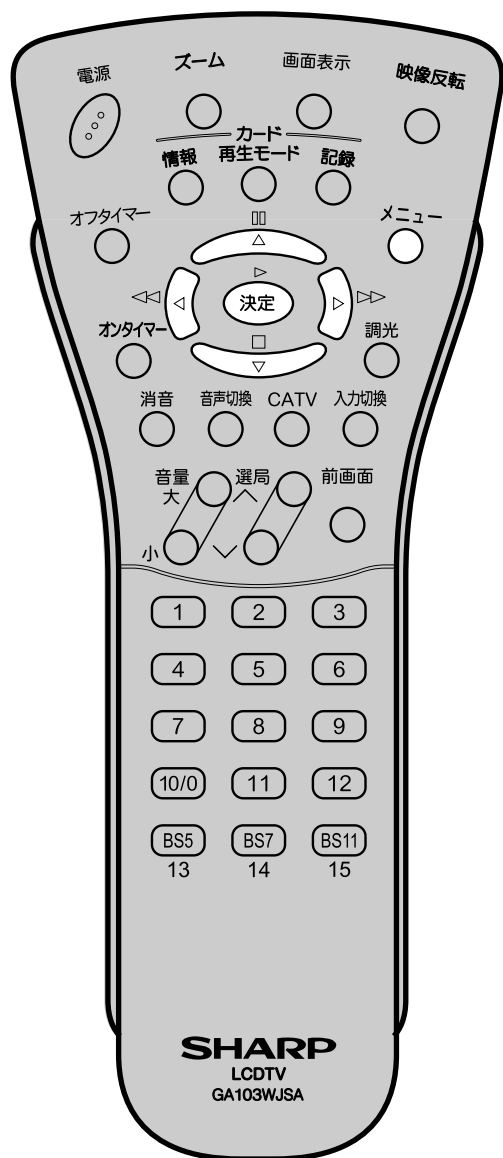
4 △ ▽ で「**静止画**」「**動画**」「**全てのファイル**」のいずれかを選び、(決定) を押す

5 (決定) を押すと、全ファイル消去を実行します

(メニュー) を押し、インデックス画面に戻ります

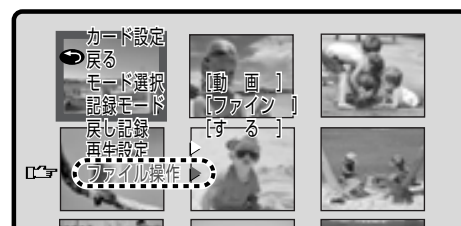
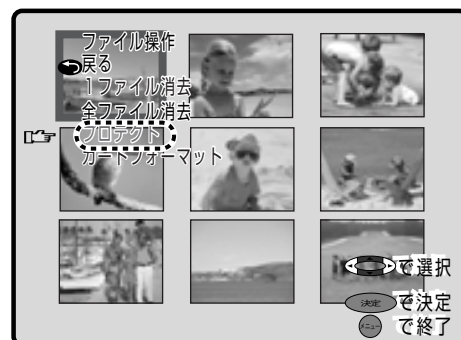
ファイルの保護と消去(ファイル操作)(つづき)

■**プロテクト**
保護しておきたいファイルを指定して、過って消去したりできないようにします。

リモコン

プロテクト(保護設定)

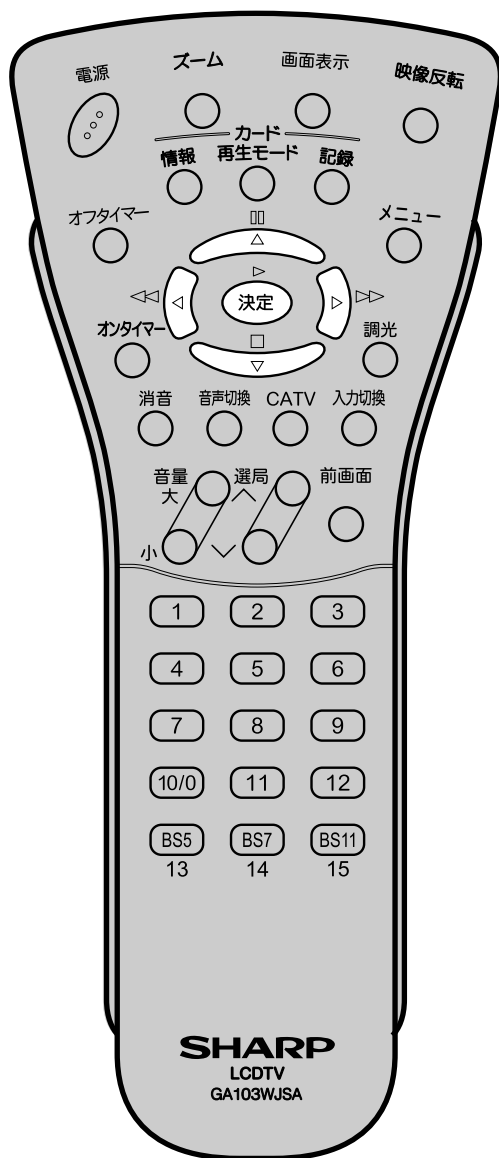
[例] 動画モードのとき

1 ① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
② △ ▽ で**「カード設定」**を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で**「ファイル操作」**を選び、決定 を押す

3 △ ▽ で**「プロテクト」**を選び、決定 を押す

• プロテクトファイル選択画面になります

次ページへ

リモコン

4 でプロテクトしたいファイルを選び、(決定) を押す

5 (決定) を押すと選択ファイルのプロテクトを実行し、画面上にプロテクトマークが表示され、プロテクトファイル選択画面に戻る

プロテクトの解除

でプロテクトを解除するファイル（カギマーク）を選び、(決定) を押す

(決定) を押すと選択ファイルのプロテクト解除を実行し、プロテクト画面に戻ります。

ファイルの保護と消去(ファイル操作)(つづき)

■カードフォーマット
カードにエラーが発生した場合にカードを初期化します。動画、静止画を含めたカード上の全ファイル(プロテクトファイルを含む)が消去されます。

リモコン

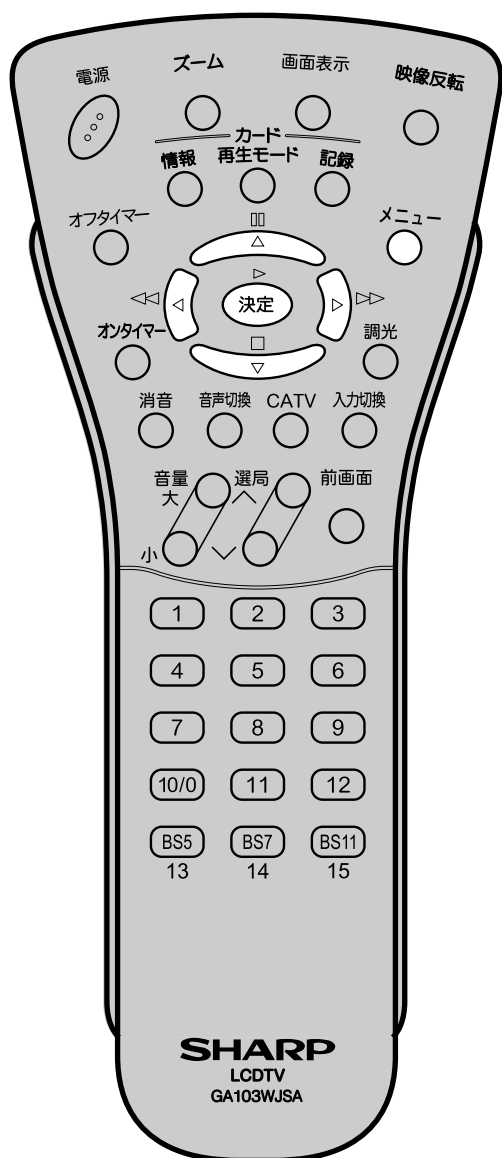
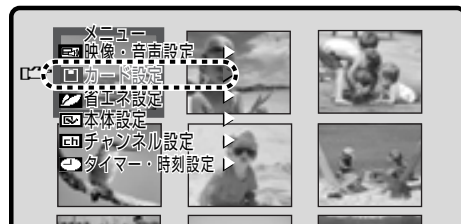
カードフォーマット(初期化)

1

① メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

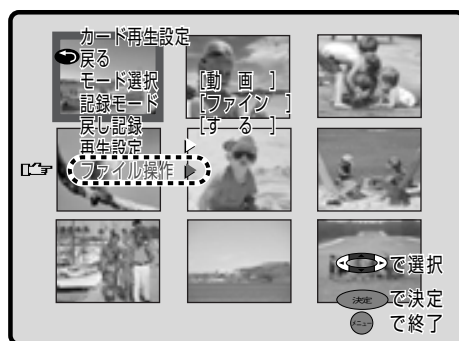
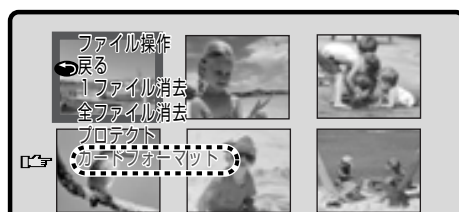
② ▲ ▼ で**「カード設定」**を選び、

決定 を押す

2

▲ ▼ で**「ファイル操作」**を選び、決定 を押す

3

▲ ▼ で**「カードフォーマット」**を選び、

決定 を押す

決定 を押すとカードフォーマットを実行します。

カードフォーマットを実行中に メニュー を押すと、フォーマット実行を中止してメニュー移行前の画面に戻ります。

その他のお知らせ

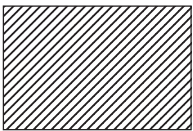
ご注意、アフターサービス、別売品など、知っていると便利な情報の説明ページです。

故障かな？と思ったら

■次のような場合は、故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度次のことをお調べください。なお、アフターサービスについては145ページをご覧ください。

テレビ側

こんなとき	ここをお確かめください	参照ページ
映像も音声も出ない	• ACコードがコンセントから抜けていませんか？ • 放送局以外の電波を受信していることが考えられます。 • 入力モードがテレビモード以外になっていませんか？ • リモコンで電源待機状態になっていませんか？ • 本体の電源ボタンは入っていますか？	20 57 18 18
映像が出ない ビデオ1映像が出ない	• 明るさは正しく調整されていますか？ • S映像入力端子にケーブルが差し込まれていませんか？	52 80
音声が出ない	• 音量調整が最小になっていませんか？ • 消音になっていませんか？ • ヘッドホンが差し込んだままになっていませんか？ • 「ビデオ3入力／モニター出力」が「出力／音声可変」に設定されていませんか？	18・67 18・67 67 83
映像も音声もノイズしか出ない	• アンテナケーブルが抜けていませんか？	22・23
映りが悪い	• アンテナケーブルが抜けていませんか？ • 電波状態が悪いことが考えられます。	22・23
色あいが悪い、色が薄い	• 色あい、色の濃さは正しく調整されていますか？	59・60
画面が暗い	• 調光設定が「暗い」になっていませんか？ • 明るさは正しく調整されていますか？	52 59・60
リモコンが動作しない	• リモコンの電池寿命が考えられます。 • 蛍光灯の強い光がリモコン受光部に当たっていませんか？	12

このようなときも故障ではありません

■テレビからときどき“ピシッ”と音がする
湿度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。

アンテナ側

こんなとき	ここをお確かめください
映像が不鮮明 映像がゆれる	● テレビの電波が弱い場合が考えられます。 ● 電波状態が悪い場合も考えられます。 ● アンテナの方向がズレていませんか？ ● 屋外アンテナのアンテナ線が外れていませんか？
映像が2重3重になる	● アンテナの方向がズレていませんか？ ● 山やビルからの反射電波の影響も考えられます。
画面にはん点が出る	● 自動車・電車・高圧線・ネオンなどからの妨害電波の影響が考えられます。
色じま模様が出たり色が消える	● 他の機器からの影響(妨害電波)を受けていませんか？ また、ラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナが近くにある場合や、携帯電話の使用等も考えられます。 ● 妨害電波を出していると考えられる他の機器から、なるべく離れた場所でお使いください。

BS放送関係

BS放送が映らない	● BSアンテナ電源が「切」になっていませんか。	24
映像の映りが悪い	● BSアンテナの向きがズレていませんか。 ● アンテナ線が外れかけていませんか。	26 23
リモコン操作で、BS放送のチャンネルや、テレビ／独立、主／副の切り換えができない	● BS固定が「する」に設定されていませんか。	83

お確かめの結果、なお異常があるときは、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口へご連絡ください。

メンテナンスについて

液晶カラーテレビ画面のお手入れのしかた

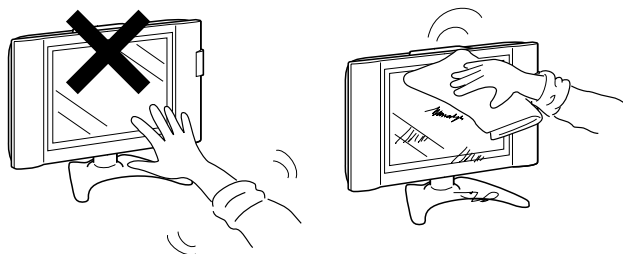
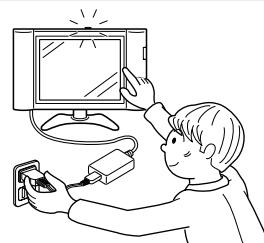
■液晶カラーテレビ画面をいつまでも美しく保つために、手あかや指紋をつけないようにしてください。

■画面に汚れがついた場合

1.市販のメガネ拭きやOA機器清掃用の乾いた手ざわりの柔らかい布またはティッシュペーパーなどで軽く拭き取ってください。

2.乾拭きで不足の場合、汚れを水で浮かせて水分を吸い取り、乾いた後、柔らかい乾いた布などで軽く拭き取ってください。

■画面にほこりがついた場合は、市販の柔らかい刷毛などでほこりを取ってください。

■画面の保護のため、ほこりのついた布や湿った布、または化学ぞうきんなどで拭き取らないでください。

■お手入れの際は、本体の電源ボタンを必ず切ってコンセントから電源プラグを抜いて行ってください。

蛍光管について

本機に使用している蛍光管には、寿命があります。

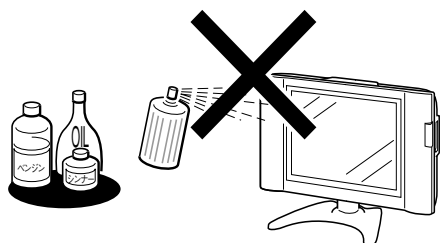
- 画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管ユニットに取り替えてください。
  寿命の目安…約60,000時間(調光が「標準」モードの場合)
- くわしくは、販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

ご使用初期において、蛍光管の特性上、画面にチラツキが出ることがあります。
この場合、本体の電源ボタンをいったん「切」にして、再度電源を入れ直して確認してください。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

- 汚れはネルなど柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

電源・電圧について

- 指定以外の電源は使わないでください。
  指定以外の電源を使用した場合は故障の原因となります。使用電源は、必ず専用品をお使いください。

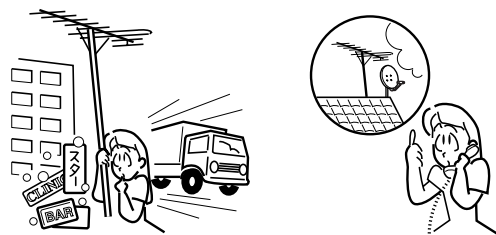
取扱い上でのご注意

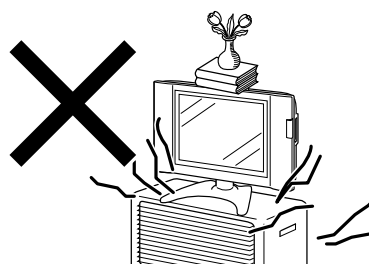
- 液晶パネルを強く押さえないように、また、落としたり強い衝撃をあたえないようにしてください。特に液晶パネルが割れることがあり危険です。振動の激しい所や不安定な所に置かないでください。また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。

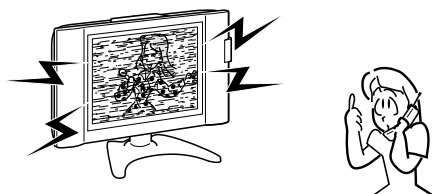
持ち運びのとき

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

アンテナについて

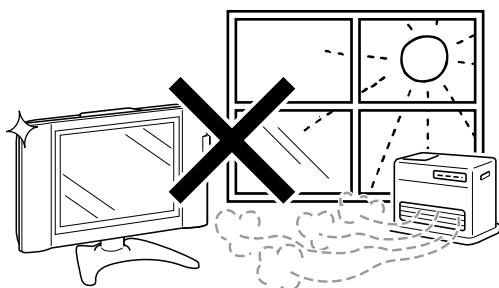
- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多い所や潮風にさらされる所では、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

設置について

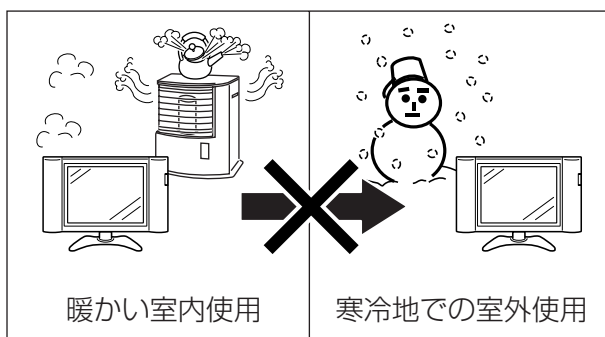
- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上には物を置かないでください。

電磁波妨害に注意してください

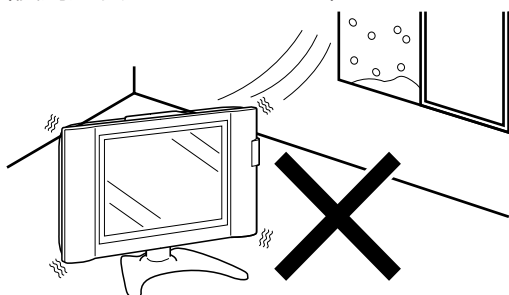
- 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

使用上のご注意(つづき)

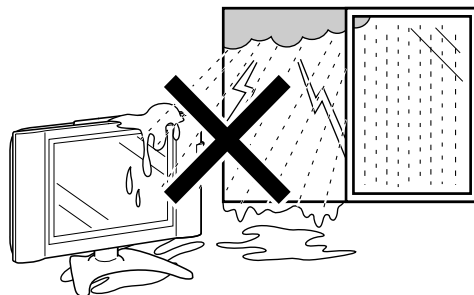
守っていただきたいこと

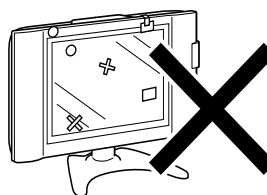
直射日光・熱気は避けてください

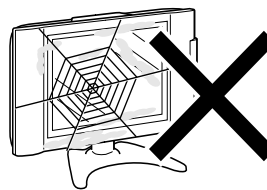
- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は画面の表示品位が低下する場合があります。

低温になる部屋(場所)でのご使用の場合

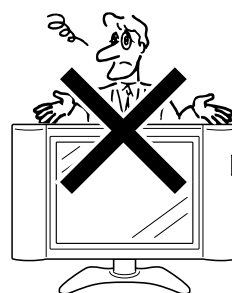
- ご使用になる部屋(場所)の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。(使用温度:0℃~+40℃)

雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使用できません

- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

保証とアフターサービス よくお読みください

保証書(別添)

- 保証書は、「お買いあげ日･販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みののち、大切に保管してください。

- **保証期間**
  お買いあげの日から1年間です。(消耗部品は除く)
  保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。(146ページ)

補修用性能部品の最低保有期間

- 液晶カラーテレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

- 「故障かな?と思ったら」(140ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　　名：液晶カラーテレビ
- 形　　　名：LC-13B3/LC-15B3/LC-20B3
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご　住　所(付近の目印もあわせてお知らせください)
- お　名　前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　―

保証期間中

修理にさいしましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

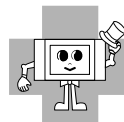
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！ (熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

このような症状はありませんか	●電源ボタンを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源ボタンを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源ボタンを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は …………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）**

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／PHSでのご利用は ……………	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○ FAXを送信される場合は ……………………	FAX	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

〔ただし、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京サービスセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚町4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪サービスセンター	06-6794-3983	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（02.10）

別売品について

■液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。

No	品名	機種名
1	壁掛け金具(20型用)	AN-110AG1
2	壁掛け金具(15型／13型用)	AN-120AG1
3	フロアースタンド	AN-110FS1
4	室内アンテナ	AT-300
5	アンテナ整合器	AN-300RF
6	アンテナ延長ケーブル	AN-C10RF
7	VTR接続コード※	AN-32AV
8	AVデジタルワイヤレス伝送システム	AN-SS700
9	AVワイヤレス伝送システム	AN-AV400

(2002年10月現在)

※コンポーネントビデオの音声入力には使えません。

• 本機に適合する別売品が、新しく追加発売になることがありますので、ご購入のさいには、最新のカタログで適合性や在庫の有無をご確認ください。

設置例と別売品のご案内

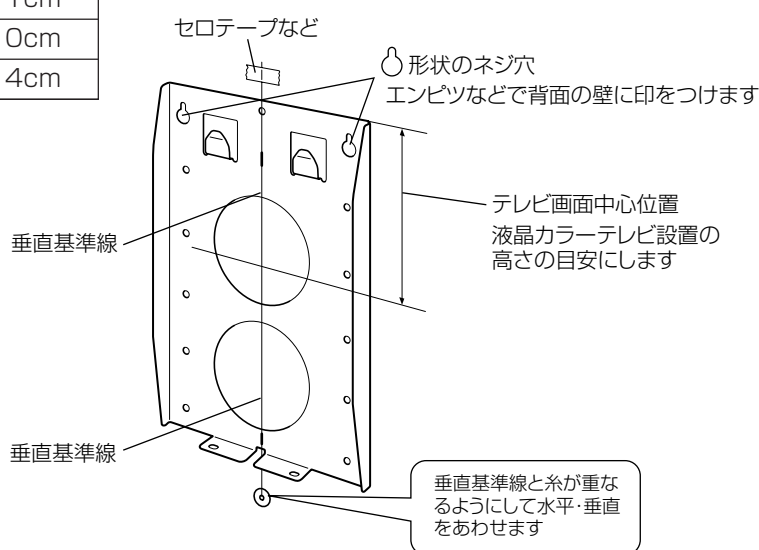
別売品の壁掛け金具で、本機を壁に取り付ける

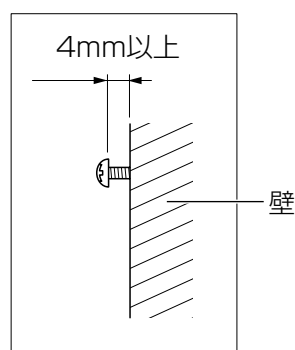
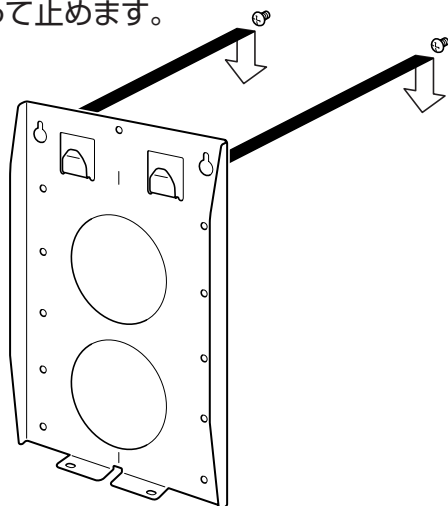
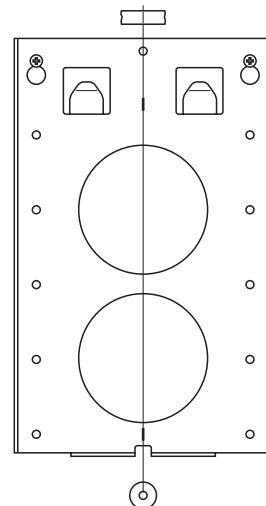
別売の壁掛け金具をご使用になると、液晶テレビを壁に取り付けて、ご覧いただけます。くわしくは、別売品の取扱説明書をご覧ください。

■壁用金具の取付け

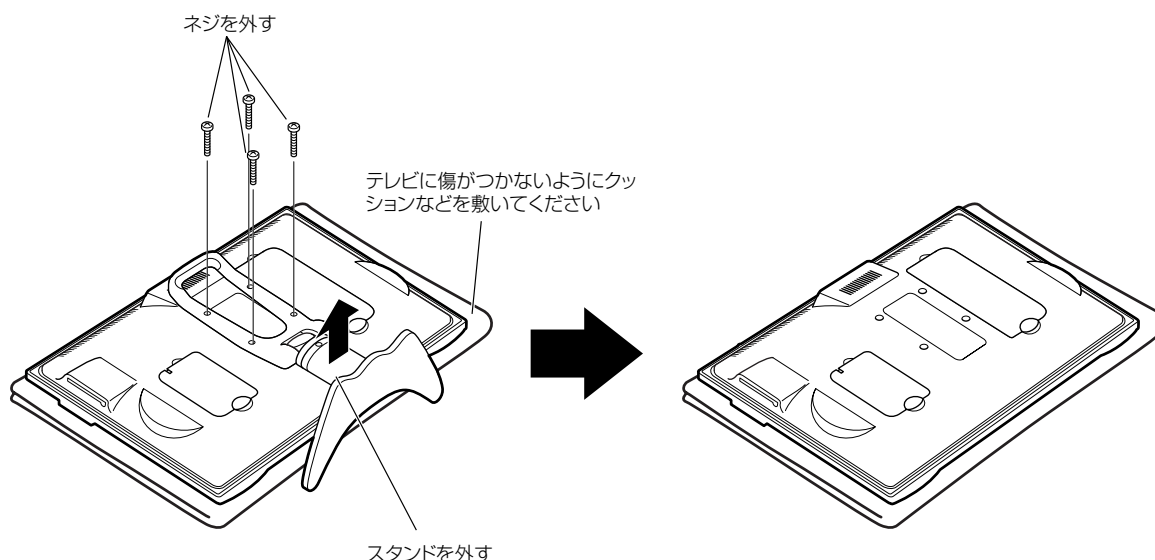
1 壁用金具を設置する場所を決める

糸に5円玉を吊したものを使って、壁用金具の垂直をあわせます。
2箇所のネジ穴の位置に、エンピツ等で印をつけます。

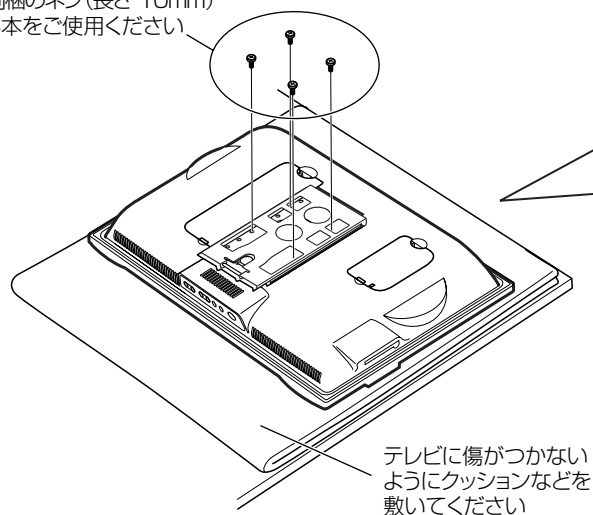
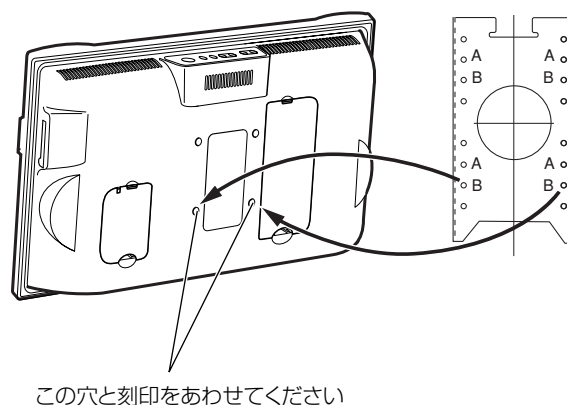
液晶テレビ	壁掛け金具	中心位置
LC-13B3	AN-120AG1	約11cm
LC-15B3	AN-120AG1	約10cm
LC-20B3	AN-110AG1	約14cm

2 ネジを仮止めする

いったん壁用金具を壁から離し、壁につけたネジ穴のマーク位置にネジ（2本）を仮止めします。このとき、ネジ頭は、壁用金具が掛けられるよう壁から4mm以上浮いた状態にします。取り付けたネジに壁用金具を掛け、左右に傾いていないか確認後しっかりとネジを締めます。残りのネジ穴にも市販のネジ（5～9本）を使って止めます。

1で使用したおもりを付けた糸を使って、垂直の確認をします。

■壁掛け金具ユニットの取付け

取り付けの前に、液晶カラーテレビの電源を切り、コンセントを抜いてください。

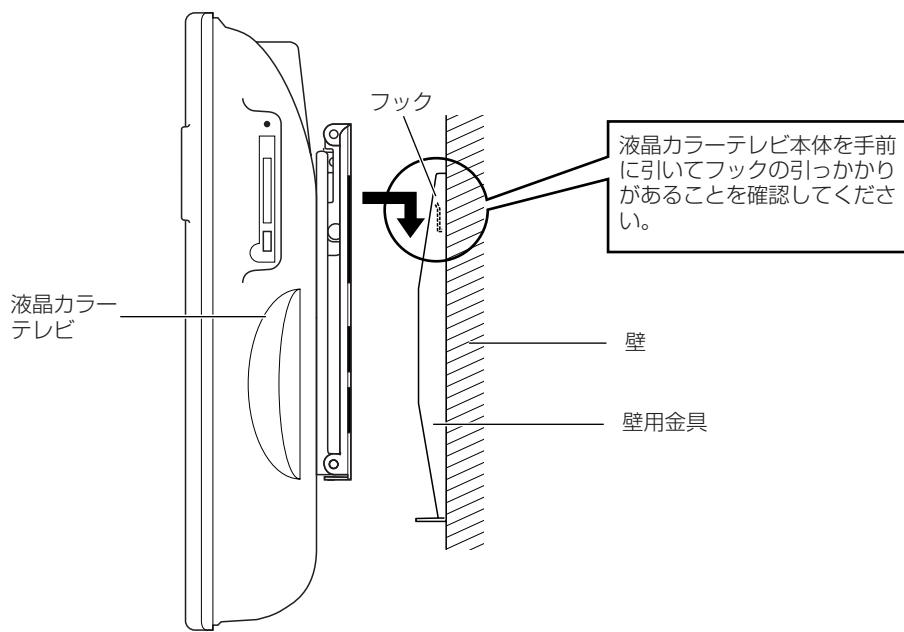
1 液晶カラーテレビに付属のスタンドを外す

2 壁掛け金具ユニットを液晶カラーテレビに取り付ける

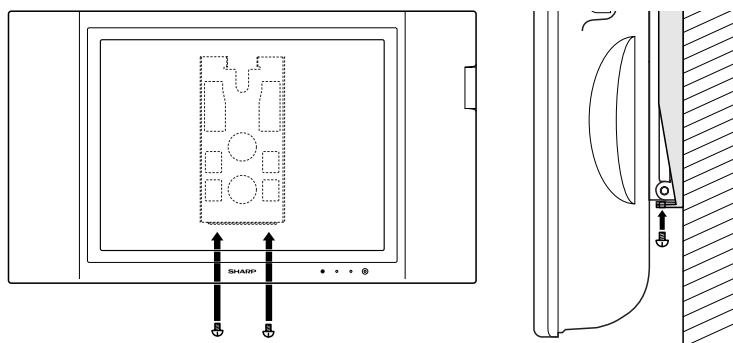
テーブルスタンドを外した部分に、壁掛け金具ユニットを取り付けます。
このとき支点金具は閉じた状態で取り付けてください。

液晶テレビ	壁掛け金具	刻印
LC−13B3	AN-120AG1	B
LC−15B3	AN-120AG1	
LC−20B3	AN-110AG1	

テレビが傷つかないようクッションなどを敷いてください。
機種により取り付け位置が異なります。機種名に該当する刻印をご確認のうえ、取り付けてくだい。
(指定以外に取り付けた場合は、角度調整ができないことがあります)

設置例と別売品のご案内(つづき)

■液晶カラーテレビを壁に取り付ける

1 液晶カラーテレビに取り付けた壁掛け金具ユニットを、壁用金具に取り付ける

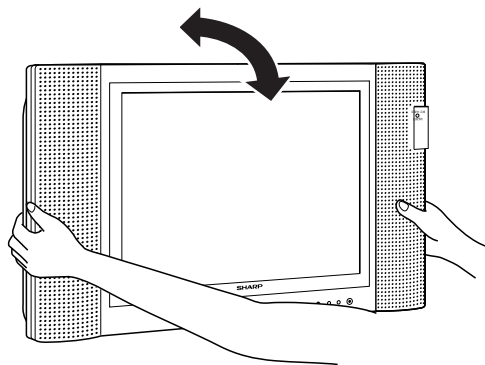
「壁用金具の取り付け」で取り付けた壁用金具のフック部分に壁掛け金具ユニットの角穴(⌂)を引っかけます。

2 壁掛け金具ユニットと壁用金具をネジで固定する（必ず実施してください）

下側から、ネジ（長さ6mm）2本で固定します。

ご注意

- 上記手順 **1** と **2** は必ず実施してください。手順 **1** のみでの設置は液晶カラーテレビの落下の可能性があり、大変危険です。

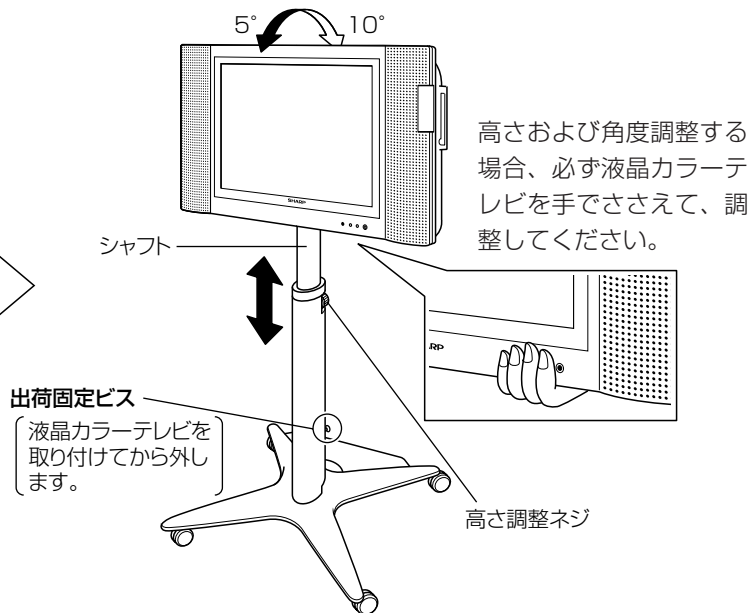
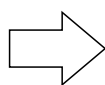
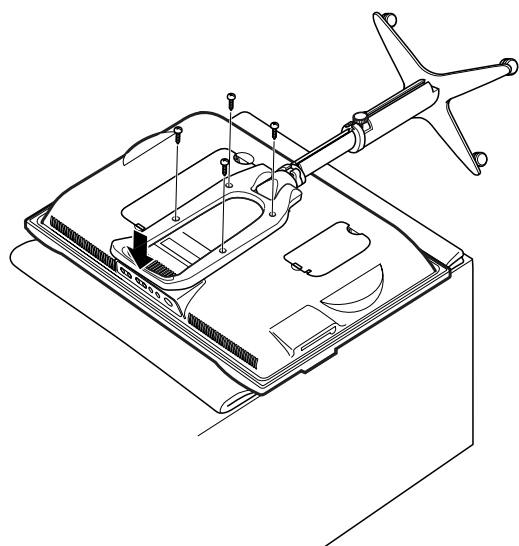
■角度調整をする場合

1 見たい角度にあわせる場合、図のように液晶カラーテレビを両手で持って、角度調整を行なう

液晶テレビ	角度範囲
LC－13B3	0～20°
LC－15B3	
LC－20B3	

- 液晶カラーテレビ本体裏面の金具に手を触れないようにしてください。角度調整時に金具が動きますので、手を挟むおそれがあり、けがの原因となります。

別売品のフロアースタンドに本機を取り付ける

本機に適合するフロアースタンドをお求めください。

機種名：AN-110FS1

付属のスタンドを外し、フロアースタンドを本体に取り付ける

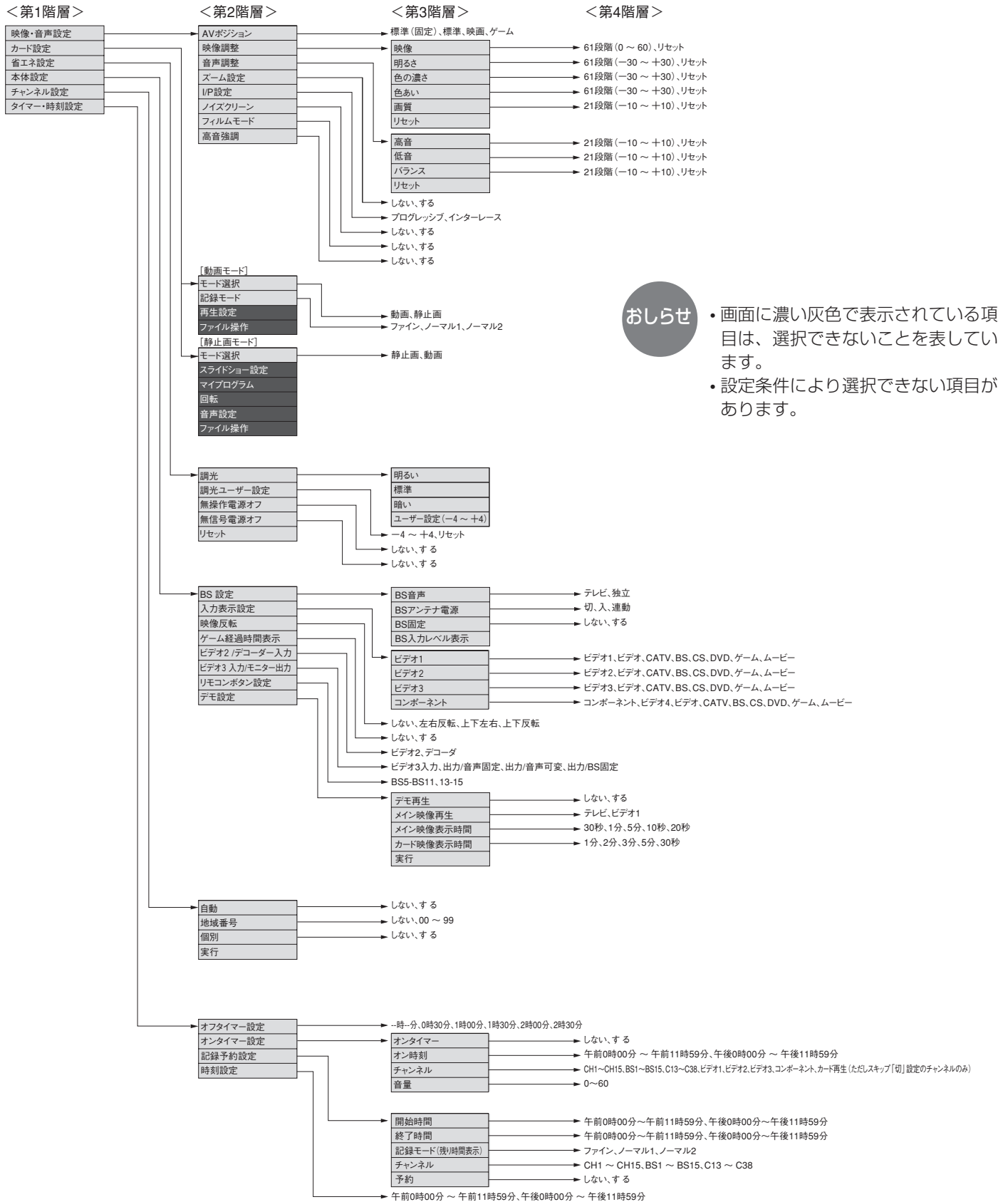
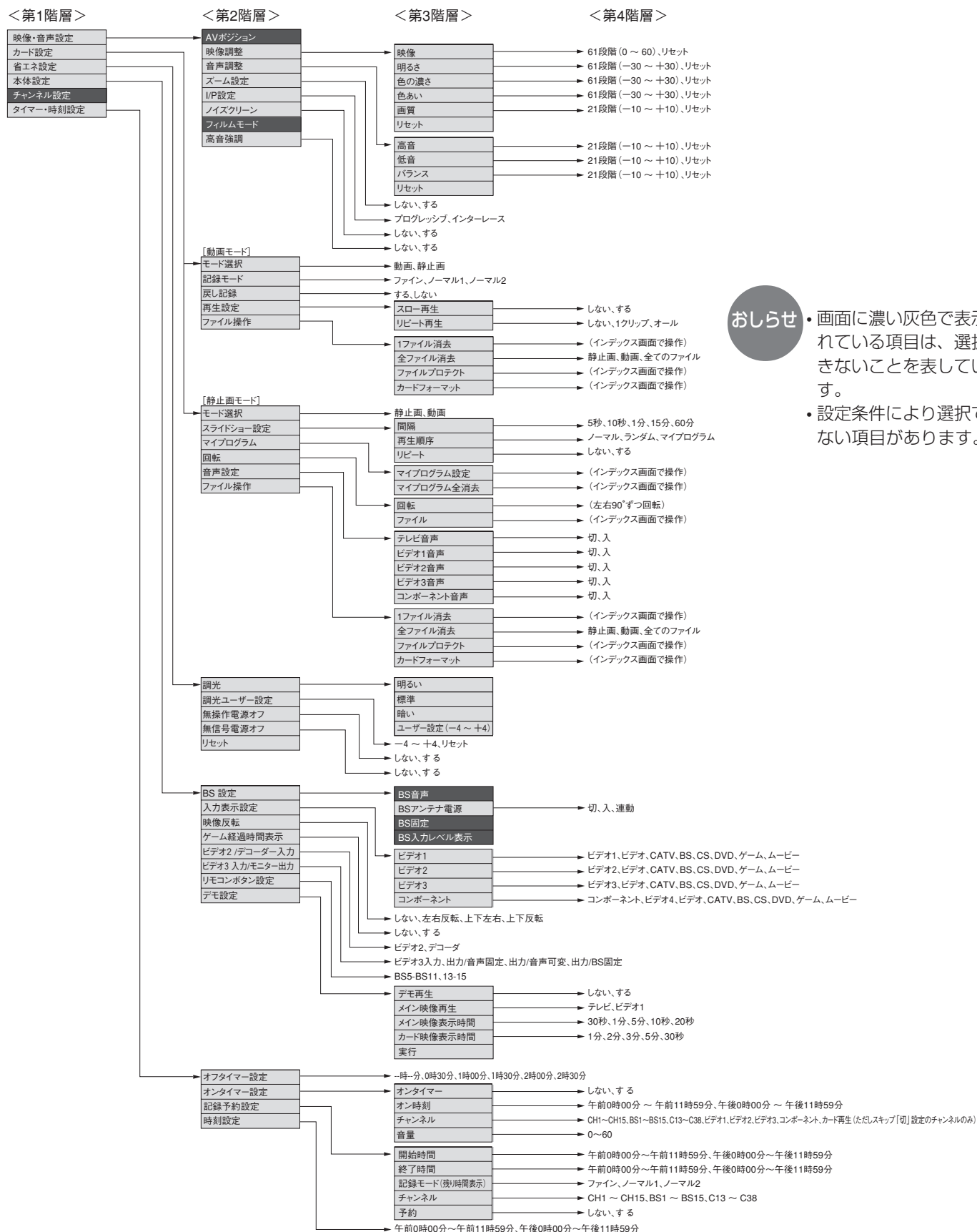
見やすい高さにフロアースタンドを調整する

くわしくは、別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

メニュー画面階層図

■この項目は、本機の設置調整をするときの手助けとしてご覧ください。

テレビメニュー階層図

おしらせ
- 画面に濃い灰色で表示されている項目は、選択できないことを表しています。
- 設定条件により選択できない項目があります。

カード再生モードメニュー階層図

おしらせ

- 画面に濃い灰色で表示されている項目は、選択できないことを表しています。
- 設定条件により選択できない項目があります。

用語解説

• よく使われるテレビ用語です。

■ 16：9

BSデジタルハイビジョン放送の画面横縦比です。従来の4：3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

■ BS（Broadcast Satellite）

放送衛星のことです。BS-4先発機から従来のBSアナログ放送が、BS-4後発機からBSデジタル放送が送られています。

■ BS デジタル放送

2000年12月から本格サービスが開始された新しい衛星放送で、従来のBS(アナログ)放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、高品位のデジタル音声放送(BSラジオ)、ニュース・スポーツ・番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行います。

■ CATV（ケーブルテレビ）

ケーブル(有線)テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。

■ CS デジタル放送

通信衛星を使用した放送のことです。多チャンネルの放送を高画質、高音質で楽しめます。

■ D 端子

BSデジタル放送の高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号(Y)と色差信号(C_B/P_B、C_R/P_R)を3本のケーブルで接続(コンポーネント接続)していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1～D5の規格があり(本機はD2に対応)、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

■ HDTV（High Definition Television）

1125iや750pなどのデジタルハイビジョンの高画質、高精細度テレビ放送のことです。

■ NTSC（National Television System Committee）

日本でも採用している現行のカラーテレビ放送方式の標準規格のことです。現在、日本、アメリカのほか、韓国、カナダ、メキシコなどで採用しています。この規格は、毎秒30フレーム(フィールド周波数60Hz)、走査線数525本のインターレース方式です。

■ S 映像

セパレート(S)映像信号に、画面比率4：3で上下に黒帯のあるワイド映像(レターボックス)や、もと16：9の映像を横方向に圧縮して4：3にした映像(スクイーズ)を自動判別する信号を加えた映像信号のことです。映画サイズの番組やビデオソフトを見るときは、自動的にレターボックスは「ズーム」に、スクイーズは「フル」になります。

■ SDTV（Standard Definition Television）

従来の走査線525本の標準精細度テレビ放送のことです。

■ インターレース（飛び越し走査）

NTSC方式のテレビやビデオの画像表示では、525本の走査線のうち、まず奇数番めの走査線(262.5本)を1/60秒で描きます(この1画面を1フィールドといいます)。次に偶数番めの走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。これで、あわせて走査線525本の1枚の完全な画像(フレーム)をつくっていく方式です。

■ 液晶パネル

液晶を封入したパネルの電極間に電気を流すと、映像として見えるように開発された表示素子です。環境に配慮した低消費電力で動作する利点があります。

■ コンポーネント接続

映像信号を輝度信号(Y)と色差信号(C_B/P_B、C_R/P_R)の三つのコンポーネント(構成部分)に分離して伝送する接続方法です。コンポーネント映像端子は三つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード(コンポーネントケーブル)を使用します。通常の映像端子による接続に比べ、色のキレが良く、チラツキのない画質が得られます。

■ コンポジット接続

通常の映像端子(ビデオ端子)を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は一つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像・音声端子の接続では、黄・白・赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

■ ハイビジョン放送

BSデジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上波テレビ放送が525本の走査線で表示していたのに対し、BSデジタルハイビジョン放送は1,125本の走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像です。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

■ プログレッシブ

テレビ画面に画像を表示する方式の一つ。順次読み取り方式の意味で高画質な映像を表示できます。
左上から1本目、2本目、3本目、と順に走査線を引いていく方式がプログレッシブ方式。
画像の左から右への水平走査と、上から下への垂直走査を順次に行う方式で、ノンインターレース方式ともいい、日本のテレビは従来インターレース方式です。最新モデルでは、プログレッシブ方式に対応したテレビも増えています。
従来のテレビは1秒間に30回画面を描き換えており、1画面は525本の横線で描かれていています。
この横線を走査線といいます。

■ ワイドクリアビジョン放送

地上放送の画面のワイド化と高画質化、および画面サイズの自動切換えを目的とした放送です。本機では画面サイズの自動切換え信号のみ使用しています。

カード再生モードのメッセージ一覧

メッセージ	内容と対処方法
アクセス中	• カードモードに移行中、静止画モードから動画モードへの切り換え中などのカード処理中に表示されます。 • そのままでお待ちください。
静止画ファイルがありません	• 静止画モードで静止画ファイルが1枚もないとき表示されます。
動画ファイルがありません	• 動画モードで動画ファイルが1枚もないとき表示されます。
カードに空き容量がありません	• カードに記録できる容量がありません。 • 新しいカードを用意するか、不要なファイルを消去してください。
PCカードが挿入されていません	• カードスロットにカードが挿入されていないか、アダプターにメモリーカードが装着されていません。 • いったん本機の電源を切ってカードを正しく装着してください。
カードをフォーマットしてください	• 本機で扱えないカードが装着されています。 • ファイル操作でフォーマットを実行してください。この場合、カードの内容はすべて消去されます。 • それでもエラーが出る場合は、そのカードは使用できません。
このファイルは再生できません	• 本機で扱えない形式のファイルか、またはファイルが壊れている可能性があります。

メッセージ	内容と対処方法
カードがプロテクトされていますので、記録できません。	• カードまたはファイルにプロテクトがかかっています。 • 必要であればカードまたはファイルのプロテクトを解除してください。
静止画モードではこの操作はできません	• 静止画モードではズーム機能は使えません。
記録中はこの操作はできません	• 記録中にチャンネル切り換え、メニューなど実行できない機能があります。
カードモード時は記録できません	• カードモード中は記録を実行できません。
記録できませんでした	• 記録中に何らかのカード側の要因で記録できなかったとき表示されます。 • カードを確認してください。
カードまたはファイルがプロテクトされています	• カード側または消そうとする画像ファイルにプロテクトが設定されています。 • 必要であればカード側または画像ファイルのプロテクトを解除してください。
外部入力時は記録できません	• ビデオ、コンポーネント入力時は記録することはできません。
カードエラー	• 本機のカードスロットに異常が生じている場合が考えられます。いったん本機の電源を切ってください。

用語索引

おもな仕様

<table>
<tr><td colspan="2">品名</td><td colspan="3">液晶カラーテレビ</td></tr>
<tr><td colspan="2">形名</td><td>LC-13B3</td><td>LC-15B3</td><td>LC-20B3</td></tr>
<tr><td rowspan="4">液晶パネル</td><td>画面サイズ</td><td>13V型
(約縦198.7mm×横265mm)</td><td>15V型
(約縦229.0mm×横305,3mm)</td><td>20V型
(約縦298.8mm×横401.3mm)</td></tr>
<tr><td>表示方式</td><td colspan="3">透過型ASV液晶</td></tr>
<tr><td>駆動方式</td><td colspan="3">TFTアクティブマトリックス方式</td></tr>
<tr><td>画素数</td><td colspan="3">921,600ドット（縦480×横640×3）</td></tr>
<tr><td colspan="2">使用光源</td><td colspan="3">内部光（蛍光管内蔵）</td></tr>
<tr><td colspan="2">受信チャンネル</td><td colspan="3">テレビVHF1～12チャンネル、UHF13～62チャンネル、CATV C13～C38チャンネル、BS1～15チャンネル</td></tr>
<tr><td colspan="2">スピーカー</td><td colspan="2">4cm×7cm（2個）</td><td>5cmφ（2個）</td></tr>
<tr><td colspan="2">音声出力</td><td colspan="2">4.2W（2.1W×2）</td><td>5W（2.5W×2）</td></tr>
<tr><td colspan="2">接続端子</td><td colspan="3">DC入力端子、VHF／UHFアンテナ入力端子、ヘッドホン出力端子、アンテナ(BS-IF)入力、
ビットストリーム／検波出力端子、
ビデオ入力3系統3端子（ビデオ3入力端子は、切換でモニター出力になります。）、
S映像入力1系統1端子、コンポーネントビデオ入力（D2映像）1系統1端子</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">使用電源</td><td colspan="3">AC100V・50/60Hz(付属ACアダプター使用時)</td></tr>
<tr><td colspan="2">DC12 V(付属ACアダプター使用時)</td><td>DC13 V(付属ACアダプター使用時)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">消費電力</td><td>地上波放送受信時</td><td>44W</td><td>47W</td><td>70W</td></tr>
<tr><td>BSアンテナ電源「入」(4W負荷時)</td><td>53W</td><td>55W</td><td>75W</td></tr>
<tr><td rowspan="2">待機電力</td><td>BS固定(切)時※</td><td>0.5W</td><td>0.5W</td><td>0.6W</td></tr>
<tr><td>BS固定(入)時※</td><td>5.5W</td><td>5.5W</td><td>7W</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外形寸法</td><td>テーブルスタンド除く</td><td>幅：459.0mm
奥行き：　62.4mm
高さ：276.4mm</td><td>幅：524.4mm
奥行き：　64.2mm
高さ：307.1mm</td><td>幅：669.0mm
奥行き：　74.4mm
高さ：369.0mm</td></tr>
<tr><td>テーブルスタンド含む</td><td>幅：459.0mm
奥行き：187.8mm
高さ：340.9mm</td><td>幅：524.4mm
奥行き：198.0mm
高さ：381.7mm</td><td>幅：669mm
奥行き：249.6mm
高さ：474.5mm</td></tr>
<tr><td colspan="2">本体質量</td><td>約4.7kg
(テーブルスタンド除く約4.0kg)</td><td>約5.5kg
(テーブルスタンド除く約4.7kg)</td><td>約8.6kg
(テーブルスタンド除く約7.3kg)</td></tr>
</table>

※BSアンテナ電源は「切」のとき

- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
- 仕様の一部を予告なく変更する場合がありますのであらかじめ、ご了承ください。

Quick Start Guide(クイックスタートガイド)

Part Names

■The number shown in ▰ is the page number where the part's function and/or use is explained.

Main Unit (Top View: Control section)

Volume up(大)/down(小)buttons 18
Channel up (∧)/down(∨) 18
Menu 16
Input select button 57
Main power on/off switch 18

小 音量 大
∨ 選局 ∧
メニュー
入力切換
電源
(押 入・切)

Main Unit (Front View)

LED indicator
When recording
:green light blinks.
When recording is programmed
:green light is lit.

PC card slot

Left speaker

SHARP

Stand

Right speaker

Remote sensor 12
Standby/on indicator (TV: green) 18
*(BS: orange)
(Standby: red)

受像-緑
BS動作-橙
待機-赤
オンタイマー
ヘッドホン

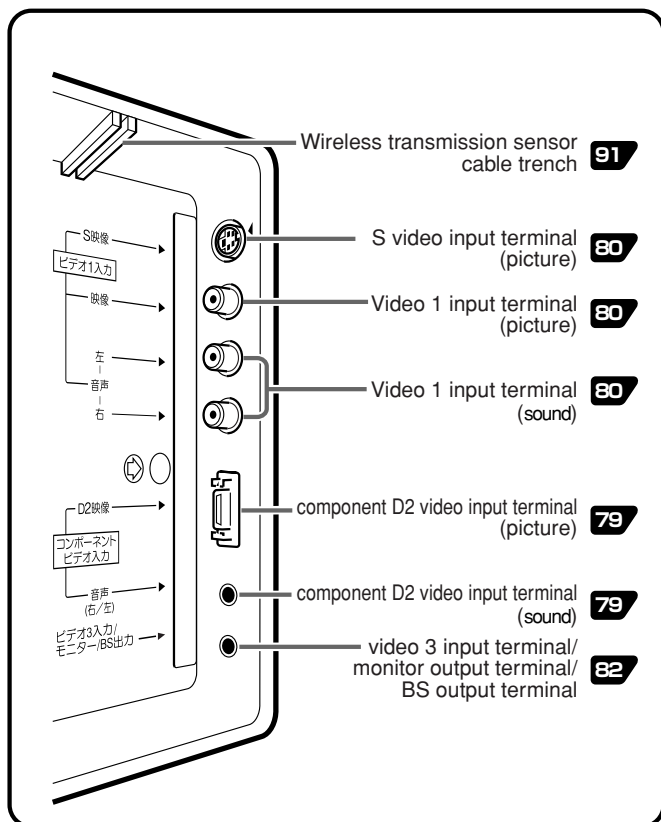
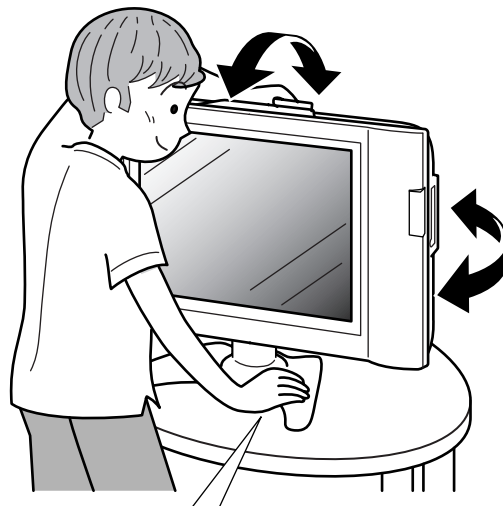
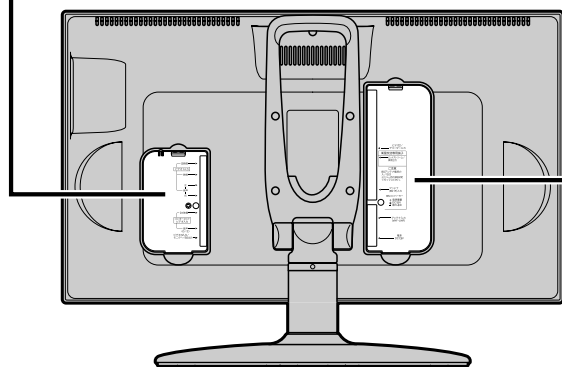
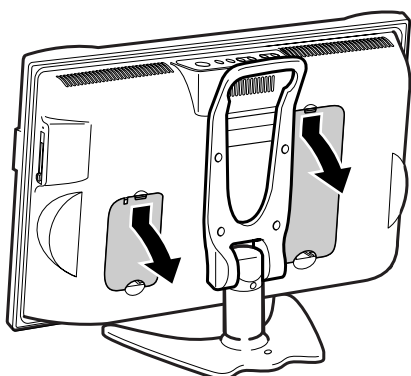
Headphones jack 67
On-timer indicator 18 50

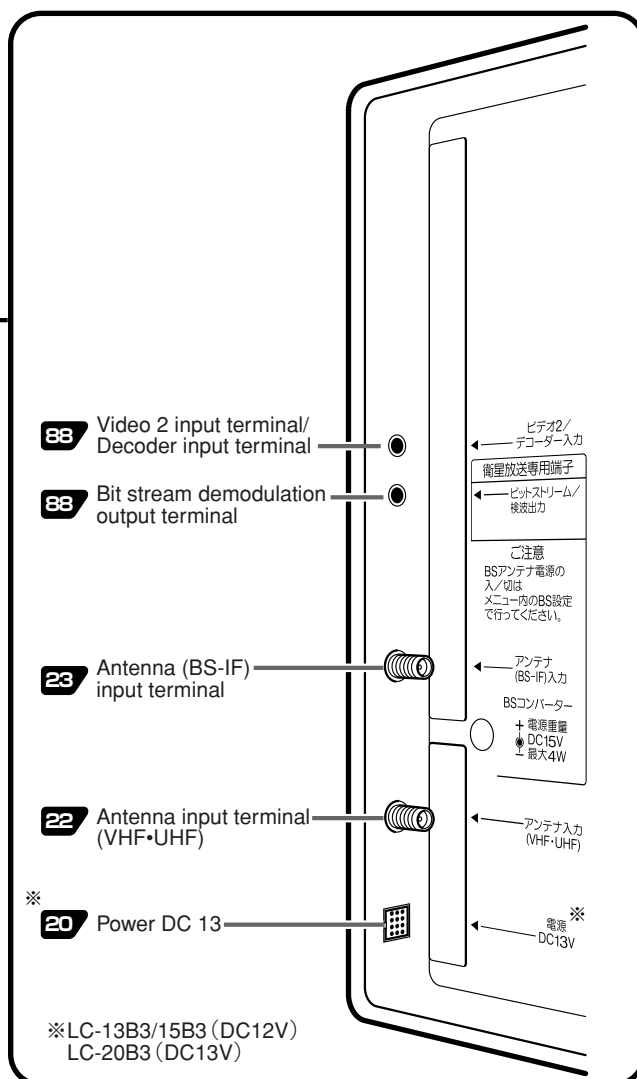
*While BS is functioning with TV set in the standby mode.

This quick start guide is based on LC-20B3. LC-13B3/LC-15B3/LC-20B3 are different in measurement, however, can be operated in the same way

- In this operation manual, most operations are explained based on the use of the remote control, not the main unit. While the menu screen is displayed, the channel up(∧)/down(∨) buttons on the main unit work the same way as the cursor up( ) and down( ) buttons on the remote control, and the volume up(大)/down(小) buttons on the main unit work the same way as the remote control's cursor left( ) and right( ) buttons and the Enter/Confirm( ) button.
- On timer function can be operated only by the use of menu button of the remote control.

Main Unit (Rear view)

■The number shown in ▰ is the page number where the part's function and/or use is explained.

●Adjusting the LCD panel angle

Firmly holding the foot of the stand down to a steady surface with one hand, grab the frame of the display section to tilt or rotate the panel with the other hand. The panel can be tilted up to 5° for ward, 10° backward, and rotated horizontally up to 25° clockwise and counter-clockwise.

●Opening the terminal covers

Press and hold the lock at the top of the cover downward, then pull the cover off the back of the main.

※LC-13B3/15B3（DC12V）
LC-20B3（DC13V）

Quick Start Guide(クイックスタートガイド)(つづき)

Basic Operations (Watch TV)

メニュー 入力切換 電源

Main power on/off switch

On-timer indicator
Standby/on indicator

❶ Turn on the main power.

(Press the main power on/off switch on the top side of the main unit.)

•When pressed on, the standby/on indicator will light green.
•You can turn TV on (The standby/on indicator will light green) and off (The standby/on indicator will light red.) by pressing the standby/on button on the remote control.

Press to run video and DVD.

•Press the button. (**See 57** page for the further details.)
•Video 3 will not appear on the screen when the setting of the video 3 is monitor output/BS fix.
•Video 2 will not appear on the screen when the video setting is decoder input.(**See 89** page for the further details.)

カード再生 → 1 → ビデオ1 → ビデオ2 → ビデオ3 → コンポーネント → カード再生

❷ Select a channel (Regular TV or BS channel).

•Use the channel selection button or the direct channel selection button to select a desired channel.
•The direct channel selection button corresponds to the channel selection numbers.

チャンネル表示 1

Use to select a CATV.

•<Ex.>Selecting channel 23
①Press the CATV button.
②Press the channel selection button to choose a desired channel.

CATV → 2 → 3

C – – ▶ C 2 – ▶ C 2 3

❸ Adjust the volume.

•The volume indicator will appear on the screen showing the volume level with numerals (maximum:60) and a bar.

6 0 ||||||||||||||||||||||||||||||||||||

❹ Press to temporarily turn off the sound.

•When pressed, the volume level becomes 0.
•Press again to return the volume level to the previous sound level.

電源 ズーム 画面表示 映像反転 カード 情報 再生モード 記録 オフタイマー メニュー 決定 オンタイマー 調光 消音 音声切換 CATV 入力切換 音量 大 小 画面 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10/0 11 12 BS5 13 BS7 14 BS11 15 SHARP LCDTV GA103WJSA

Note

CATV broadcast reception

•CATV broadcast can be received only in areas where CATV broadcasting services are available.
•To watch CATV channels, you need to subscribe to your local CATV station. To watch(and record) charged, scrambled programs, you need to connect a home terminal adapter to the TV set. For further details, consult with your local CATV service provider.
•CATV broadcast can be received only in areas where CATV broadcasting services are available.

The standby/on indicator

•When the setting of the main unit is "fixed for BS" or the BS antenna is "on", the standby/on indicator lights orange even after TV set is turned off. This orange light tells you that the BS tuner is operating. (**See 87** page for the further details.)

Basic Operations (Card mode)

● 製品についてのお問い合わせは・・			
お客様相談センター	東日本相談室	TEL **043 - 297 - 4649**	FAX **043 - 299 - 8280**
	西日本相談室	TEL **06 - 6621 - 4649**	FAX **06 - 6792 - 5993**
《受付時間》　月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）			

● 修理のご相談は・・	146ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。
● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番

TINS-A266WJZZ

02Ⓗ I/K②

★この取扱説明書は再生紙を使用しています。